

国史跡山王厩遺跡の研究 Ⅲ

土 器 編 1

(西区Ⅲ層・Ⅳ上層出土土器編)

2022 年

弘前大学人文社会科学部 北日本考古学研究センター

国史跡山王罎遺跡の研究 Ⅲ

土 器 編 1

(西区Ⅲ層・Ⅳ上層出土土器編)

2022 年

弘前大学人文社会科学部 北日本考古学研究センター



卷頭写真1 山王圀遺跡西区Ⅲ層出土土器



卷頭写真 2 山王圀遺跡西区Ⅳ上層出土土器

目 次

巻頭写真

目次

挿図・図・表・図版一覧

例言

凡例

第1章 研究の経緯と方法

第1節 研究の経緯	1
第2節 整理・分析の方法	2

第2章 土器の観察項目

第3章 西区Ⅲ層出土土器

第1節 層位と土器の出土状況	12
第2節 型式学的検討	12

第4章 西区Ⅳ上層出土土器

第1節 層位と土器の出土状況	21
第2節 型式学的検討	21

第5章 土器の胎土と付着物

第1節 土器の胎土	29
第2節 土器に付着したスス・コゲ	29
第3節 赤彩土器	29
第4節 漆容器転用土器	31

第6章 まとめ

山王罎遺跡西区Ⅲ層出土土器実測図(図1～18)	38
山王罎遺跡西区Ⅲ層出土土器拓影(図19～37)	56
山王罎遺跡西区Ⅳ上層出土土器実測図(図38～51)	75
山王罎遺跡西区Ⅳ上層出土土器拓影(図52～63)	89
山王罎遺跡西区Ⅲ層出土土器観察表(表1)	102
山王罎遺跡西区Ⅳ上層出土土器観察表(表2)	122
山王罎遺跡西区Ⅲ層出土土器写真(図版1～39)	145
山王罎遺跡西区Ⅳ上層出土土器写真(図版40～60)	186

挿図・図・表・図版一覧

挿図 1	実測図の照合例	図 26	山王罎遺跡西区Ⅲ層出土土器拓影 (8) Ⅲ c 層
挿図 2	山王罎遺跡西区Ⅲ層出土土器の器種類と部位名称	図 27	山王罎遺跡西区Ⅲ層出土土器拓影 (9) Ⅲ c 層
挿図 3	山王罎遺跡西区Ⅳ上層出土土器の器種類と部位名称	図 28	山王罎遺跡西区Ⅲ層出土土器拓影 (10) Ⅲ c 層
挿図 4	口縁部断面形態分類	図 29	山王罎遺跡西区Ⅲ層出土土器拓影 (11) Ⅲ c 層
挿図 5	山王罎遺跡西区Ⅲ層出土土器の器種組成比率	図 30	山王罎遺跡西区Ⅲ層出土土器拓影 (12) Ⅲ c 層
挿図 6	山王罎遺跡西区Ⅲ層出土土器の細別器種分類	図 31	山王罎遺跡西区Ⅲ層出土土器拓影 (13) Ⅲ c 層
挿図 7	山王罎遺跡西区Ⅲ層出土土器の文様モチーフ (1)	図 32	山王罎遺跡西区Ⅲ層出土土器拓影 (14) Ⅲ l 層
挿図 8	山王罎遺跡西区Ⅲ層出土土器の文様モチーフ (2)	図 33	山王罎遺跡西区Ⅲ層出土土器拓影 (15) Ⅲ l 層
挿図 9	山王罎遺跡西区Ⅲ層出土土器の比率	図 34	山王罎遺跡西区Ⅲ層出土土器拓影 (16) Ⅲ l 層・Ⅲ m 層
挿図 10	山王罎遺跡西区Ⅲ層出土土器の比率	図 35	山王罎遺跡西区Ⅲ層出土土器拓影 (17) Ⅲ 層
挿図 11	山王罎遺跡西区Ⅲ層出土土器の比率	図 36	山王罎遺跡西区Ⅲ層出土土器拓影 (18) Ⅲ 層
挿図 12	山王罎遺跡西区Ⅲ層出土土器の比率	図 37	山王罎遺跡西区Ⅲ層出土土器拓影 (19) Ⅲ 層
挿図 13	山王罎遺跡西区Ⅲ層出土土器の比率	図 38	山王罎遺跡西区Ⅳ上層出土土器 (1) Ⅳ a 層
挿図 14	山王罎遺跡西区Ⅲ層出土土器の比率	図 39	山王罎遺跡西区Ⅳ上層出土土器 (2) Ⅳ a 層
挿図 15	山王罎遺跡西区Ⅲ層出土土器の比率	図 40	山王罎遺跡西区Ⅳ上層出土土器 (3) Ⅳ a 層
挿図 16	山王罎遺跡西区Ⅳ上層出土土器の器種組成比率	図 41	山王罎遺跡西区Ⅳ上層出土土器 (4) Ⅳ a 層
挿図 17	山王罎遺跡西区Ⅲ層出土土器の細別器種分類	図 42	山王罎遺跡西区Ⅳ上層出土土器 (5) Ⅳ a 層・Ⅳ j 層・Ⅳ 炉跡層
挿図 18	山王罎遺跡西区Ⅳ上層出土土器の文様モチーフ	図 43	山王罎遺跡西区Ⅳ上層出土土器 (6) Ⅳ b 層・Ⅳ k 層
挿図 19	山王罎遺跡西区Ⅳ上層出土土器の比率	図 44	山王罎遺跡西区Ⅳ上層出土土器 (7) Ⅳ k 層
挿図 20	山王罎遺跡西区Ⅳ上層出土土器の比率	図 45	山王罎遺跡西区Ⅳ上層出土土器 (8) Ⅳ k 層
挿図 21	山王罎遺跡西区Ⅳ上層出土土器の比率	図 46	山王罎遺跡西区Ⅳ上層出土土器 (9) Ⅳ k 層
挿図 22	山王罎遺跡西区Ⅳ上層出土土器の比率	図 47	山王罎遺跡西区Ⅳ上層出土土器 (10) Ⅳ k 層
挿図 23	山王罎遺跡西区Ⅳ上層出土土器の比率	図 48	山王罎遺跡西区Ⅳ上層出土土器 (11) Ⅳ k 層
挿図 24	胎土中の海綿骨針の含有率	図 49	山王罎遺跡西区Ⅳ上層出土土器 (12) Ⅳ k 層
挿図 25	胎土中の金雲母の含有率	図 50	山王罎遺跡西区Ⅳ上層出土土器 (13) Ⅳ k 層
挿図 26	炭化物の付着率	図 51	山王罎遺跡西区Ⅳ上層出土土器 (14) Ⅳ a~Ⅳ k 層
挿図 27	赤色顔料の付着率	図 52	山王罎遺跡西区Ⅳ上層出土土器拓影 (1) Ⅳ a 層
挿図 28	赤彩された主な土器	図 53	山王罎遺跡西区Ⅳ上層出土土器拓影 (2) Ⅳ a 層
挿図 29	山王Ⅲ層式の器種組成	図 54	山王罎遺跡西区Ⅳ上層出土土器拓影 (3) Ⅳ a 層・Ⅳ j 層・Ⅳ k 層上面 1 号炉・Ⅳ k 層上面 2 号炉
挿図 30	山王Ⅳ上層式の器種組成	図 55	山王罎遺跡西区Ⅳ上層出土土器拓影 (4) Ⅳ b 層
挿図 31	山王罎遺跡西区Ⅲ層・Ⅳ上層出土土器の器種組成比率の変遷	図 56	山王罎遺跡西区Ⅳ上層出土土器拓影 (5) Ⅳ k 層
図 1	山王罎遺跡西区Ⅲ層出土土器 (1) Ⅲ k 層	図 57	山王罎遺跡西区Ⅳ上層出土土器拓影 (6) Ⅳ k 層
図 2	山王罎遺跡西区Ⅲ層出土土器 (2) Ⅲ a 層	図 58	山王罎遺跡西区Ⅳ上層出土土器拓影 (7) Ⅳ k 層
図 3	山王罎遺跡西区Ⅲ層出土土器 (3) Ⅲ a 層	図 59	山王罎遺跡西区Ⅳ上層出土土器拓影 (8) Ⅳ k 層
図 4	山王罎遺跡西区Ⅲ層出土土器 (4) Ⅲ b 層・Ⅲ c 層	図 60	山王罎遺跡西区Ⅳ上層出土土器拓影 (9) Ⅳ k 層
図 5	山王罎遺跡西区Ⅲ層出土土器 (5) Ⅲ c 層	図 61	山王罎遺跡西区Ⅳ上層出土土器拓影 (10) Ⅳ k 層
図 6	山王罎遺跡西区Ⅲ層出土土器 (6) Ⅲ c 層	図 62	山王罎遺跡西区Ⅳ上層出土土器拓影 (11) Ⅳ k 層
図 7	山王罎遺跡西区Ⅲ層出土土器 (7) Ⅲ c 層	図 63	山王罎遺跡西区Ⅳ上層出土土器拓影 (12) Ⅳ k 層・Ⅳ l 層上面 p 区石囲炉
図 8	山王罎遺跡西区Ⅲ層出土土器 (8) Ⅲ c 層	表 1	山王罎遺跡西区Ⅲ層出土土器観察表
図 9	山王罎遺跡西区Ⅲ層出土土器 (9) Ⅲ c 層	表 2	山王罎遺跡西区Ⅳ上層出土土器観察表
図 10	山王罎遺跡西区Ⅲ層出土土器 (10) Ⅲ c 層	図版 1	山王罎遺跡西区Ⅲ層出土土器写真 (1) Ⅲ k 層
図 11	山王罎遺跡西区Ⅲ層出土土器 (11) Ⅲ c 層	図版 2	山王罎遺跡西区Ⅲ層出土土器写真 (2) Ⅲ a 層
図 12	山王罎遺跡西区Ⅲ層出土土器 (12) Ⅲ l 層	図版 3	山王罎遺跡西区Ⅲ層出土土器写真 (3) Ⅲ a 層
図 13	山王罎遺跡西区Ⅲ層出土土器 (13) Ⅲ l 層	図版 4	山王罎遺跡西区Ⅲ層出土土器写真 (4) Ⅲ b 層・Ⅲ c 層
図 14	山王罎遺跡西区Ⅲ層出土土器 (14) Ⅲ l 層	図版 5	山王罎遺跡西区Ⅲ層出土土器写真 (5) Ⅲ c 層
図 15	山王罎遺跡西区Ⅲ層出土土器 (15) Ⅲ l 層	図版 6	山王罎遺跡西区Ⅲ層出土土器写真 (6) Ⅲ c 層
図 16	山王罎遺跡西区Ⅲ層出土土器 (16) Ⅲ m 層	図版 7	山王罎遺跡西区Ⅲ層出土土器写真 (7) Ⅲ c 層
図 17	山王罎遺跡西区Ⅲ層出土土器 (17) Ⅲ 層	図版 8	山王罎遺跡西区Ⅲ層出土土器写真 (8) Ⅲ c 層
図 18	山王罎遺跡西区Ⅲ層出土土器 (18) Ⅲ 層	図版 9	山王罎遺跡西区Ⅲ層出土土器写真 (9) Ⅲ c 層
図 19	山王罎遺跡西区Ⅲ層出土土器拓影 (1) Ⅲ k 層	図版 10	山王罎遺跡西区Ⅲ層出土土器写真 (10) Ⅲ c 層
図 20	山王罎遺跡西区Ⅲ層出土土器拓影 (2) Ⅲ k 層	図版 11	山王罎遺跡西区Ⅲ層出土土器写真 (11) Ⅲ c 層
図 21	山王罎遺跡西区Ⅲ層出土土器拓影 (3) Ⅲ k 層・Ⅲ a 層	図版 12	山王罎遺跡西区Ⅲ層出土土器写真 (12) Ⅲ c 層
図 22	山王罎遺跡西区Ⅲ層出土土器拓影 (4) Ⅲ a 層・Ⅲ b 層		
図 23	山王罎遺跡西区Ⅲ層出土土器拓影 (5) Ⅲ b 層・Ⅲ c 層		
図 24	山王罎遺跡西区Ⅲ層出土土器拓影 (6) Ⅲ c 層		
図 25	山王罎遺跡西区Ⅲ層出土土器拓影 (7) Ⅲ c 層		

图版 13 山王圪遺跡西区Ⅲ層出土土器写真 (13) Ⅲ l 層
图版 14 山王圪遺跡西区Ⅲ層出土土器写真 (14) Ⅲ l 層
图版 15 山王圪遺跡西区Ⅲ層出土土器写真 (15) Ⅲ l 層
图版 16 山王圪遺跡西区Ⅲ層出土土器写真 (16) Ⅲ l 層
图版 17 山王圪遺跡西区Ⅲ層出土土器写真 (17) Ⅲ l 層・Ⅲ m 層
图版 18 山王圪遺跡西区Ⅲ層出土土器写真 (18) Ⅲ m 層
图版 19 山王圪遺跡西区Ⅲ層出土土器写真 (19) Ⅲ 層
图版 20 山王圪遺跡西区Ⅲ層出土土器写真 (20) Ⅲ 層
图版 21 山王圪遺跡西区Ⅲ層出土土器写真 (21) Ⅲ k 層
图版 22 山王圪遺跡西区Ⅲ層出土土器写真 (22) Ⅲ k 層
图版 23 山王圪遺跡西区Ⅲ層出土土器写真 (23) Ⅲ k 層・Ⅲ a 層
图版 24 山王圪遺跡西区Ⅲ層出土土器写真 (24) Ⅲ a 層・Ⅲ b 層
图版 25 山王圪遺跡西区Ⅲ層出土土器写真 (25) Ⅲ b 層・Ⅲ c 層
图版 26 山王圪遺跡西区Ⅲ層出土土器写真 (26) Ⅲ c 層
图版 27 山王圪遺跡西区Ⅲ層出土土器写真 (27) Ⅲ c 層
图版 28 山王圪遺跡西区Ⅲ層出土土器写真 (28) Ⅲ c 層
图版 29 山王圪遺跡西区Ⅲ層出土土器写真 (29) Ⅲ c 層
图版 30 山王圪遺跡西区Ⅲ層出土土器写真 (30) Ⅲ c 層
图版 31 山王圪遺跡西区Ⅲ層出土土器写真 (31) Ⅲ c 層
图版 32 山王圪遺跡西区Ⅲ層出土土器写真 (32) Ⅲ c 層
图版 33 山王圪遺跡西区Ⅲ層出土土器写真 (33) Ⅲ c 層
图版 34 山王圪遺跡西区Ⅲ層出土土器写真 (34) Ⅲ l 層
图版 35 山王圪遺跡西区Ⅲ層出土土器写真 (35) Ⅲ l 層
图版 36 山王圪遺跡西区Ⅲ層出土土器写真 (36) Ⅲ l 層・Ⅲ m 層
图版 37 山王圪遺跡西区Ⅲ層出土土器写真 (37) Ⅲ 層
图版 38 山王圪遺跡西区Ⅲ層出土土器写真 (38) Ⅲ 層

图版 39 山王圪遺跡西区Ⅲ層出土土器写真 (39) Ⅲ 層
图版 40 山王圪遺跡西区Ⅳ上層出土土器写真 (1) Ⅳ a 層
图版 41 山王圪遺跡西区Ⅳ上層出土土器写真 (2) Ⅳ a 層
图版 42 山王圪遺跡西区Ⅳ上層出土土器写真 (3) Ⅳ a 層・Ⅳ j 層・Ⅳ 炉跡層
图版 43 山王圪遺跡西区Ⅳ上層出土土器写真 (4) Ⅳ b 層・Ⅳ k 層
图版 44 山王圪遺跡西区Ⅳ上層出土土器写真 (5) Ⅳ k 層
图版 45 山王圪遺跡西区Ⅳ上層出土土器写真 (6) Ⅳ k 層
图版 46 山王圪遺跡西区Ⅳ上層出土土器写真 (7) Ⅳ k 層
图版 47 山王圪遺跡西区Ⅳ上層出土土器写真 (8) Ⅳ k 層
图版 48 山王圪遺跡西区Ⅳ上層出土土器写真 (9) Ⅳ k 層・Ⅳ a 層~Ⅳ k 層
图版 49 山王圪遺跡西区Ⅳ上層出土土器写真 (10) Ⅳ a 層
图版 50 山王圪遺跡西区Ⅳ上層出土土器写真 (11) Ⅳ a 層
图版 51 山王圪遺跡西区Ⅳ上層出土土器写真 (12) Ⅳ a 層・Ⅳ j 層・Ⅳ k 層上面 1 号炉・Ⅳ k 層上面 2 号炉
图版 52 山王圪遺跡西区Ⅳ上層出土土器写真 (13) Ⅳ b 層
图版 53 山王圪遺跡西区Ⅳ上層出土土器写真 (14) Ⅳ k 層
图版 54 山王圪遺跡西区Ⅳ上層出土土器写真 (15) Ⅳ k 層
图版 55 山王圪遺跡西区Ⅳ上層出土土器写真 (16) Ⅳ k 層
图版 56 山王圪遺跡西区Ⅳ上層出土土器写真 (17) Ⅳ k 層
图版 57 山王圪遺跡西区Ⅳ上層出土土器写真 (18) Ⅳ k 層
图版 58 山王圪遺跡西区Ⅳ上層出土土器写真 (19) Ⅳ k 層
图版 59 山王圪遺跡西区Ⅳ上層出土土器写真 (20) Ⅳ k 層
图版 60 山王圪遺跡西区Ⅳ上層出土土器写真 (21) Ⅳ k 層・Ⅳ l 層上面 p 区石圪炉

例 言

1. 本報告書は、宮城県栗原市（旧栗原郡一迫町）一迫真坂字山王に所在する国史跡山王圀遺跡の1965年第2・3次発掘調査出土遺物のうち、弥生時代の文化層である西区のⅢ層とⅣ上層（Ⅳa層・Ⅳb層・Ⅳj層・Ⅳk層）から出土した土器に関する報告書である。
2. 本研究は、令和2年度に栗原市教育委員会と弘前大学人文社会科学部北日本考古学研究センターとの間で結んだ「国史跡山王圀遺跡の出土資料に関する共同研究」に基づき遂行した。
3. 本研究を遂行するにあたり、下記の機関、個人には資料の照会や提供、過去の調査に関する情報提供などのご協力を賜った。記して感謝申し上げる。

個人 阿子島香、大場亜弥、鹿又喜隆、菅野智則、柴田恵子、須藤 隆
（五十音順・敬称略）

機関 栗原市教育委員会、東北大学文学部考古学研究室

4. 本報告書は関根達人が執筆した。巻頭写真は栗原市教育委員会から提供いただいたものを使用した。写真図版に用いた土器の写真は上條信彦が撮影した。本文中における個人の敬称は省略した。参考・引用文献は章末に付した。
5. 各層、グリッド表記、年代は『国史跡山王圀遺跡の研究Ⅰ』（2020年3月刊行）による。
6. 本報告書に掲載した実測図と拓本のうち、Ⅲ層出土土器については、京野恵子氏が1997年度に東北大学文学部に提出した卒業論文掲載図を主とし、一部、須藤隆氏の論考掲載図や栗原市一迫埋蔵文化財センター（山王ろまん館）に所蔵されていた図面で補ったほか、これまで図面が作成されたことのない資料については関根が新たに実測を行った。Ⅳ上層出土土器については、1989年度に坂田由紀子氏が東北大学大学院文学研究科に提出した修士論文掲載図を主とし、一部、大立目睦子氏が1985年度に東北大学文学部に提出した卒業論文掲載図や須藤隆氏の論考掲載図、栗原市一迫埋蔵文化財センター（山王ろまん館）に所蔵されていた図面で補ったほか、これまで図面が作成されたことのない資料については関根が新たに実測を行った。実測図は必要に応じて一部再トレースした。実測図の整理は関根、再トレースは関根香織が行った。
7. 本報告書に掲載した遺物は全て栗原市教育委員会が所蔵する。本研究のデータは、弘前大学人文社会科学部北日本考古学研究センターで保管している。
8. 本研究は、弘前大学人文社会科学部のプロジェクト予算の助成により実施した。

凡 例

本報告書に掲載した土器の実測図・拓本、写真図版、観察表の表記基準を以下に示す。

1. 土器の資料番号には、図掲載番号と写真図版掲載番号がある。写真図版には図掲載番号を付記するとともに、観察表には図掲載番号と写真図版掲載番号を併記した。
2. 図ならびに写真図版の縮尺は3分の1を原則とするが、大型の土器については一部4分の1に縮尺した。縮尺率については図・図版中のスケールで示した。
3. グリッド・層位は注記および台帳の記載に基づく。なおローマ数字とアラビア数字、大文字小文字などの表記の不統一や誤記は修正の上、統一した。
4. 観察表の計測値は器厚（mm）を除き、他は全てcm単位である。
5. 実測図や拓本などの図面は存在するが、実物が確認できない資料についても報告書に掲載し、観察表には図面から分かる情報のみ記載した。
6. 観察表に記載した縄文の条数ならびに節数は1 cmあたりの数である。

第1章 研究の経緯と方法

第1節 研究の経緯

国史跡山王圀遺跡は、宮城県北部の栗原市一迫に所在する縄文時代晩期から弥生時代中期に営まれた低湿地遺跡である。旧一迫町（現・栗原市）が計画した小学校体育館の建設に伴い、発掘調査が必要となったことから、町が東北大学文学部の伊東信雄に協力を依頼し、1965年に東北大学文学部考古学研究室により発掘調査が実施された。厚さ2mを超す縄文晩期中葉から弥生前期に至る有機質遺物を含む包含層が分層調査され、縄文から弥生への物質文化の変遷を解明しうると期待された。東区最下層の25層から出土した大洞C2式期の漆漉し布は、出土当初から希少な縄文時代の編布として、北海道斜里朱円周堤墓出土資料とともに注目された（伊東1966）。

発掘調査の終了後、町は東北大学文学部考古学研究室に出土品の整理に関する協力を求め、須藤隆を中心に膨大な出土資料の整理・分析が進められ、多くの学生が山王圀遺跡出土資料で卒業論文や修士論文を書いてきた。遺跡が国史跡に指定された1970年には調査の概要が初めて学会報告された（伊東1970）。調査から20年後の1985年には発掘調査時の写真が掲載された『山王圀遺跡調査図録』（伊東・須藤1985）が刊行され、層序や遺構・出土遺物の概要が示されるとともに、図録の付図という形で出土土器92点の実測図が公表された。図録では層位ごとに分冊という形で今後正式な報告書を刊行していく方針が示されたが、正式な本報告は未刊行のままであった。図録の作成を手掛けた須藤隆は、図録刊行以降、自身の論文等で西区Ⅲ層から出土した土器など一部の資料を取り上げて論じたが、資料の全体像が示されることはなかった（須藤1983・93・96a・96b・2003）。

東北大学による山王圀遺跡の発掘調査から半世紀以上過ぎ、その後に急増した開発や学術調査に伴い亀ヶ岡文化期の低湿地遺跡の発掘調査例は増えたが、一つの遺跡で縄文晩期から弥生中期までの物質文化の変遷を層位的に追える例は極めて稀であり、山王圀遺跡の出土品は今なお他の資料で代えがたい価値を有している。

弘前大学は、縄文晩期に東北地方一円に栄えた亀ヶ岡文化を調査・研究し、その成果を地域社会に還元するため、2005年に人文学部の附属施設として亀ヶ岡文化研究センターを設置した。センターの開設を記念して開かれた展示会では、東北大学と栗原市教育委員会の協力により山王圀遺跡の資料（土器12点・漆塗り櫛1点・藍胎漆器1点・漆漉し布1点）も出品され、展示会の図録には土器の拓本や写真家の小川忠博が撮影した展開写真が掲載された（弘前大学人文学部亀ヶ岡文化研究センター2006）。2014年には北日本に広く分布する縄文遺跡群を中心とする埋蔵文化財の調査・分析・保存等をはじめ、地域の考古学・文化財科学に関する教育・研究・社会貢献活動を行い、広く学界に貢献することを目的に、亀ヶ岡文化研究センターを母体として北日本考古学研究センター（以下、センターと表記）が設けられた（弘前大学人文社会科学部北日本考古学研究センター2016）。

センターは、多くの情報が得られる有機質遺物が出土する低湿地遺跡に着目し、有機質遺物の資料分析や保存処理に関する体制を整え、非破壊による分析・研究を積み重ねてきた。そのなかで、センターでは希少な有機質遺物を含む膨大で良好な資料が層位的に出土していながら、正式な本報告書が未刊行なため、全貌が公開されていない山王圀遺跡出土品の研究が必要と判断し、栗原市教育委員会に山王圀遺跡出土漆器に関する共同研究を提案、平成27年度に弘前大学人文社会科学部（当時：人文学部）と栗原市教育委員会は「史跡山王圀遺跡の漆工芸研究」に関する覚書を取り交わした。2017年10月7日～11月12日には、栗原市埋蔵文化財センターから山王圀遺跡の主要な出土品を借り受け、センターで企画展「大山王圀展―北上川下流域に華開いた漆の文化から弥生文化へ」を開催した。山王圀遺跡出

土漆器の調査と保存に関する共同研究は令和元年度までの5か年計画で実施され、2020年3月に報告書『国史跡 山王圀遺跡の研究Ⅰ 漆器編』を刊行した。

漆器の保存処理と分析に併行して、山王圀遺跡出土品の全容の解明に向け、これまで山王圀遺跡の発掘調査と資料整理を担ってきた東北大学文学部考古学研究室に協力を打診、2018年に山王圀遺跡出土資料を扱った卒業論文や修士論文の写しの提供を受け、山王圀遺跡出土品の全貌解明に向け、整理状況の確認に着手した。

山王圀遺跡出土品に関する総合的な調査・分析を実施するため、令和2年度より5か年計画で弘前大学人文社会科学部と栗原市教育委員会との間に新たな共同研究「山王圀遺跡出土資料の研究協力に関する協定」を令和2年12月に締結した。この協定に基づき、2021年9月には、『国史跡 山王圀遺跡の研究Ⅱ 石器・石製品・土製品・骨角器編』を刊行した。

今後、縄文時代晩期の土器の整理・分析を進め、それらの報告書をまとめた上で、栗原市教育委員会との協定が終了する令和7年度末までに総括報告書を刊行する予定である。

第2節 整理・分析の方法

（1）東北大学関係者によるこれまでの資料整理状況

東北大学では1965年の発掘調査直後から長きにわたり山王圀遺跡出土資料が卒業論文や修士論文に使われており、それらの研究の過程で接合・同一個体の認定・実測・採拓・分析などが長期にわたり行われてきた。

本報告書に掲載した山王圀遺跡1965年調査西区Ⅲ層・Ⅳ上層出土土器を扱った卒業論文・修士論文は、把握できたものだけでも以下の通り8点を数える。

須藤隆 1966年度卒業論文「東北地方の初期弥生式文化の研究―宮城県栗原郡一迫町山王遺跡出土土器を中心として―」（Ⅲ層）

藤沼邦彦 1966年度卒業論文「東北地方縄文晩期土器の研究―山王遺跡Ⅳ層出土土器について―」（Ⅳ層）

小林正史 1981年度修士論文「縄文晩期の地域差について」（Ⅳ・Ⅴ層）

大立目睦子 1985年度卒業論文「終末期縄文文化の研究―山王遺跡Ⅳ層出土土器を中心として―」（Ⅳ層）

坂田由紀子 1989年度修士論文「東北地方における前期弥生土器の研究」（Ⅳ層）

永嶋豊 1994年度修士論文「東北地方弥生文化の成立―宮城県栗原郡一迫町山王圀遺跡出土土器の分析を中心として―」（Ⅳ層）

京野恵子 1997年度卒業論文「東北地方における前期弥生土器の研究―宮城県栗原郡一迫町山王圀遺跡Ⅲ層出土土器の分析を中心に―」（Ⅲ層）

京野恵子 1999年度修士論文「東北地方前期弥生土器の材質研究―宮城県栗原郡一迫町山王圀遺跡出土土器の胎土分析を中心に―」（Ⅲ層）

これら卒業論文や修士論文には数多くの土器の図面が掲載されているが、ごく一部が次に挙げる須藤隆の研究論文で使われている以外、大部分はこれまで未公表であった。

須藤隆の研究論文で、山王圀遺跡西区Ⅲ層・Ⅳ層出土土器の図面を掲載したものとしては、以下の著作がある。

須藤隆 1984「東北地方における弥生時代農耕社会の成立と展開」『宮城の研究』1 pp.238-303 清文堂

伊東信雄・須藤隆 1985『山王圀遺跡調査図録』一迫町教育委員会

- 須藤隆 1983 「東北地方の初期弥生土器―山王Ⅲ層式―」『考古学雑誌』 68-3 pp.1-53
- 須藤隆 1987a 「東日本における弥生文化の成立と展開」『弥生文化の研究 4 弥生土器Ⅱ』 pp.201-216 雄山閣
- 須藤隆 1987b 「東日本における弥生文化の受容」『考古学雑誌』 73-1 pp.1-42
- 須藤隆 1990 「東北地方における弥生文化」『伊東信雄先生追悼 考古学古代史論攷』 pp.243-322
- 須藤隆 1996b 「亀ヶ岡文化の発展と地域性」『日本文化研究所研究報告』 別巻 33 東北大学文学部日本文化研究施設 pp.1-40
- 須藤隆 1997 「東北地方における弥生文化成立過程の研究」『歴史』 89 pp.44-82 東北史学会
- 須藤隆 1998 『東北日本先史時代文化変化・社会変動の研究』 纂修社
- 須藤隆 2003 「東北日本における晩期縄文集落の研究」『東北大学文学研究科研究年報』 52 pp.30～88
- 須藤隆 2008 「東北地方の弥生社会・文化の形成と土器型式」『芹沢長介先生追悼 考古・民族・歴史学論叢』 PP.331-377 六一書房

前述の卒業論文・修士論文以外にも、1965年の発掘調査からさほど時間をおかずに東北大学の関係者によって作成されたと考えられる、土器にkno番号が付された縮尺率不明の青焼きの図面が栗原市一迫埋蔵文化財センター（山王ろまん館）に保管されていた。

1965年の発掘直後から東北大学で行われてきた土器の整理作業には前述の通り、多数の学生が関わってきたが、整理方法や分類基準が必ずしも継承されて来なかったため、様々な点で齟齬や不統一が生じていた。

（2）東北大学から一迫町・栗原市への資料の返却について

1965年の調査で出土した資料は、東北大学文学部考古学研究室で長期にわたって資料整理が進められてきたが、1989年に行われた山王考古館の改修による展示機能拡充に際し、一部の資料が展示資料として一迫町に戻された。また同時期に西区Ⅶ層出土土器の報告書を刊行する計画があり、Ⅶ層出土土器は一迫町へ運ばれ、そこで整理作業が進められた。

2002年、東北大学片平キャンパスの施設整備に伴い、山王岡遺跡出土資料が保管されていた標本室の改修工事が行われることになった。それに伴い、それまで標本室にあった市町村からの委託による発掘調査資料の一部が地元に戻還されることになり、翌年、一迫町に1965年の調査資料が戻された（その後も、このとき返還から漏れた資料が発見される度、随時東北大学から一迫町・栗原市へ資料が搬送されてきた）。

2009年、栗原市教育委員会から東北大学に対して資料の一括管理のため、発掘調査に関する図面、台帳等の資料及び実測図等の移管を打診、翌年、それらは一括搬送され、一迫埋蔵文化財センター（山王ろまん館）に収蔵された。

（3）整理の方法と手順

栗原市一迫埋蔵文化財センター（山王ろまん館）に収蔵されている山王岡遺跡出土資料には、本報告書で扱う1965年の東北大学調査資料（調査主体：一迫町、調査担当：伊東信雄教授）以外に、1948年と1958年の一迫町長狩野文朔氏調査資料、1964年の一迫町発掘調査資料（調査担当：興野義一氏）がある。このうち1964年調査資料は一迫町が保有し、一迫埋蔵文化財センター建設（1999年開館）までは役場敷地内プレハブにて保管されていたものである。

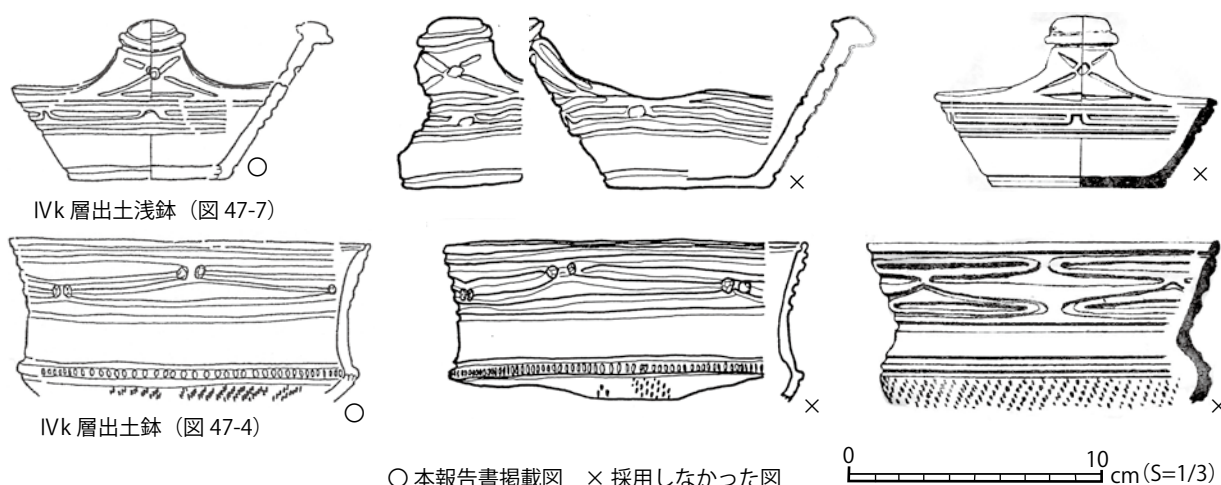
本報告書で扱う 1965 年の東北大学調査資料には、遺物と図面・写真がある。

本報告書作成に先立ち、最初に遺物の注記と栗原市教育委員会提供の遺物台帳・写真を参照し、出土地区と層位の情報を照合するとともに、図面類を電子データ化した。

次に行ったのが、これまでに東北大学の関係者によって作成された土器の実測図や拓本、トレース図の集成である。土器には、整理の度毎に異なる整理番号が付けられており、土器によっては作成時期の異なる複数の図面が存在する。過去に行われた整理作業は、前の担当者の整理番号や整理方針が後の担当者に引き継がれていないため大変錯綜しており、何が何処まで整理されているのか、理解するまでに時間を要した。

図面の集成に続き、図面どうしの照合作業を行った。一見異なる土器の図面に見えるが、精査してみると同じ個体の図面と判定される例がしばしば確認された（挿図 1）。異なる土器の図面に見える理由としては、①図面の作成者によって土器の理解・表現方法が異なる、②図面作成時の土器の復元に違いがある（古い図面作成後に再度接合が試みられ、新しく破片が接合した後、図面が作成され直された、あるいは古い図面作成後に復元していた土器が壊れたが、元の通りに復元されずに別に新しく図面が作成された）、③図面作成時に土器の正面位置が異なる、といった理由が考えられる。発掘調査から 55 年以上の年月を経ており、その間、長期にわたり多くの学生が整理に関与した結果、実測図の表現方法の不統一や図面の重複・齟齬が生じており、図面どうしの照合にはかなりの時間を要した。同じ土器のものと思われる複数の図面が存在するが、判断に迷うものについては、最終的に栗原市一迫埋蔵文化財センター（山王ろまん館）に所蔵されている土器と照合したうえで判断を下したが、後述するように実物資料が確認できない資料もあった。

図面の照合の次に行ったのが、トレース図の有無と図面の表現方法の確認である。東北大学の関係者が作成した図面のなかにはトレースされていない原図もあった。また古いトレース図は須恵器の図面のように断面を黒く塗りつぶしている等、トレース図の表現に不統一が見られた。トレース図のない土器に関しては新たに原図をトレースするとともに、可能な限り図面の表現を統一させるため、一部の土器に関しては再トレースを行った。



挿図 1 実測図の照合例

続いて栗原市一迫埋蔵文化財センター（山王ろまん館）に所蔵されている土器と図面との照合を行った。西区Ⅲ層出土土器は大部分が京野恵子の卒業論文掲載図にしたがいコンテナケースに納められていた。一方、Ⅳ上層出土土器の収納状況は、坂田由紀子が修士論文で整理した状態から大きく変わっており、新たに層位毎に分け直した上で、照合作業を行った。

本報告書にはⅢ層出土土器 829 個体、Ⅳ上層出土土器 578 個体の図面を掲載したが、そのうちⅢ層出土土器については 53 個体（全体の約 6%）、Ⅳ上層出土土器については 123 個体（全体の約 21%）の所在を確認することができなかった。このうち実測図を掲載した土器を抜き出すと、Ⅲ層は 200 個体中 37 個体（18.5%）、Ⅳ上層は 100 個体中 25 個体（25%）が所在不明となっており、どちらの層についても拓本+断面実測図を含めた全体よりも、更に照合率は低くなる。

実物が確認できなかったのは、①東北大学から栗原市一迫埋蔵文化財センター（山王ろまん館）への移管・返却の際に、移管・返却から漏れ、未だ東北大学に残っている、②実測以後、接合が剥がれるなどして形が大きく変わり、図面と実物の対照が困難になった、の 2 つが主な原因と考えられる。①については、2003 年に行われた東北大学への移管・返却後もしばしば、東北大学で返還漏れの資料が発見され、その都度、東北大学から一迫町・栗原市へ搬送されてきたことから可能性が高い。東北大学で山王罎遺跡出土土器の整理・図化が最後に行われたのはⅢ層出土土器が 1997 年、Ⅳ層出土土器が 1989 年であり、それから現在まで四半世紀以上経っている。その間、東北大学から一迫町・栗原市への移動なども行われており、実測時の姿をとどめていない個体も多く、なかには同一個体でありながら異なるコンテナケースに収納されている土器もあったことから、②も図面と実物との照合を難しくしている要因と考えられる。

引用・参考文献

- 一迫町教育委員会 1976 『史跡山王罎遺跡保存管理計画書』
- 一迫町教育委員会 1995 『史跡「山王罎遺跡」保存活用基本計画』
- 一迫町教育委員会 1996 『国史跡山王罎遺跡発掘調査報告書』Ⅰ
- 一迫町教育委員会 1997 『国史跡山王罎遺跡発掘調査報告書』Ⅱ
- 一迫町教育委員会 1998 『国史跡山王罎遺跡発掘調査報告書』Ⅲ
- 伊東信雄 1966 「縄文時代の布」『文化』30-1 pp.1-20 東北大学文学部
- 伊東信雄 1970 「宮城県一迫町山王遺跡」『日本考古学年報』18 pp.80-81
- 伊東信雄・須藤隆 1985 『山王罎遺跡調査図録』一迫町教育委員会
- 狩野義章 1959 「宮城県栗原郡一迫町山王遺跡の調査」『一迫町古代史』第三輯（ガリ版刷）
- 興野義一 1965 「宮城県山王遺跡出土の弥生式土器について」『日本考古学協会第31回総会研究発表要旨』p.7
- 栗原市教育委員会 2007 『国史跡山王罎遺跡発掘調査報告書』Ⅳ
- 栗原市教育委員会 2013 『史跡山王罎遺跡保存整備事業報告書』
- 須藤隆 1983 「東北地方の初期弥生土器—山王Ⅲ層式—」『考古学雑誌』68-3 pp.1-53
- 須藤隆 1993 「山王罎遺跡の学術的意義」『新・縄文創世記』一迫町 pp.2-5
- 須藤隆 1996a 「史跡山王罎遺跡の調査」『宮城の文化財』100 宮城県文化財保護協会 p.4
- 須藤隆 1996b 「亀ヶ岡文化の発展と地域性」『日本文化研究所研究報告』別巻33 pp.1-40 東北大学文学部日本文化研究施設
- 須藤隆 2003 「東北日本における晩期縄文集落の研究」『東北大学文学研究科研究年報』52、pp.30-88
- 須藤隆 2008 「東北地方の弥生社会・文化の形成と土器型式」『芹沢長介先生追悼 考古・民族・歴史学論叢』PP.331-377 六一書房
- 東京帝国大学編 1928 『日本石器時代遺物発見地名表』岡書院
- 戸沢充則 1967 「宮城県栗原郡山王遺跡」『日本考古学年報』15 pp.90-91

弘前大学人文学部亀ヶ岡文化研究センター2006『ミニ特別展「亀ヶ岡文化の世界」図録』

弘前大学人文社会科学部北日本考古学研究センター2016『弘前大学の考古学—弘大考古のあゆみとその成果』

弘前大学人文社会科学部北日本考古学研究センター2020『国史跡山王冢遺跡の研究Ⅰ 漆器編』

弘前大学人文社会科学部北日本考古学研究センター2021『国史跡山王冢遺跡の研究Ⅱ 石器・石製品・土製品・骨角器編』

弘前大学人文社会科学部北日本考古学研究センター・栗原市教育委員会2017『ニュースレター史跡山王冢遺跡の漆工芸研究』1（研究始動）

弘前大学人文社会科学部北日本考古学研究センター・栗原市教育委員会2018『ニュースレター史跡山王冢遺跡の漆工芸研究』2（保存活用に向けて）

明治大学博物館1991『縄文晩期の世界』明治大学考古学博物館蔵品図録2

第2章 土器の観察項目

土器の観察項目の選定と類型化の方針

本報告書に掲載した西区Ⅲ層ならびにⅣ上層出土土器に関しては、東北大学の学生の卒業論文や修士論文の中で、実測図や拓本とともに観察表が作成されたが、観察項目や分類基準はまちまちで統一が図られていなかった。本報告書では、Ⅲ層出土土器とⅣ上層出土土器を比較できるよう、共通の観察項目を設定し、分類に関しても大枠は共通の基準を設けることとした。

器形の類型基準

器形の類型化では、西区Ⅲ層とⅣ上層土器を一括して比較できるような基準を検討した（挿図2・3）。形態の基本枠として、A類：甕、B類：深鉢、C類：蓋形土器、D類：鉢・台付鉢、E類：浅鉢・高坏、F類：壺に大別した。甕・深鉢、鉢・浅鉢の区別については、器高／口径の比率によって、0.8以上のものを甕・深鉢、0.8未満0.4以上を鉢、0.4未満のものを浅鉢とした。また、甕と深鉢の区別については、口頸部や口縁部の形状に拠って区別した。即ち、甕は蓋形土器と組み合うことを想定したうえで、口縁部が平坦もしくは小波状のものを甕とし、反対に口縁部が大波状を呈するものや突起を持つもの、口頸部と体部が分かれていないものは深鉢とした。その上で、深鉢については口頸部と体部が分かれるものをBⅠ類とし、分かれなものをBⅡ類とした。同様に、鉢・台付鉢についても、口頸部と体部が分かれるものをDⅠ類とし、分かれなものをDⅡ類とした。浅鉢と高坏については、脚が残っているものに関して、浅鉢（EⅠ類）と高坏（EⅡ類）を区別した。

その上で、細別類型については、Ⅲ層出土土器とⅣ上層出土土器でそれぞれ設定し、観察表に記載した。

部位の設定

土器の部位を口縁部（R）・頸部（N）・体部上半（S）・体部下半（B）・底部（F）・脚部・つまみ部（P）に分け、観察表の残存部位の欄に記入した。例えば口縁部から体部上半まで残っているのであれば、RNSとなる。なお、口頸部と体部の境界がない土器については、最大径の位置や文様帯を参考に口縁部と体部を分けた。体部の上半と下半の区分に関しても、最大径の位置や文様帯を参考として行った。体部の下半と底部の境は、接合部位に求めた。

口縁部の断面形

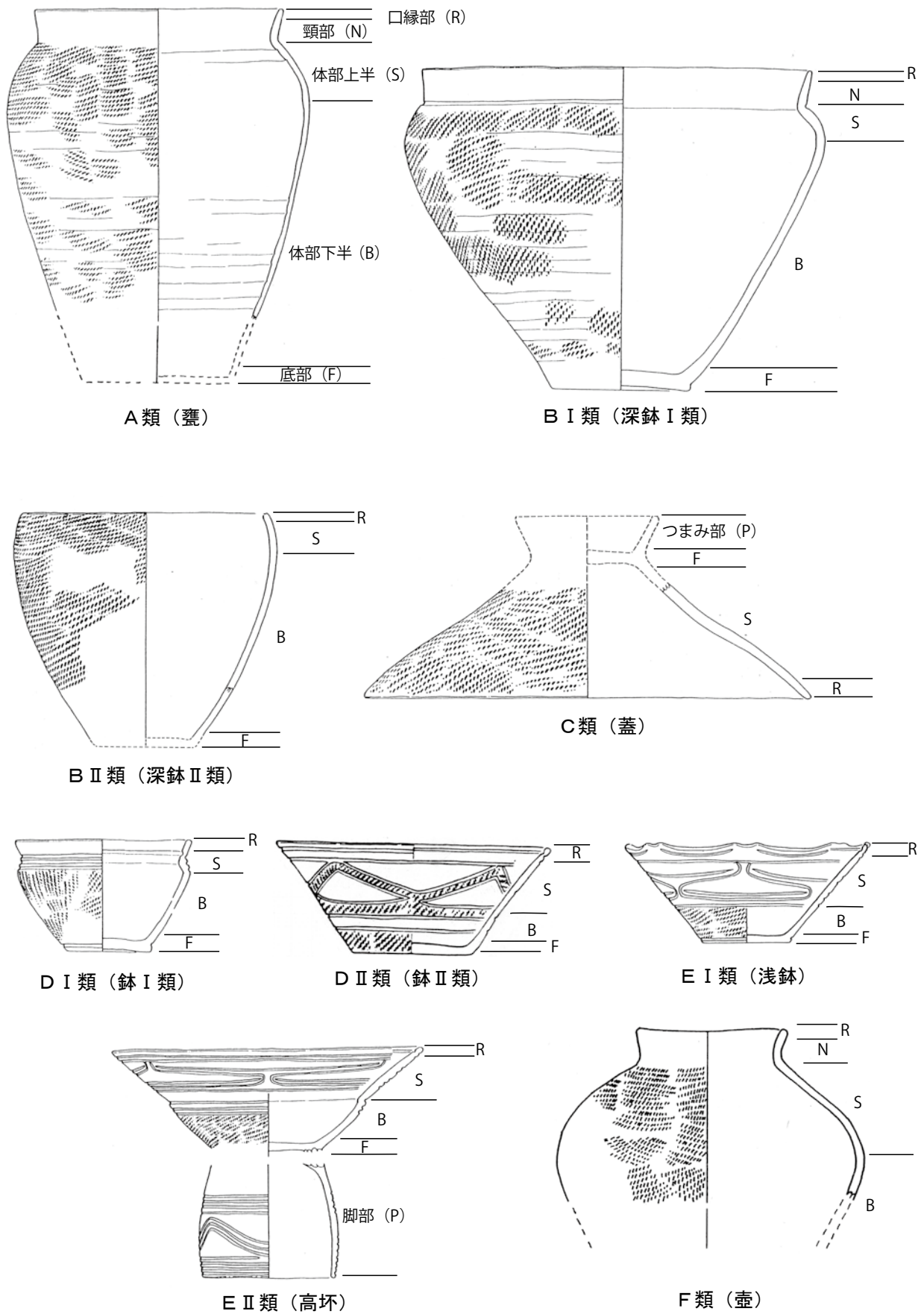
土器の口縁部の断面形については、次の6類型に分類した（挿図4）。なお、口縁部を欠損しているため、断面形が不明な資料については観察表の欄に0と記入した。

- 1 口縁端部まで器厚に著しい変化はなく、端面は磨きあるいはナデによってゆるやかな丸みをもつ。
- 2 口縁部はほぼ均等の厚みをもち、端面は平坦に仕上げられる。
- 3 口縁部端面が断面中央で尖る。
- 4 口縁部端面に沈線が施されるため、口唇部の断面が凹形となる。
- 5 口縁部内面が削ぎ落とされた断面形態。
- 6 口縁部外面が削ぎ落とされた断面形態。

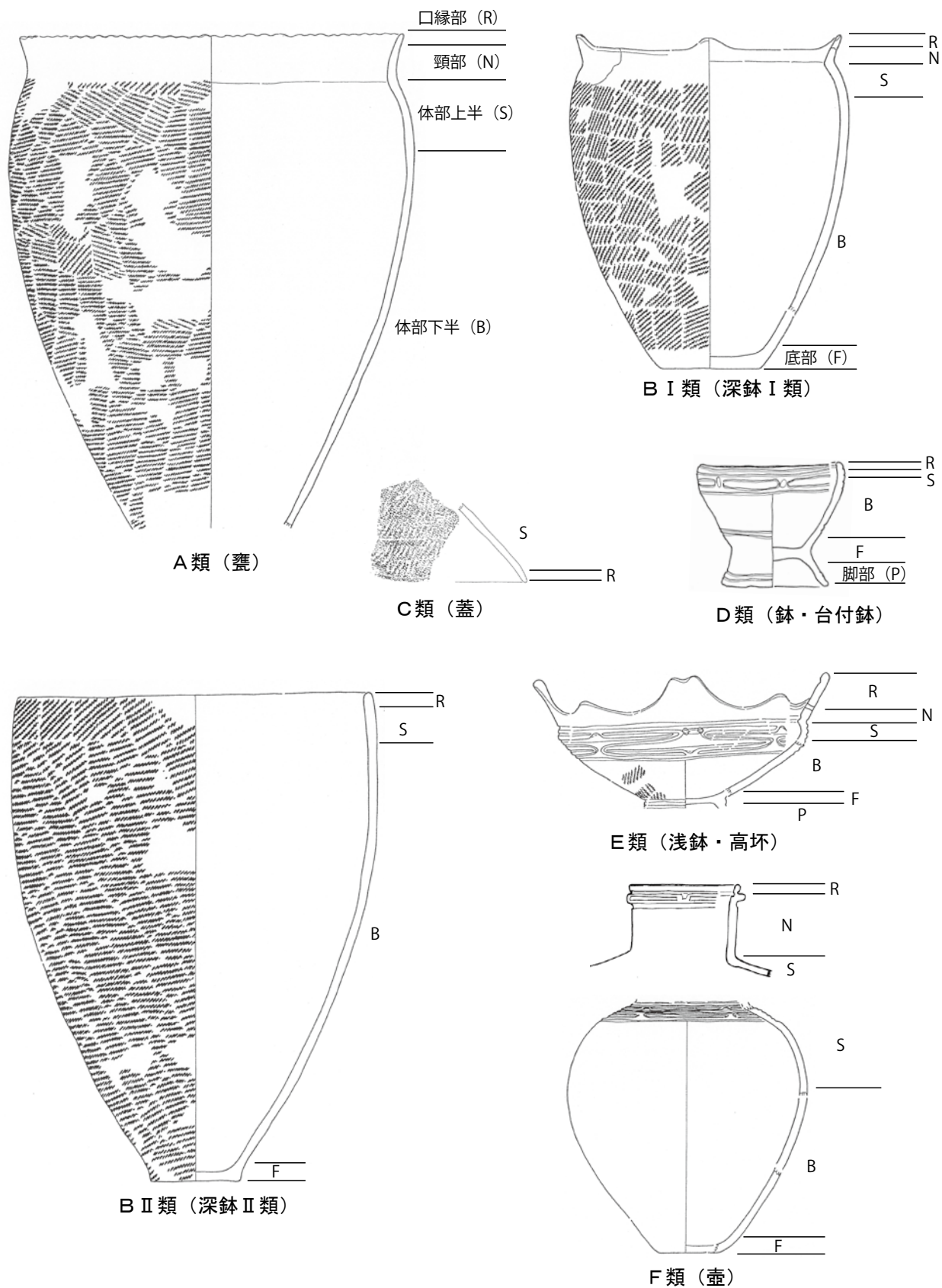
口縁部の平面形

土器の口縁部の平面形については、西区Ⅲ層とⅣ上層土器を一括して比較できるよう、共通の基準で次の3類型に大別した上で、細別類型については、それぞれ設定し、観察表に記載した。

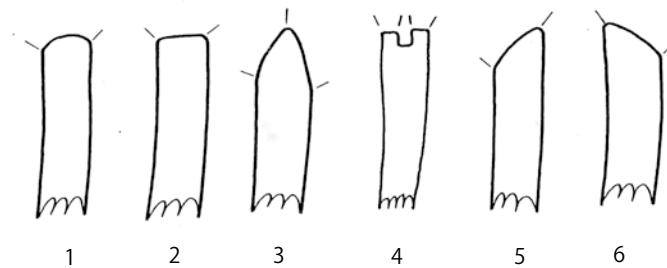
- 1 平坦口縁
- 2 波状口縁
- 3 漣状口縁（刻み目や押圧により口縁部が漣状を呈するもの）



挿図2 山王冢遺跡西区Ⅲ層出土土器の器種類型と部位名称



挿図3 山王冢遺跡西区IV上層出土土器の器種類型と部位名称



挿図4 口縁部断面形態分類

3a 押圧により口縁部を漣状にするもの。

3b 刻み目により口縁部を漣状にするもの。

これら1～3の口縁部に付く突起については次の3類型に大別し、観察表には上記の3分類と組み合わせで表記した（例：2＋Ⅱ）。

I 山形突起

Ⅱ 円形貼り付け大突起

Ⅲ 台形突起

Ⅳ 塊状大突起

文様帯

口縁部内面装飾帯・口唇部装飾帯・口縁部文様帯・頸部文様帯・体部上半文様帯・体部下半文様帯・脚部（台部）文様帯に分け、それぞれの文様帯にみられる文様について観察表に記載した。

文様

文様については沈線によるモチーフと、縄文・刺突・刻み目・突帯・貼付・透かし孔といった地文・充填文・付加文に分け、それらを組み合わせて表記した。なお無文は0と表記した。

【沈線による文様モチーフ】

PL 横位沈線文（例えば2条の平行する横位沈線の場合2PLと表記）

EL 弧状沈線（連弧）文（例えば2条の弧状沈線の場合2ELと表記）

DL 斜状沈線文

LL 縦位沈線文

L 横位・弧状・斜位の区別不明の沈線文

HK 変形工字文

HKA 変形工字文A型（須藤 1976、1990、2008 ほか）

HKC 変形工字文C型（須藤 1976、1990、2008 ほか）

YB 矢羽根状文

K 工字文

H 匹字文

W 波状文

SK 垂下文

IK 錨形文

SQ 方形区画文

【地文・充填文・付加文】

J 縄文

KZ 刻み目

PU 刺突

CB 突帯

PM 貼瘤

OC 透かし孔

縄文

縄文に関しては、原体の種類と条数/cm、節数/cmを観察表に記載した。

胎土

胎土に関しては混和物に着目し、肉眼でも容易に確認が可能な金雲母と海綿骨針がみられるものについて観察表に記載した。

付着物

付着物に関しては、赤色顔料・漆、炭化物（スス・コゲ）について、付着部位と付着面を観察表に記載した。

第3章 西区Ⅲ層出土土器

第1節 層位と土器の出土状況

1965年に東北大学によって行われた山王圀遺跡の調査の概要については、『国史跡山王圀遺跡の研究Ⅰ 漆器編』の第1章第3節「1965年調査区の層序と検出遺構」を参照されたい。

西区Ⅲ層の上面は、地表から約50cm下にあり、その上をスポンジ状の多孔質の酸化鉄や水酸化鉄が生化学的に沈澱してできたいわゆる「沼鉄」混じりの灰褐色土であるⅡb層（水田の床土）が覆っている。Ⅲ層は、上からⅢk層、Ⅲa層、Ⅲb層、Ⅲc-1層、Ⅲc-2層、Ⅲl層、Ⅲm層、Ⅲn層の8層に細分されている。このうち上層の、Ⅲk層、Ⅲa層、Ⅲb層、Ⅲc-1層、Ⅲc-2層は黒褐色砂質土、その下のⅢl層と最下層のⅢn層は、いずれも沼鉄混じりの灰色粘質土である。最下層のⅢn層は厚さが約30cmもあるが、遺物をほとんど含まない間層で、Ⅲl層とⅢn層に挟まれたⅢm層は黒色土層である。

以上のように、層の堆積状況や層の特徴からすると、Ⅲ層は上層の黒褐色砂質土層（Ⅲk層、Ⅲa層、Ⅲb層、Ⅲc-1層、Ⅲc-2層）、中層の灰色粘土層（Ⅲl層）、下層の黒色土層（Ⅲm層）、そして最下層の無遺物層である灰色粘土層（Ⅲn層）に大別できよう。

土器は、Ⅲn層を除く各層から出土しているが、量的にはⅢc層が最も多く、Ⅲb層やⅢm層は比較的少ない。なお細別層への帰属が不明な土器については、Ⅲ層として報告した。

第2節 型式学的検討

（1）器種類型

西区Ⅲ層出土土器は、甕（A類）、深鉢（B類）、蓋形土器（C類）、鉢・台付鉢（D類）、浅鉢・高坏（E類）、壺（F類）からなる。第2章で述べたように、深鉢については口頸部と体部が分かれるものをBⅠ類とし、分かれなものをBⅡ類とした。同様に、鉢・台付鉢についても、口頸部と体部が分かれるものをDⅠ類とし、後述するⅣ上層出土土器と同じ基準で器種構成比率を比較できるようにした。

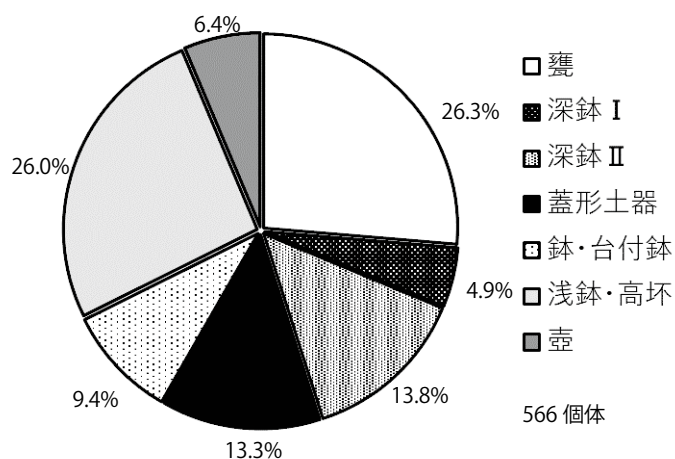
器種構成比率について、同一個体の認定を行った上で、口縁部の残る566個体分の資料をもとに算定した（挿図5）。甕と浅鉢・高坏はそれぞれ約4分の1強を占め、比率が高い。それらに次いで多いのが、縄文のみを施した粗製土器である深鉢BⅡと蓋形土器である。鉢と壺はどちらも1割以下と少ない。

次にそれぞれの器種に関して、細別分類（挿図6）を行った上で、土器の出土点数を考慮し、Ⅲ層を上層のⅢa～Ⅲk層と中・下層のⅢl・Ⅲm層に大別して層位的変化を検討した。

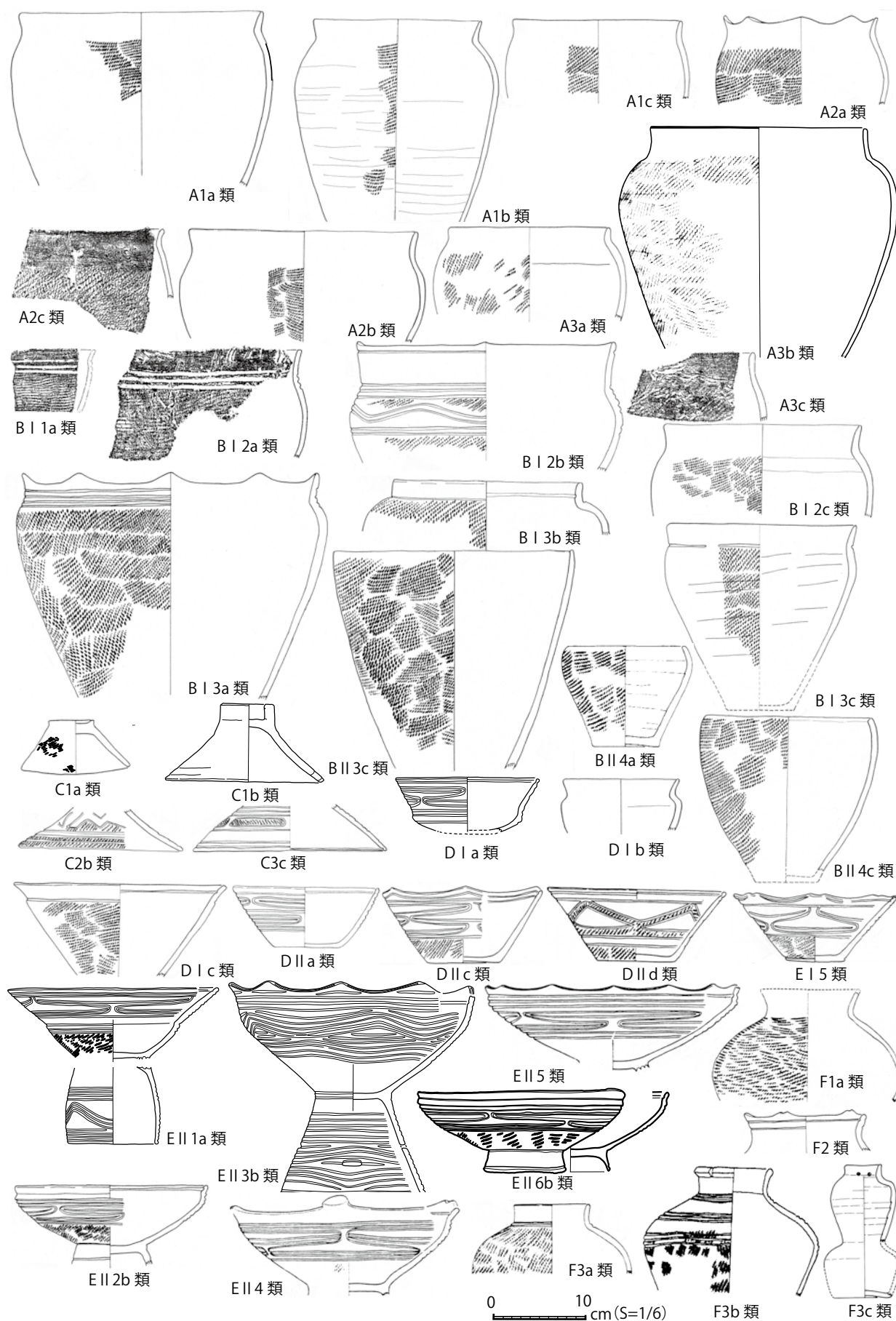
（2）口縁部平面形

第2章で述べたように、口縁部については、平面形を平坦口縁（1類）・波状口縁（2類）・漣状口縁（3a：押圧により口縁部を漣状にするもの、3b：刻み目により口縁部を漣状にするもの）に、突起を山形（Ⅰ類）・円形貼り付け（Ⅱ類）・台形（Ⅲ類）に大別し、それらを組み合わせ分類した。

その上でⅢ層出土土器について



挿図5 山王圀遺跡西区Ⅲ層出土土器の器種構成比率



挿図 6 山王圀遺跡西区Ⅲ層出土土器の細別器種分類

は、以下の通り細別分類を行った。

I a 山形突起の頂部に刻み目のないもの。

I b 山形突起の頂部に刻み目があるもの。

(3) 文様

西区Ⅲ層出土土器を特徴づけている主要モチーフである変形工字文C型・連弧文・波状文・垂下文について、挿図 7・8 の通り細別した。

(4) 各器種の様相

【甕】(A 類)

口頸部の形状により、口頸部が強く外反するもの（概ね屈曲が 30° 以上）：1 類、口頸部が緩やかに外弯するもの（屈曲が 30° 未満 10° 以上）：2 類、口頸部がほぼ垂直に立ち上がるもの（屈曲が 10° 未満）：3 類に分けた。また、体部の上半の形状により、緩やかに膨らむもの：a 類、肩が強く張るもの：b 類、体部がほとんど膨らまないもの：c 類に分けた。その結果、甕は、A1a・A1b・A1c・A2a・A2b・A2c・A3a・A3b・A3c の 9 類型が抽出された。

甕は A2 が最も多く、A3 がそれに次ぐ（挿図 9）。層位的にはⅢ中・下層に比べⅢ上層では A2 の比率が高くなる傾向が見られる。甕の平均的な器厚は口縁部で約 7mm、口縁は平坦が主体だが、頂部に刻み目のない山形突起を配したものや、波状口縁、押圧により口縁部を漣状にするものも見られる。口頸部は無文で、体部には縄文が施される。縄文は単節の LR が圧倒的に多く、僅かに単節 RL、無節 L、無節 R がみられる。

【深鉢】(B I 類)

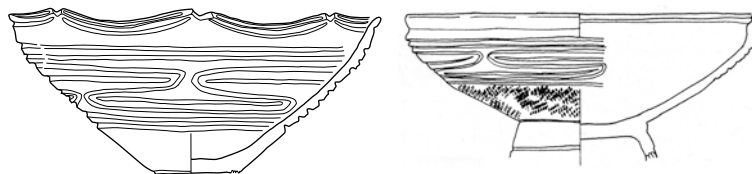
深鉢のうち括れを有する B I は、甕と同様、口頸部の形状により、口頸部が強く外反するもの（概ね屈曲が 30° 以上）：1 類、口頸部が緩やかに外弯するもの（屈曲が 30° 未満 10° 以上）：2 類、口頸部がほぼ垂直に立ち上がるもの（屈曲が 10° 未満）：3 類に、体部の上半の形状により、緩やかに膨らむもの：a 類、肩が強く張るもの：b 類、体部がほとんど膨らまないもの：c 類に分けた。その結果、深鉢 I は、B I 1a・B I 2a・B I 2b・B I 2c・B I 3a・B I 3b・B I 3c の 7 類型が抽出された。

深鉢のうち括れのない B II は、口縁部の形状により、垂直に立ち上がるもの：3 類と、内弯するもの：4 類に、体部上半の形状により、緩やかに膨らむもの：a 類と、体部がほとんど膨らまないもの：c 類に分かれ、それらを組みあわせ、B II 3c・B II 4a・B II 4c の 3 類型に細分した。

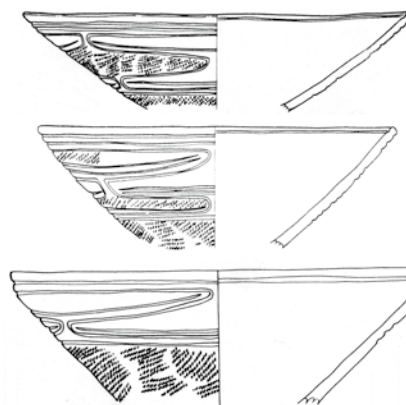
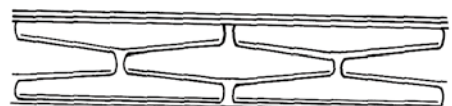
深鉢では、括れを持たず口縁部が内弯し、外面に縄文を施す粗製の深鉢（B II 4）が約 7 割を占め最も多い（挿図 10）。それに次ぐのが B I 2 と B I 3 であり、それぞれ約 1 割を占めている。層位的な変化はほとんど見られない。深鉢の平均的な器厚は口縁部で約 6.5mm、口縁は B I、B II とも平坦が主体だが、頂部に刻み目のない山形突起を配したものや、波状口縁、押圧により口縁部を漣状にするもの、刻み目により口縁部を漣状にするものも見られる。甕と異なり、深鉢 B I では口縁部内面に 1 条の横位沈線を施したものや、頸部文様帯に 1～3 条の平行沈線をもつものがある程度存在する。また体部上半の文様帯に波状文を施した深鉢も存在する（図 2-7、図版 2-6）。甕同様、縄文は単節の LR が圧倒的に多い。

なお、図 20-12（図版 22-12）は、外面にケズリ痕が残る無文の深鉢 B II 4a 類で、製塩土器の可能性が高く、弥生中期初頭（山王Ⅲ層式期）の資料として注目される。

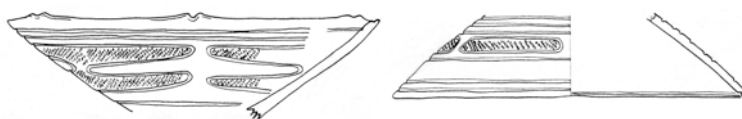
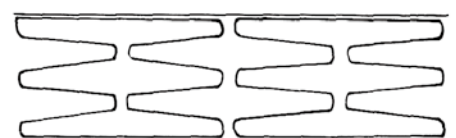
変形工字文 C1 型 (HKC1)



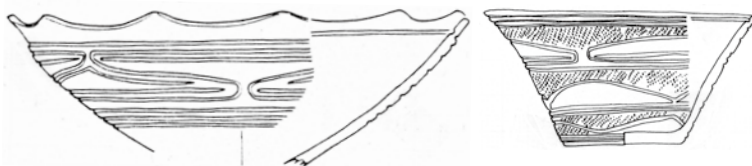
変形工字文 C2 型 (HKC2)



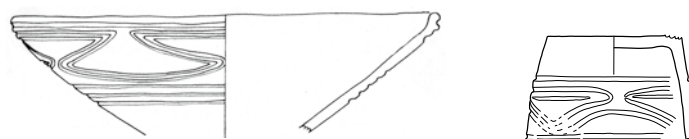
変形工字文 C3 型 (HKC3)



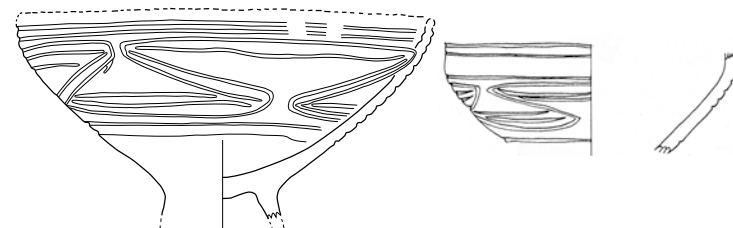
変形工字文 C4 型 (HKC4)



変形工字文 C5 型 (HKC5)

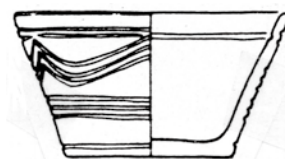
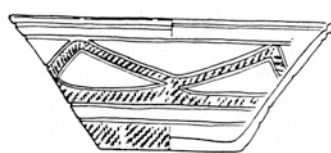


変形工字文 C6 型 (HKC6)

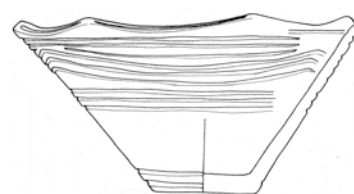
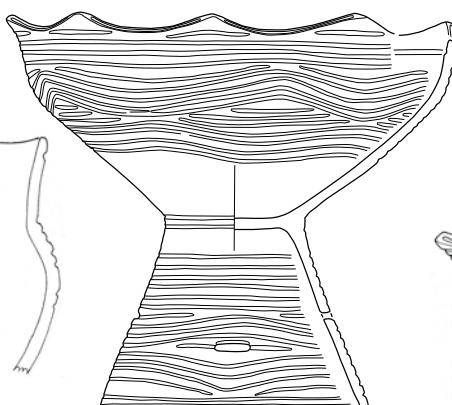
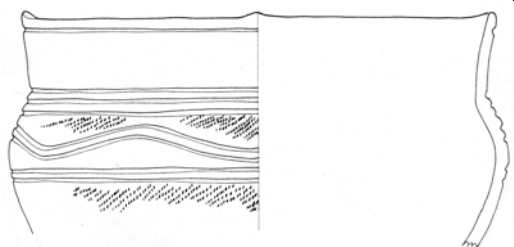


挿図 7 山王冢遺跡西区Ⅲ層出土土器の主要文様モチーフ (1)

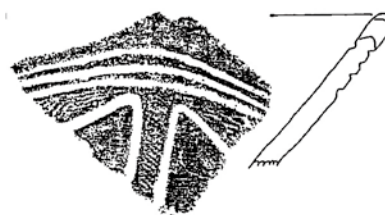
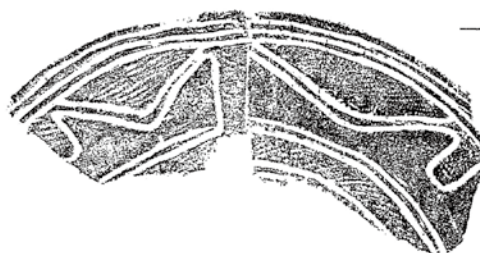
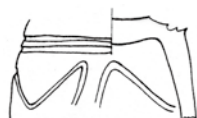
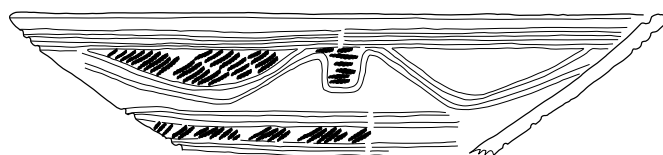
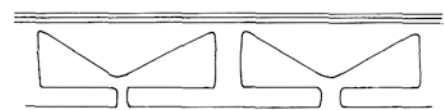
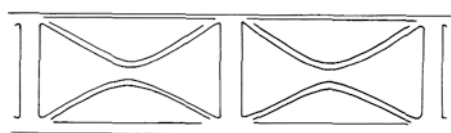
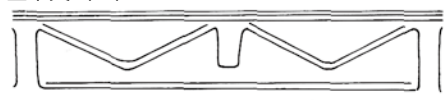
連弧文 (EL)



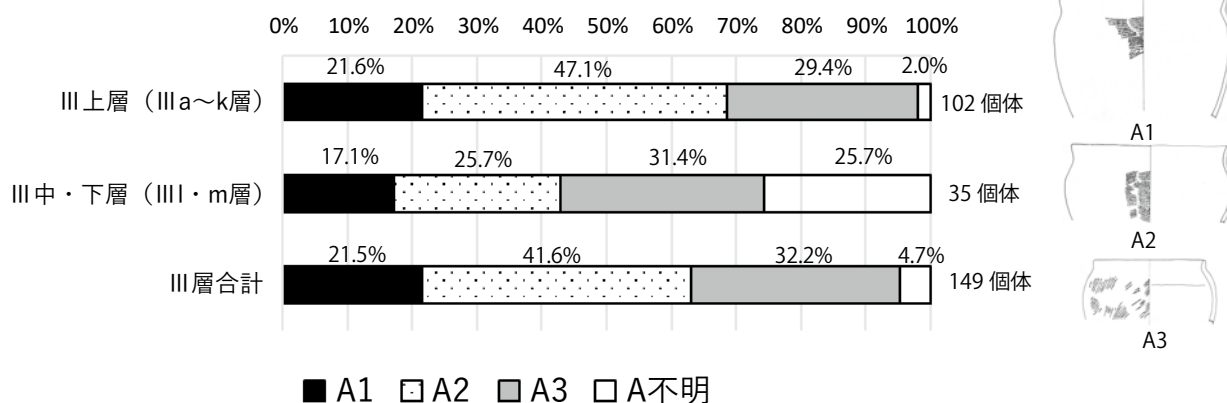
波状文 (W)



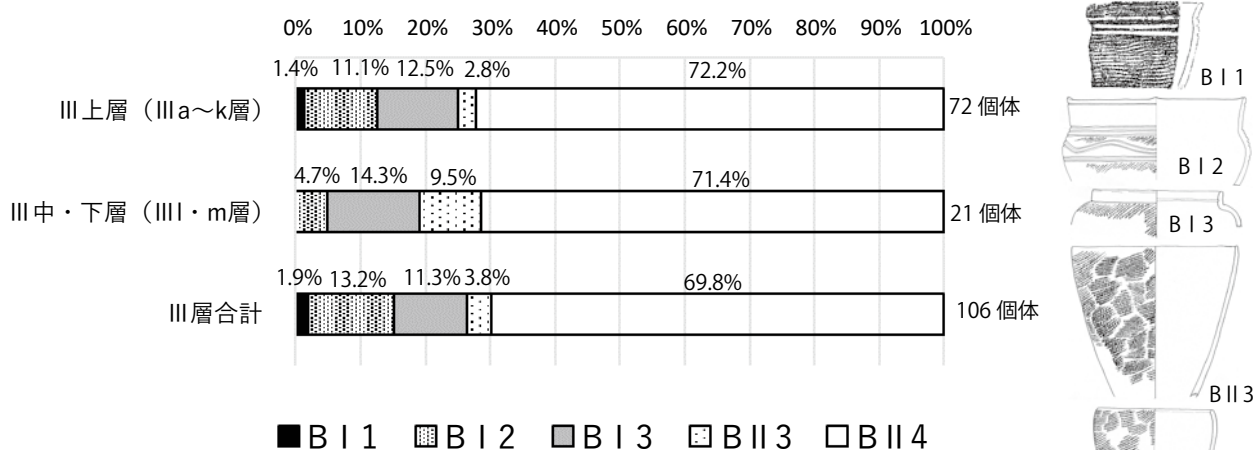
垂下文 (SK)



挿図 8 山王冢遺跡西区Ⅲ層出土土器の主要文様モチーフ (2)



挿図 9 山王岡遺跡西区Ⅲ層出土甕類の比率

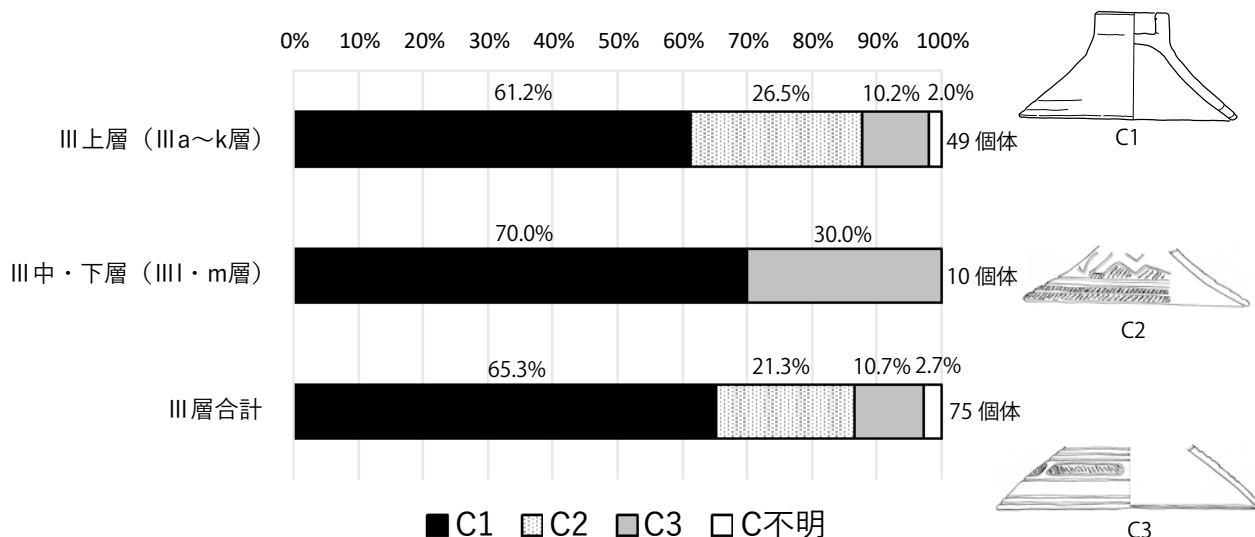


挿図 10 山王岡遺跡西区Ⅲ層出土深鉢類の比率

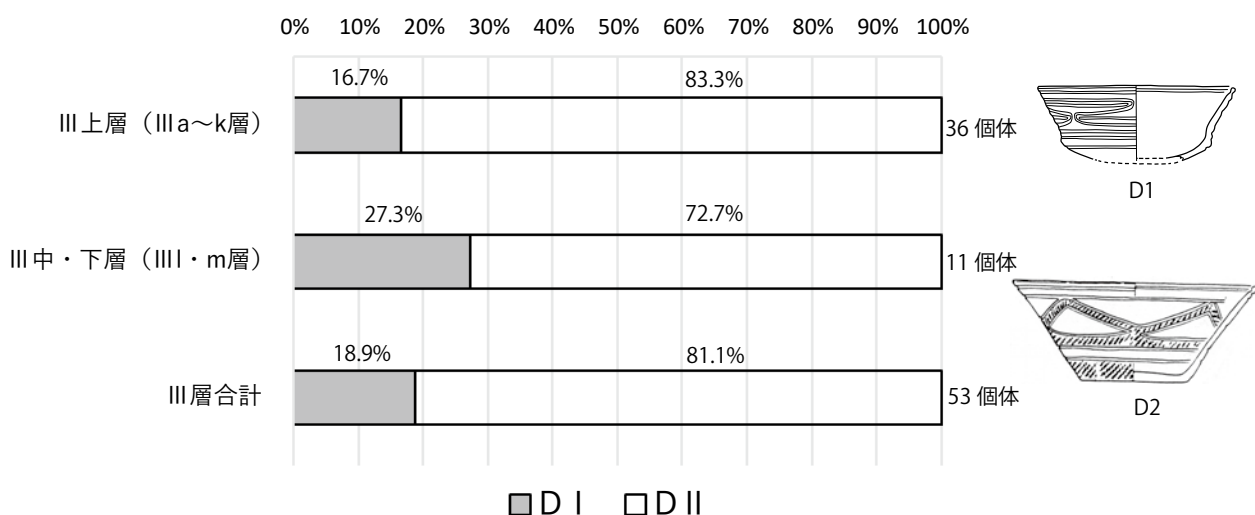
【蓋形土器】(C類)

蓋形土器は台付鉢を伏せた形状で、いずれも摘み部を持つ。口縁部の形状が直線的なもの：1類、緩やかに外弯するもの：2類、緩やかに内弯するもの：3類に、体部の形状を直線的なもの：a類、緩やかに外弯するもの：b類、緩やかに内弯するもの：c類に、それぞれ分類し、それらの組み合わせで C1a・C1b・C2b・C3c の 4 類型に細分した。

蓋形土器では 6～7 割前後を占める C1 類が主体である (挿図 11)。Ⅲ中・下層では C3 が多く、C2 が見られないのに対して、Ⅲ上層では C2 が現われ、C3 が減少する。蓋形土器の平均的な器厚は口縁部で約 6.1mm、口縁は全て平坦である。蓋形土器は外面に LR 縄文を施すものが主体だが、稀に口縁部内面に 1 条の横位沈線を施したものや、口縁部文様帯に 1 条から数条の平行沈線をもつものが見られる。また体部に垂下文を施文した蓋形土器も存在する (図 18-8、図版 20-7)。



挿図 11 山王罎遺跡西区Ⅲ層出土蓋類の比率



挿図 12 山王罎遺跡西区Ⅲ層出土鉢類の比率

【鉢】（D類）

口頸部と体部が分かれるDⅠ類と、口縁部と体部との間に屈曲や括れのないDⅡ類がある。その上で、体部の形状により、緩やかに膨らむもの：a類、肩が強く張るもの：b類、体部がほとんど膨らまず直線的なもの：c類、体部が外反するもの：d類に分類した。その結果、DⅠa・DⅠb・DⅠc・DⅡa・DⅡc・DⅡdの6類型に細分された。なお、鉢で明確に台付となる土器は確認されていない。

鉢ではDⅡが約7～8割とDⅠを大きく上回り、上層でよりDⅡの比率が高まっている（挿図12）。鉢の平均的な器厚は、口縁部で約5.9mmである。平坦口縁が主体的だが、波状口縁や、口縁部に山形突起や円形貼り付け突起が付く鉢も存在する。鉢の多くは口縁部内面に1条の横位沈線をもち、大波状口縁に沿って内面に弧状沈線を施す土器も見られる。鉢の口縁部文様帯には1～4条程度の平行沈線、体部上半の文様帯には変形工字文C型が多く、他に波状文も認められる。

【浅鉢・高坏】(E類)

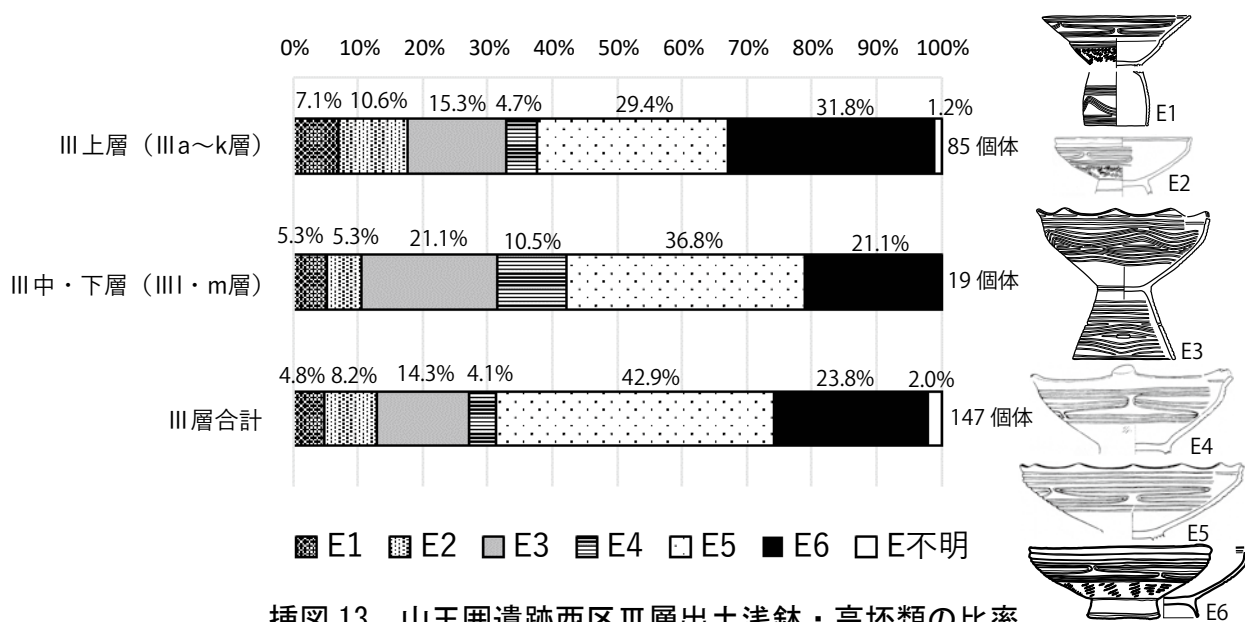
脚の有無により、脚のない浅鉢(EⅠ類)と脚が付く高坏(EⅡ類)に分かれる。その上で、体部の形状により次の6類型に細分した。

- 1類：屈曲があり、口縁部が直線的に広がる。
- 2類：体部から口縁部にかけて緩やかに内弯する。
- 3類：口縁部がくの字状に括れる。
- 4類：体部がくの字状に屈折し口縁部は外側に開く。
- 5類：体部から口縁部まで直線的に開く。
- 6類：口縁部が上方に立ち上がる。

高坏については脚部の形状により、脚部が筒型のもの：a類と、脚部の裾が広がるもの：b類に細分した。

浅鉢・高坏では3～4割前後を占めるE5が最も多く、2～3割前後のE6がそれに次いで多い(挿図13)。浅鉢・高坏の平均的な器厚は、口縁部で約5.9mmである。口縁は平坦口縁に山形突起がつくものに次ぎ波状口縁が多く、他に円形貼り付け突起や台形突起が見られる。浅鉢・高坏の多くは口縁部内面に1条の横位沈線をもち、大波状口縁に沿って内面に弧状沈線を施す土器も見られる。また浅鉢・高坏の1割程度は口唇部端面にも沈線が施され、口縁部断面形が凹形を呈する。口縁部文様帯には1～4条程度の平行沈線をはじめ変形工字文C型や弧状沈線(連弧)文、波状文が見られる他、平行沈線間に刻み目を充填したもの(図3-6、図版2-9)もある。体部上半の文様帯は変形工字文C型が目立つが、他に弧状沈線(連弧)文や波状文、垂下文も見られる。

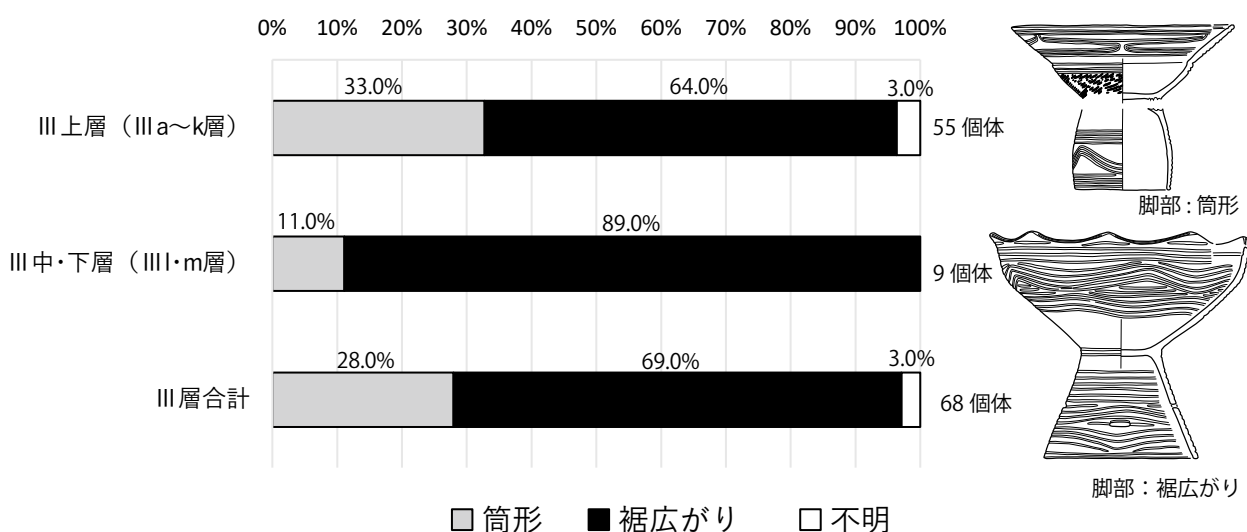
高坏は、脚部の裾の広がるものが筒型のものより多いが、上層では筒型の比率がやや高まる傾向が見られる(挿図14)。脚部の文様は波状文を主体とするが、最下層のⅢm層では変形工字文A型(図16-14、図版18-9)、上層では垂下文(図1-8、図版1-7)や変形工字文C型(図10-5、図版10-5)も見られる。



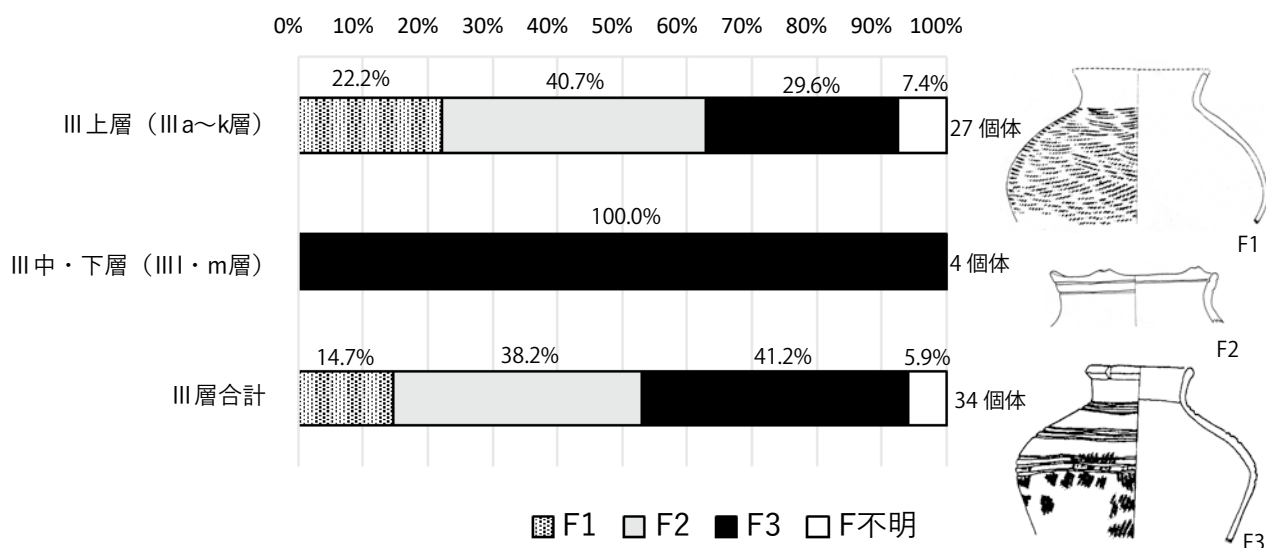
【壺】（F類）

口頸部の形態により、屈折し外に開くもの：1類、屈曲し外側に傾斜するもの：2類、ほぼ垂直に立ち上がるもの：3類に分けた。さらに体部の形態により、なで肩で中位に最大径があるもの：a類と、肩が張り肩部に最大径があるもの：b類、瓢形：c類に分けた。

壺は個体数が少ないため明確ではないが、F1、F2、F3で特に目立った数の違いはみられない（挿図15）。口縁部に突帯を巡らせたもの（図29-22、図版31-22）や体部に平行沈線（図15-7）、平行沈線と波状文（図15-8）を施すものは見られるが、総じて壺の装飾性は低い。なお、図18-7（図版20-6）は口縁直下に二個一對の貫通孔をもつ瓢形壺、図18-12（図版20-9）は動物もしくは人体を象ったと思われる異形壺であり、どちらも特別な用途に用いられた土器であろう。



挿図 14 山王圀遺跡西区Ⅲ層出土高杯の脚部の形状



挿図 15 山王圀遺跡西区Ⅲ層出土壺類の比率

第4章 西区IV上層出土土器

第1節 層位と土器の出土状況

IV層は上から、IVa層、IVb層、IVj層、IVk層、IVl層、IVm層、IVn層の7層に細分されており、IVa層とIVb層は調査区の北側、IVj層とIVk層は南側に分布する。このうちIV層上面（IVa層／IVj層上面）では地床炉2基・石囲炉1基・土坑1基、IVl層上面では石組遺構8基・合わせ口甕棺1基が検出されている。

生活面であるIVl層上面より上に位置するIVa層、IVb層、IVj層、IVk層をIV上層と呼び、ここではそれらの堆積層とIV層上面、IVl層上面の遺構から出土した土器について報告する。

IVa層は調査区の北半に分布する多量の遺物と沼鉄を多く含む黒灰色の砂利層で、一部に焼土も見られる。IVk層は調査区の南半に分布する多量の遺物を含む粘質黒灰色土層で、IVa層と比べ黒みは強く砂礫と沼鉄は少ない。

第2節 型式学的検討

(1) 器種類型

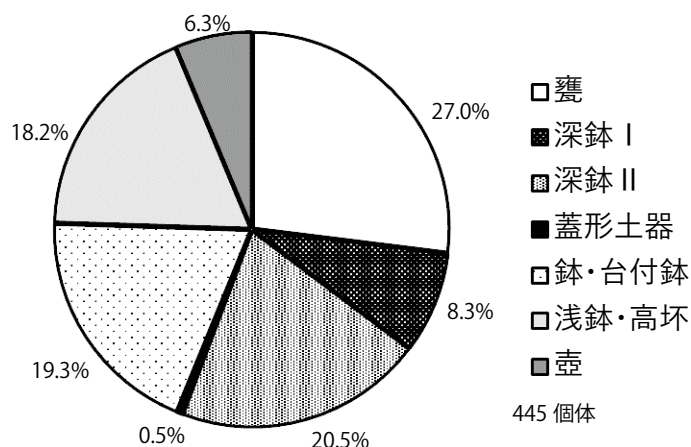
西区IV上層出土土器は、甕（A類）、深鉢（B類）、蓋形土器（C類）、鉢・台付鉢（D類）、浅鉢・高坏（E類）、壺（F類）からなる。第2章で述べたように、深鉢については口頸部と体部が分かれるものをBⅠ類とし、分かれなものをBⅡ類とした。同様に、鉢・台付鉢についても、口頸部と体部が分かれるものをDⅠ類、分かれなものをDⅡ類とし、前述したⅢ層出土土器と同じ基準で器種構成比率を比較できるようにした。

器種構成比率について、同一個体の認定を行った上で、口縁部の残る445個体分の資料をもとに算定した（挿図16）。甕は約27%と最も多く、縄文のみを施した粗製土器である深鉢Ⅱ、鉢・台付鉢、浅鉢・高坏が各々約2割前後と甕に次いで多い。括れのある深鉢Ⅰと壺はどちらも1割に満たず、蓋形土器は全体の約0.5%に過ぎない。

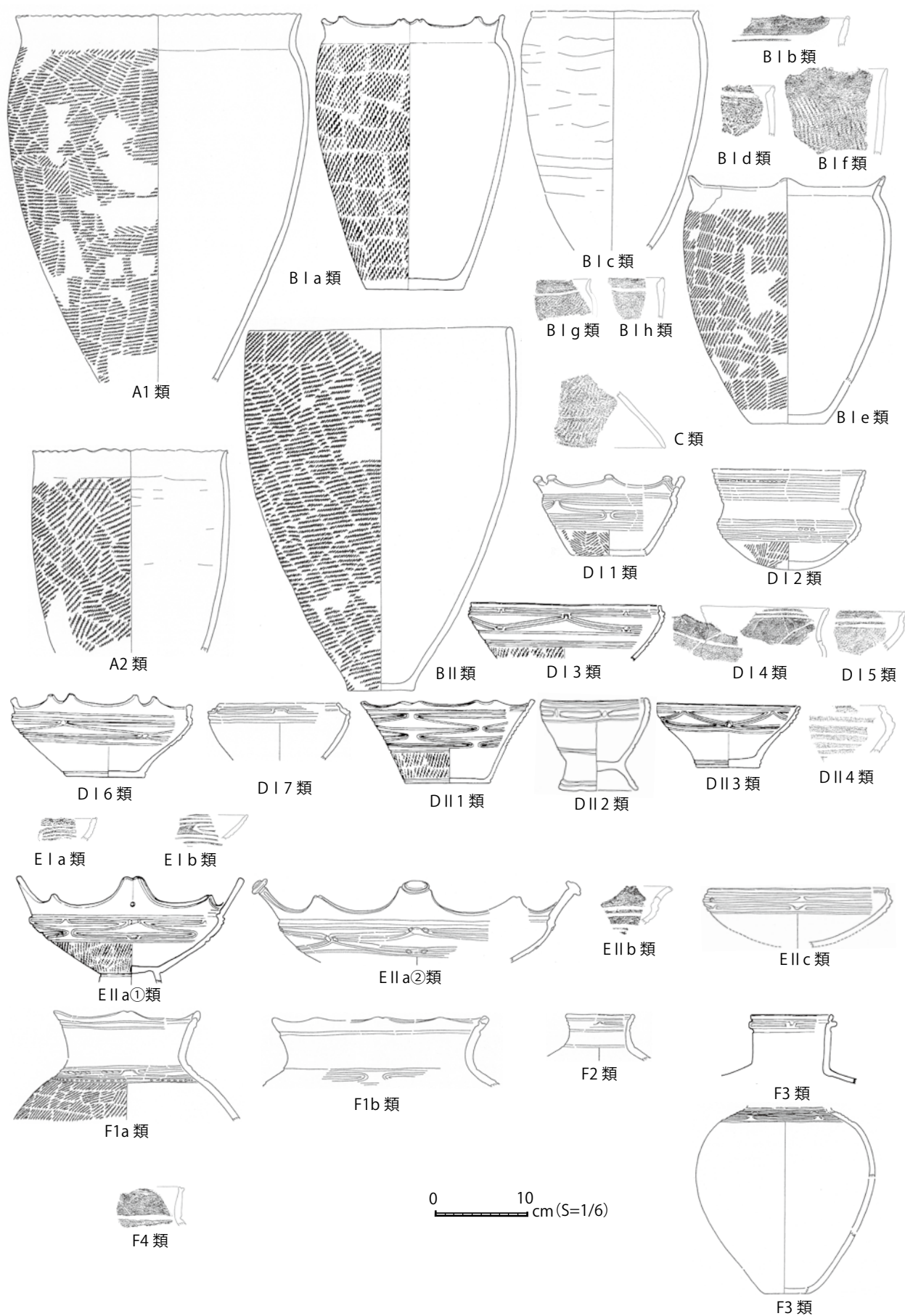
次にそれぞれの器種に関して、細別分類（挿図17）を行った上で、IV上層を上からIVa/IVj層、IVb/IVk層、IV上層下面に分け、出土点数の少ないIV上層下面を除き、上層のIVa/IVj層と下層のIVb/IVk層、それにIV上層全体の3者を比較し層位的変化を検討した。

(2) 口縁部平面形

第2章で述べたように、口縁部については、平面形を平坦口縁（1類）・波状口縁（2類）・漣状口縁（3a：押圧により口縁部を漣状にするもの、3b：刻み目により口縁部を漣状にするもの）に、突起を山形（Ⅰ類）・円形貼り付け（Ⅱ類）・台形（Ⅲ類）・塊状大型（Ⅳ類）に大別し、それらを組み合わせで分類した。その際、IV上層出



挿図 16 山王圀遺跡西区IV上層出土土器の器種構成比率



挿図 17 山王罎遺跡西区Ⅳ上層出土土器の細別器種分類

土土器の山形突起（I類）については、以下の通り5類型に細別した。

- I a 山形突起の頂部に刻み目のないもの。
- I b 山形突起の頂部に刻み目があるもの。
- I c 山形突起の頂部が内側と外側とに割れているもの。
- I d 山形突起の頂部の左右端に粘土塊を添付し、頂部を凹ませたもの。
- I e 山形突起が2個一対で並ぶもの。

（3）文様

西区IV上層出土土器を特徴づけている文様に関して、以下の通り細別するとともに、特徴的な文様を図示した（挿図18）。

工字文（K）

- K1 いわゆる流水工字文で、区画内に横位沈線や矢羽根状短沈線、刺突などが充填される。
- K2 反転する二組の沈線で描かれた工字文。反転部を刺突するもの（K2b）としないもの（K2a）がある。
- K3 3条ないし4条の平行沈線に彫り込みを加えることで工字文としたもの。
- K4 平行沈線を3条程度引き、そのうちの1条に二個一対の粘土粒を添付し、その間を彫り込んで工字文としたもの。
- K5 数条の不連続な平行沈線を引き、不連続部分を彫り込んで工字文としたもの。

匹字文（H）

- H1 間隔の狭い数条の平行沈線を引き、そのうちの1条に沈線の幅と同じか、やや幅広の粘土粒を「ハ」の字状に添付し、その間を彫り込んだ後、磨いて調整したもの（H1a）で、それが多段化したもの（H1b）や平行沈線内に列点を充填したもの（H1c）がある。
- H2 間隔の広い平行沈線を3条程度引き、沈線間に匹字状の彫り込みを加え、さらにその間に沈線を加えたもの。
- H3 H1aを向かい合わせに配置したもの。
- H4 3条ないし4条の平行沈線を引き、そのうちの1条に二個一対の粘土粒を添付し、その上の沈線から粘土粒の間を彫り込んだもの。

変形工字文（HK）

- HKA 変形工字文A型
- HKC 変形工字文C型

（4）各器種の様相

【甕】（A類）

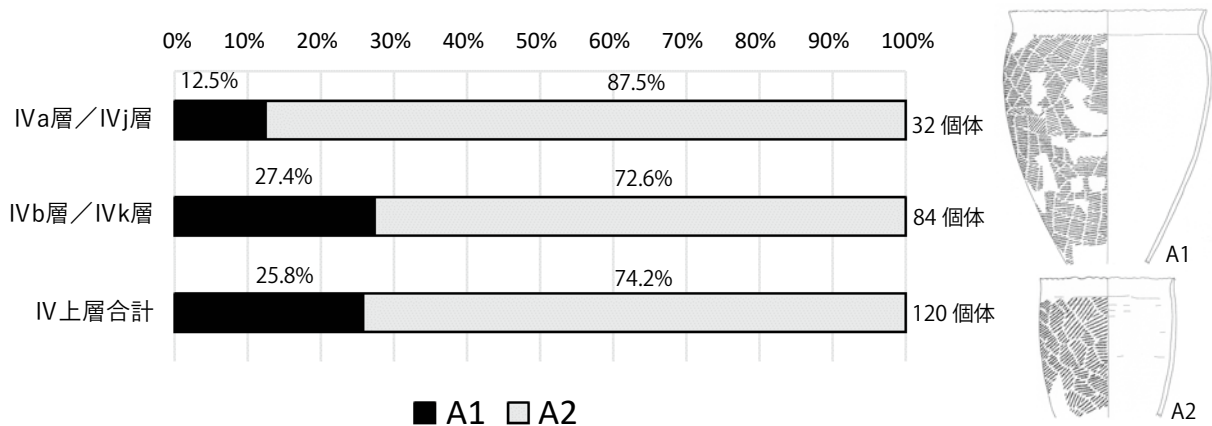
A1 類：口頸部が強く外反し、体部上半は緩やかにふくらむ。最大径は体部上位にあり、倒卵形を呈する。

A2 類：口頸部はほぼ垂直に立ち上がり、体部上半は緩やかにふくらむ。最大径は体部上位にある。

甕はA2類が7～8割強を占め、A1類を上回る（挿図19）。層位的には上層でA2類の比率がより高まる傾向が見られる。甕の平均的な器厚は口縁部で約6.4mmと、Ⅲ層出土の甕よりやや薄い。Ⅲ層出土の甕は平坦口縁が最も多かったが、IV上層出土の甕は、押圧により口縁部を漣状にするものが最も多く、平坦がそれに次ぎ、口縁を刻むことで漣状にするものや山形突起を配したものもある程度みられ



挿図 18 山王冢遺跡西区Ⅳ上層出土土器の主要文様モチーフ



挿図 19 山王岡遺跡西区IV上層出土甕類の比率

る。IV上層出土の甕のなかには、口縁部内面や口唇部端面に1条の横位沈線を施すものが少数ながら見られる。体部の縄文は単節のLRが圧倒的に多く、僅かに無節Lと無節Rがみられる。

全体的にはⅢ層出土の甕に比べ括れが強いものが目立つほか、装飾的かつ作りが薄く丁寧なものが多い。

【深鉢】

括れを有するBⅠ類と括れないBⅡ類に大別した上で、BⅠ類について以下の通り細分した。

BⅠa類：強く外反する長い口頸部をもち、体部上半は緩やかに膨らみ倒卵形を呈する。最大径が口縁部にあるBⅠa①類と、体部上位にあるBⅠa②類に細分される。

BⅠb類：極めて緩やかに外反する長い口頸部をもち、体部上半はほとんど膨らみを持たない。最大径が口縁部にあるBⅠb①類と、体部上位にあるBⅠb②類に細分される。

BⅠc類：強く外反する長さ1.5cm以下の短い口頸部をもち、体部上半は緩やかに膨らみ倒卵形を呈する。最大径が口縁部にあるBⅠc①類と、体部上位にあるBⅠc②類に細分される。

BⅠd類：長さ1.5cm以下の短い口頸部は極めて緩やかに外反し、体部上半はほとんど膨らみを持たない。最大径が口縁部にあるBⅠd①類と、体部上位にあるBⅠd②類に細分される。

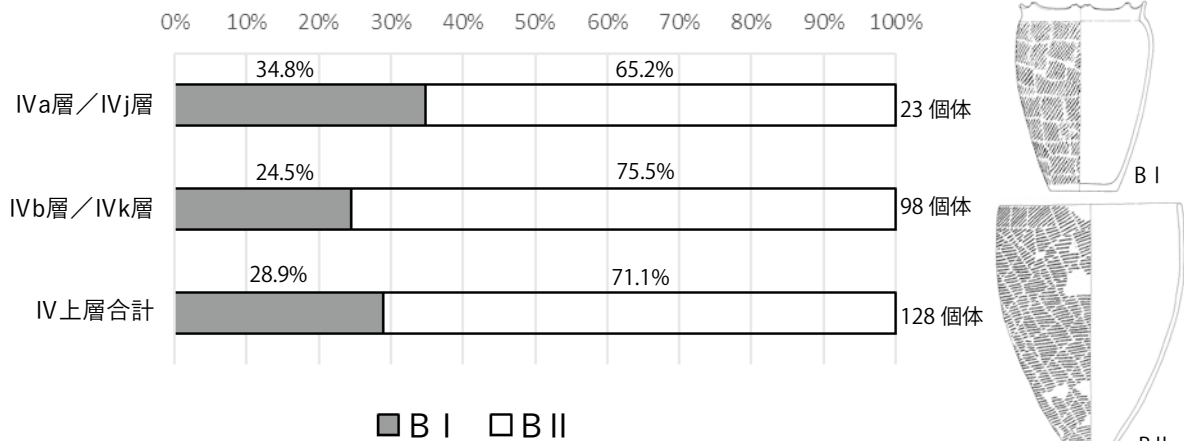
BⅠe類：外弯する長い口頸部をもち、体部上半は緩やかに膨らむ。最大径が口縁部にあるBⅠe①類と、体部上位にあるBⅠe②類に細分される。

BⅠf類：極めて緩やかに外弯する長い口頸部をもち、最大径は口縁部にある。体部上半はほとんど膨らみを持たない。

BⅠg類：短い口頸部はかるく外方へ伸びるか直上し、体部上半は強く膨らむ。最大径は体部上半にある。

BⅠh類：口縁部から底部にかけて屈曲することなく緩やかに内弯しながら底部に至る。深鉢BⅠd類の頸部の括れのなくなったものと考えて、深鉢Ⅱ類(BⅡ類)とは区別した。

深鉢では、括れを持たず口縁部が内弯し、外面に縄文を施す粗製の深鉢(BⅡ類)が約7割前後を占め、括れを有するBⅠ類を上回るが、上層ではBⅠ類がやや増加する傾向が見られる(挿図20)。深鉢の平均的な器厚は口縁部で約6.4mm、口縁はBⅡ類の大部分が平坦なのに対して、BⅠ類は漣状口縁、平坦口縁+山形突起、波状口縁+山形突起と装飾性に富む。BⅠ類の半数以上は口縁部内面に一条の横位沈線が施されており、口唇部端面に沈線が引かれたものも僅かに見られる。甕同様、縄文は単節の



挿図 20 山王罎遺跡西区Ⅳ上層出土深鉢類の比率

LRが圧倒的に多く、他に単節のRL、無節L、無節Rがごく僅かに見られる。

【蓋形土器】(C類)

蓋形土器で口縁部の残るものは、IVa層とIVb層から各1個体、計2個体分のみである。どちらも台付鉢を伏せた形状で、体部から口縁部まで屈曲することなく開き、外面には単節LR縄文が施される。

【鉢】(D類)

口頸部と体部が分かれるD I類と、口縁部と体部との間に屈曲や括れのないD II類があり、次の通り細分される。

- D I 1 類：外反する長い口頸部をもち、体部上半は比較的強く内弯する。
- D I 2 類：長い口頸部は外反し明瞭に括れる。体部上半は比較的強く内弯し、丸底となる。
- D I 3 類：外反する長さ 1.5 cm以下の短い口頸部をもつ。体部上半は比較的強く内弯する。
- D I 4 類：外弯する長い口頸部をもち、体部上半は比較的強く内弯する。丸底と思われる。
- D I 5 類：外弯する長さ 1.5 cm以下の短い口頸部をもつ。体部上半は比較的強く内弯する。
- D I 6 類：短い口頸部は直上し、体部上半は緩やかに内弯しながら底部に至る。
- D I 7 類：強く内傾する短い口頸部をもち、体部は強く内弯し浅い。
- D II 1 類：口縁部から体部にかけて屈曲なく、直線的にすぼむ。
- D II 2 類：口縁部から体部にかけて内弯しながら底部に至る。
- D II 3 類：口縁部から体部上半にかけて内弯し、体部下半は外弯しながら底部に至る。
- D II 4 類：口縁部は内傾し、体部上半は強く内弯しかなり浅い。

鉢は括れのあるD Iが6割前後と、括れを持たないD IIをやや上回る(挿図 21)。鉢の平均的な器厚は、口縁部で約 4.9mmである。平坦口縁に各種の山形突起が付くものが目立つほか、口縁部に刻み目を入れ漣状にするものや、波状口縁と円形貼り付け突起や山形突起を組み合わせたものが認められる。鉢の多くは口縁部内面に1条の横位沈線をもち、大波状口縁に沿って内面に弧状沈線を施す土器や口唇部端面に沈線をもつものも見られる。鉢の口縁部文様帯や体部上半の文様帯には変形工字文A型が多く用いられ、他に変形工字文C型、匹字文、工字文も認められる。

【浅鉢・高坏】(E類)

脚の有無により、脚のない浅鉢(E I類)と脚が付く高坏(E II類)に分かれる。

E I a類：口縁部から体部にかけて屈曲することなく直線的にすぼむ。

E I b類：口縁部から体部にかけて緩やかに内弯しながら底部に至る。

E II a類：口縁部が外反する。体部上半が比較的強く内弯するもの（E II a①）と、緩やかに内弯するもの（E II a②）に細分される。

E II b類：口縁部は外弯し、体部上半は比較的緩やかに内弯する。

E II c類：短い口頸部は直立し、体部上半は比較的強く内弯する。最大径は体部上位にある。

浅鉢・高坏ではE II aとE II cがそれぞれ5割弱を占め主体をなす（挿図22）。浅鉢・高坏の平均的な器厚は、口縁部で約4.7mmである。浅鉢・高坏の口縁は、E II cが平坦であるのに対して、E II aは、平坦口縁に各種の山形突起を配したり、波状口縁に山形突起や円形貼り付け突起を交互に配置したりするなど、装飾性に富む。浅鉢・高坏の多くは口縁部内面に1条の横位沈線をもち、E II aは大波状口縁に沿って内面に弧状沈線を施す。また浅鉢・高坏の約3割は口唇部端面にも沈線が施され、口縁部断面形が凹形を呈する。体部上半の文様は変形工字文A型が主体を占めるほか、匹字文もみられる。高坏の脚部の文様は平行沈線を主体とするが、変形工字文A型（図51-8、図版48-5）や匹字文（図49-8、図版47-4）、工字文（図62-54）も僅かにみられる。

【壺】（F類）

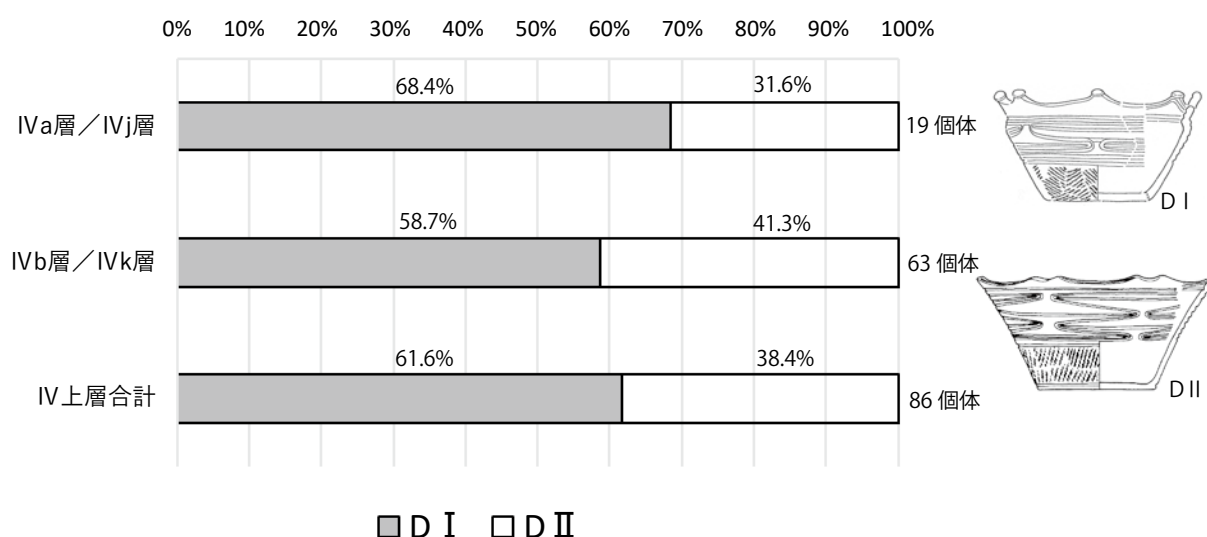
F1類：外反する口頸部をもち、体部は中位で強く膨らみ、球形を呈する。頸部が細いもの（F1a類）と太いもの（F1b類）がある。

F2類：長い口頸部は外弯しながら立ち上がる。

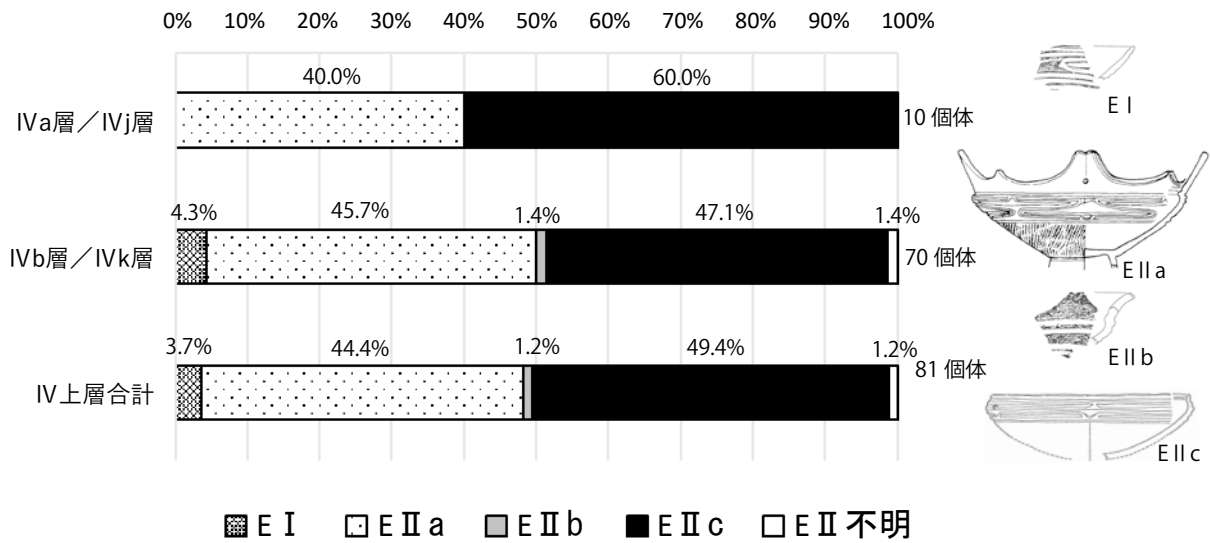
F3類：長い口頸部は直立ないしやや開き、肩部は強く張る。体部上位に最大径がある。

F4類：外反する口縁部に、直立ないしやや開く長い頸部をもつ。

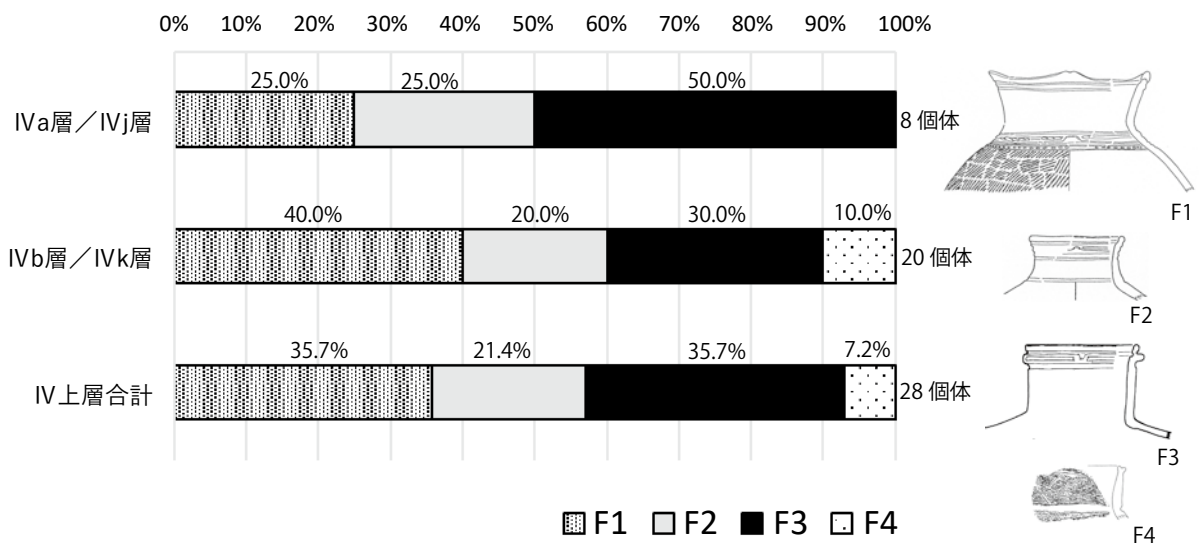
壺は個体数が少ないため明確ではないが、F1とF3がやや多い（挿図23）。F3は口縁部に匹字文（H4）を施文したものが多く（図50-5、図版47-16）。体部上半の文様帯には匹字文（図50-1、図版47-14）や工字文（図50-2、図版47-15）がみられる。なお、遠賀川系の壺は確認できない。



挿図 21 山王圀遺跡西区IV上層出土鉢類の比率



挿図 22 山王圀遺跡西区Ⅳ上層出土浅鉢・高坏類の比率



挿図 23 山王圀遺跡西区Ⅳ上層出土壺類の比率

第5章 土器の胎土と付着物

第1節 土器の胎土

胎土に関しては混和物に着目し、肉眼でも容易に認識できる海綿骨針と金雲母について検討した。口縁部を有する資料を対象として、海綿骨針と金雲母の含有率を器種ごとに比較検討した（挿図 24・25）。

Ⅲ層出土土器の海綿骨針の含有率は、甕（約 14.8%）、蓋形土器（約 5.3%）、浅鉢・高坏（約 1.4%）で、その他の器種には認められなかった。他に比べやや甕で含有率が高いものの、これだけでは有意な差か否か判断しがたい。

Ⅳ上層出土土器の海綿骨針の含有率は、浅鉢・高坏（約 11.1%）、壺（10.7%）、鉢・台付鉢（10.5%）、深鉢Ⅰ（約 5.4%）、深鉢Ⅱ（約 2.2%）で、甕と蓋形土器には見られなかった。

Ⅲ層出土土器の金雲母の含有率は、浅鉢・高坏が約 32.0%と突出して高い。それ以外の器種では、壺（19.4%）、鉢・台付鉢（約 5.7%）、深鉢Ⅰ（約 3.6%）で、甕と蓋形土器には認められなかった。

Ⅳ上層出土土器の金雲母の含有率は、壺が約 14.3%と最も高く、浅鉢・高坏約 7.4%、鉢・台付鉢約 5.8%で、他の器種には認められなかった。

以上、胎土中に含まれる海綿骨針と金雲母で見る限り、Ⅲ層・Ⅳ上層出土土器とも、胎土に関しては、甕と蓋形土器、浅鉢・高坏と壺がそれぞれ類似していることが指摘できよう。またⅢ層出土土器の主体をなす山王Ⅲ層式の浅鉢・高坏に関しては、意図的に胎土中に金雲母を混入していることが明確となった。

第2節 土器に付着したスス・コゲ

口縁部を有する資料を対象として、炭化物の付着率を器種ごとに比較検討した（挿図 26）。

Ⅲ層出土土器で炭化物の付着率が高いのは、蓋形土器（44%）と深鉢Ⅰ（約 39%）で、それに次ぐのが深鉢Ⅱ（約 26.9%）と甕（約 19.5%）である。反対に鉢・台付鉢、浅鉢・高坏、壺には炭化物の付着はほとんど見られない。

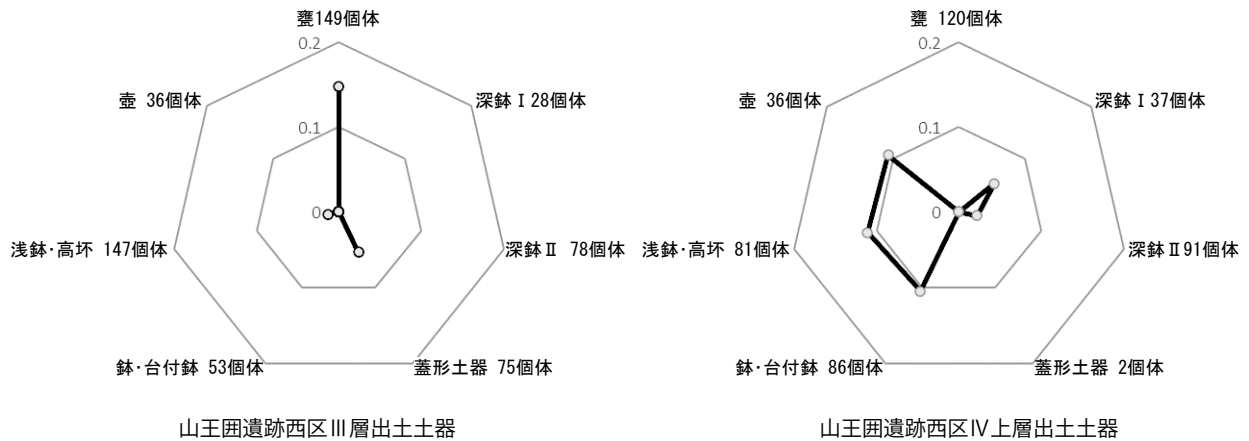
Ⅳ上層出土土器で炭化物の付着率が高いのは、蓋形土器（100%）と甕（32.5%）で、それに次ぐのが深鉢Ⅰ（約 29.7%）と深鉢Ⅱ（約 27.5%）である。反対に鉢・台付鉢、浅鉢・高坏、壺には炭化物の付着はほとんど見られない。

Ⅲ層・Ⅳ上層出土土器ともに蓋形土器のほうが甕よりも炭化物の付着率が高いのは、基本的に蓋形土器は甕とセットで煮炊きに用いられたのに対して、甕の中には煮炊き以外に使われたものが含まれているからであろう。また、炭化物の付着率に関しては、甕・深鉢Ⅰ・深鉢Ⅱで際立った差は見られない。

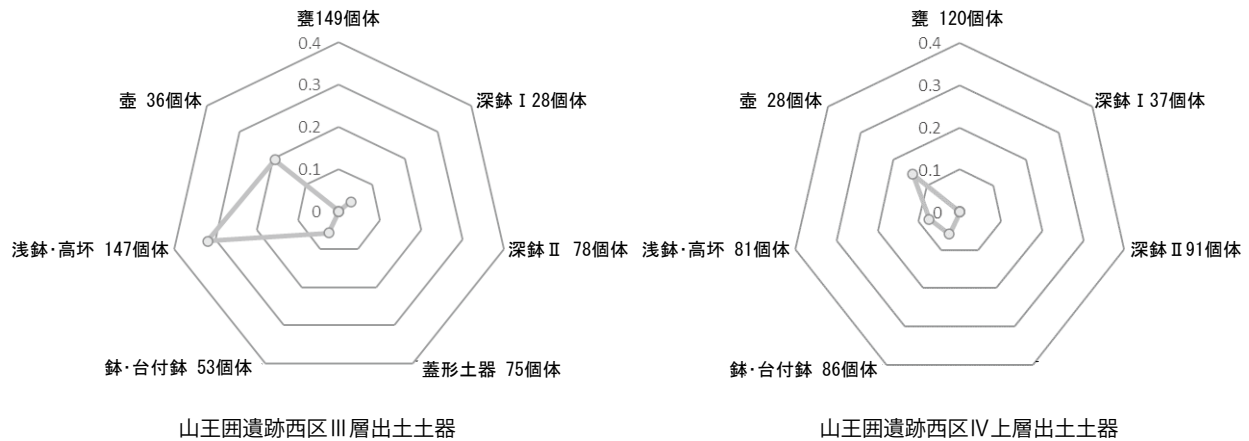
第3節 赤彩土器

口縁部を有する資料を対象として、赤色顔料の付着率を器種ごとに比較検討した（挿図 27）。赤色顔料の付着率は、Ⅲ層出土土器全体で約 11.2%、Ⅳ上層出土土器全体で約 18.2%である。Ⅲ層に比べⅣ上層で赤色顔料の付着率がやや高くなっているのは、Ⅲ層に比べⅣ上層の方が土中における土器の保存環境がよく、器面の状態が良好であることが影響している可能性もある。

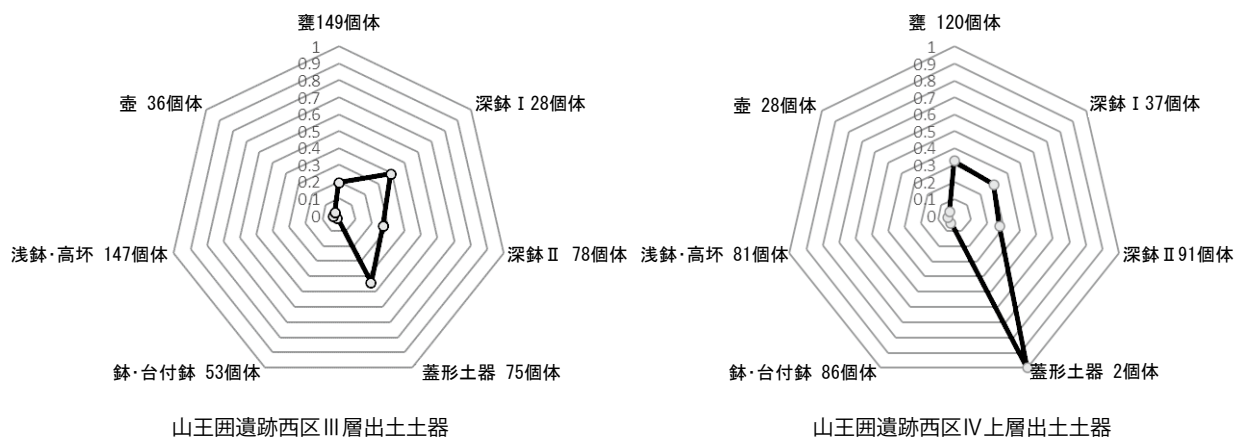
Ⅲ層出土土器で赤色顔料の付着率が高いのは、深鉢Ⅰ（約 35.7%）と浅鉢・高坏（約 25.9%）で、それに次ぐのが鉢・台付鉢（約 14.7%）である。反対に甕、深鉢Ⅱ、蓋形土器、壺には赤色顔料の付着はほとんど見られない。



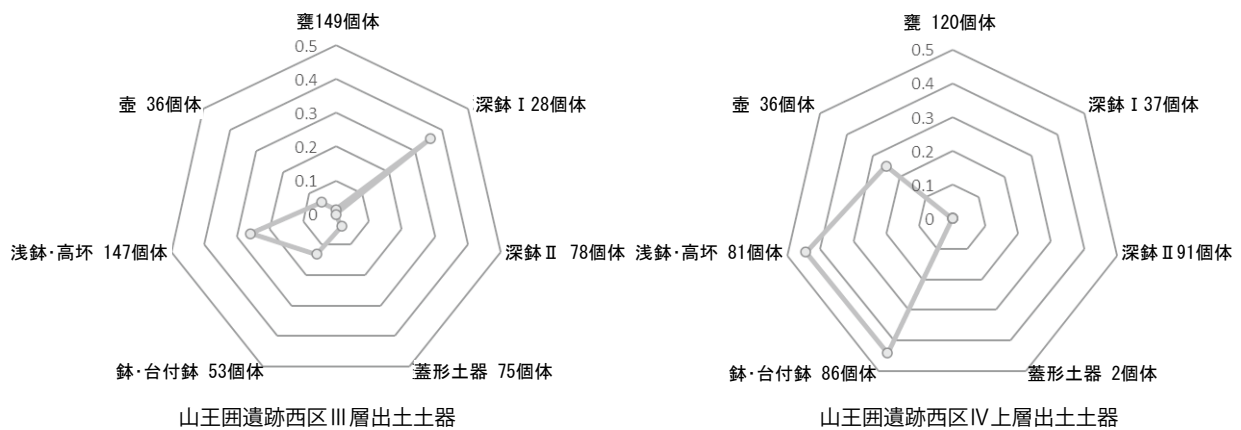
挿図 24 胎土中の海綿骨針の含有率



挿図 25 胎土中の金雲母の含有率



挿図 26 炭化物の付着率



挿図 27 赤色顔料の付着率

Ⅳ上層出土土器で赤色顔料の付着率が高いのは、浅鉢・高坏（約 44.4%）と鉢・台付鉢（約 44.2%）で、それに次ぐのが壺（25%）である。反対に甕、深鉢Ⅰ、深鉢Ⅱ、蓋には赤色顔料の付着はほとんど見られない。

このように赤彩された器種に関して、Ⅲ層出土土器とⅣ上層出土土器でやや異なる傾向がみられた（挿図 28）。すなわちどちらも浅鉢・高坏や鉢・台付鉢が赤彩される土器として選ばれている点は共通しているが、深鉢Ⅰと壺の赤彩率は大きく異なる。Ⅲ層出土の深鉢Ⅰは赤彩の対象とされるのに対して、Ⅳ上層出土のものは赤彩の対象となっていない。反対に壺はⅢ層出土土器ではほとんど赤彩されたものがみられないのに対して、Ⅳ上層出土土器では赤彩されたものが比較的多い。第 3・4 章で述べたように、Ⅲ層出土の壺の文様は平行沈線を主とし装飾性に乏しいのに対して、Ⅳ上層出土の壺は四字文や工字文を施文した装飾性に富む土器が目立つ。またⅢ層出土の深鉢Ⅰにも文様を施した装飾性に富む土器がみられる。以上のことから、Ⅲ層とⅣ上層の土器を比較した場合、壺の粗製化と装飾深鉢の増加を指摘できよう。

第4節 漆容器転用土器

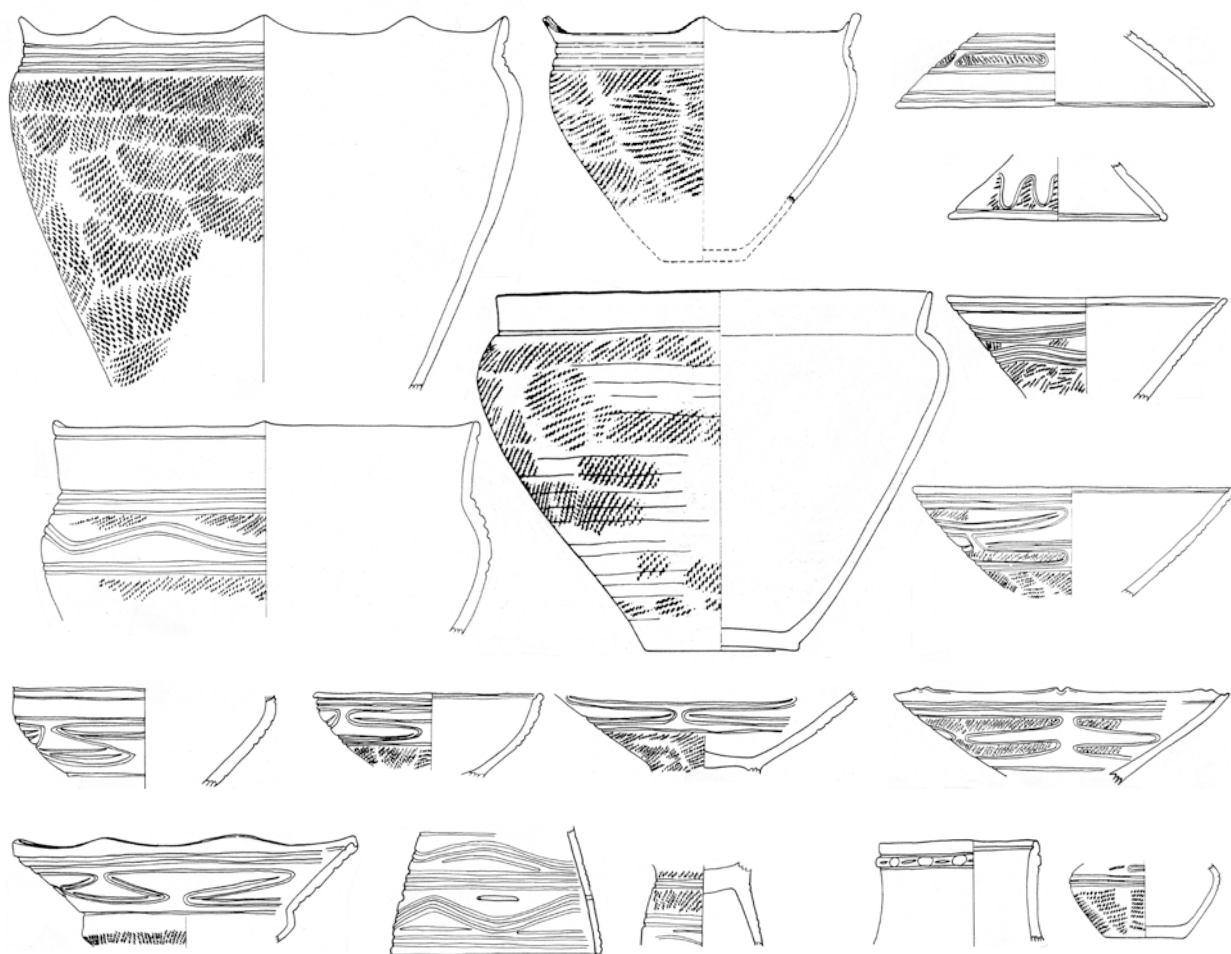
漆容器として用いられた痕跡が残る土器が、Ⅲc層に 1 点、Ⅳb層に 2 点ある。

Ⅲc層出土のものは、体部の最大径 13 cm、底径 5 cm の無文の壺で、口頸部が欠損している（図 11-4、図版 12-1）。体部最大径付近から下の内面に黒い漆膜が帯状に残る。漆膜は割れ口の一部にも見られることから、口頸部を欠いた状態で漆容器として使われていたと見られる。

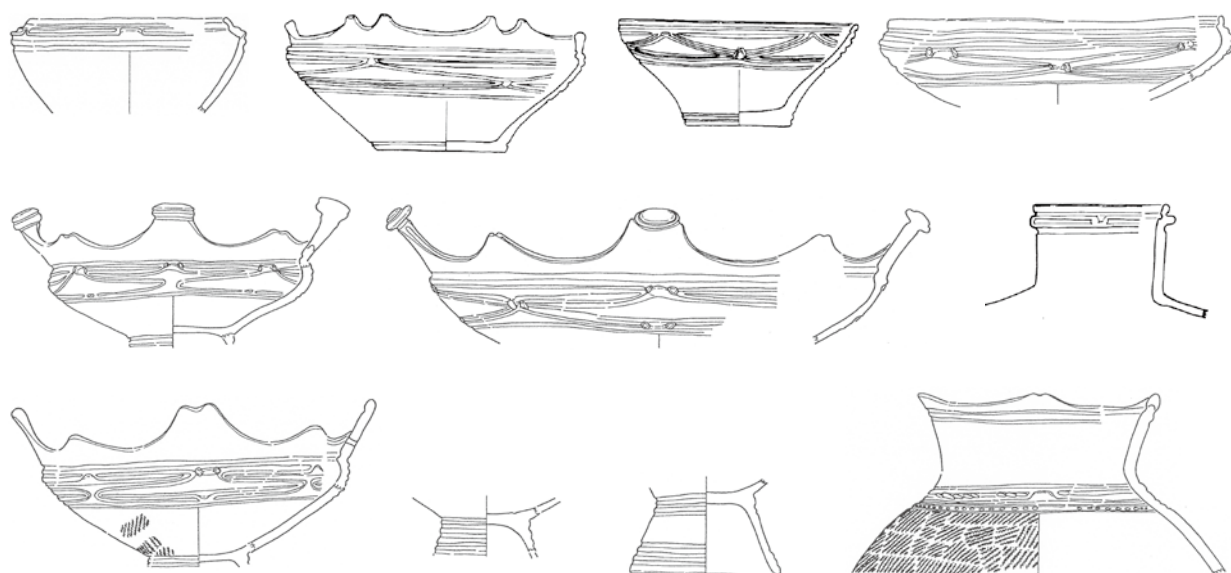
Ⅳb層出土の 1 つは、高坏の脚部を逆様にして漆容器に転用したものである（図 43-3、図版 43-2）。脚部と本体との接点は意図的に打ちかかれており、内面に赤漆が比較的厚く膜状に残る。漆は割れ口や外面の一部にも及んでいる。

Ⅳb層出土のもう 1 点は、外面に LR 縄文が施された底径 6 cm の小型の深鉢で、体部上半から上が欠損している（図 43-7、図版 43-5）。内面全面に赤漆の膜が分厚く付着している。漆は割れ口や外面には見られないことから、漆容器として使われていた際には、もう少し高さ（深さ）があったと考えられる。

これらの漆容器は、弥生時代前期から中期初頭に、集落内で漆工が行われていたことを示す資料として重要である。



山王冢遺跡西区Ⅲ層



山王冢遺跡西区Ⅳ上層

0 10 cm (S=1/5)

挿図 28 赤彩された主な土器

第6章 まとめ

本報告書では、宮城県栗原市に所在する国史跡山王圀遺跡で 1965 年に東北大学が行った発掘調査のうち、西区のⅢ層とⅣ上層（Ⅳa層・Ⅳb層・Ⅳj層・Ⅳk層）から出土した土器について事実報告と基礎的分析を行った。

Ⅲ層出土土器は、山王Ⅲ層式（須藤 1983、1987a、1987b、1990、1997、1998、2008）を主体とし、それよりやや古く位置づけられている青木畑式（宮後県教育委員会 1982）や、山王Ⅲ層式に後続する寺下圀式（加藤 1968）、榊形圀式（山内 1930、杉原 1936、伊東 1955）がごく僅かに認められる。青木畑式に分類される土器は、口縁部に円形貼り付け大突起、体部文様帯に変形工字文A型を施した高坏（図 9-6、図版 9-2）である。寺下圀式は体部文様帯に縄文を充填した方形区画文を幾断にも交互に配置する深鉢である（図 18-13、図版 20-10）。榊形圀式には体部文様帯に錨形文を施した鉢（図 17-13、図版 20-1）がある。僅かに見られる寺下圀式や榊形圀式は、山王Ⅲ層式以後、集落規模を大幅に縮小しつつも弥生中期中葉までこの地での居住が継続していたことを示す資料として注目される。

Ⅲ層出土土器の主体を占める山王Ⅲ層式は、甕およびそれとセットになる粗製の蓋形土器、深鉢、鉢・台付鉢、浅鉢・高坏、壺およびそれとセットになる精製の蓋形土器から構成され（挿図 29）、他に小型の瓢形土器と動物か人体を象ったと思われる異形壺がある。

甕と浅鉢・高坏が各々約 4 分の 1 強と高く、両者で半数以上を占めている。山王Ⅲ層式の器種組成の最大の特徴は、高坏と甕とセットになる粗製の蓋形土器が高い比率を占める一方、鉢と壺が共に全体の 1 割以下と少ない点にある。

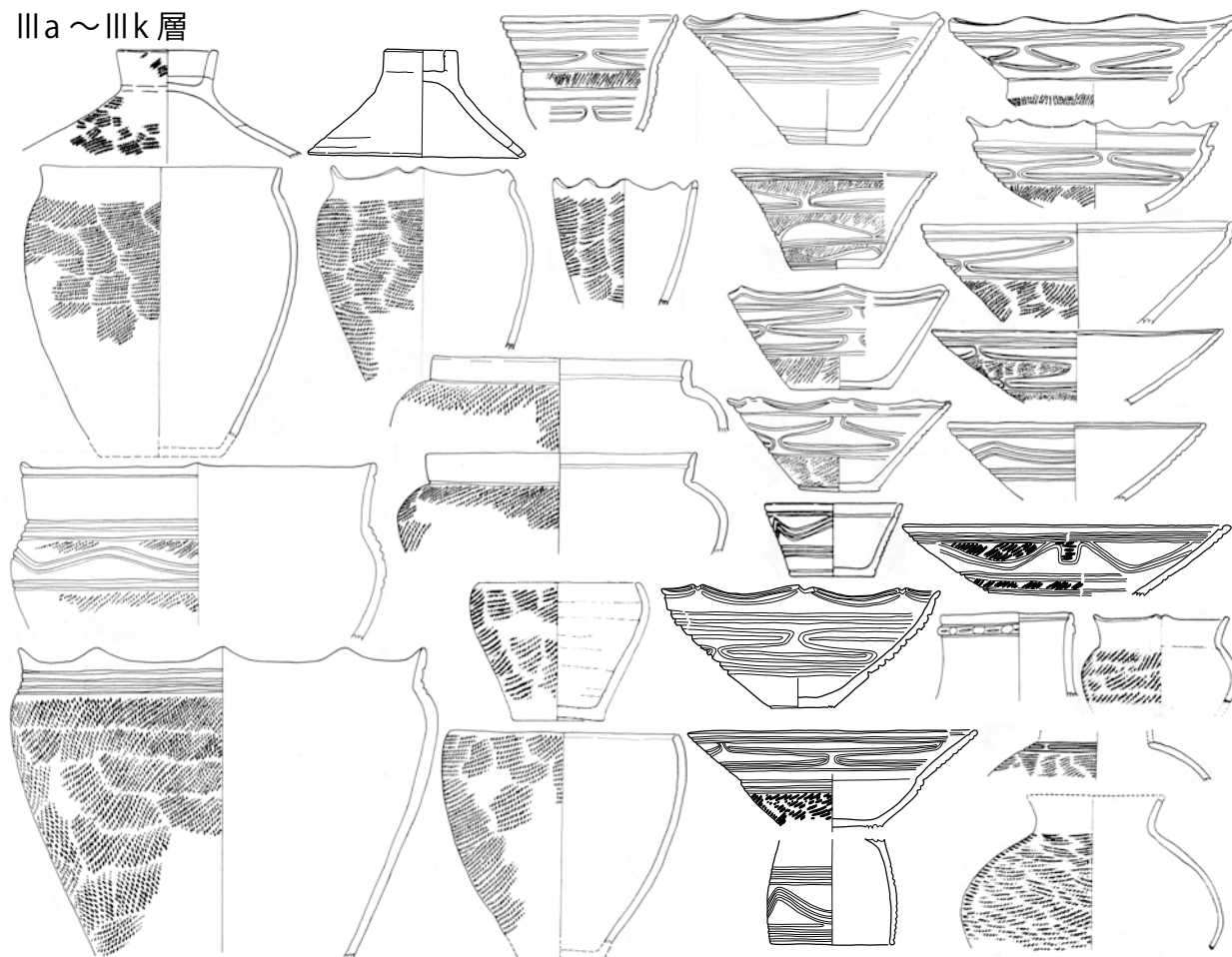
甕は平縁が多く、層位的に見て、次第に頸部の屈曲が弱いものが増える傾向が看取される。深鉢は縄文晩期からの伝統を引き継ぎ、口頸部が屈曲するものと、屈曲せずに外面全体に縄文を施す粗製深鉢があり、後者が圧倒的に多い。鉢は口頸部と体部が分かれるものと屈曲や括れのないものがあるが、後者が圧倒的に多く、時代が降るとさらにその傾向が強まる。浅鉢・高坏は、体部から口縁部まで直線的に開くものが半数以上を占め、体部がくの字状に屈折し口縁部が外側に開くものが次に多い、どちらも口縁は平坦か波状を呈する。高坏の脚部は高く発達し、裾の広がるものが筒型のものより多いが、筒型の比率が高まる傾向が見られる。壺は小型・中型品に限られ、大型壺は確認できない。

山王Ⅲ層式の文様は沈線文を主体とし、鉢や浅鉢・高坏では磨り消し縄文も見られるが、貼り瘤は非常に少ない。山王Ⅲ層式を最も特徴づけている文様は、鉢、浅鉢・高坏などの体部上半の文様帯に多く展開する、流水文化・曲線化した変形工字文C型と、浅鉢・高坏の口縁部文様帯や脚部に多く見られる波状文・連弧文である。浅鉢・高坏の体部上半の文様帯や高坏の脚部など使われている垂下文は、変形工字文C型の変異から生じた文様で、山王Ⅲ層式のなかでは比較的新しい文様要素といえ、後続する寺下圀式で発達する王字文やヒトデ文、榊形圀式の錨形文に引き継がれる。山王Ⅲ層式には変形工字文A型は少なく、高坏の脚部などに限定され、中層のⅢl層や下層のⅢm層に多いことから、古い文様要素といえる。

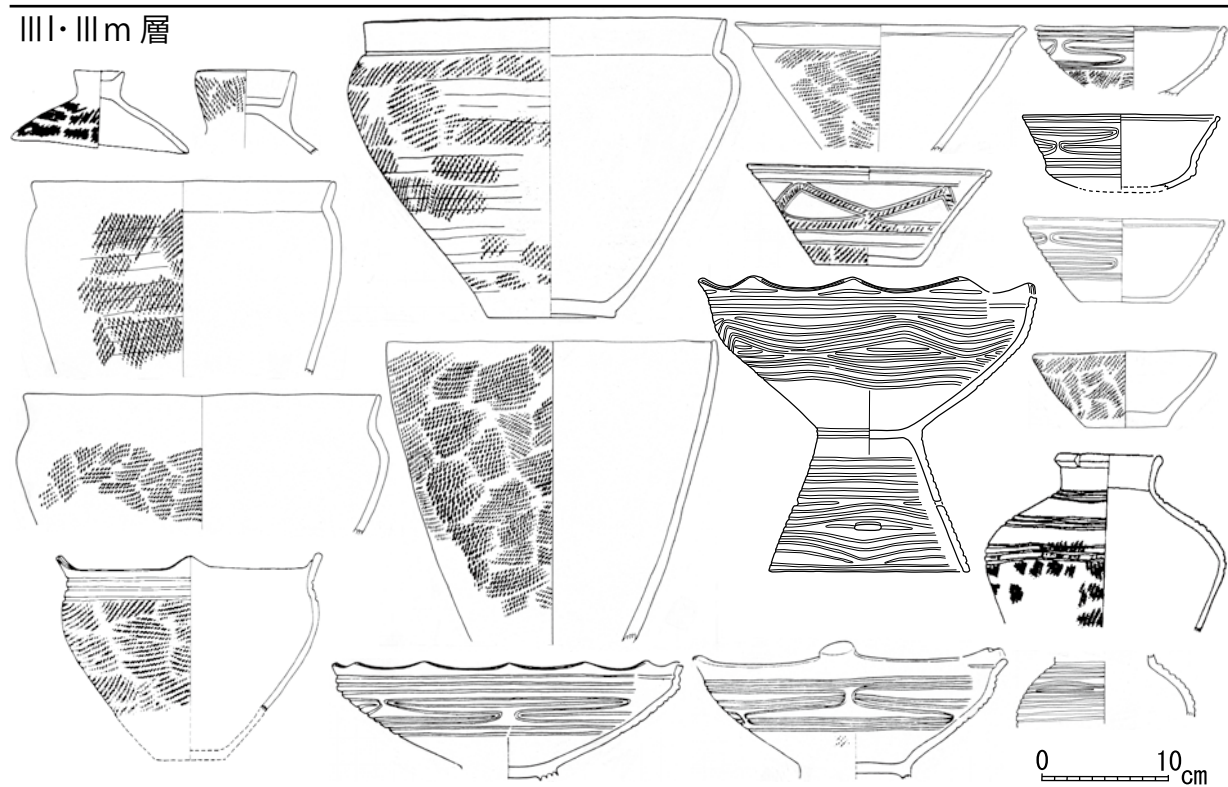
Ⅳ上層（Ⅳa層・Ⅳb層・Ⅳj層・Ⅳk層）出土土器は、山王Ⅳ上層式（須藤 1987、1998）を主体とし、他に僅かに縄文晩期の土器の混入が見られる。

山王Ⅳ上層式は、甕、深鉢、蓋形土器、鉢・台付鉢、浅鉢・高坏、壺から構成される（挿図 30）。このうち甕は約 27%と最も多く、縄文のみを施した括れのない粗製深鉢、鉢・台付鉢、浅鉢・高坏が各々約 2 割前後と甕に次ぐ。括れのある深鉢と壺はどちらも 1 割に満たず、蓋形土器は全体の約 0.5%しかない。

Ⅲa～Ⅲk 層

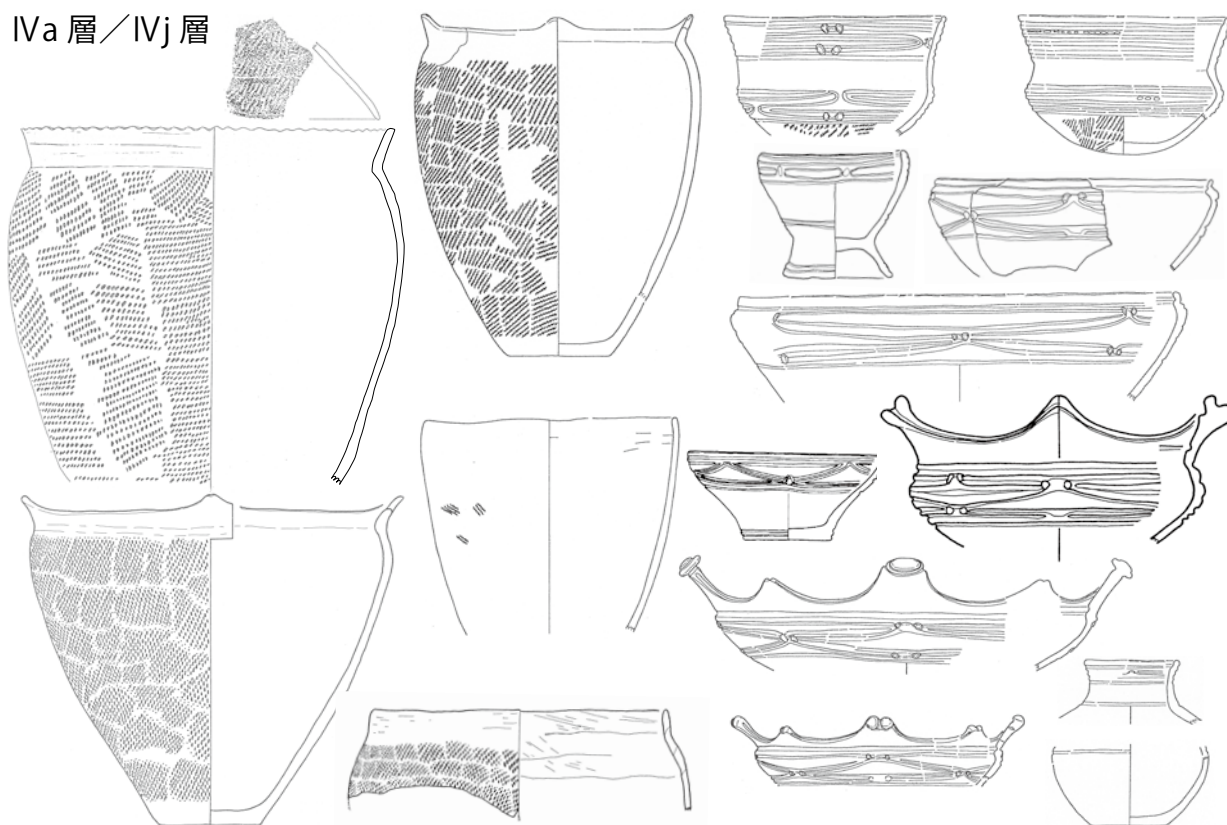


Ⅲl・Ⅲm 層

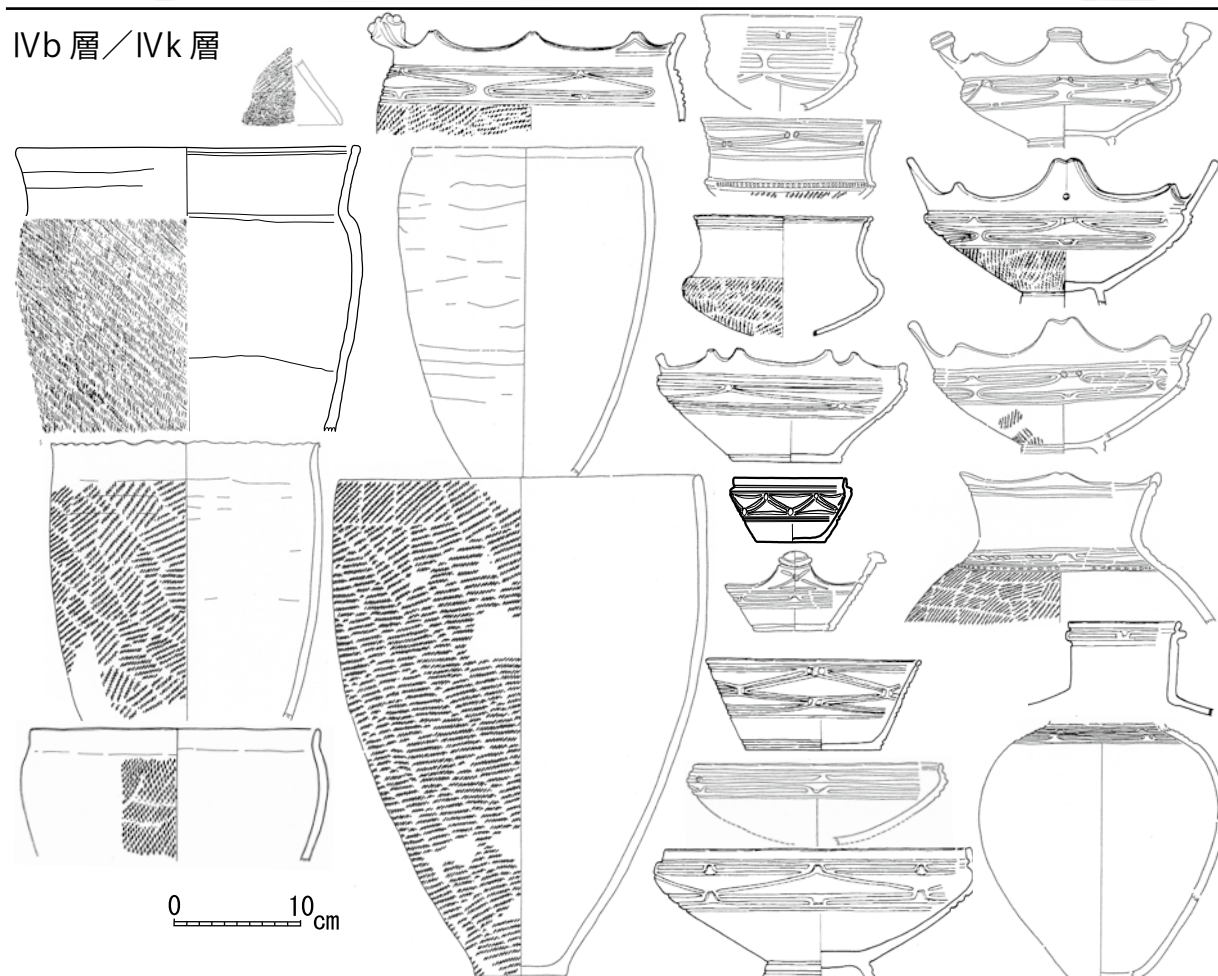


挿図 29 山王Ⅲ層式の器種組成

IVa層／IVj層



IVb層／IVk層



挿図 30 山王IV上層式の器種組成

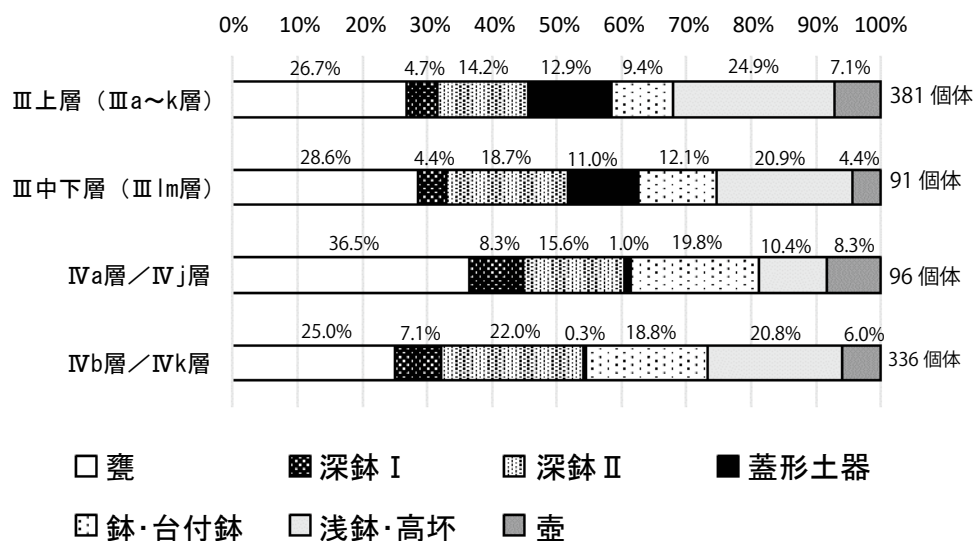
甕は、口頸部がほぼ垂直で体部上半が緩やかにふくらみ、最大径が体部上位にあるものが主体的である。甕は押圧により口縁を漣状にするものが最も多く、平坦がそれに次ぎ、口縁を刻むことで漣状にするものや山形突起を配したものもある程度みられる。甕にも口縁部内面や口唇部端面に1条の横位沈線を施すものが少数見られる。山王Ⅲ層式の甕に比べ、全体的に括れが強いものが目立ち、装飾的かつ作りが薄く丁寧なものが多い。深鉢は、山王Ⅲ層式と同様、括れを持たず口縁部が内弯し外面に縄文を施す粗製の深鉢が主体的だが、晩期縄文土器からの伝統を引き継ぐ有文の精製深鉢も見られる。鉢は口頸部と体部が分かれるものと屈曲や括れのないものがあるが、山王Ⅲ層式と異なり前者が後者を上回る。浅鉢・高坏は、口縁部が外弯し体部上半が比較的緩やかに内弯するものと、短い口頸部が直立、体部上半は比較的強く内弯するものとが相半ばする。前者は口縁に各種の山形突起や山形突起と円形貼り付け突起を交互に配置したり、口縁に沿って内面に弧状沈線、口唇部端面にも沈線を施したりと、口縁部の装飾性が極めて高いのが特徴的である。壺は精製・粗製とも中型のものを主体とし、遠賀川系の大型壺は見られない。

山王Ⅳ上層式の文様は、沈線文と沈線文の結節点などに配置される粘土粒の貼り付けを主体とし、沈線間に刻み目や刺突を充填することはあるが、山王Ⅲ層式と異なり、磨り消し縄文はほぼ皆無である。山王Ⅳ上層式を最も特徴づけている文様は、鉢や浅鉢・高坏の体部上半の文様帯などに多用される変形工字文A型と、器種を越えて様々な文様帯に施される匹字文で、他に工字文や変形工字文C型もみられる。

山王Ⅲ層式と山王Ⅳ上層式の器種組成の比率について、層位に基づき比較すると、蓋形土器の比率がⅣ上層に比べⅢ層で大きく増加している点を除けば、両者は類似しており、土器組成比率は較的安定していることが確認できる（挿図31）。これは、山王Ⅲ層式期とⅣ上層式期で、集落内での活動内容や生活様式に特段の変化がなかったことを示唆していよう。

一方で、山王Ⅳ上層式とⅢ層式との際だった違い（変化）としては、①蓋形土器の急激な増加、②甕と壺の粗製化、③浅鉢・高坏の口縁部装飾・文様モチーフの簡略化、④赤彩土器の減少が挙げられる。このうち②～④は、いずれも土器製作にかかる手間の省略と見なすことができる。列島全体での広域編年に照らし合わせ、山王Ⅲ層式の編年的位置は型式設定時とは異なり弥生中期初頭、山王Ⅳ上層式は同じく弥生前期末葉に位置づけられる。土器製作手法の省力化という点において、山王Ⅲ層式は山王Ⅳ上層式に比べより一段と「脱縄文」化が進んだ土器群と評価できよう。

次年度報告予定の山王圀遺跡西区Ⅳ下層（Ⅳ1層、Ⅳm層、Ⅳn層）出土土器や同じくⅤ層出土土器との比較を通して、縄文晩期末葉から弥生前期にかけての土器の変化を検討することとしたい。



挿図 31 山王圀遺跡西区Ⅲ層・Ⅳ上層出土土器の器種組成比率の変遷

引用文献

- 山内清男 1930 「所謂亀ヶ岡式土器の分布と縄文式土器の終末」『考古学』1-3 pp.139-157
- 伊東信雄 1955 「東北」『日本考古学講座』4 pp.112-118 河出書房
- 加藤孝 1968 「宮戸島寺下圀地区出土品に見られる弥生式文化」『仙台湾周辺の考古学的研究』宮城県の地理と歴史3 pp.83-99 宮城教育大学歴史研究会
- 杉原莊介 1936 「下野・野沢遺跡及び陸前・楸形圀貝塚出土の弥生式土器の位置に就いて」『考古学』7-8 pp.370-384
- 須藤隆 1983 「東北地方の初期弥生土器—山王Ⅲ層式—」『考古学雑誌』68-3 pp.1-53
- 須藤隆 1987a 「東日本における弥生文化の成立と展開」『弥生文化の研究4 弥生土器Ⅱ』pp.201-216 雄山閣
- 須藤隆 1987b 「東日本における弥生文化の受容」『考古学雑誌』73-1 pp.1-42
- 須藤隆 1990 「東北地方における弥生文化」『伊東信雄先生追悼 考古学古代史論攷』pp.243-322
- 須藤隆 1997 「東北地方における弥生文化成立過程の研究」『歴史』89 pp.44-82 東北史学会
- 須藤隆 1998 『東北日本先史時代文化変化・社会変動の研究』纂修社
- 須藤隆 2008 「東北地方の弥生社会・文化の形成と土器型式」『芹沢長介先生追悼 考古・民族・歴史学論叢』PP.331-377 六一書房
- 宮城県教育委員会 1982 『青木畑遺跡』宮城県文化財調査報告書85

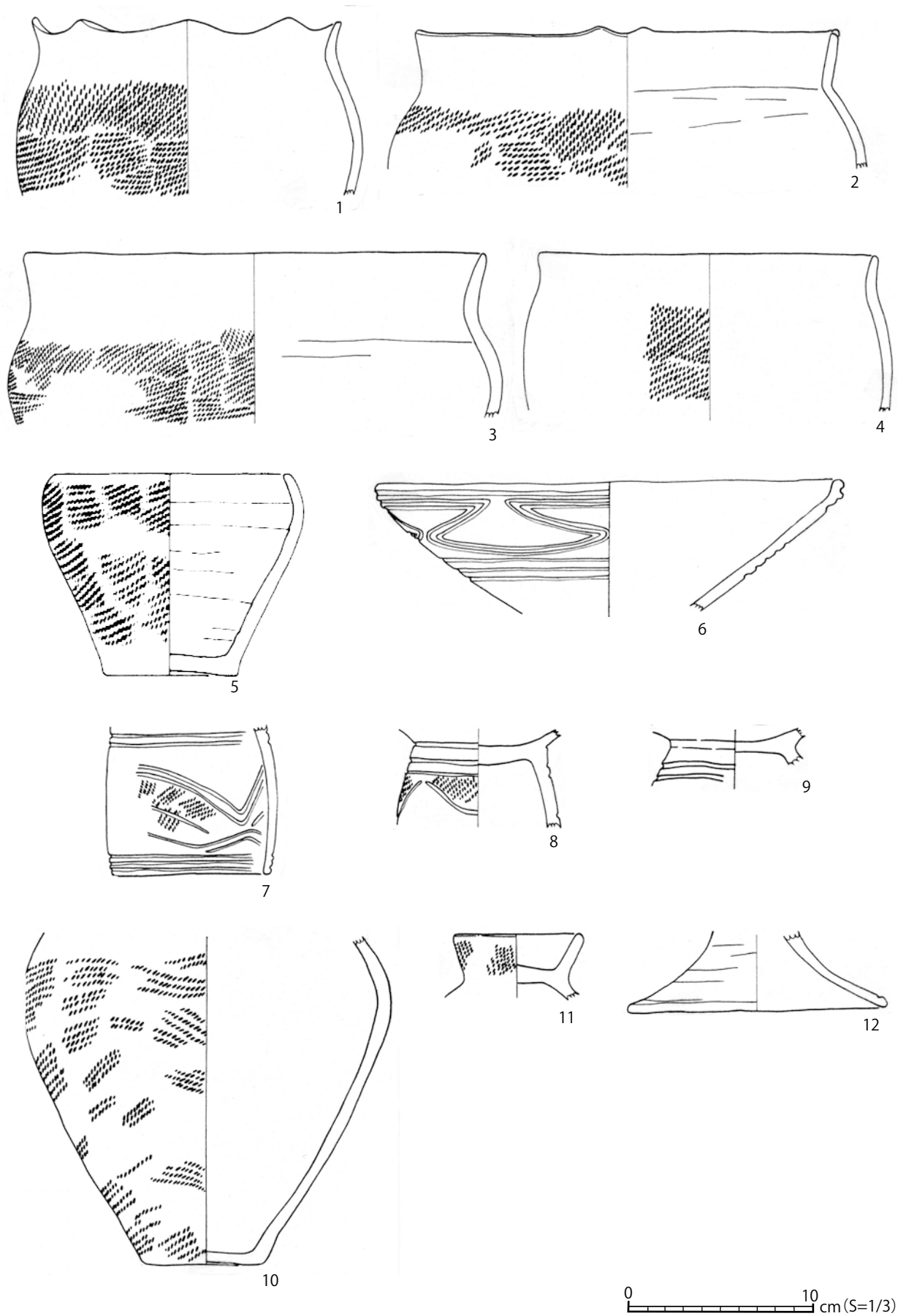


図1 山王冢遺跡西区Ⅲ層出土土器 (1) 1～12:Ⅲk層

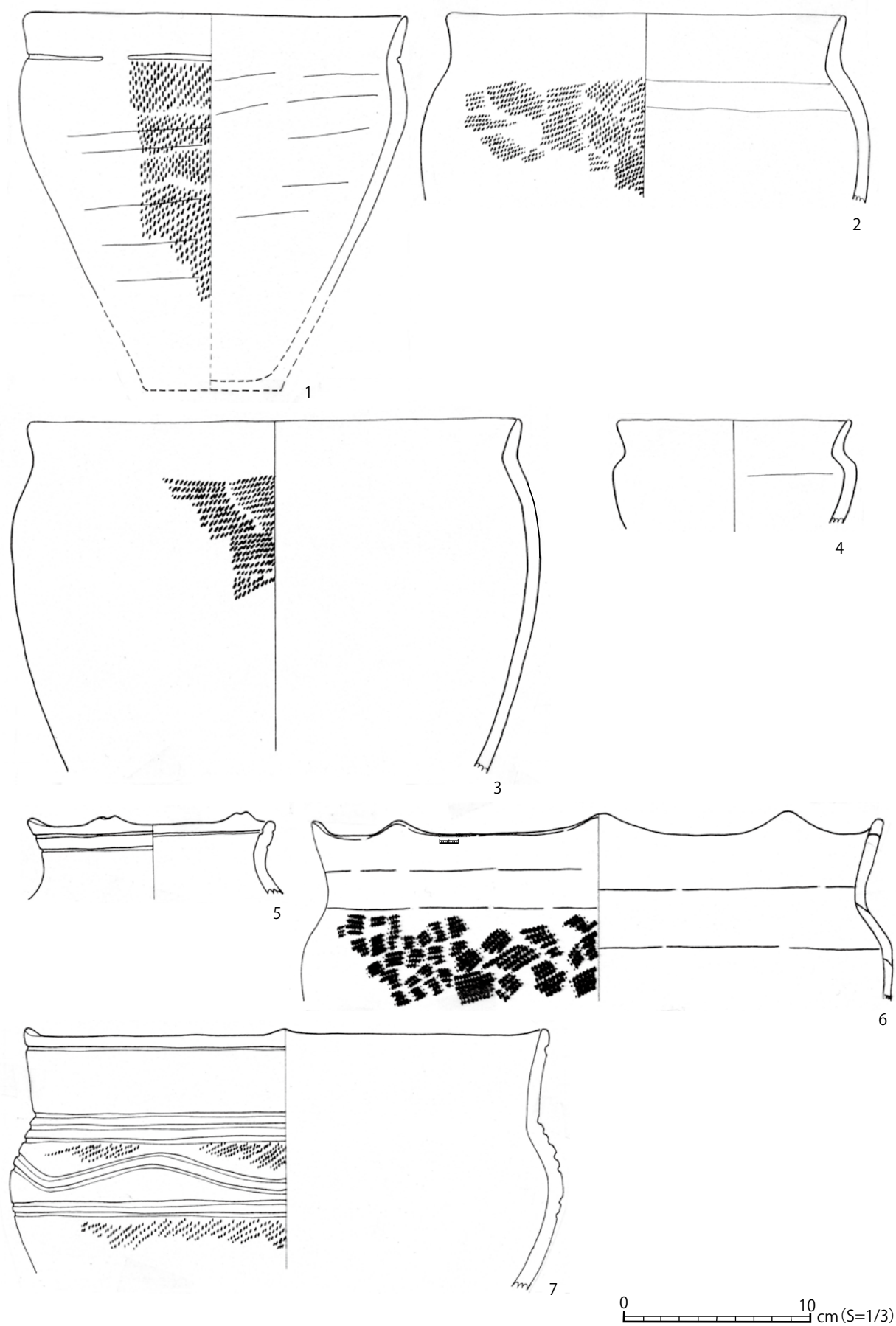


图2 山王冢遺跡西区Ⅲ層出土土器 (2) 1~7:Ⅲa層

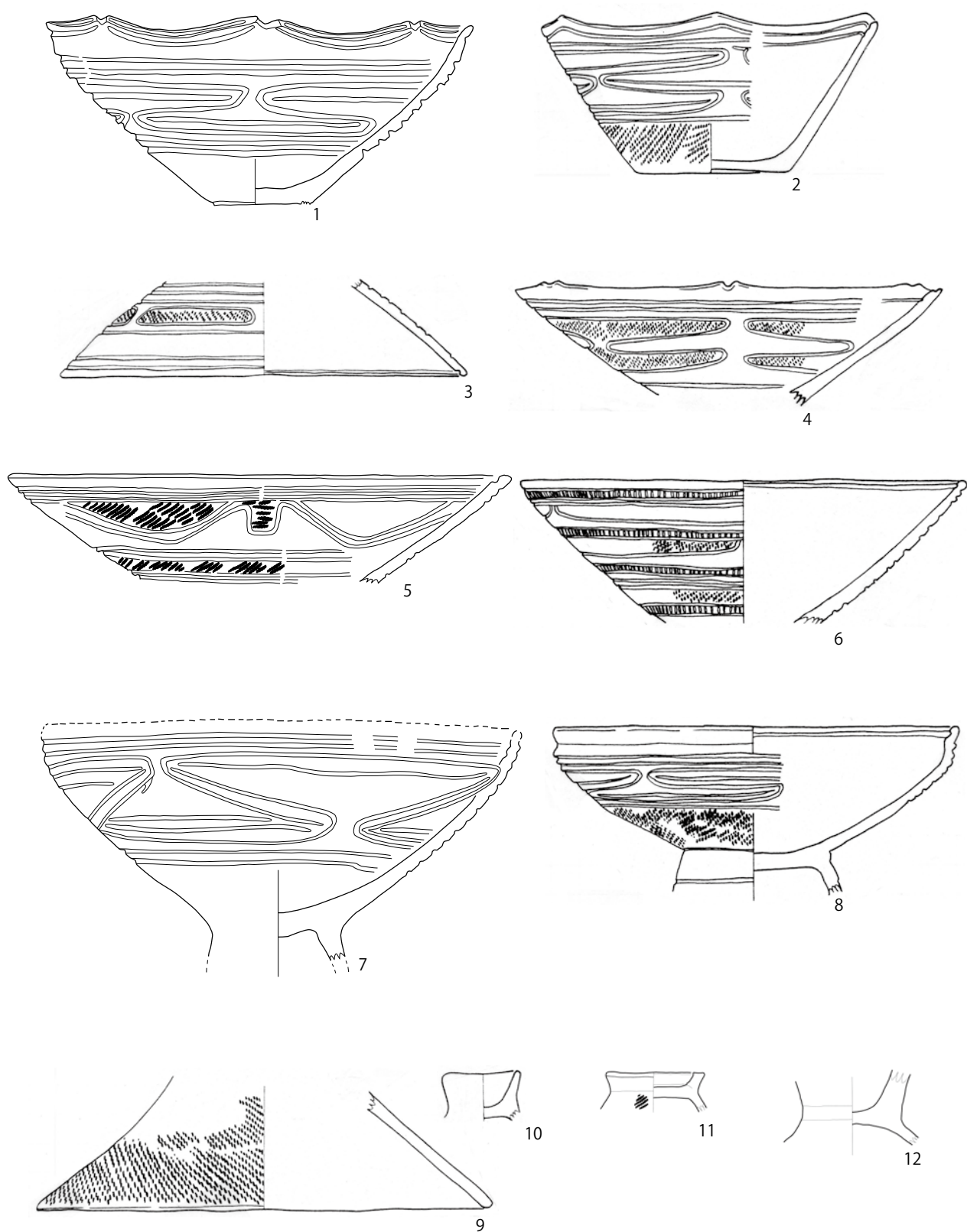
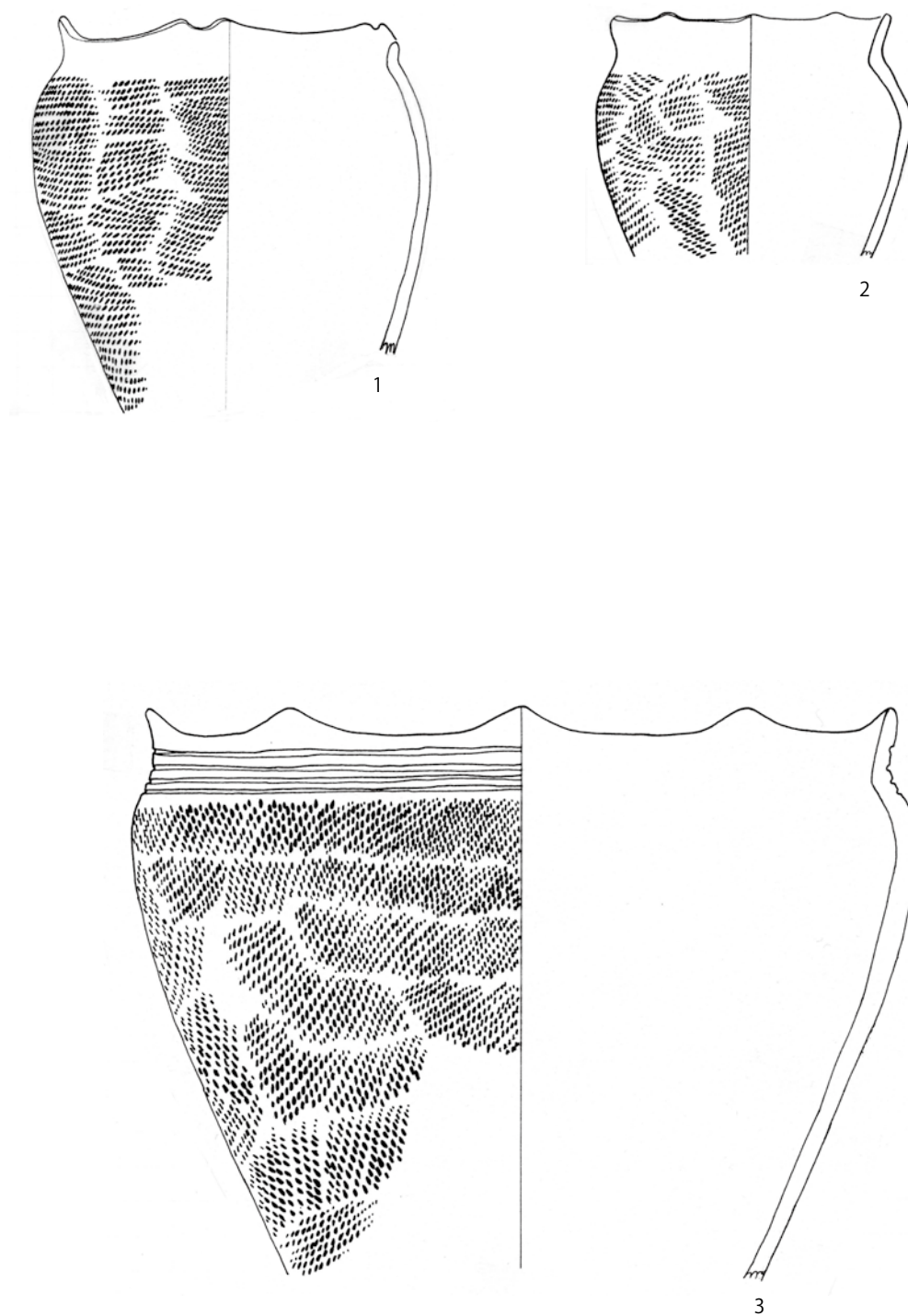


図3 山王冢遺跡西区Ⅲ層出土土器（3） 1～12：Ⅲa層



0 10 cm (S=1/3)

图4 山王囤遗迹西区Ⅲ层出土土器 (4) 1:Ⅲb层 2~3:Ⅲc层

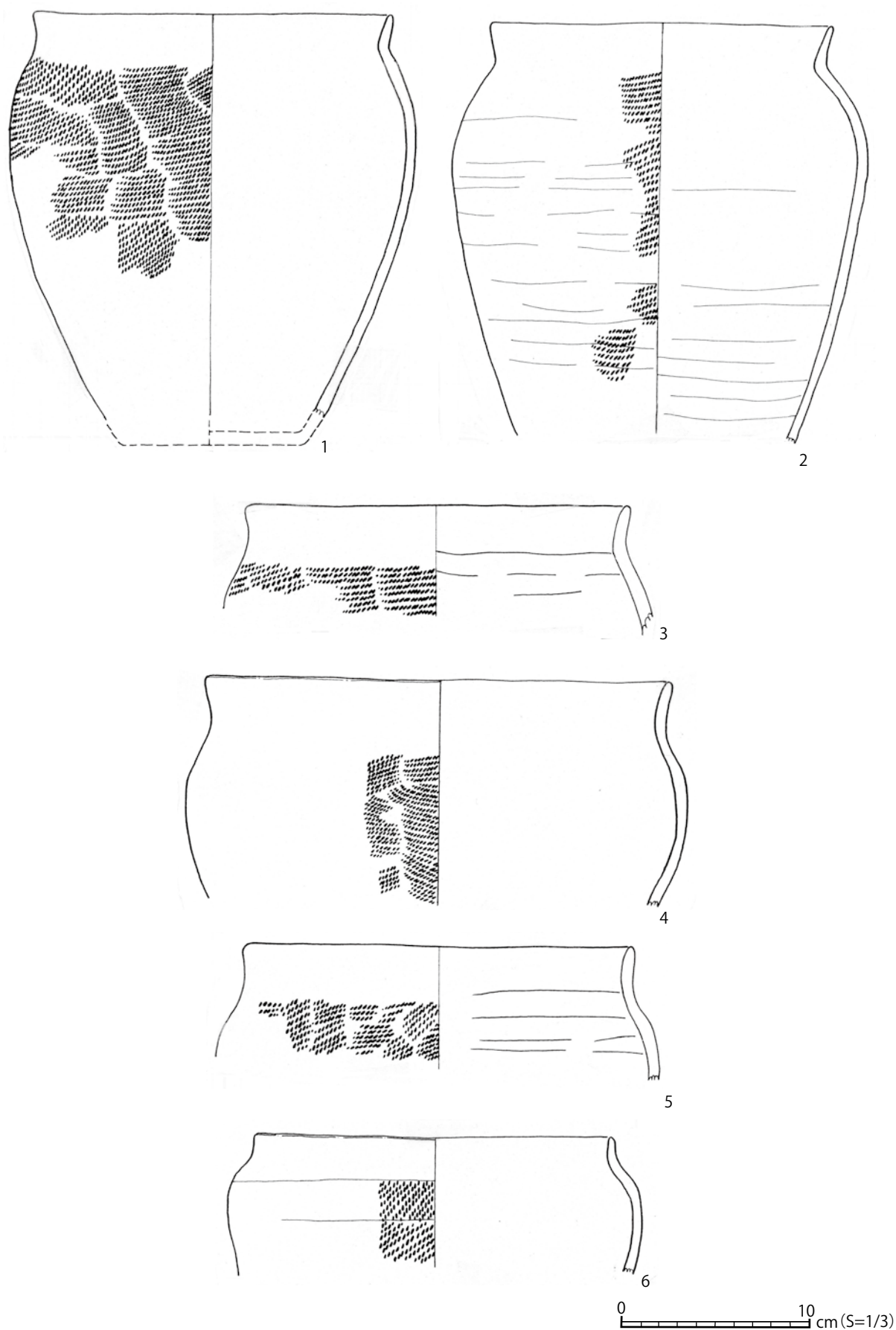


図5 山王冢遺跡西区Ⅲ層出土土器 (5) 1～6:Ⅲc層

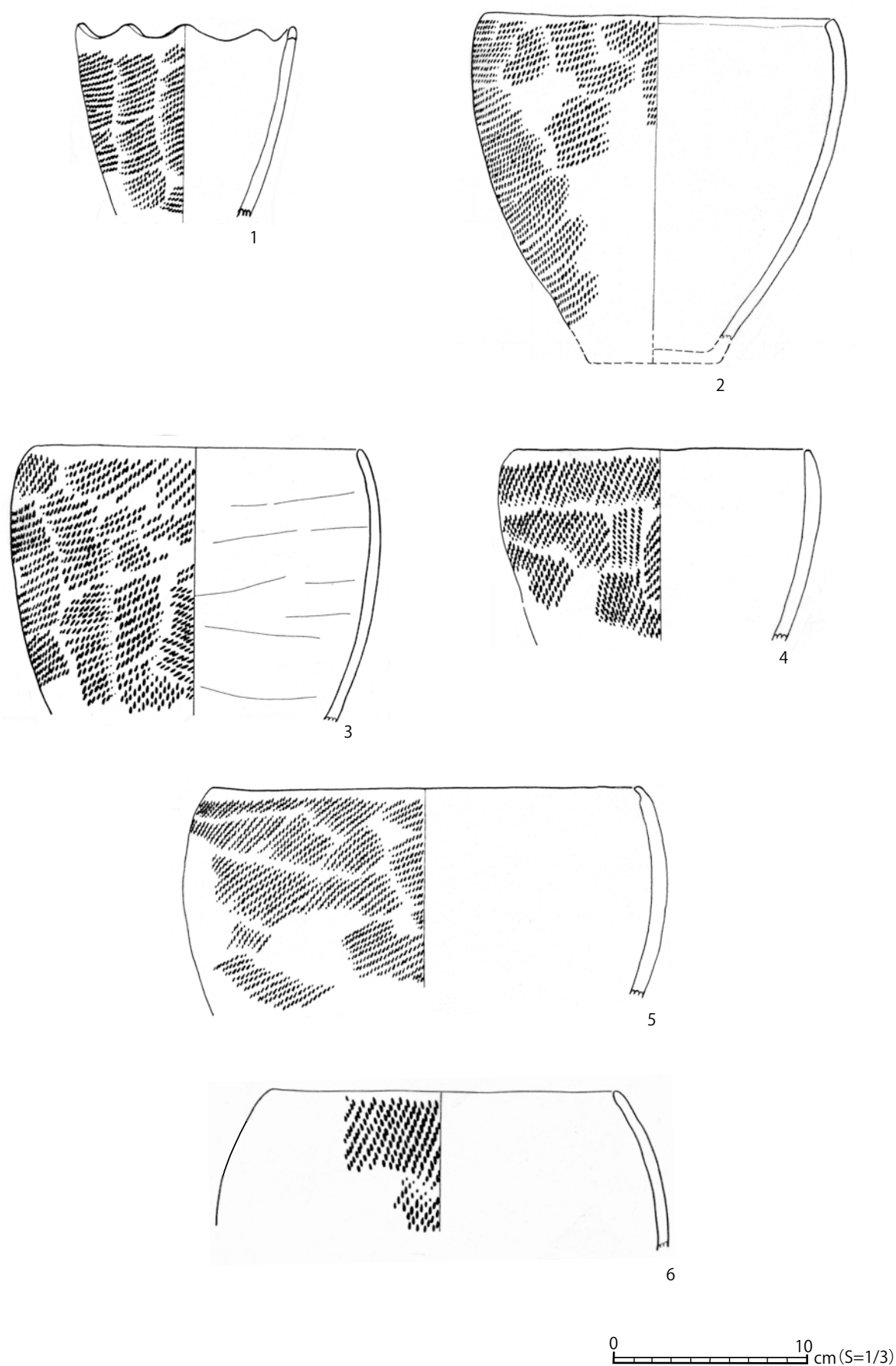


图6 山王冢遺跡西区Ⅲ層出土土器 (6) 1~6:Ⅲc層

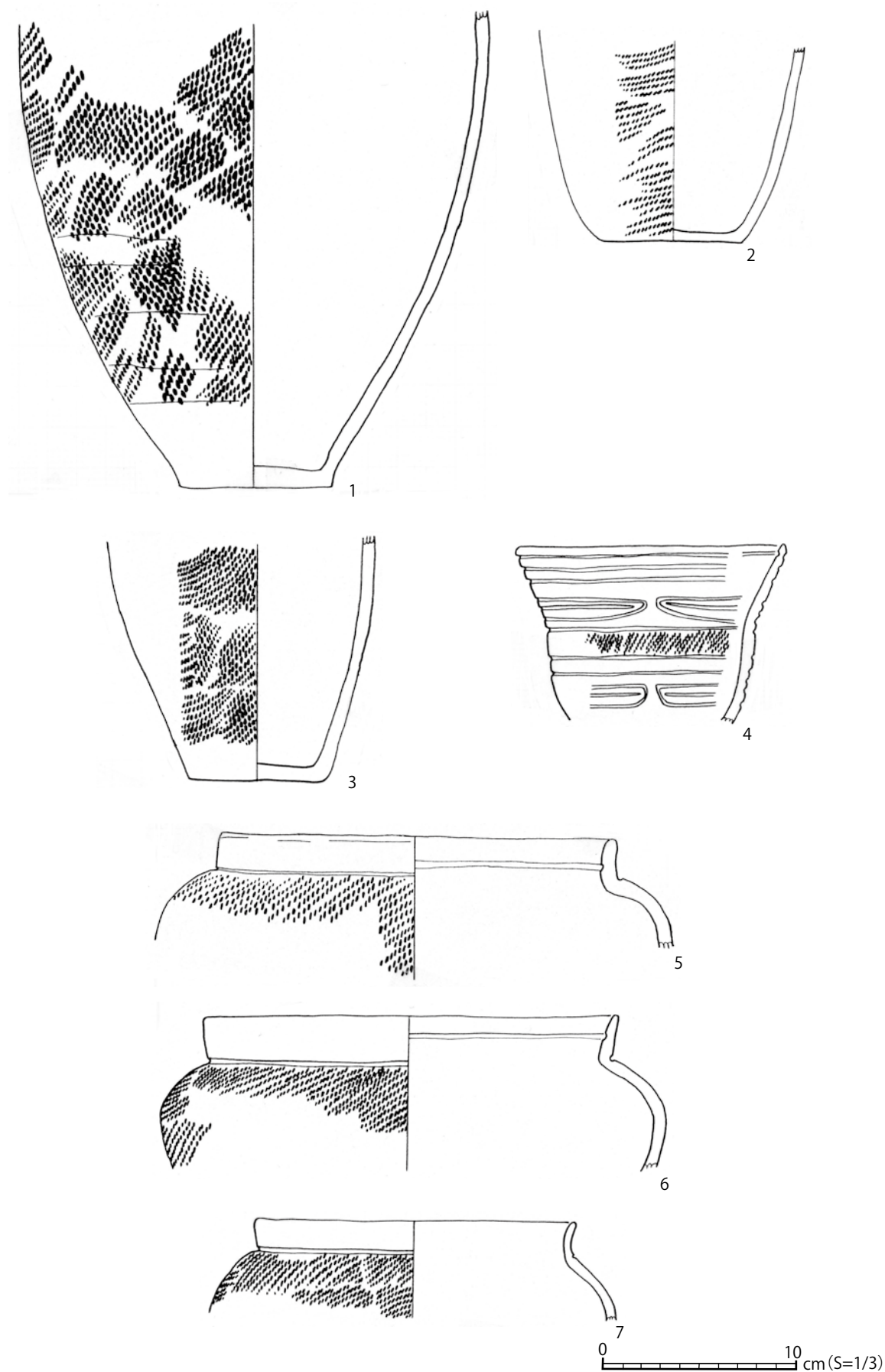


図7 山王冢遺跡西区Ⅲ層出土土器 (7) 1～7:Ⅲc層

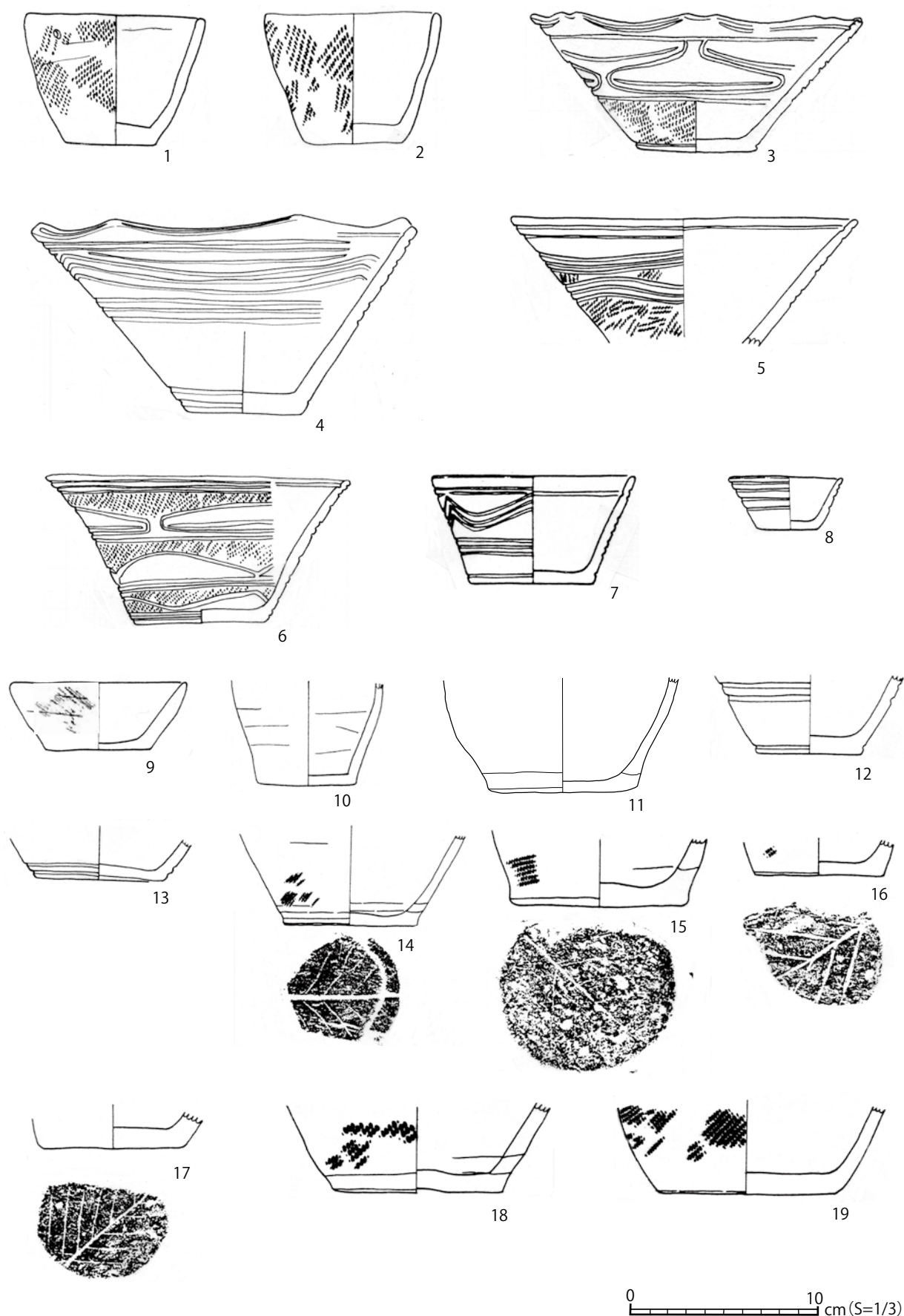


图8 山王囤遗迹西区Ⅲ层出土土器 (8) 1~19:Ⅲc层

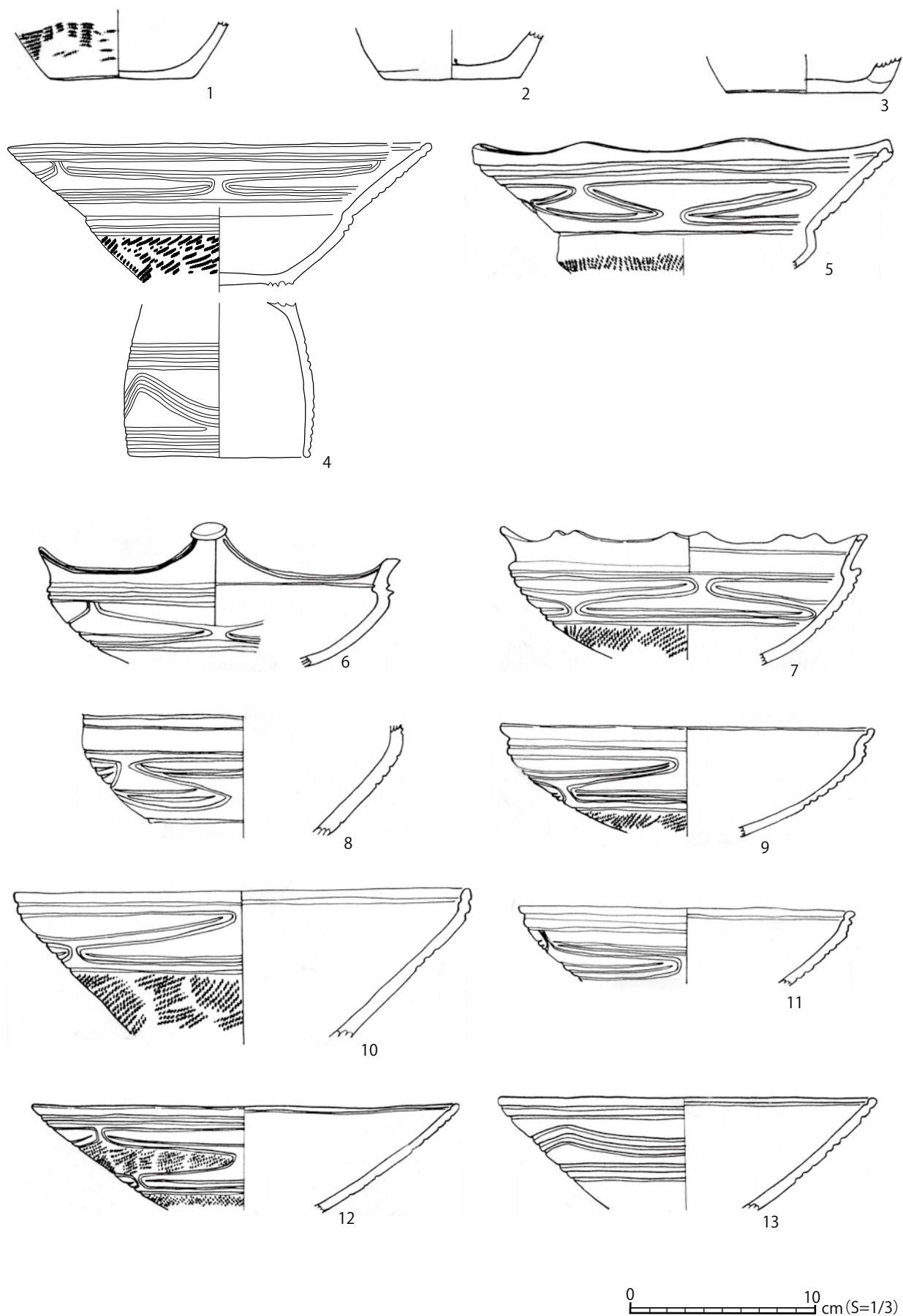


図9 山王冢遺跡西区Ⅲ層出土土器 (9) 1～13:Ⅲc層

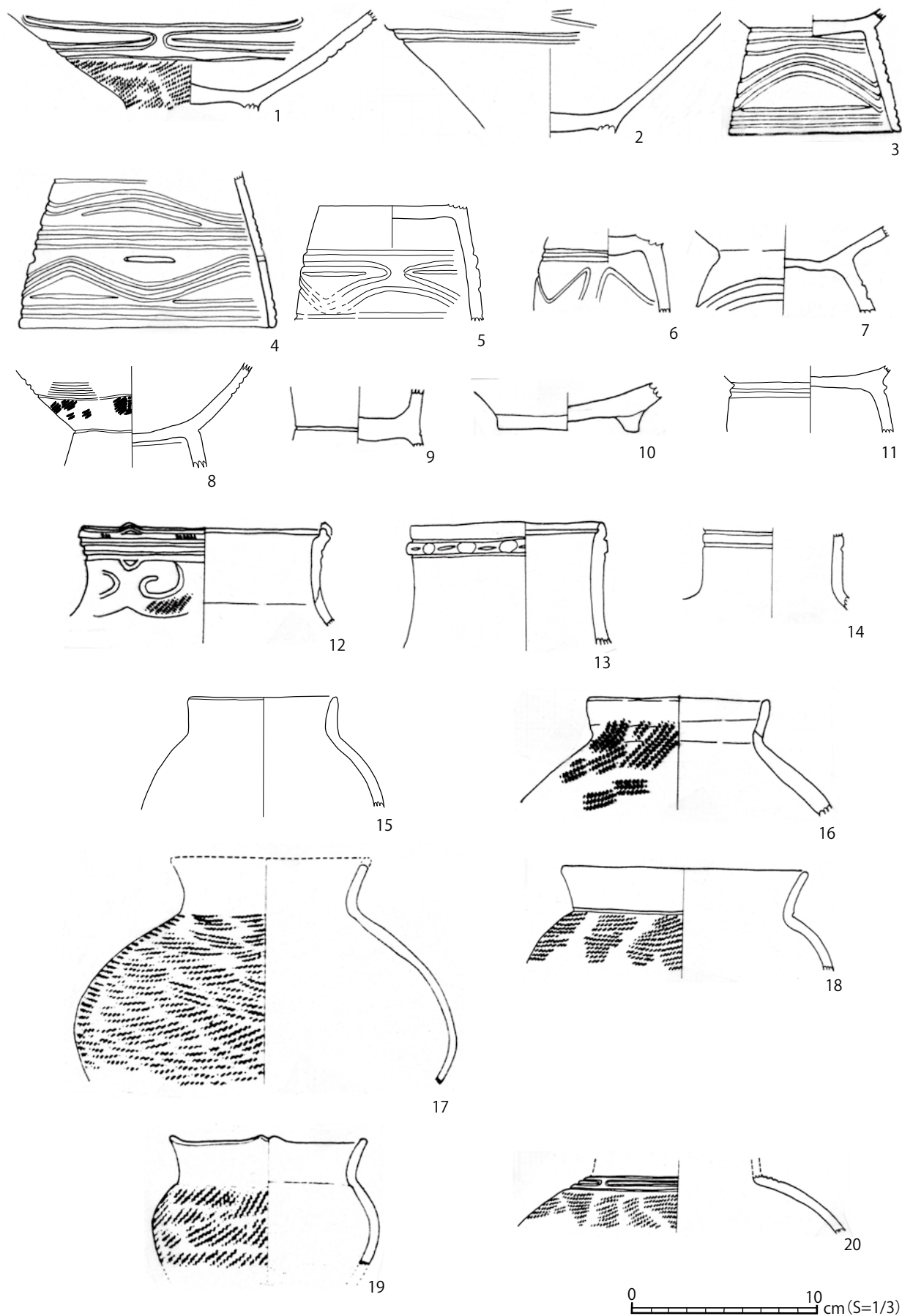


图 10 山王冢遗址西区Ⅲ层出土土器 (10) 1~20:Ⅲc 层

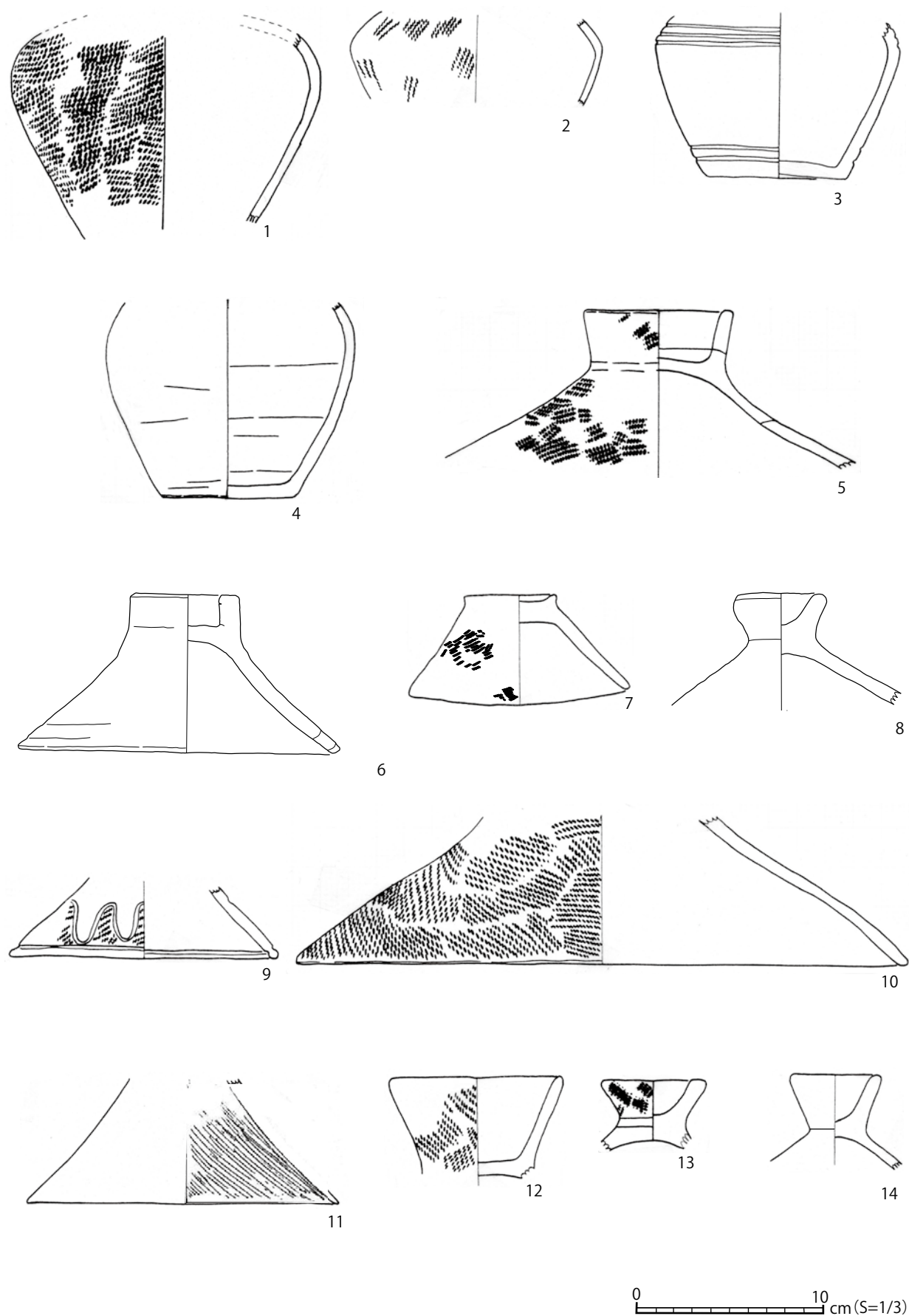


図 11 山王冢遺跡西区Ⅲ層出土土器（11） 1～14：Ⅲc層

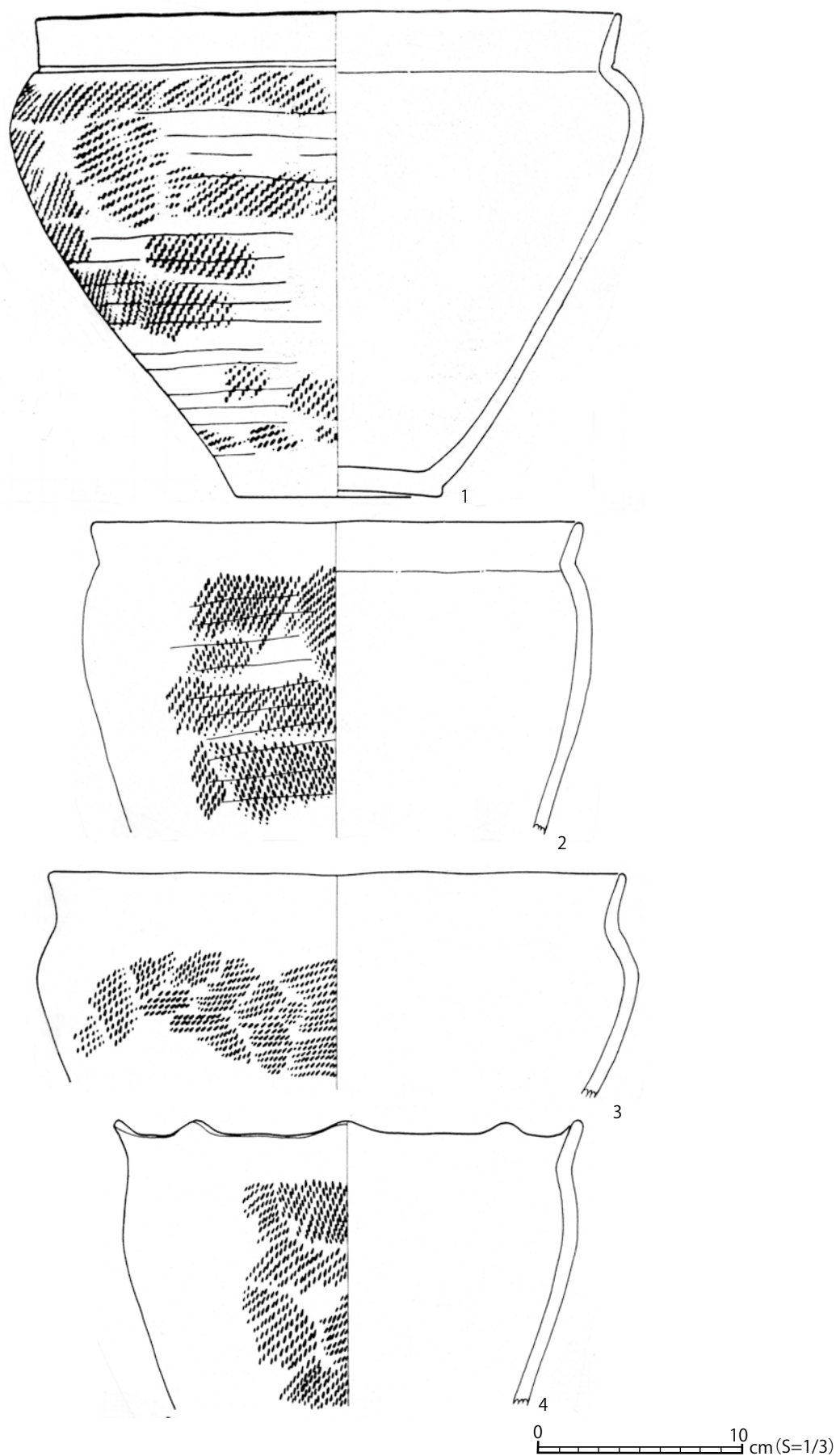


図 12 山王冢遺跡西区Ⅲ層出土土器 (12) 1～4:ⅢI層

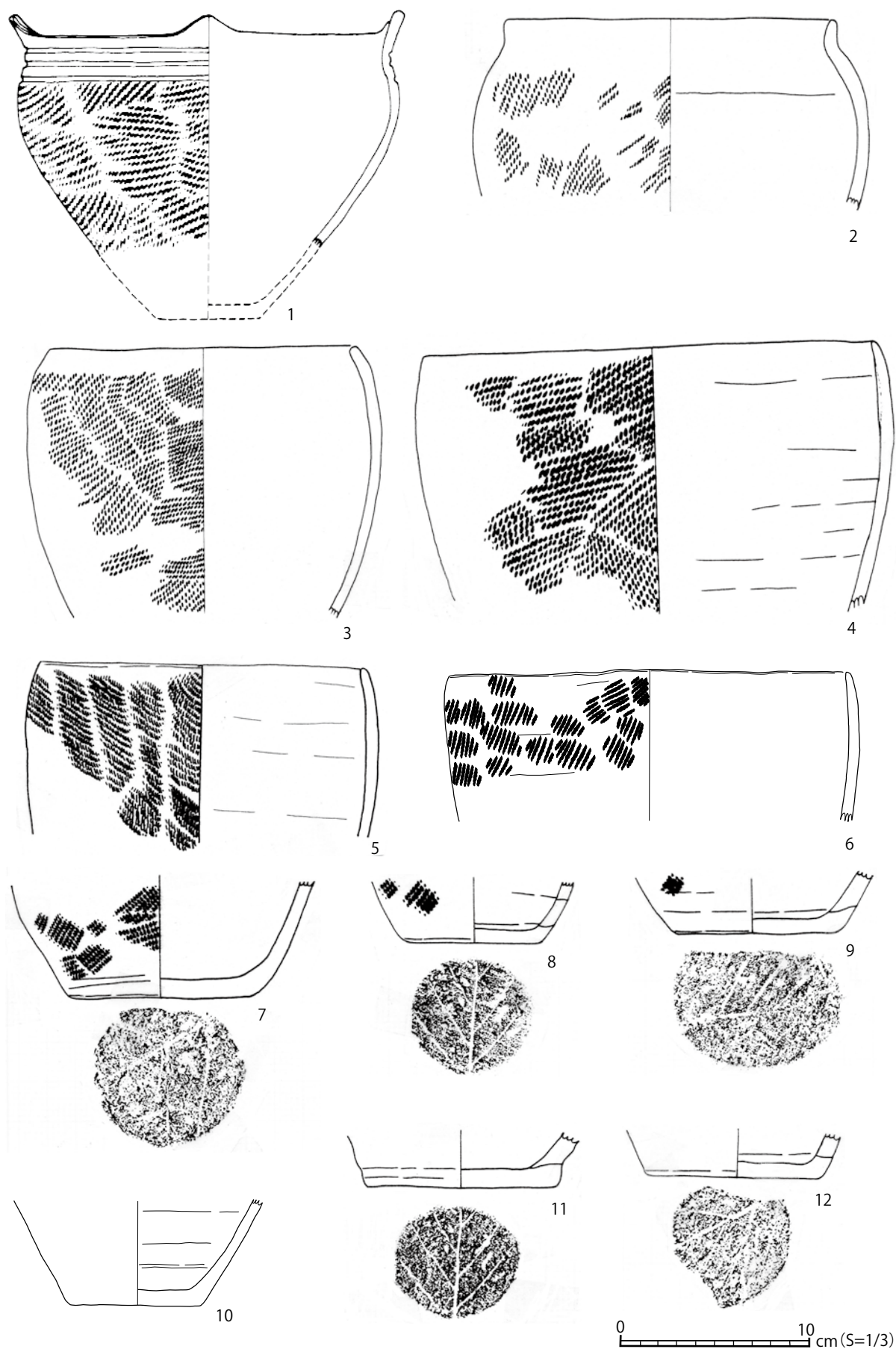


図 13 山王冢遺跡西区Ⅲ層出土土器 (13) 1 ~ 12 : ⅢI 層

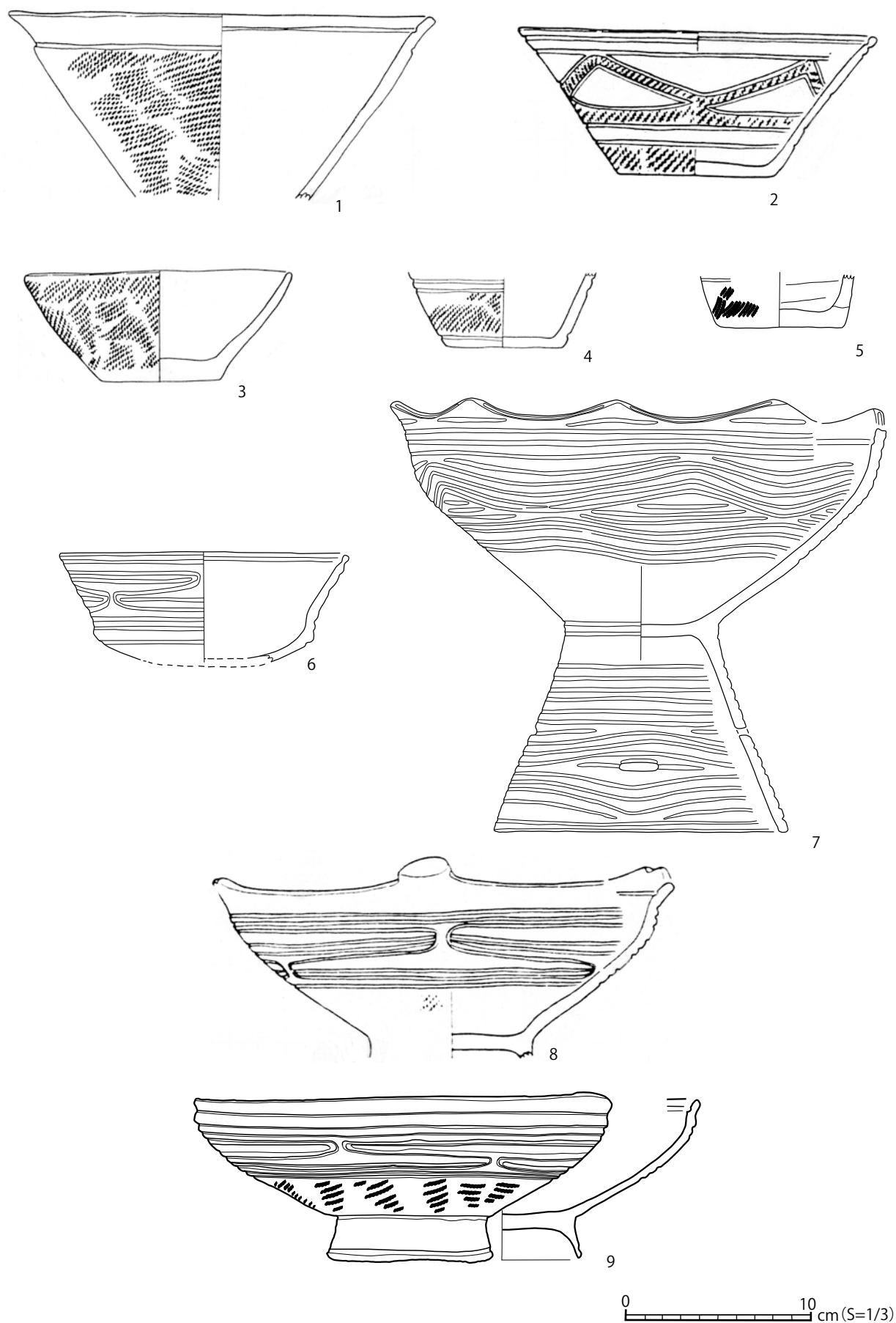


图 14 山王冢遗迹西区Ⅲ层出土土器 (14) 1~9:ⅢI 层

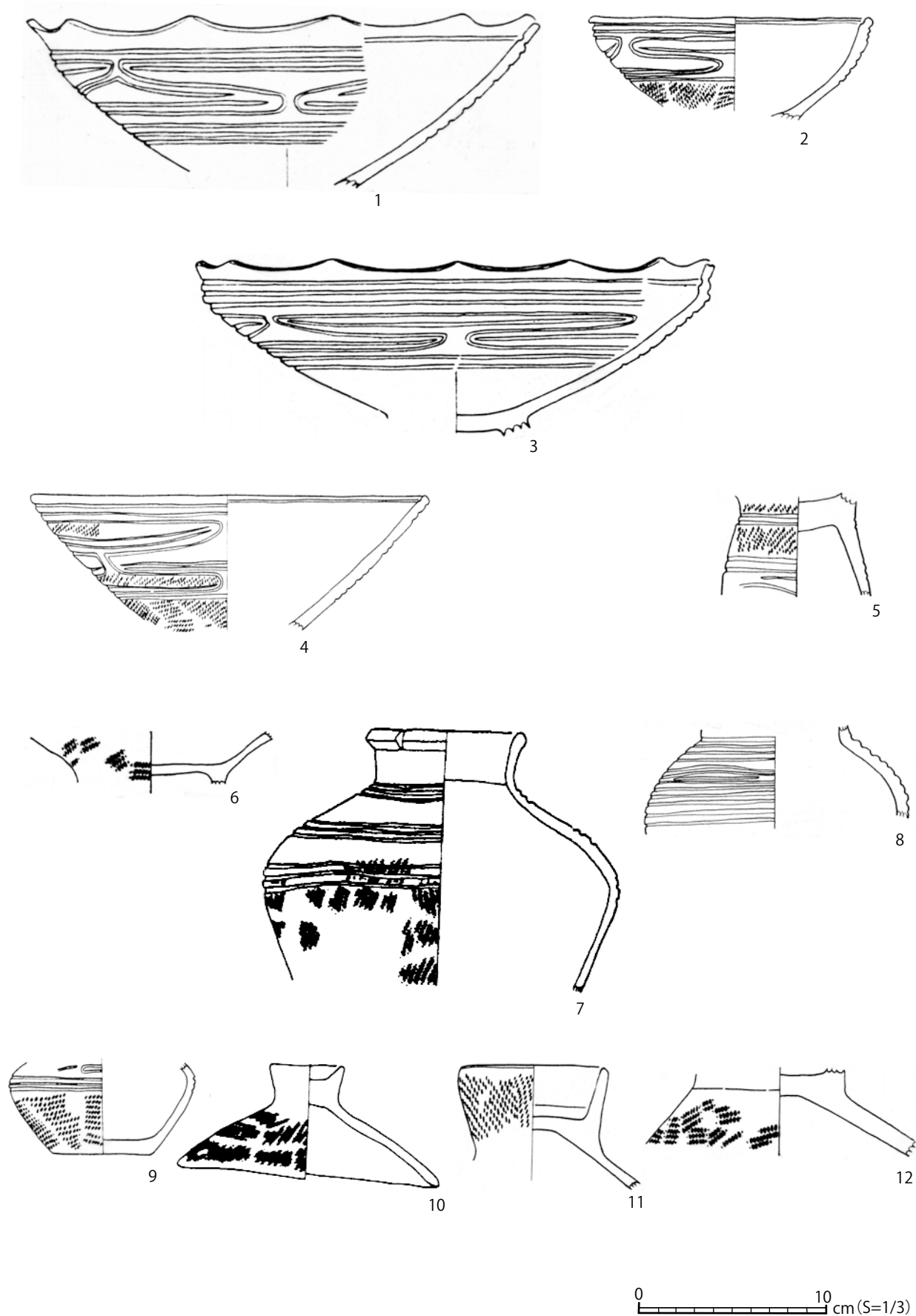


図 15 山王冢遺跡西区Ⅲ層出土土器（15） 1～12：ⅢⅠ層

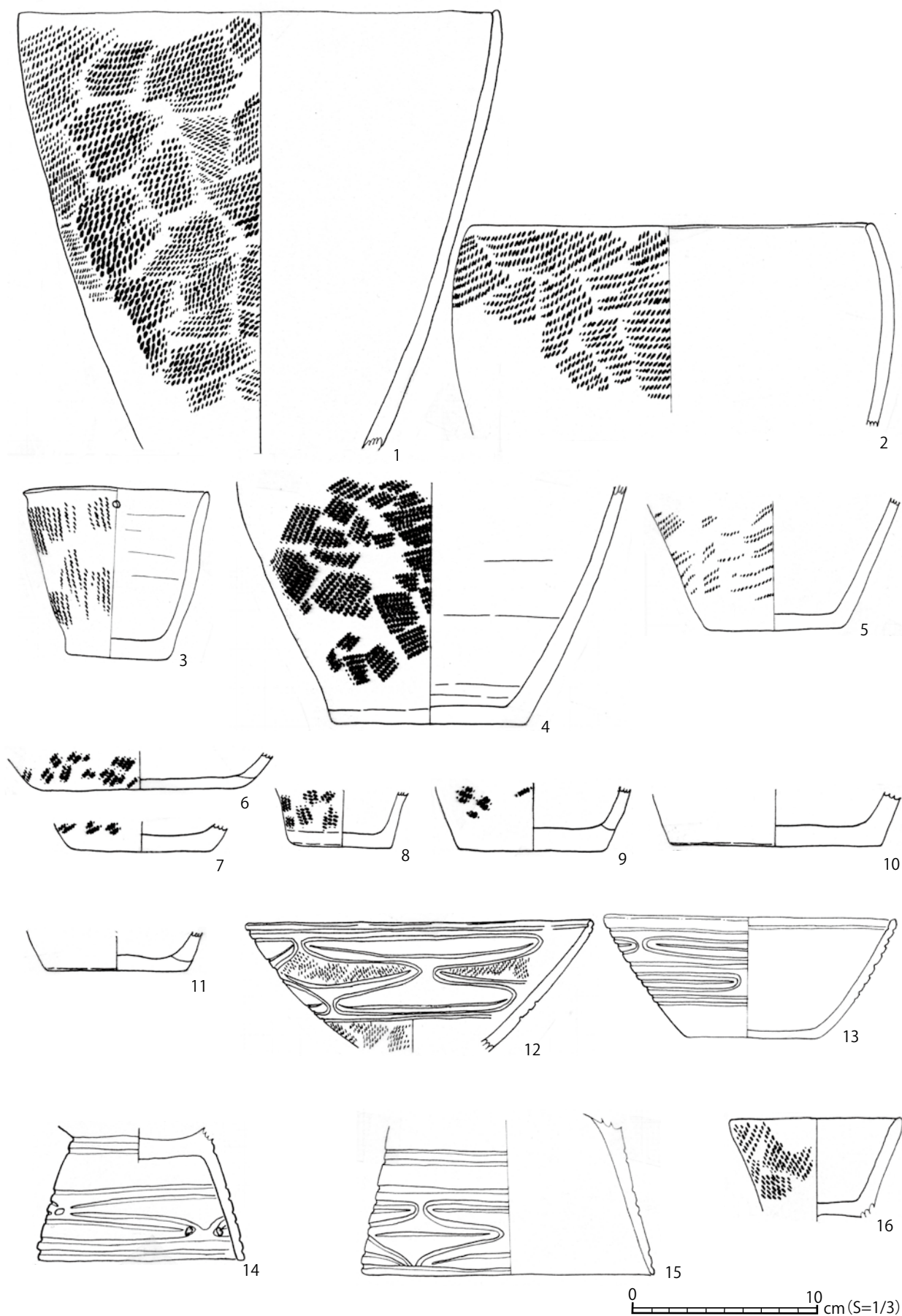


图 16 山王冢遺跡西区Ⅲ層出土土器拓影 (16) 1 ~ 16 : Ⅲm 層

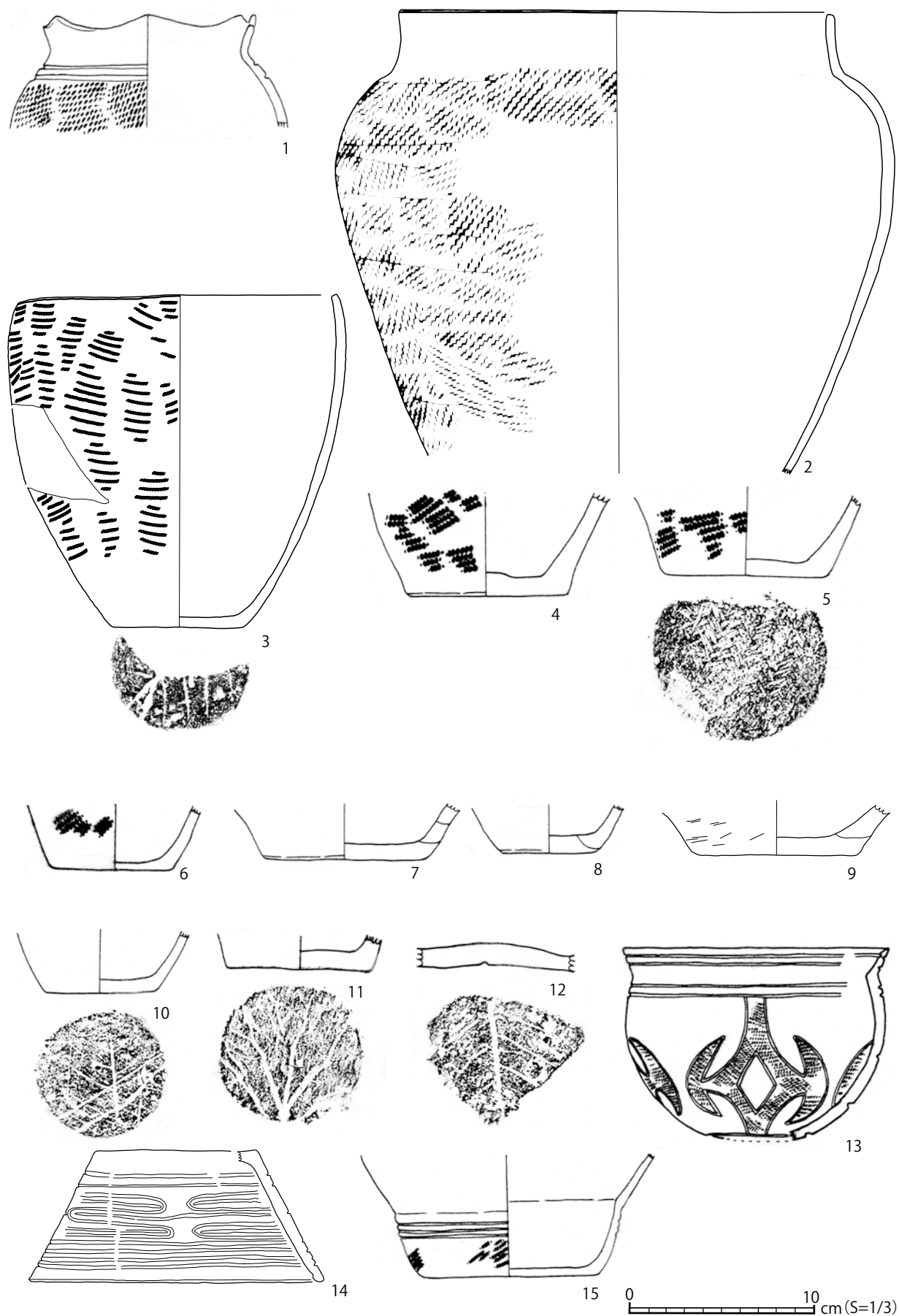


図 17 山王冢遺跡西区Ⅲ層出土土器 (17) 1～15:Ⅲ層

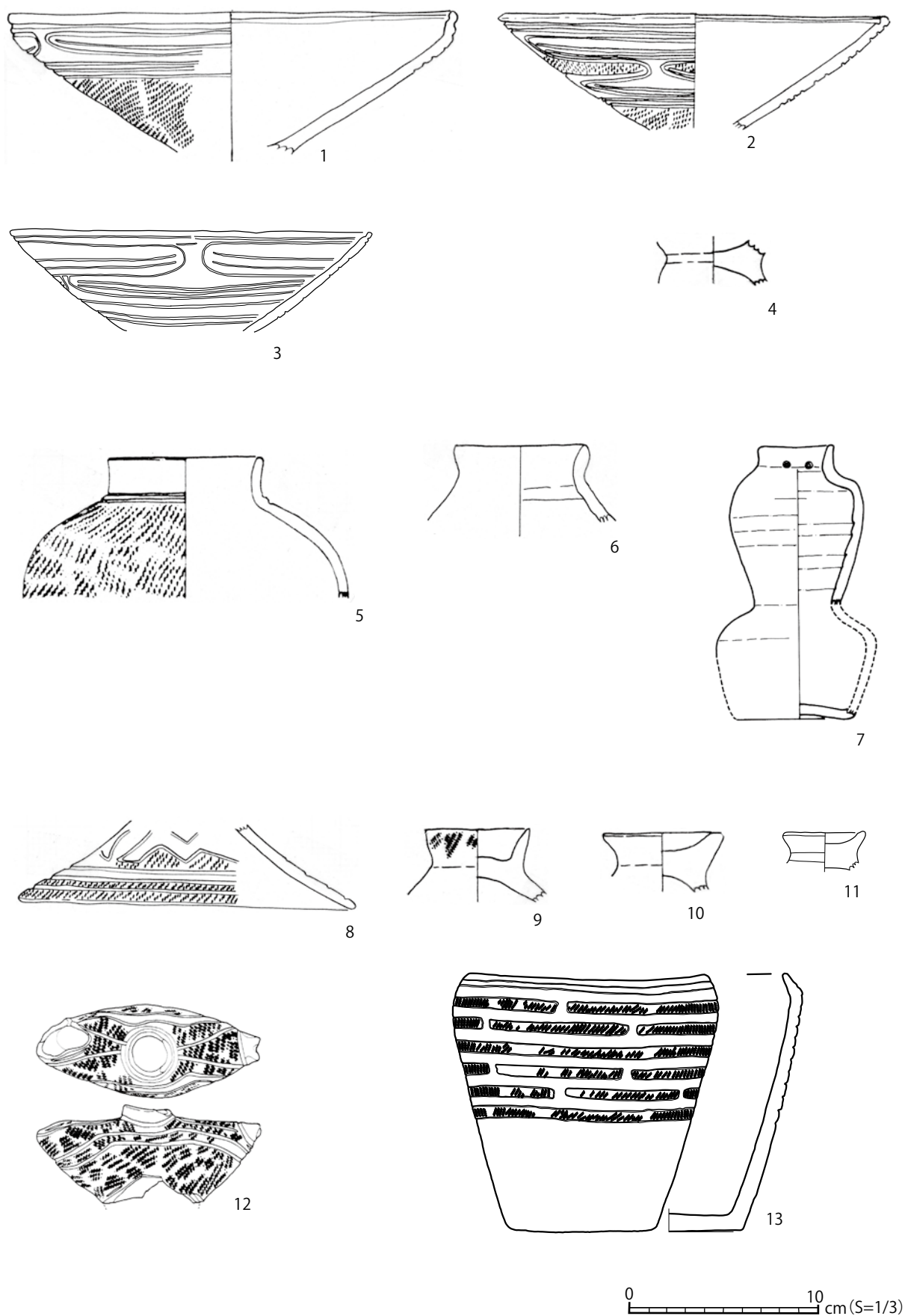


图 18 山王冢遗迹西区Ⅲ层出土土器 (18) 1~13:Ⅲ层

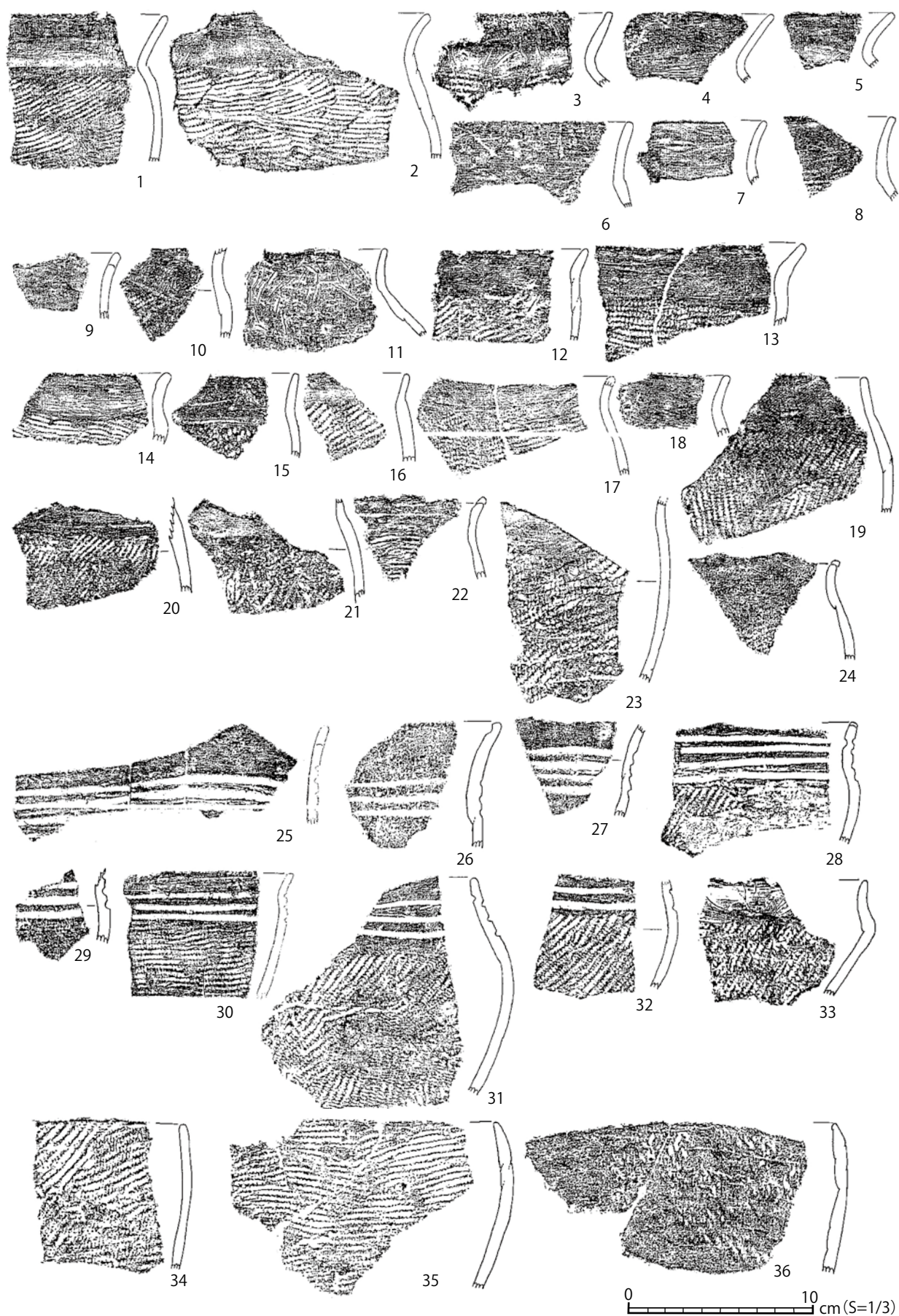


図 19 山王冢遺跡西区Ⅲ層出土土器拓影(1) 1～36:Ⅲk層

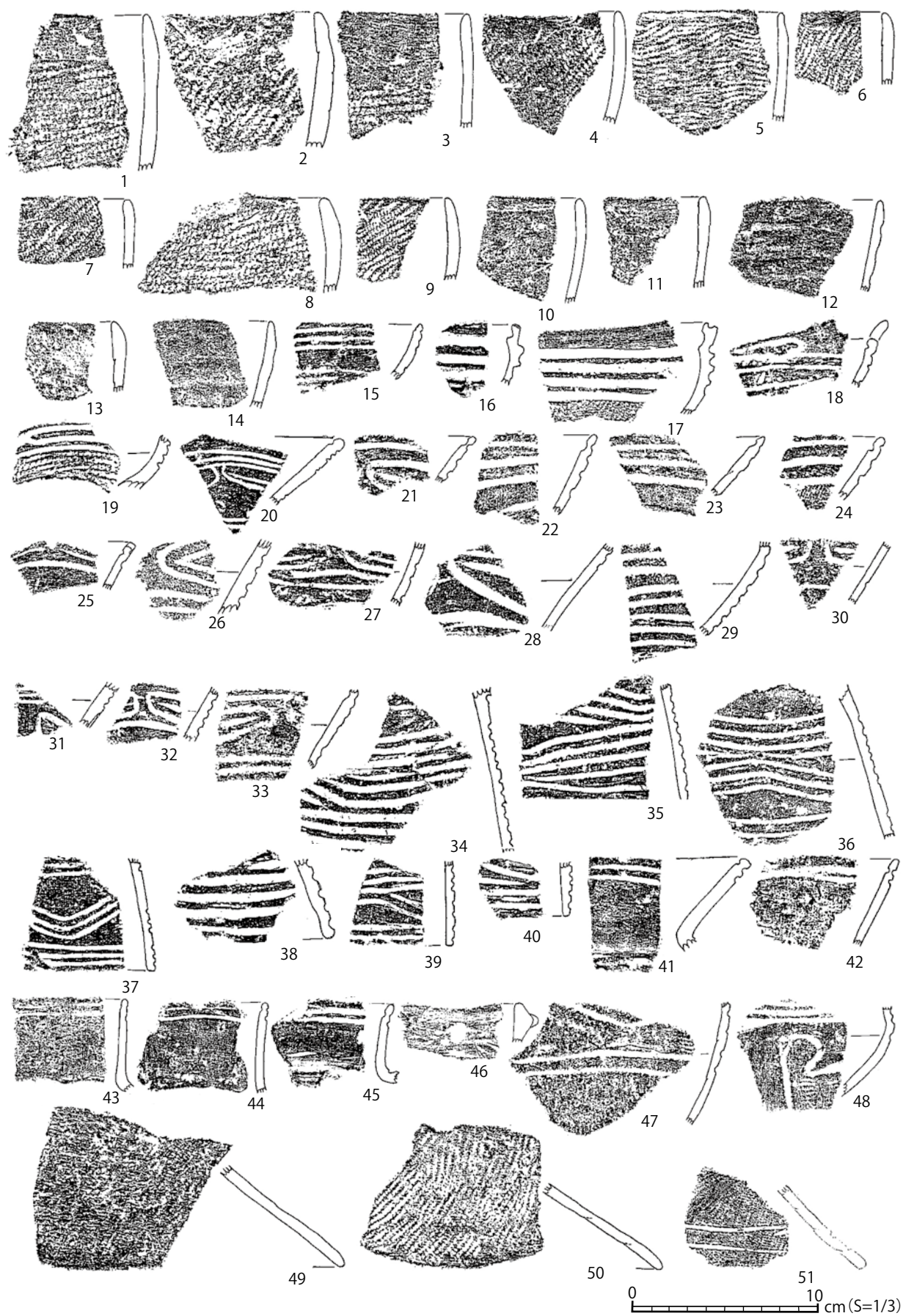


图 20 山王囤遗迹西区Ⅲ层出土土器拓影 (2) 1~51:Ⅲk 层

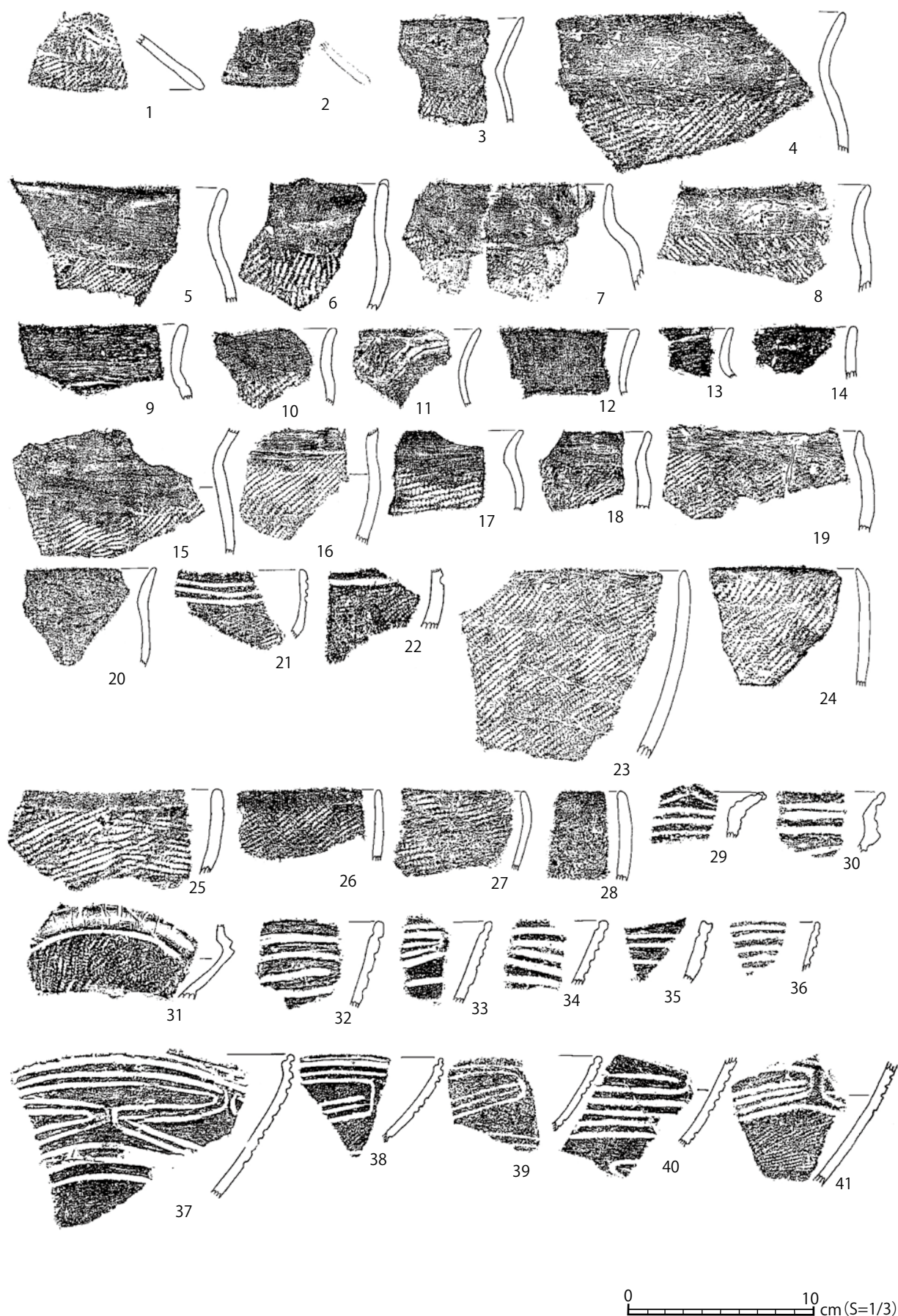


図 21 山王冢遺跡西区Ⅲ層出土土器拓影 (3) 1～2:Ⅲk層 3～41:Ⅲa層

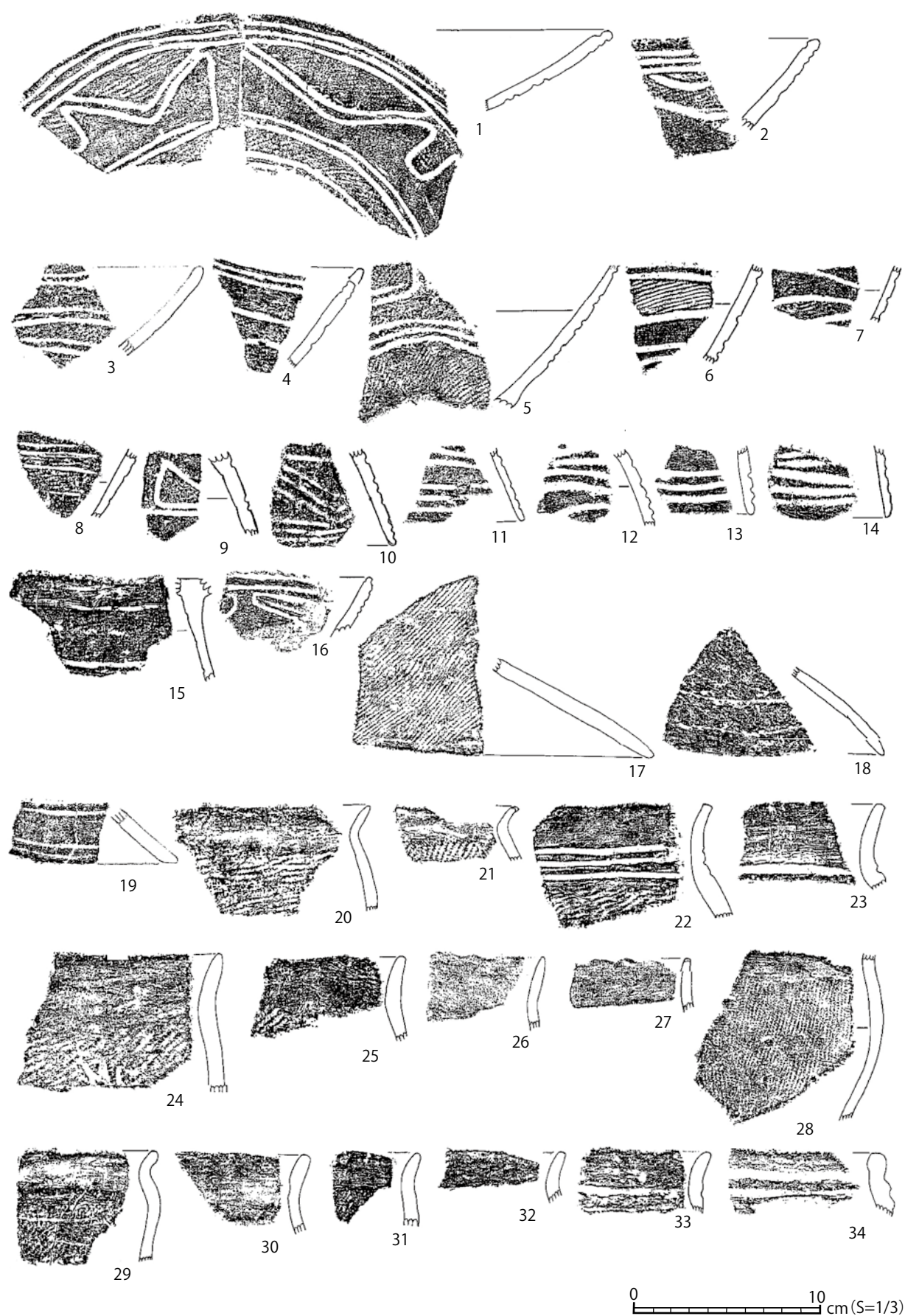


图 22 山王囤遗迹西区Ⅲ層出土土器拓影 (4) 1 ~ 19 : Ⅲa 層 20 ~ 34 : Ⅲb 層

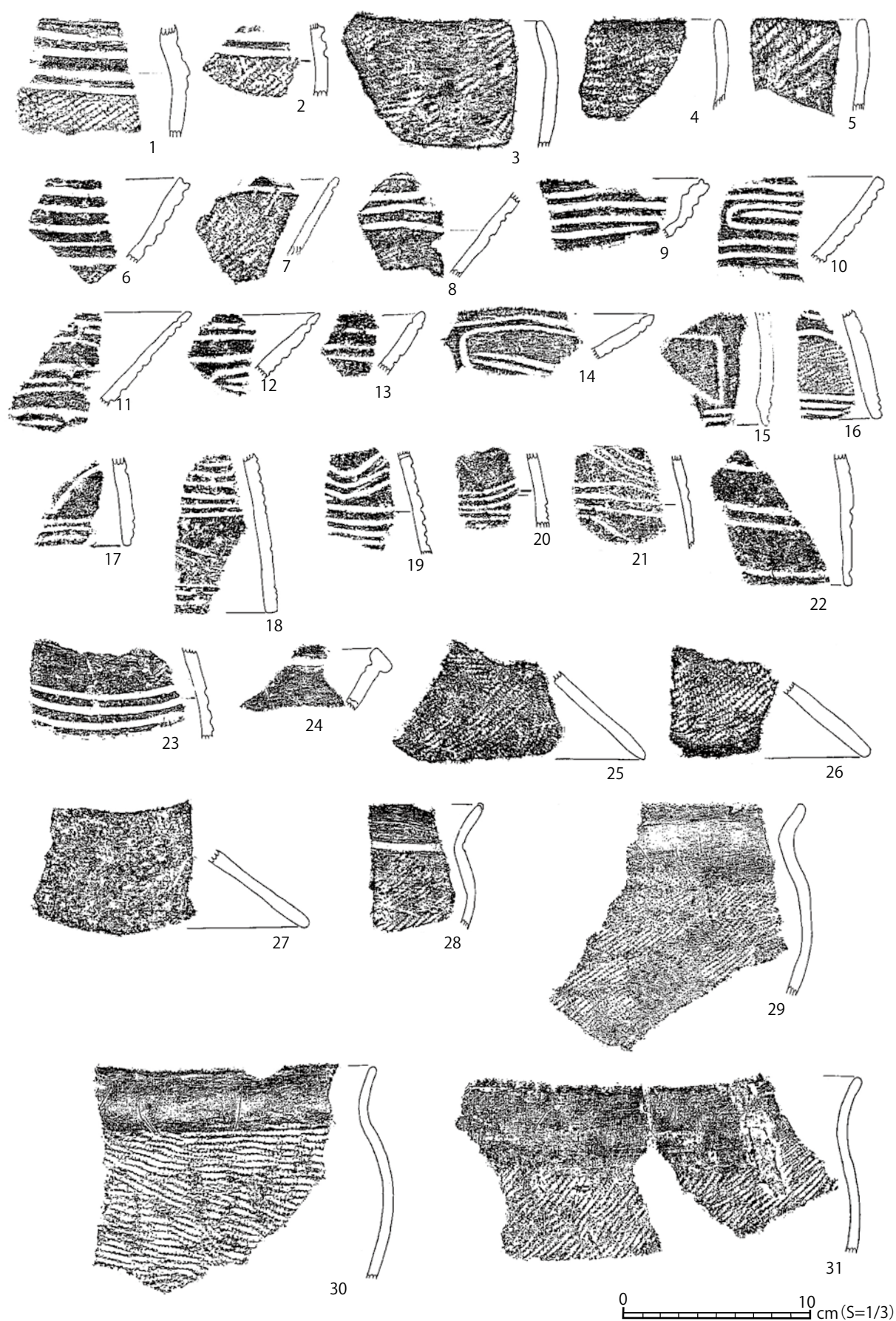


図 23 山王冢遺跡西区Ⅲ層出土土器拓影 (5) 1 ~ 27 : Ⅲb 層 28 ~ 31 : Ⅲc 層

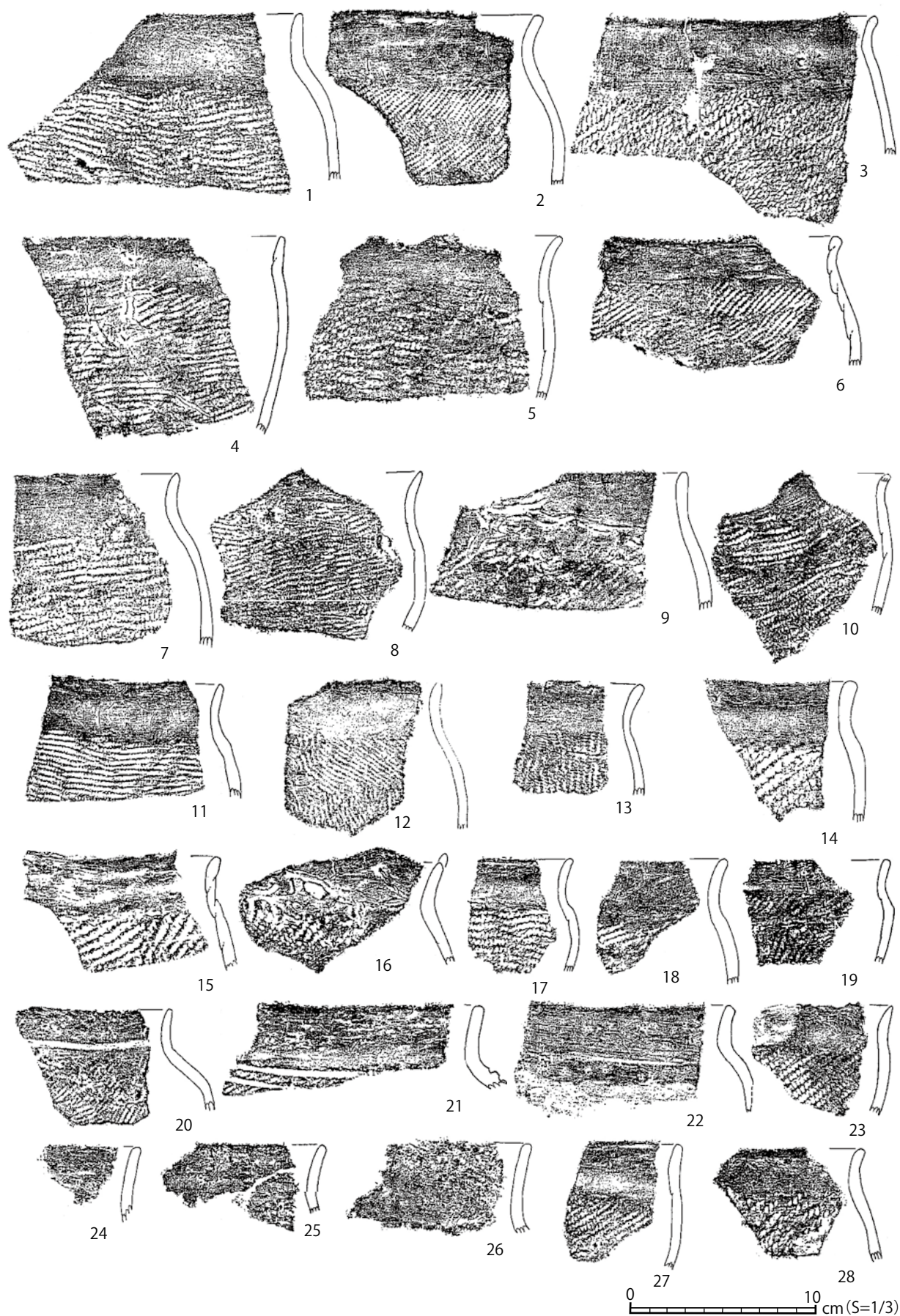


图 24 山王囤遗迹西区Ⅲ层出土土器拓影 (6) 1~28:Ⅲc 层

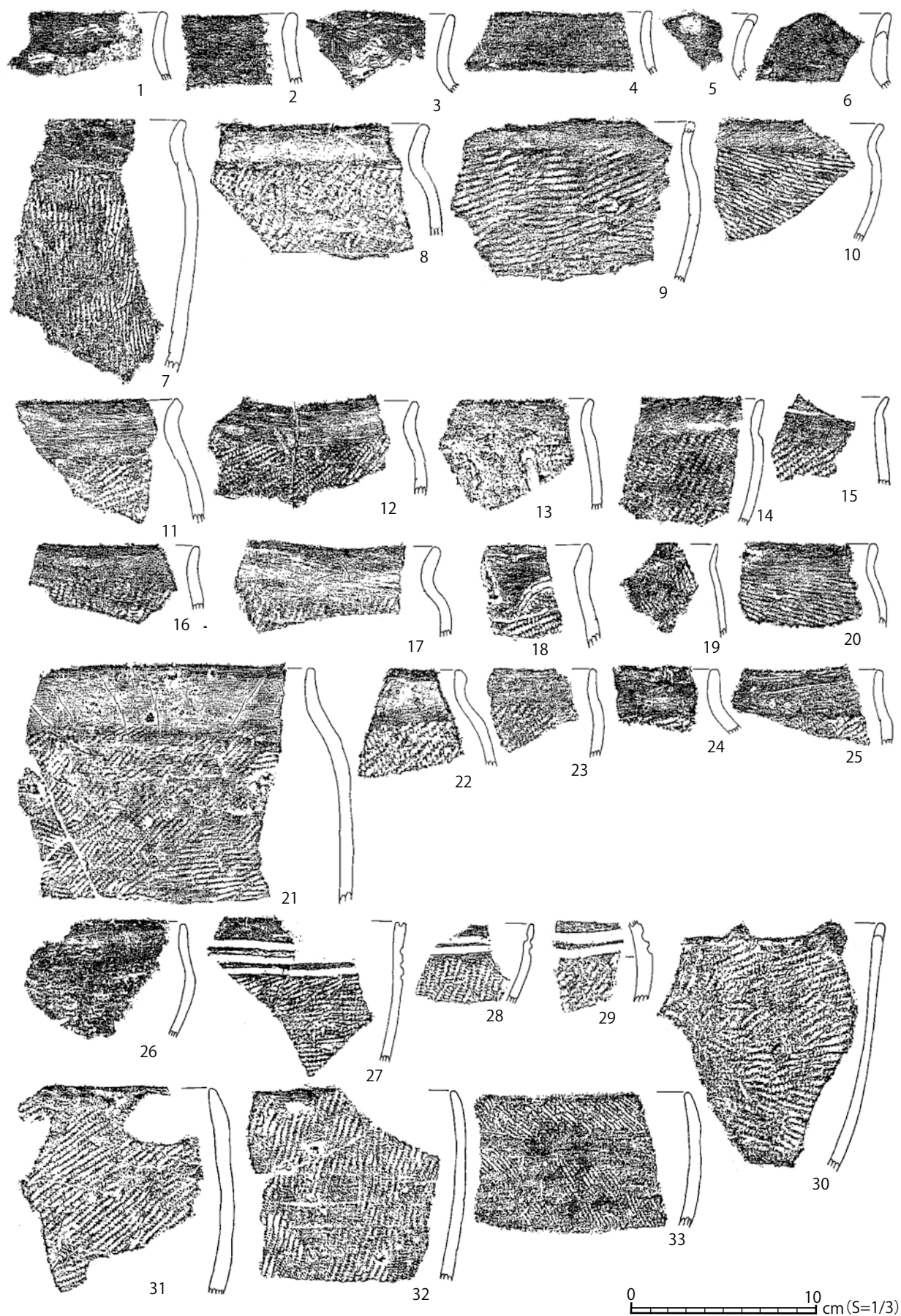


図 25 山王冢遺跡西区Ⅲ層出土土器拓影 (7) 1～33 : Ⅲc 層

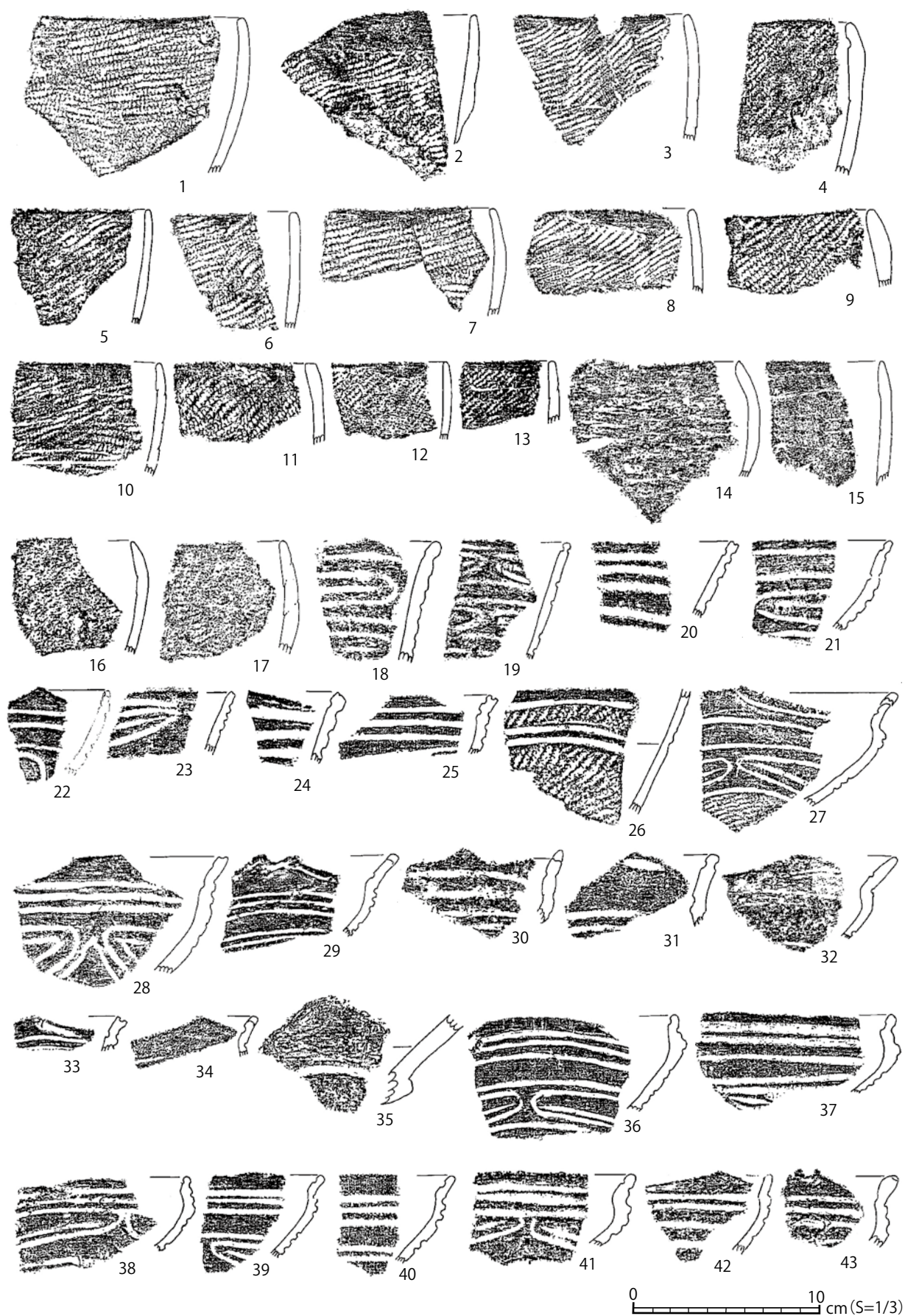


图 26 山王囤遗迹西区Ⅲ层出土土器拓影 (8) 1~43:Ⅲc 层

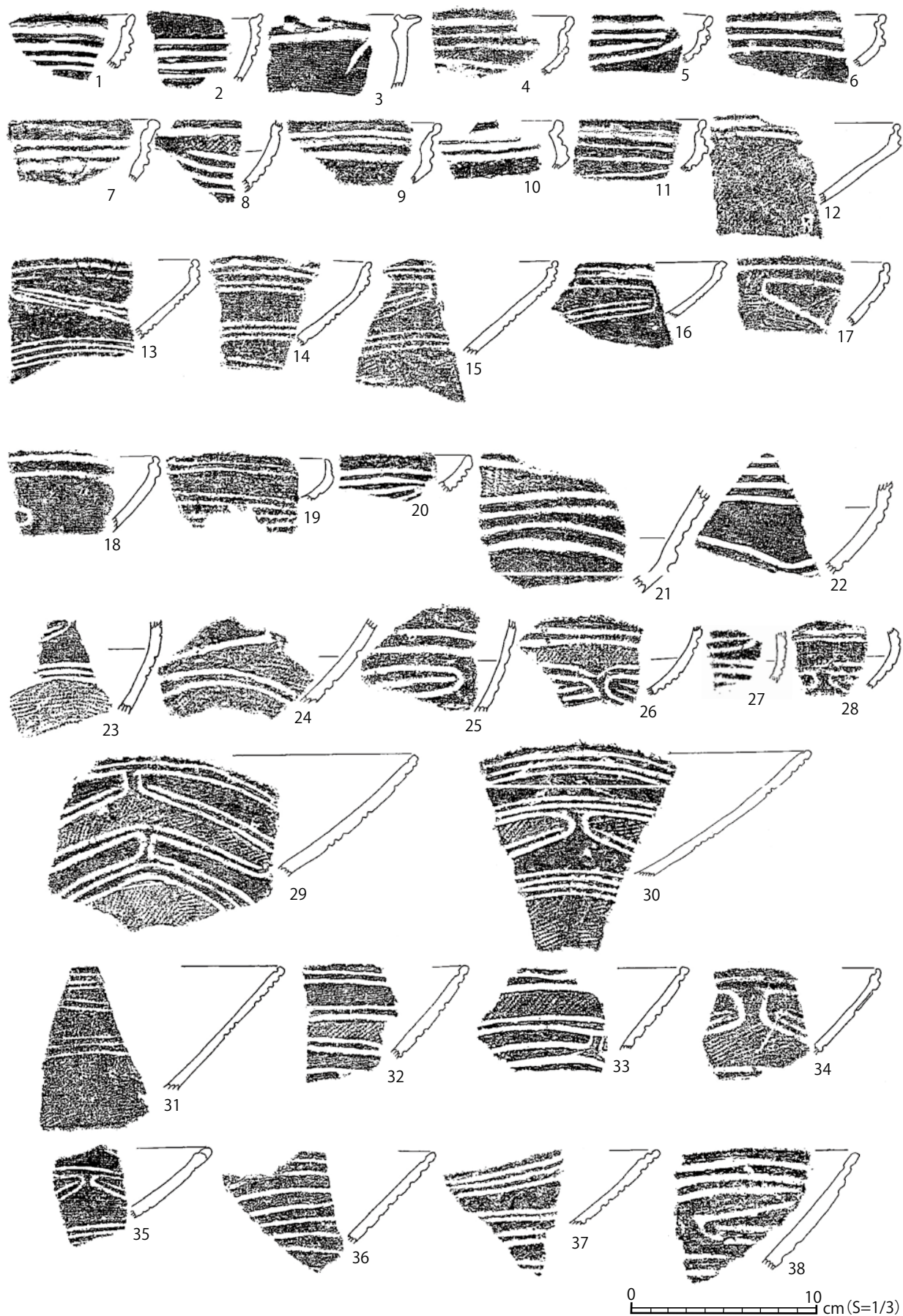


図 27 山王冢遺跡西区Ⅲ層出土土器拓影 (9) 1 ~ 38 : Ⅲc 層

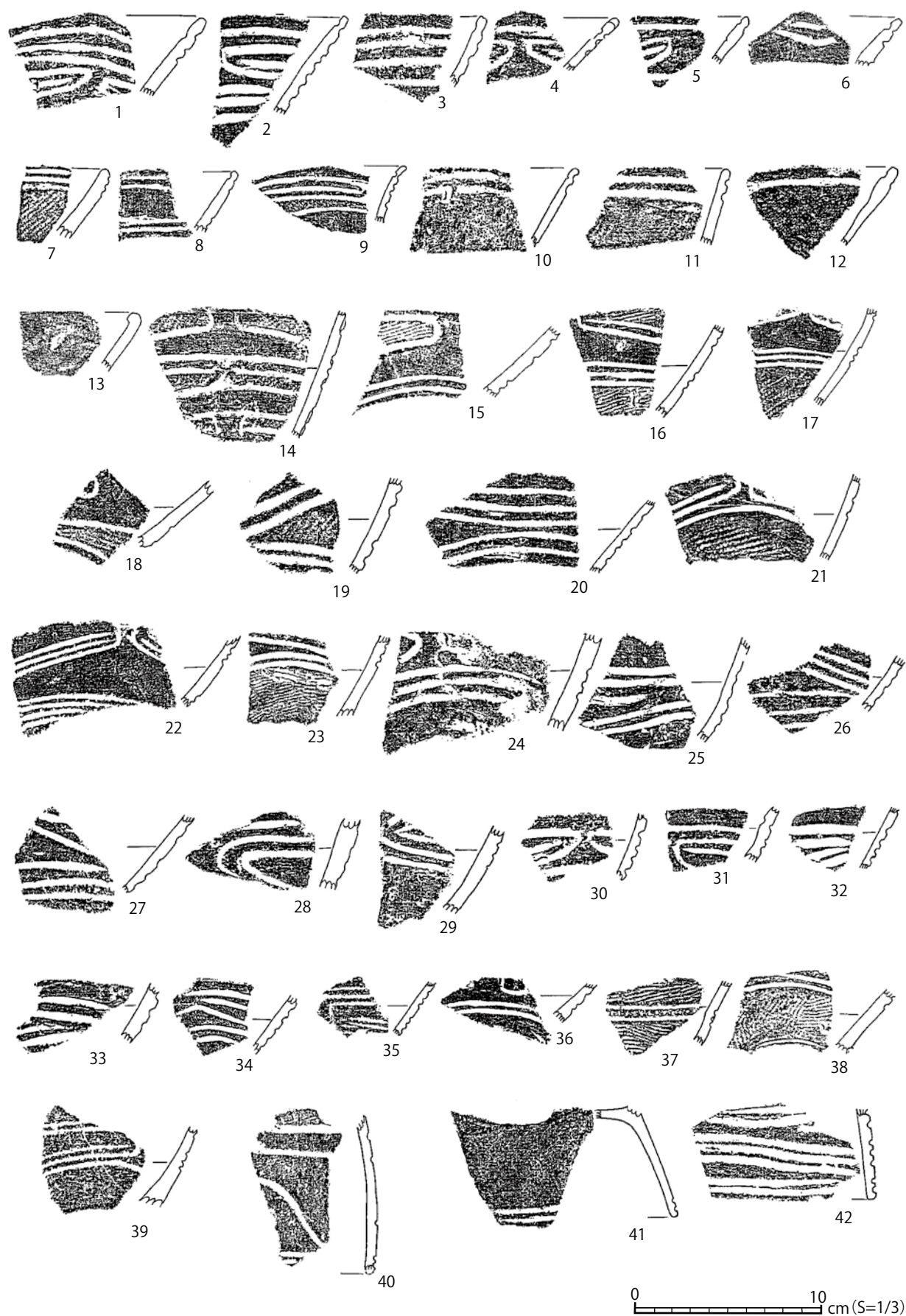


图 28 山王冢遗迹西区Ⅲ层出土土器拓影 (10) 1 ~ 42 : Ⅲc 层

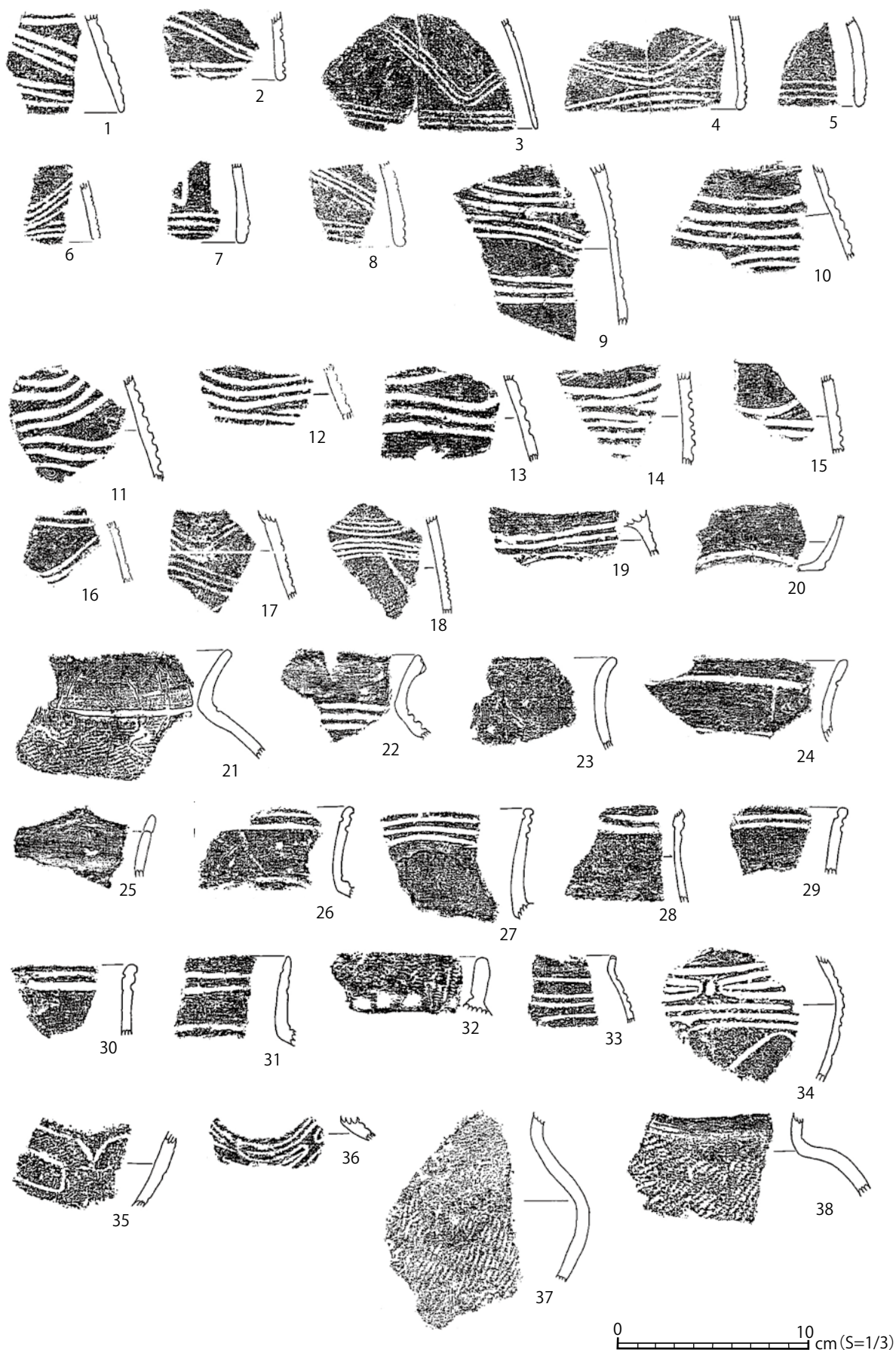


図 29 山王冢遺跡西区Ⅲ層出土土器拓影 (11) 1 ~ 38 : Ⅲc 層

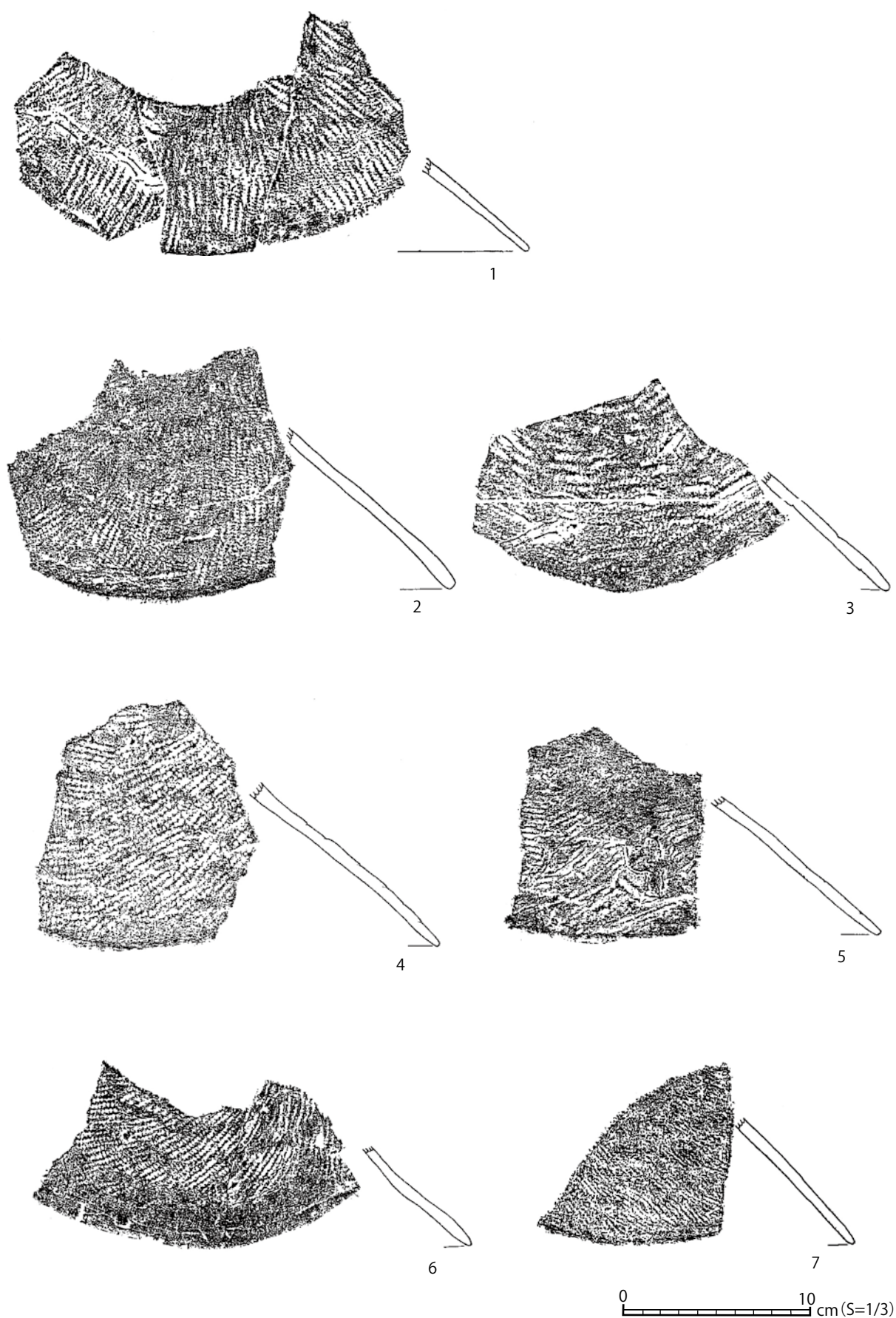


图 30 山王囤遗迹西区Ⅲ层出土土器拓影 (12) 1~7:Ⅲc 层

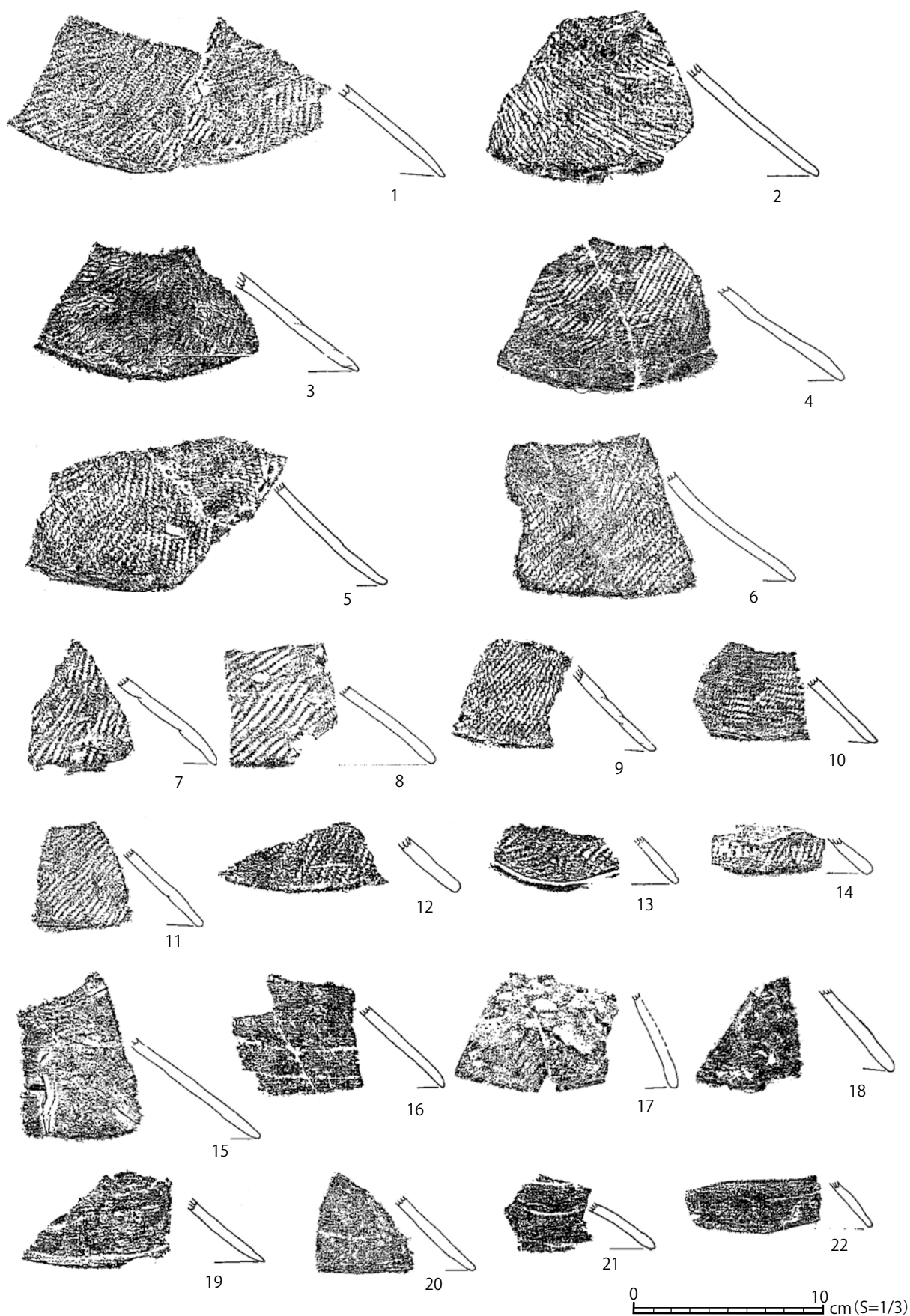


図 31 山王冢遺跡西区Ⅲ層出土土器拓影 (13) 1 ~ 22 : Ⅲc 層

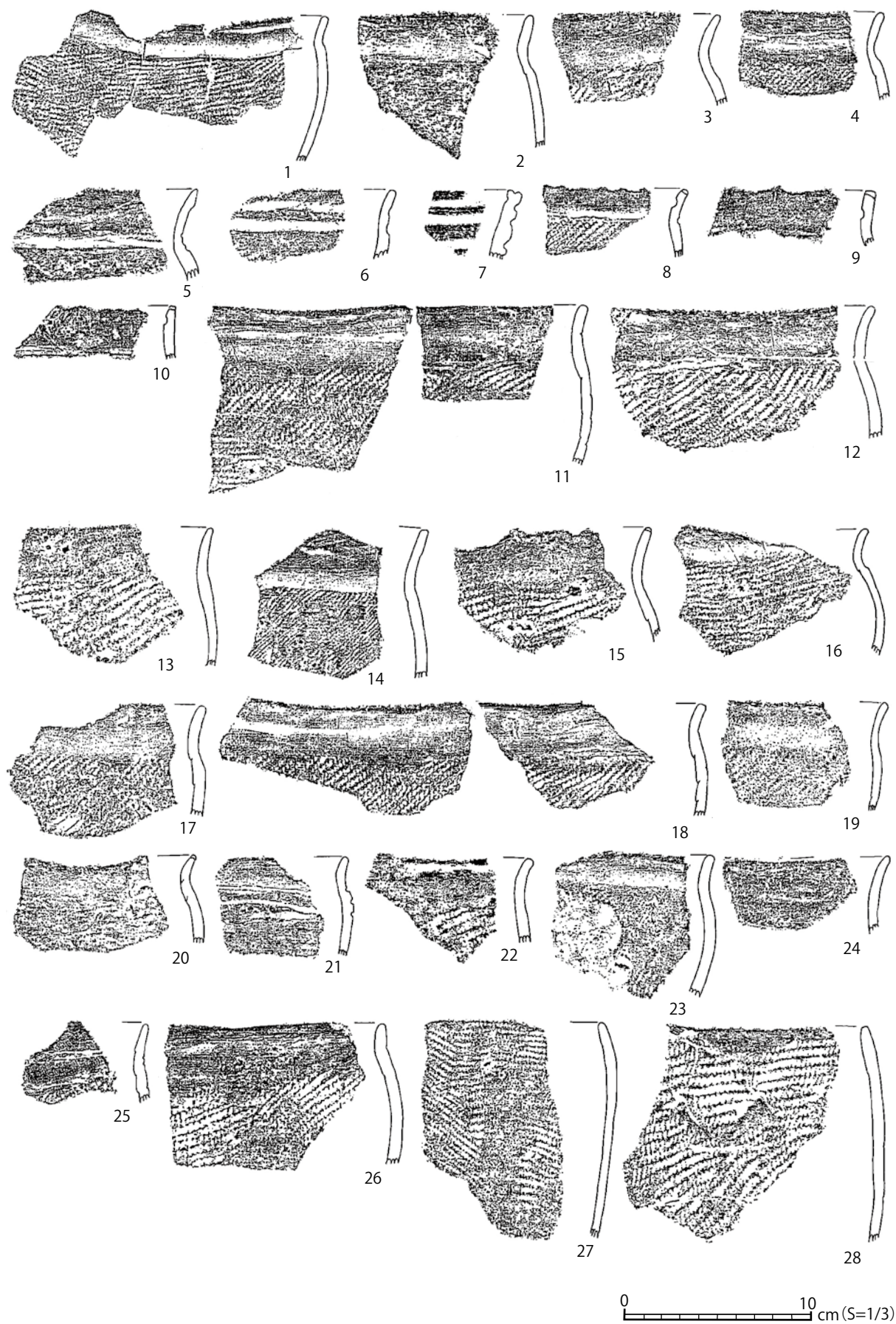


图 32 山王囤遗迹西区Ⅲ层出土土器拓影 (14) 1 ~ 28 : ⅢI 层

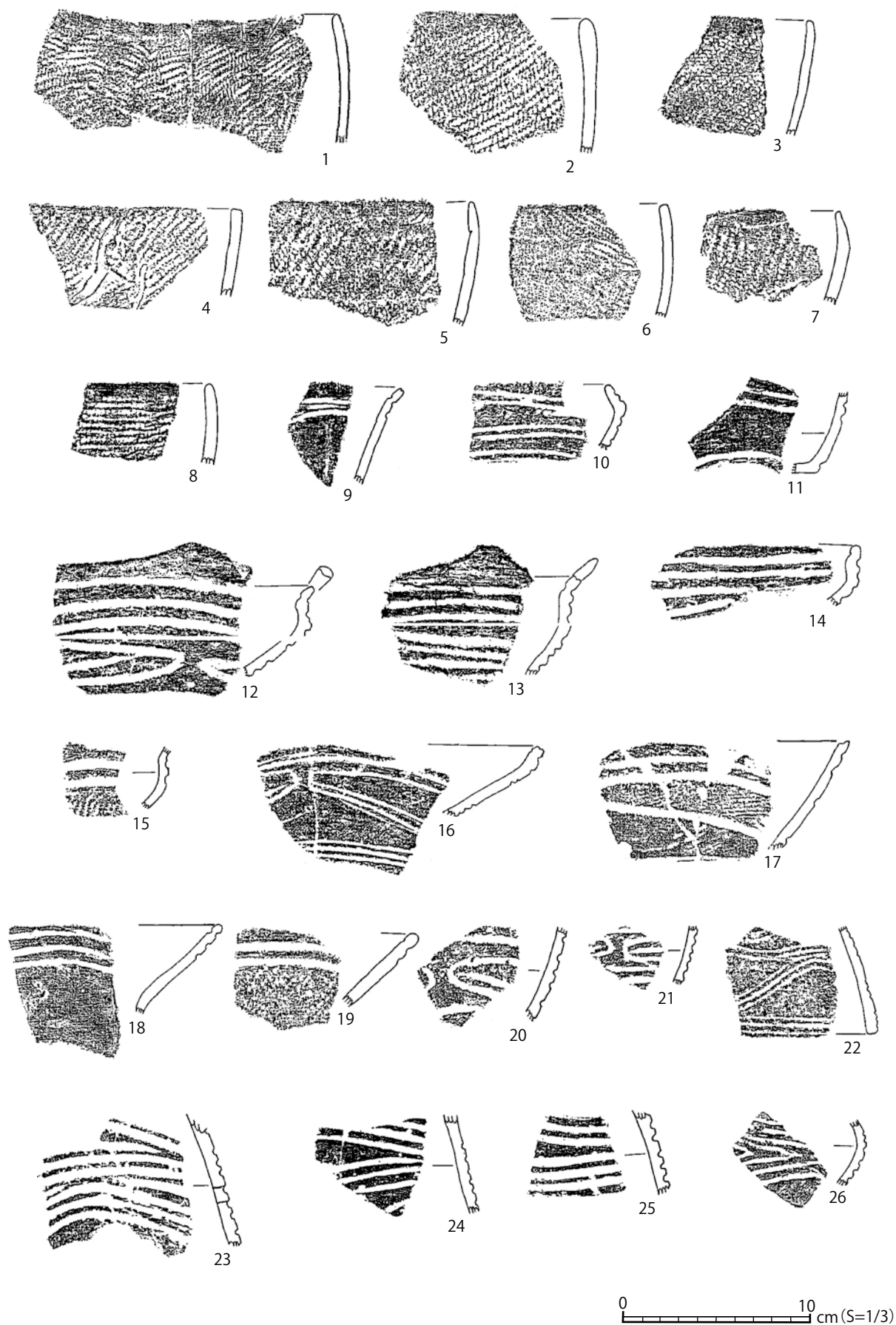


図 33 山王冢遺跡西区Ⅲ層出土土器拓影 (15) 1 ~ 26 : Ⅲ層

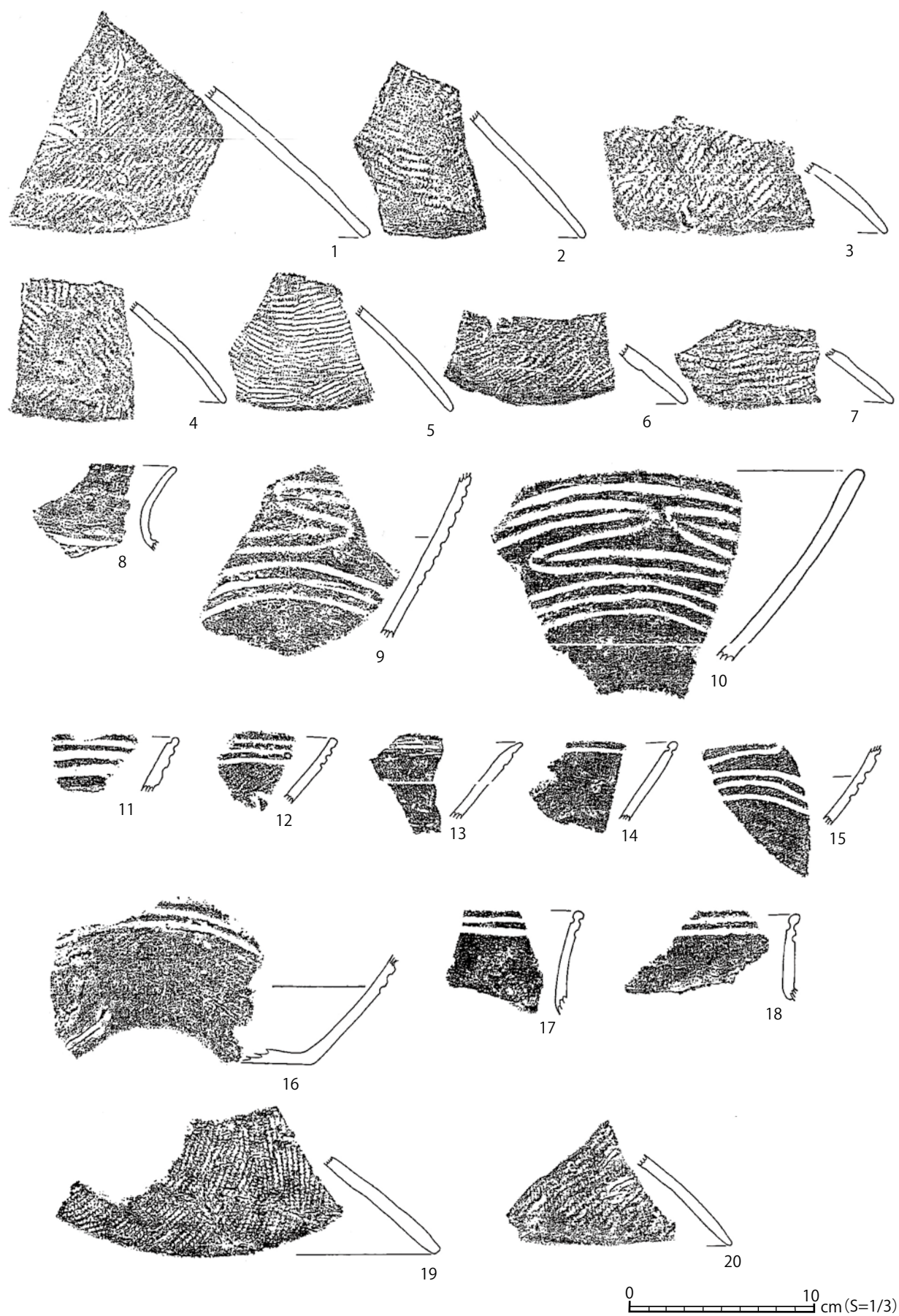


图 34 山王囤遗迹西区Ⅲ层出土土器拓影 (16) 1~7:ⅢI层 8~20:Ⅲm层

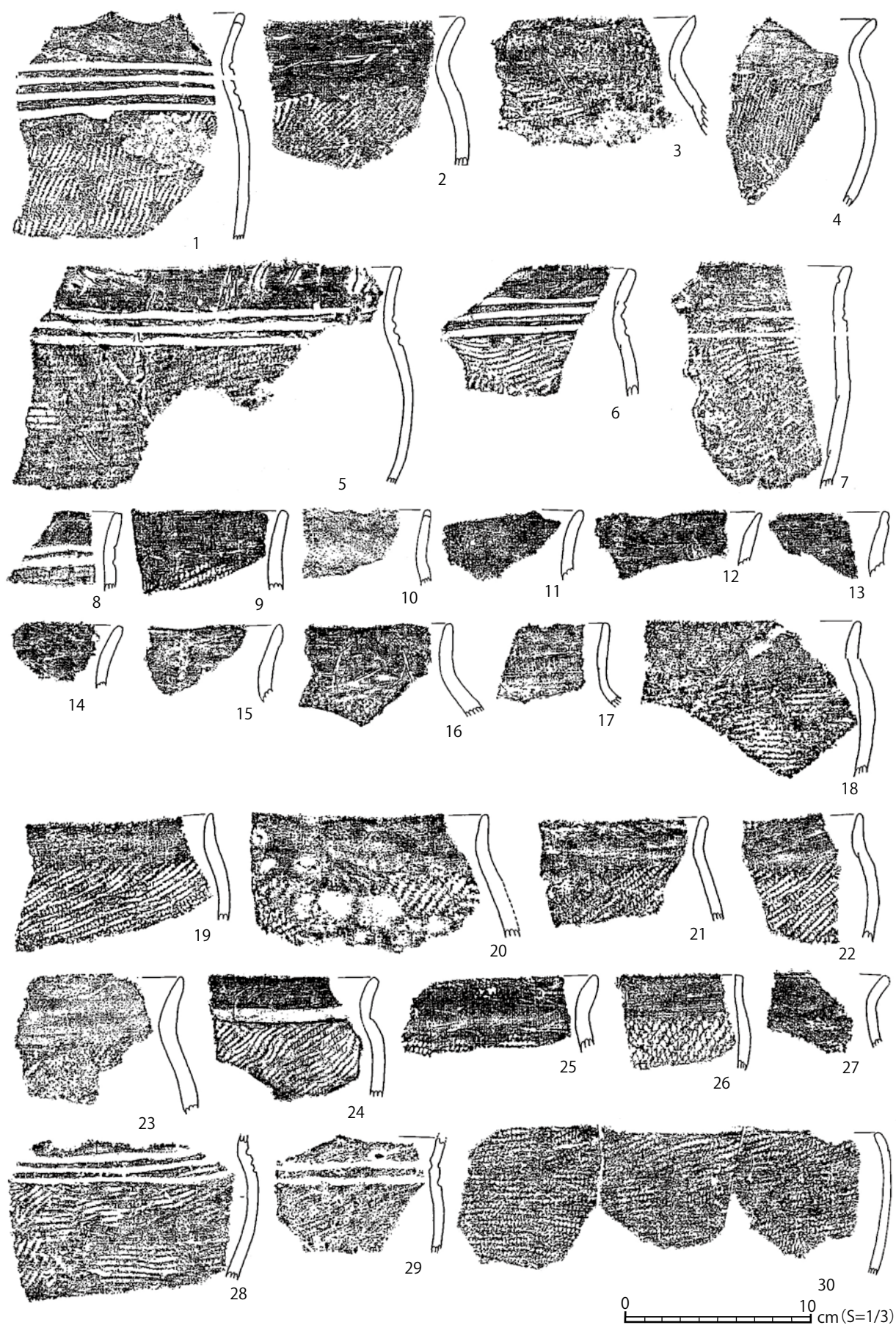


図 35 山王冢遺跡西区Ⅲ層出土土器拓影 (17) 1 ~ 30 : Ⅲ層

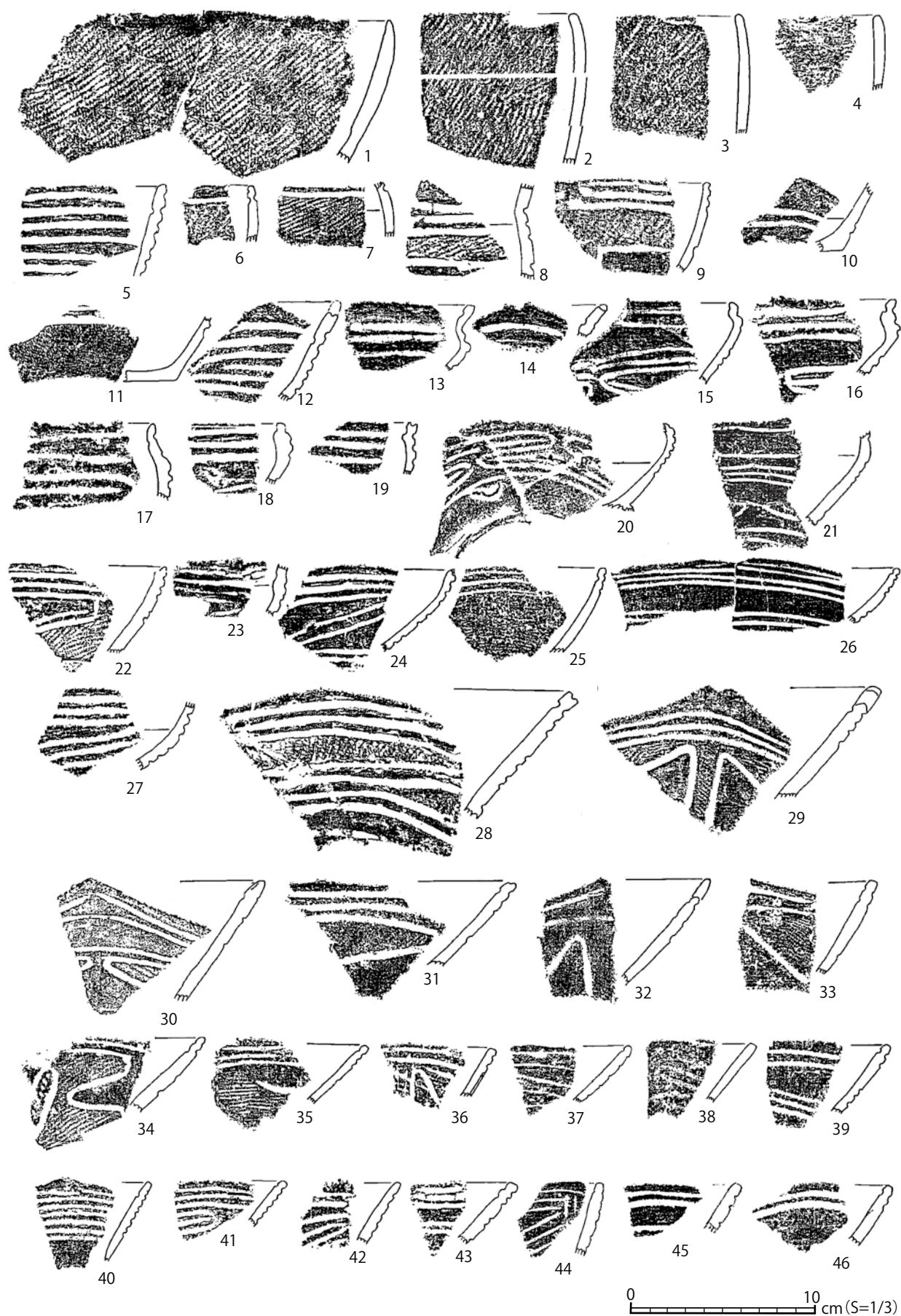


图 36 山王囤遗迹西区Ⅲ层出土土器拓影 (18) 1~46:Ⅲ层

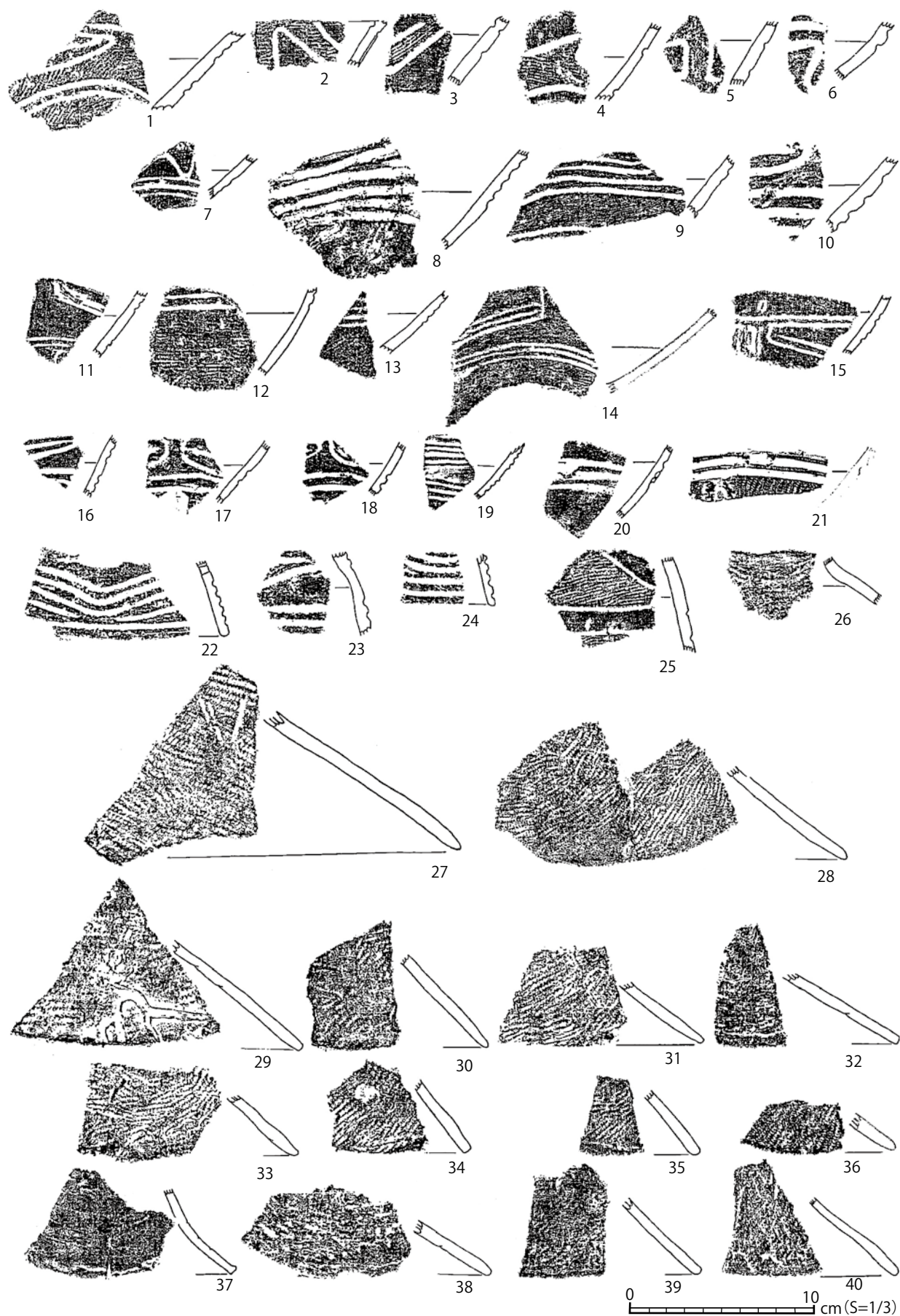
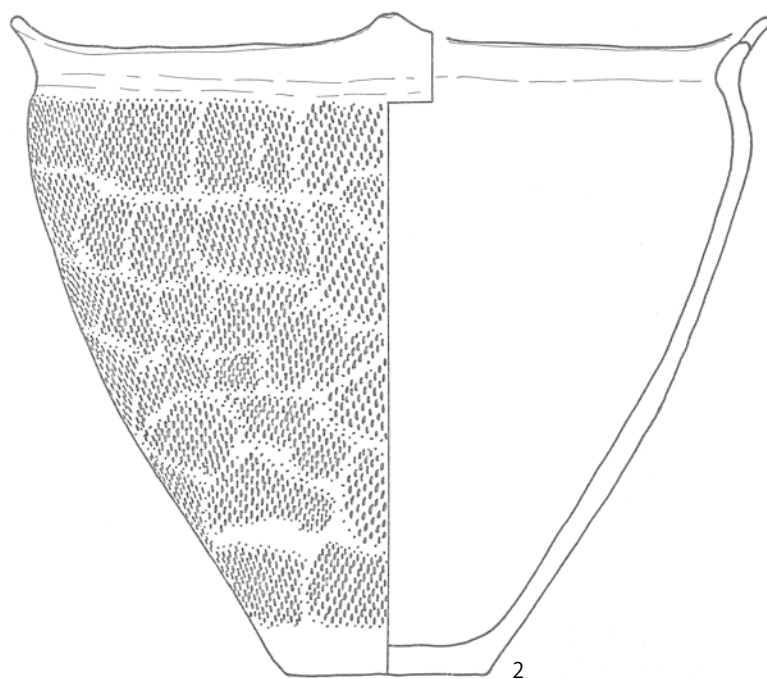
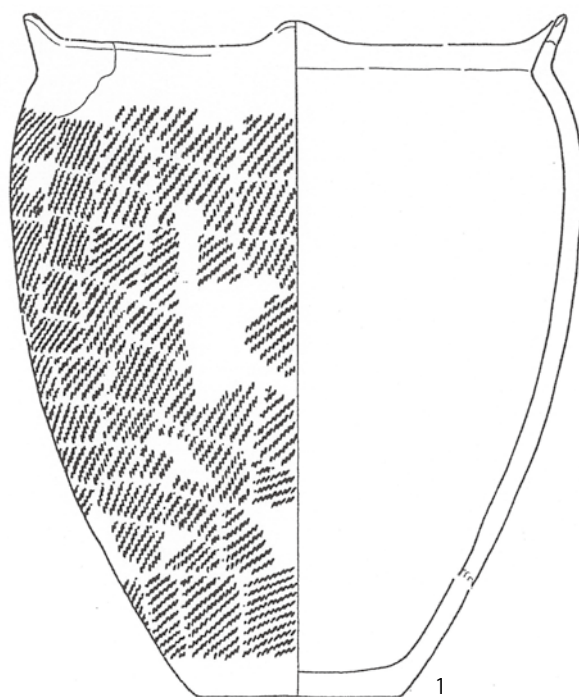


図 37 山王冢遺跡西区Ⅲ層出土土器拓影 (19) 1 ~ 40 : Ⅲ層



0 10 cm (S=1/3)

図 38 山王冢遺跡西区IV上層出土土器 (1) 1 ~ 2 : IVa 層

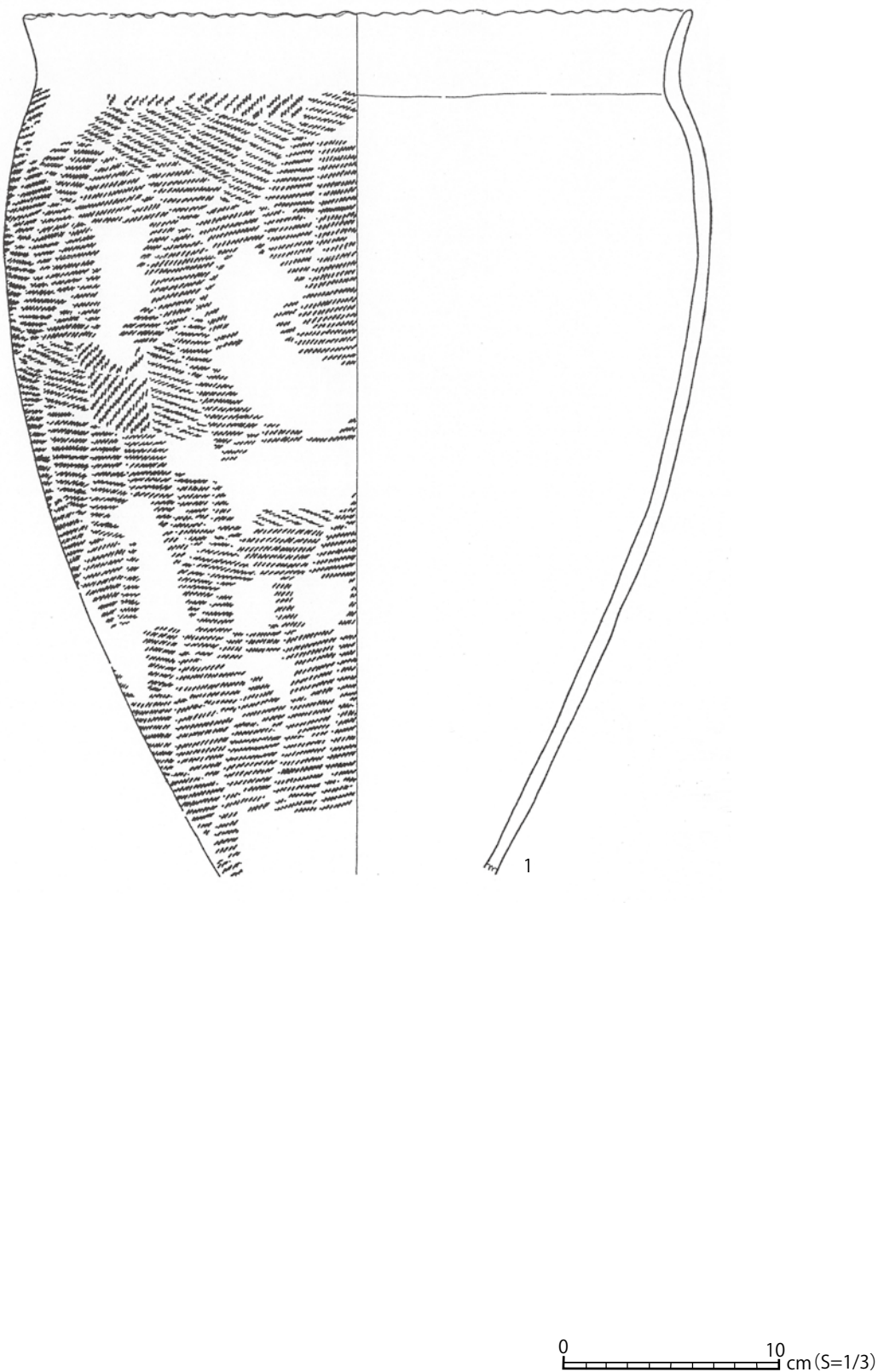


図 39 山王冢遺跡西区Ⅳ上層出土土器 (2) 1 :Ⅳa 層

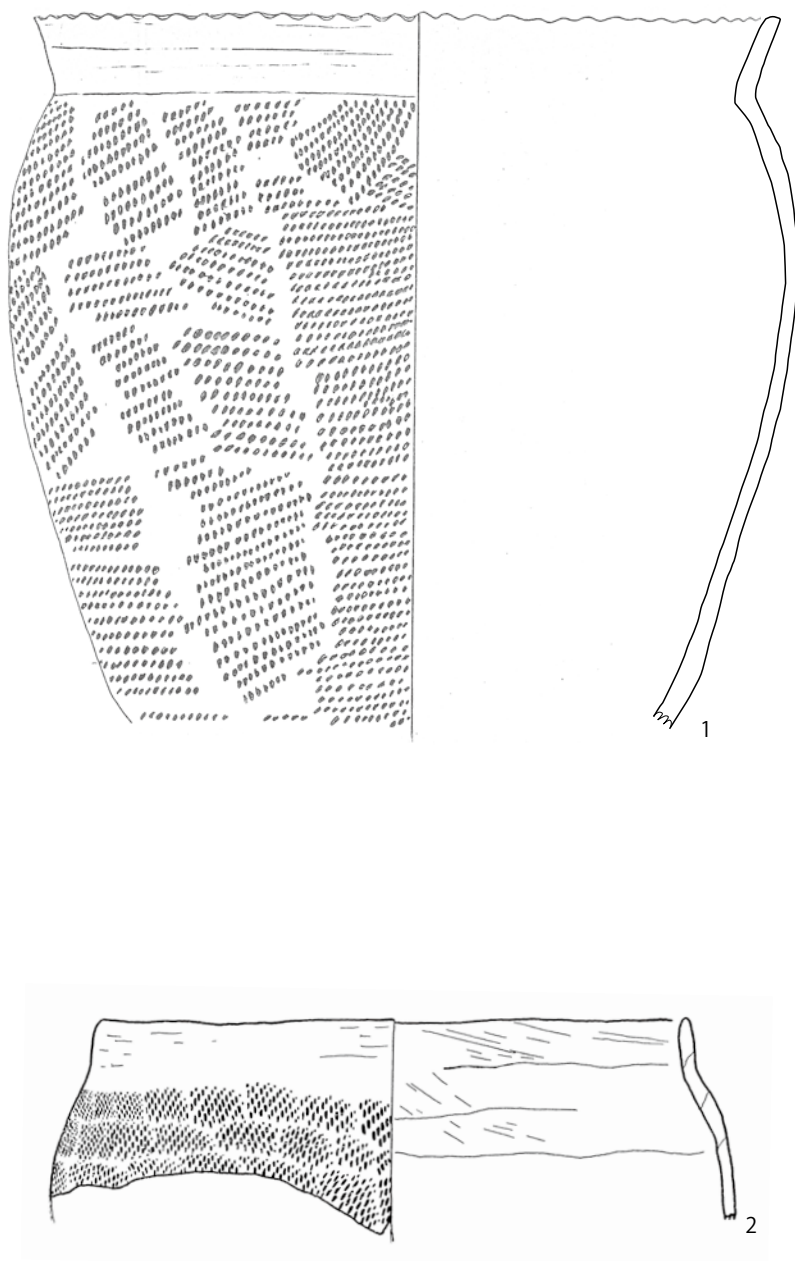


图 40 山王囤遗迹西区IV上層出土土器 (3) 1 ~ 2 : IVa 層

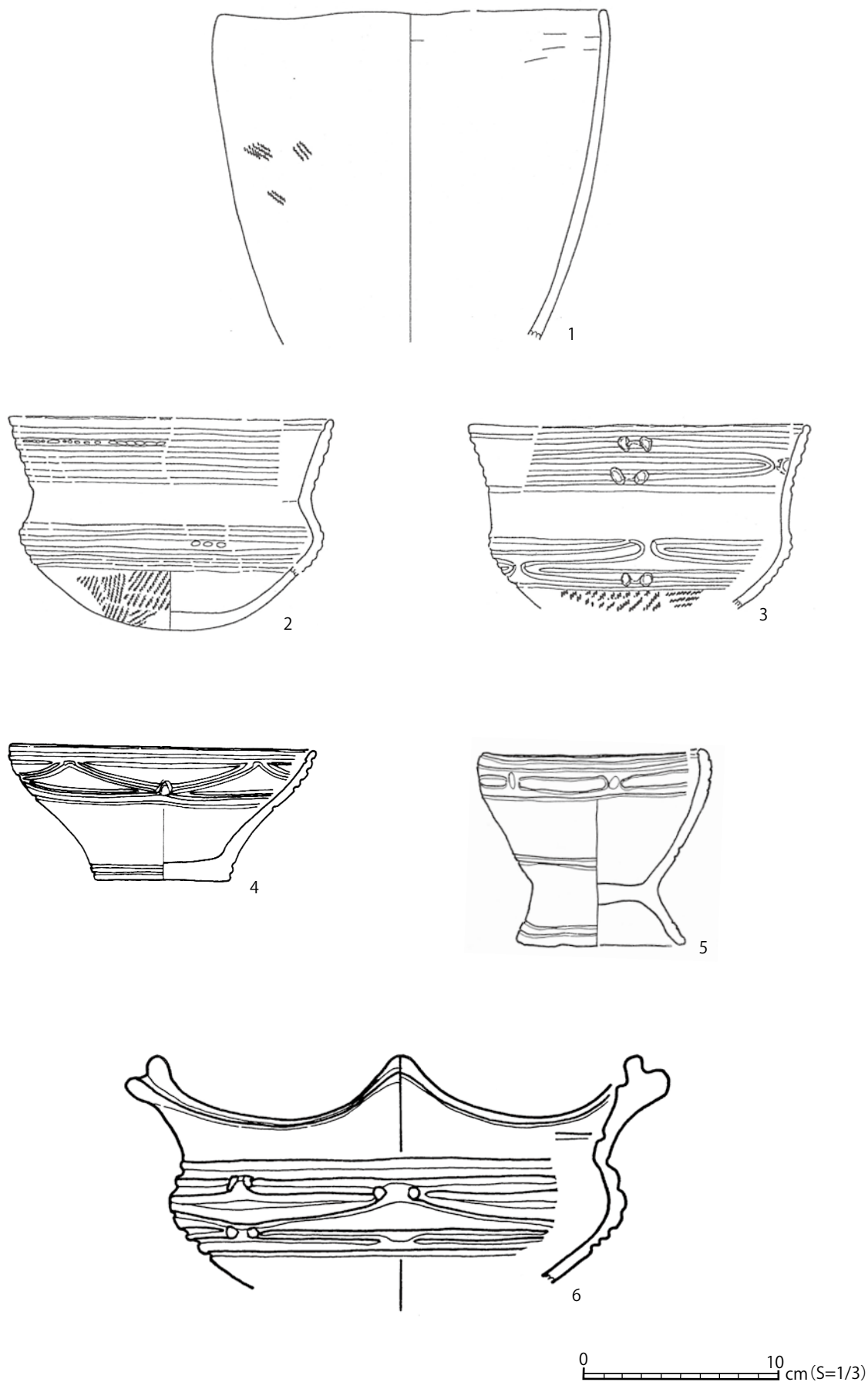


図 41 山王冢遺跡西区Ⅳ上層出土土器 (4) 1～6 :Ⅳa 層

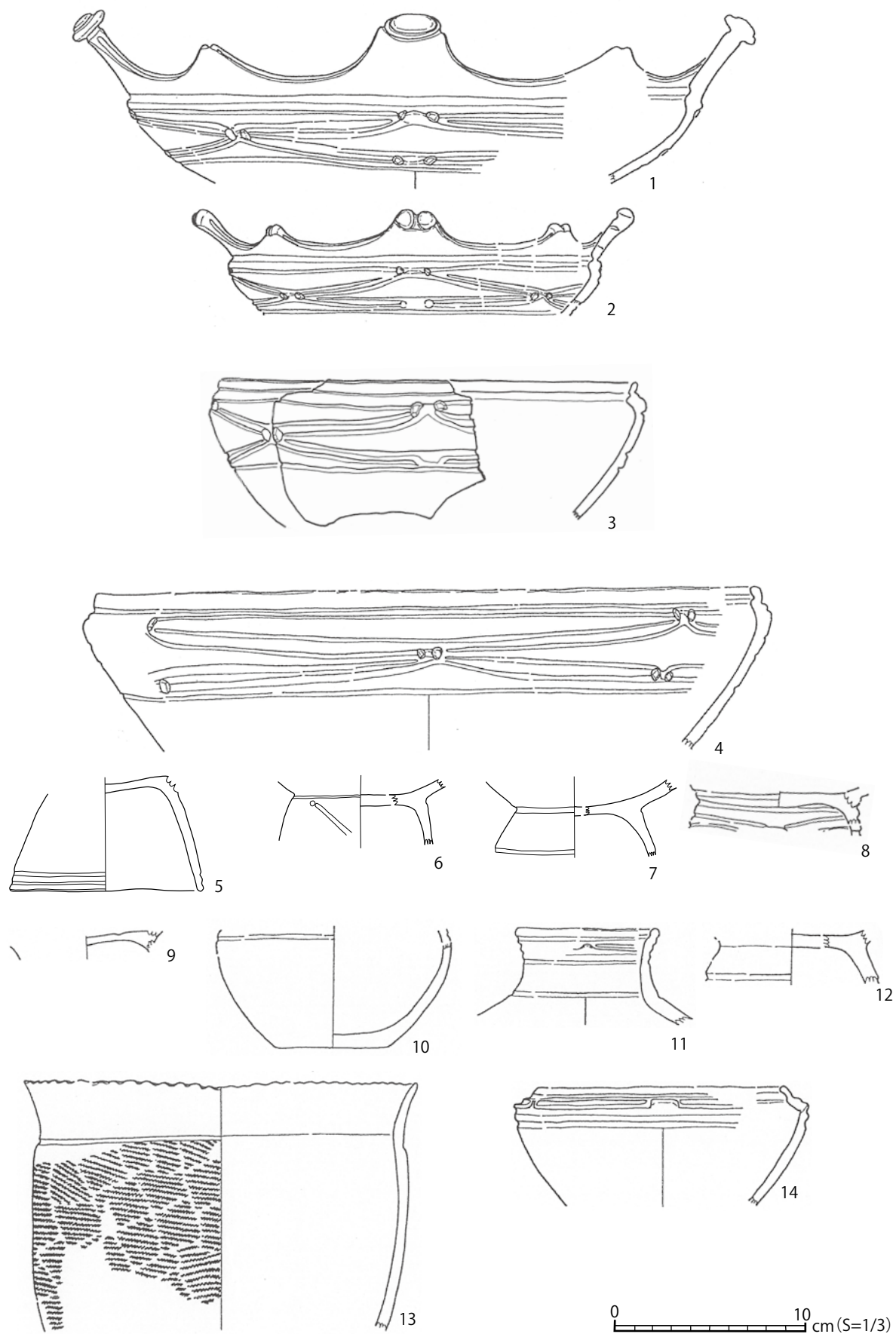


图 42 山王囤遗址西区IV上層出土土器 (5) 1~10:IVa層 11:IVj層 12~14:IV炉跡層

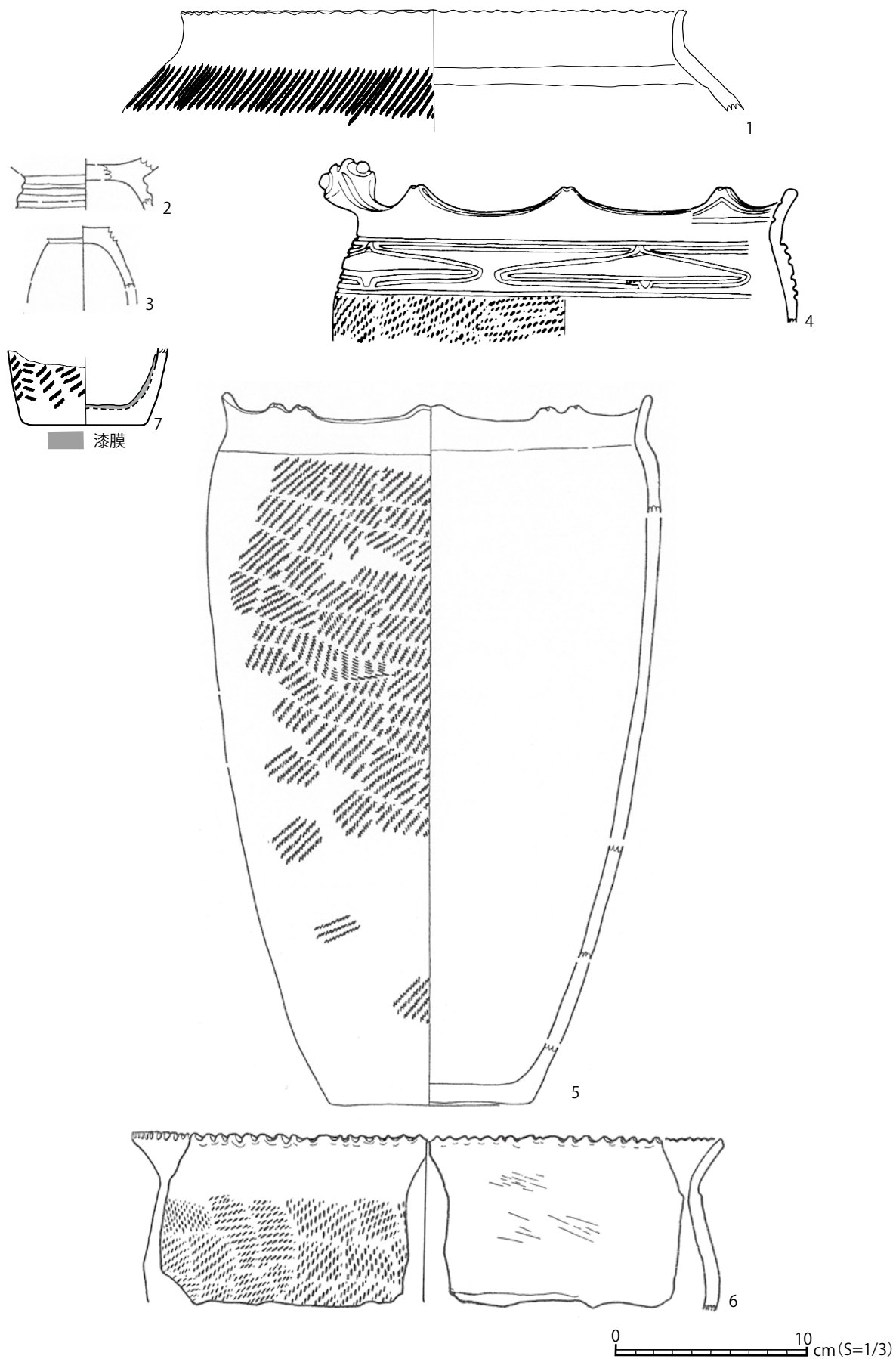


図 43 山王冢遺跡西区Ⅳ上層出土土器 (6) 1～3・7:Ⅳb層 4～6:Ⅳk層

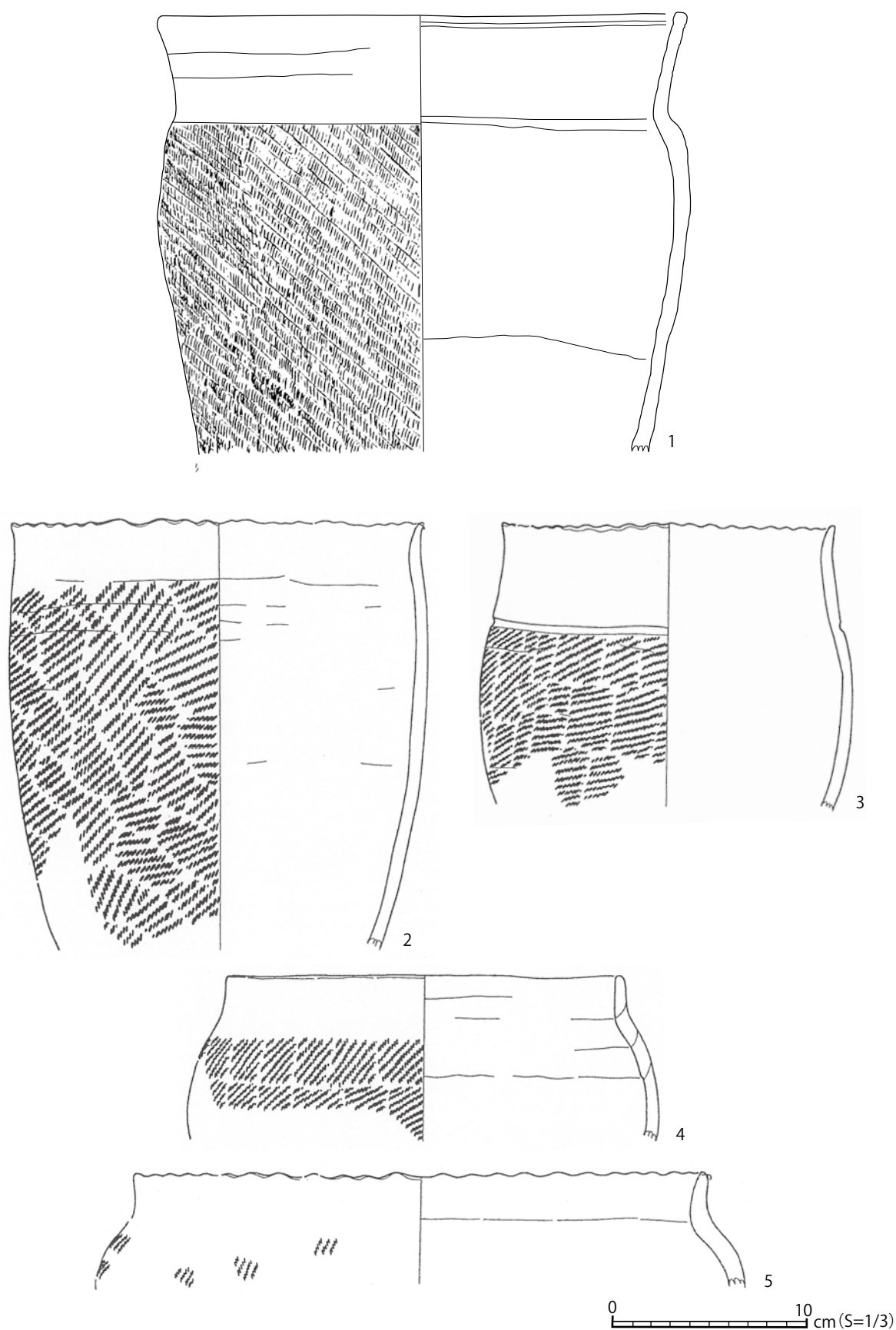


图 44 山王冢遗迹西区IV上層出土土器 (7) 1~5:IVk 層

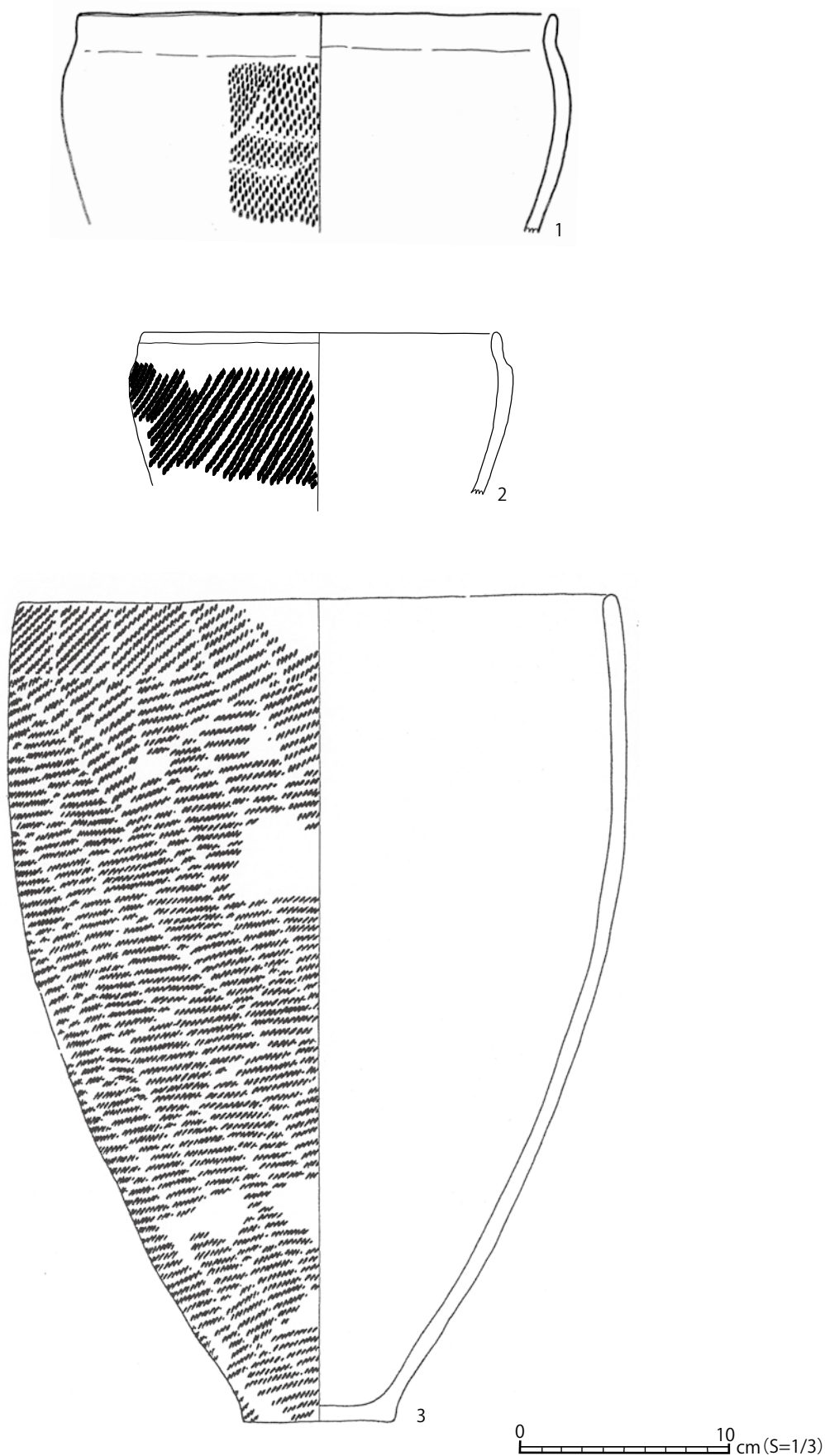


図 45 山王冢遺跡西区Ⅳ上層出土土器（8） 1～3：Ⅳk 層

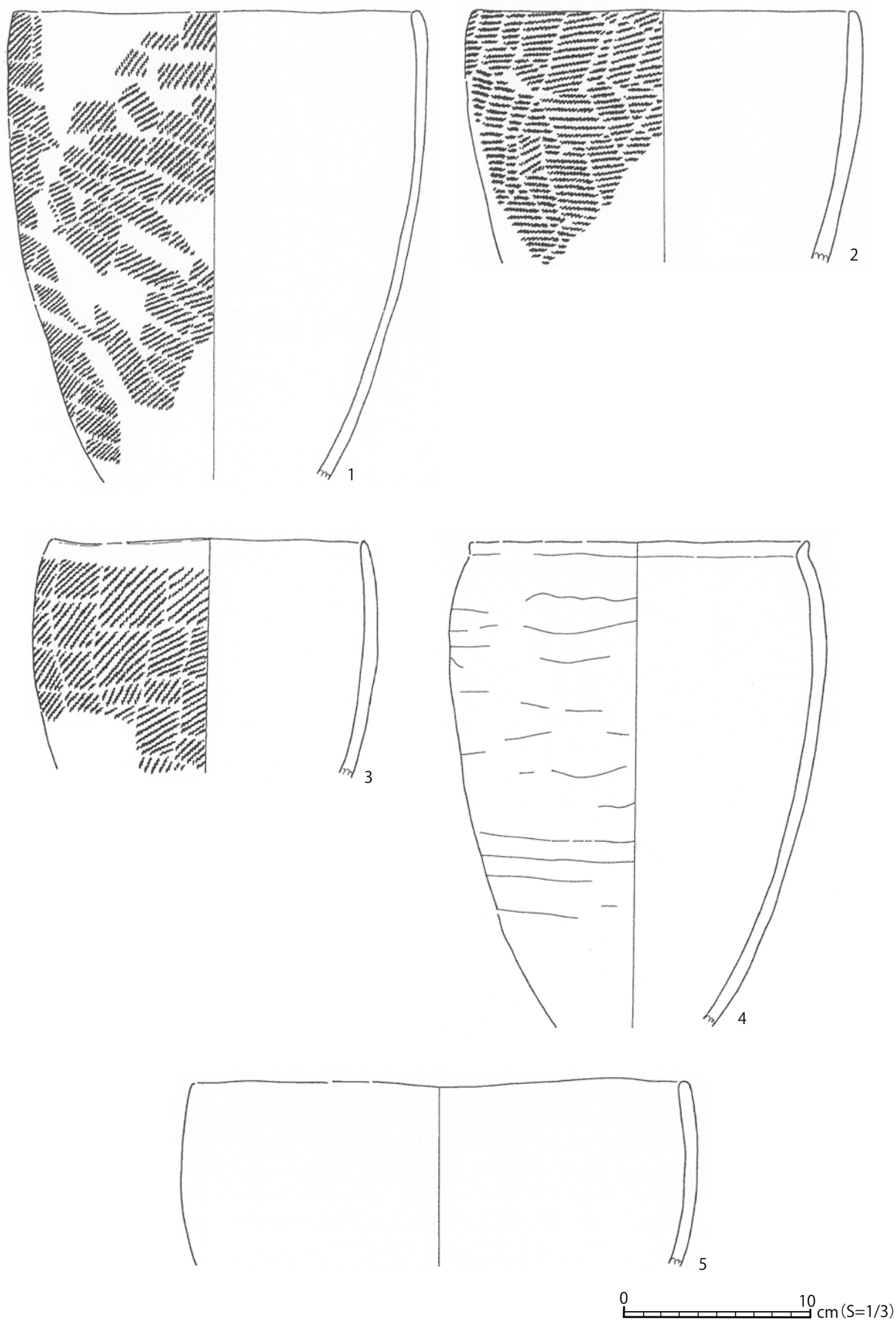


図 46 山王冢遺跡西区IV上層出土土器 (9) 1 ~ 5 : IVk 層

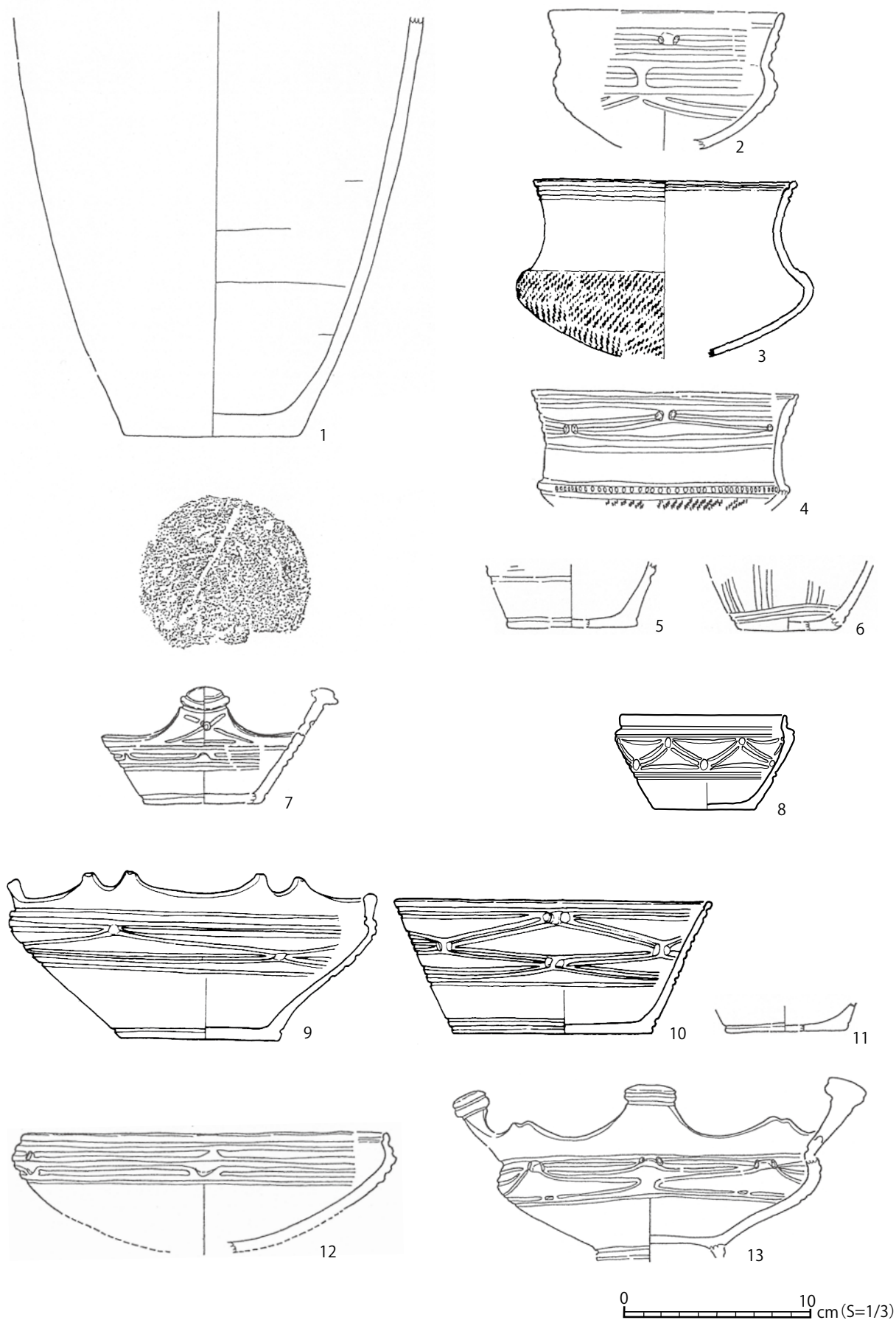


図 47 山王冢遺跡西区Ⅳ上層出土土器（10） 1～13：Ⅳk 層

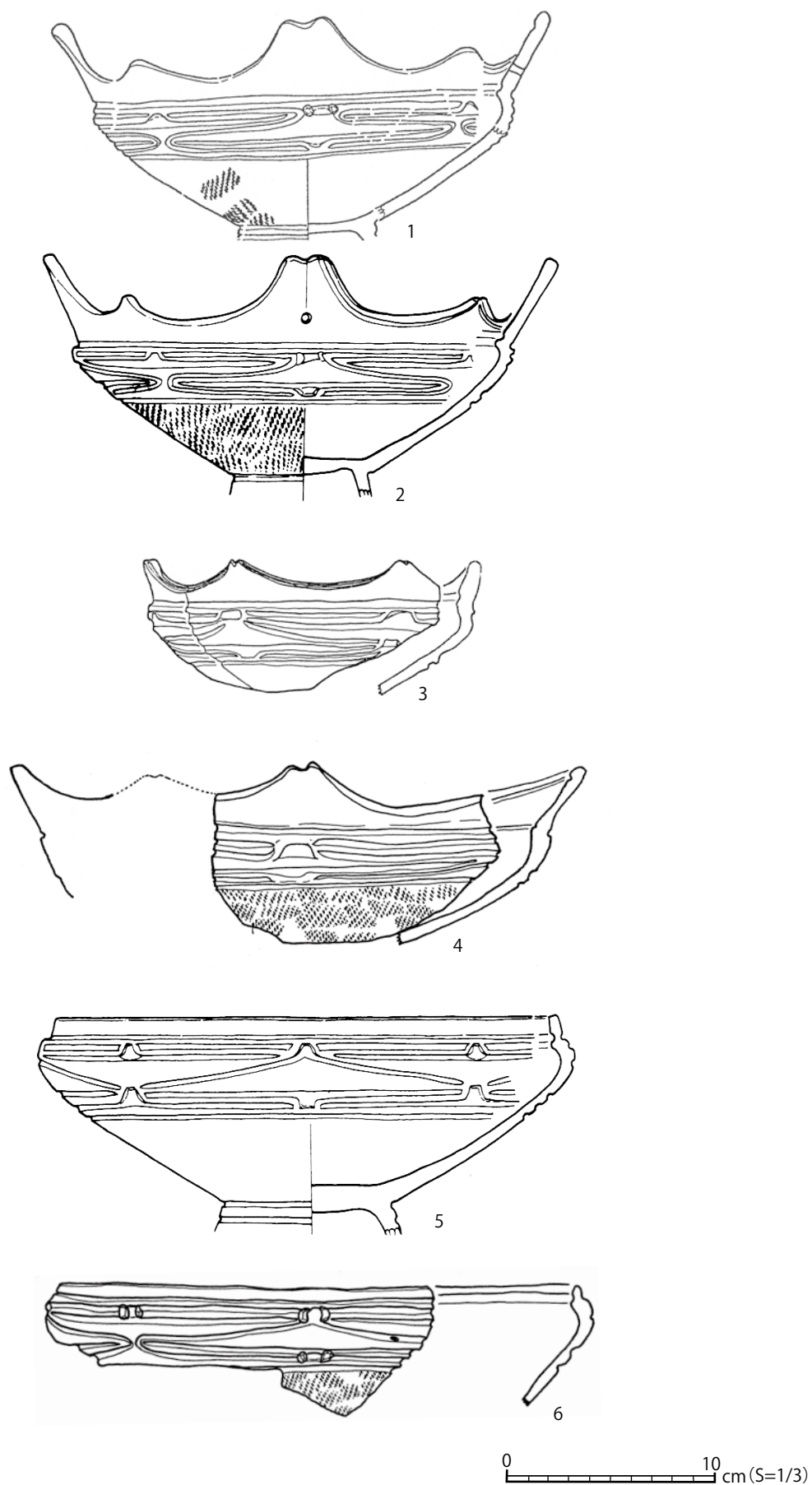


図 48 山王圀遺跡西区IV上層出土土器 (11) 1~6 :IVk 層

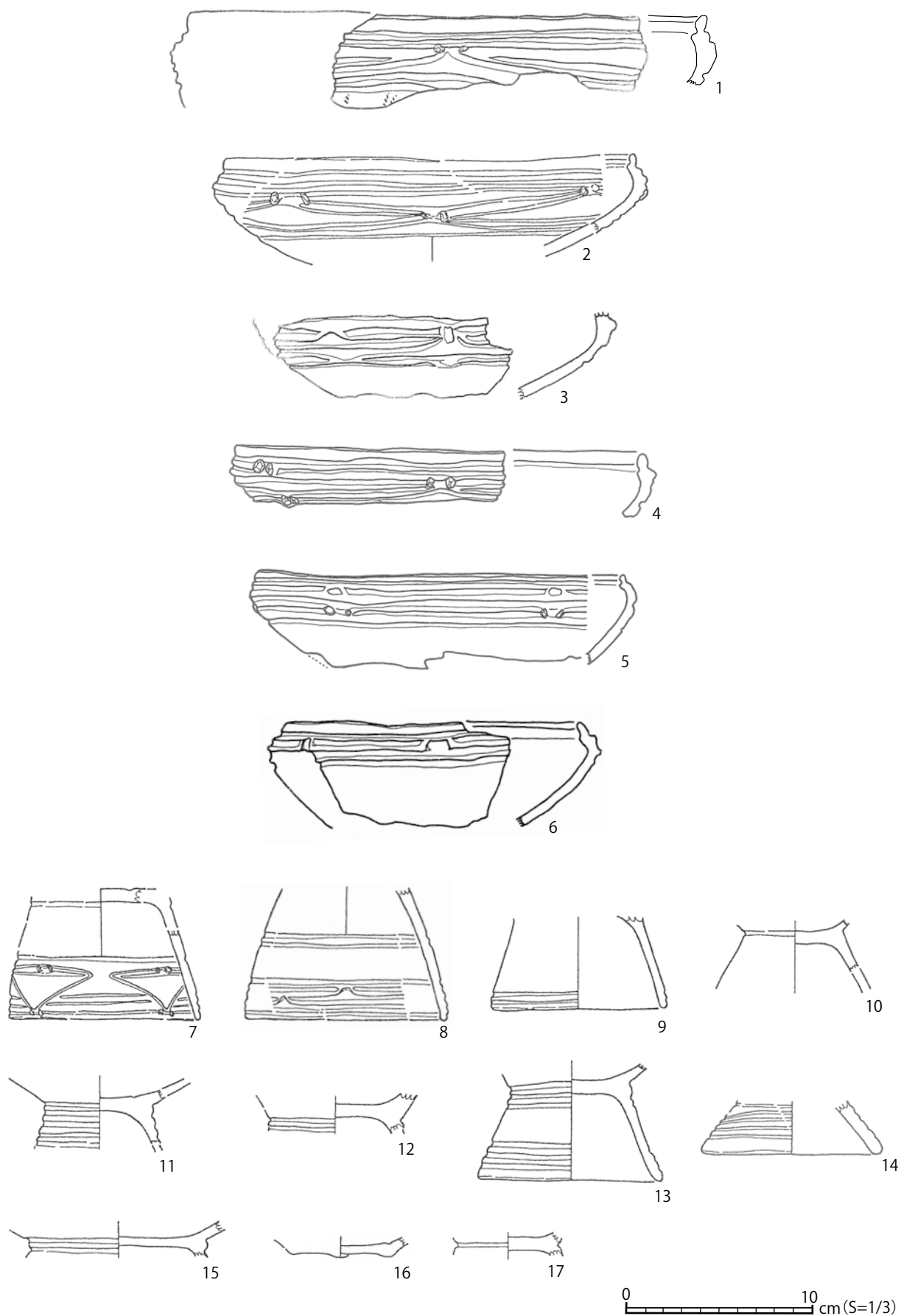


図 49 山王冢遺跡西区Ⅳ上層出土土器（12） 1～17：Ⅳk 層

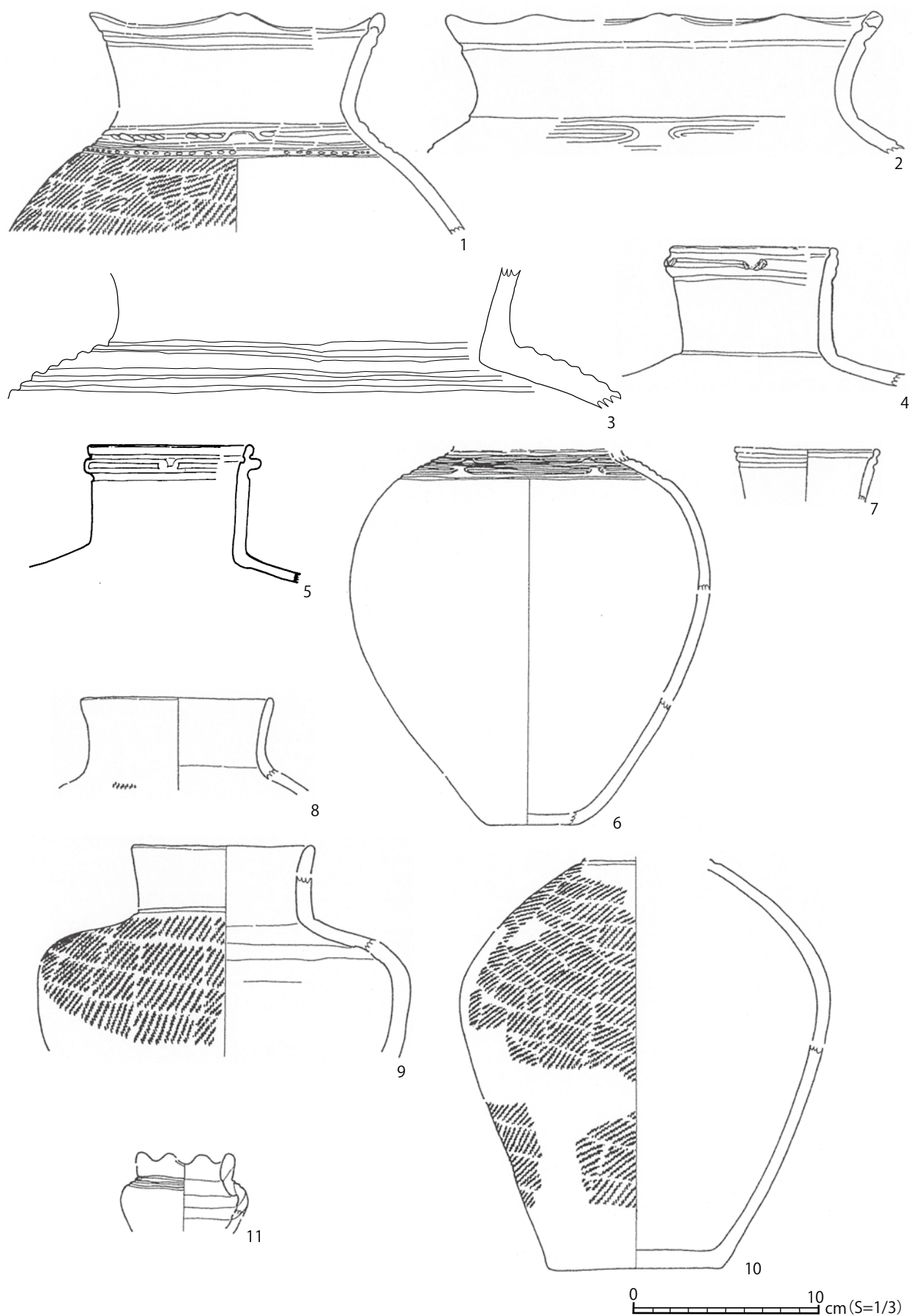


图 50 山王冢遗迹西区IV上層出土土器 (13) 1 ~ 11 : IVk 層

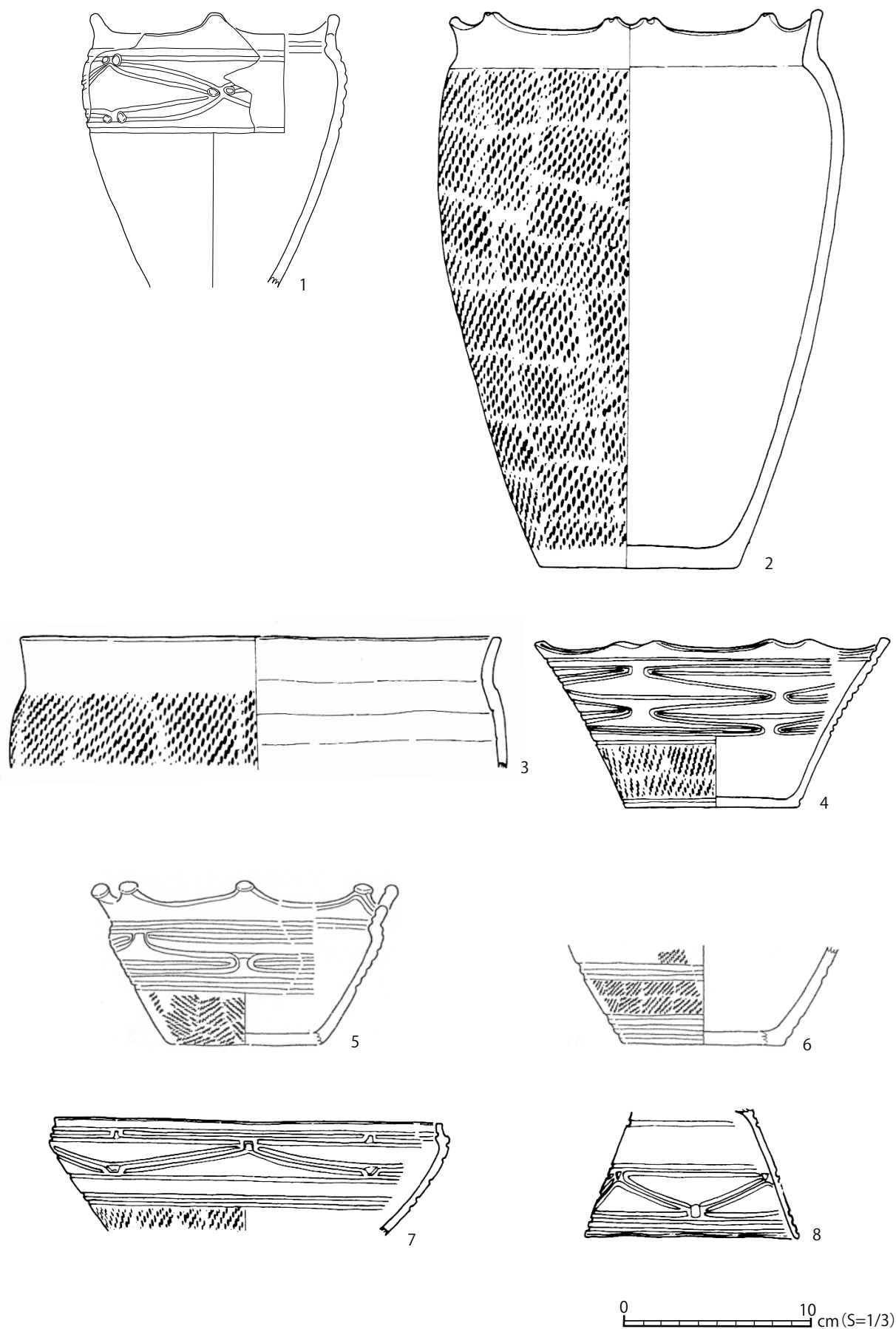


図 51 山王冢遺跡西区Ⅳ上層出土土器 (14) 1～8:Ⅳa～Ⅳk 層

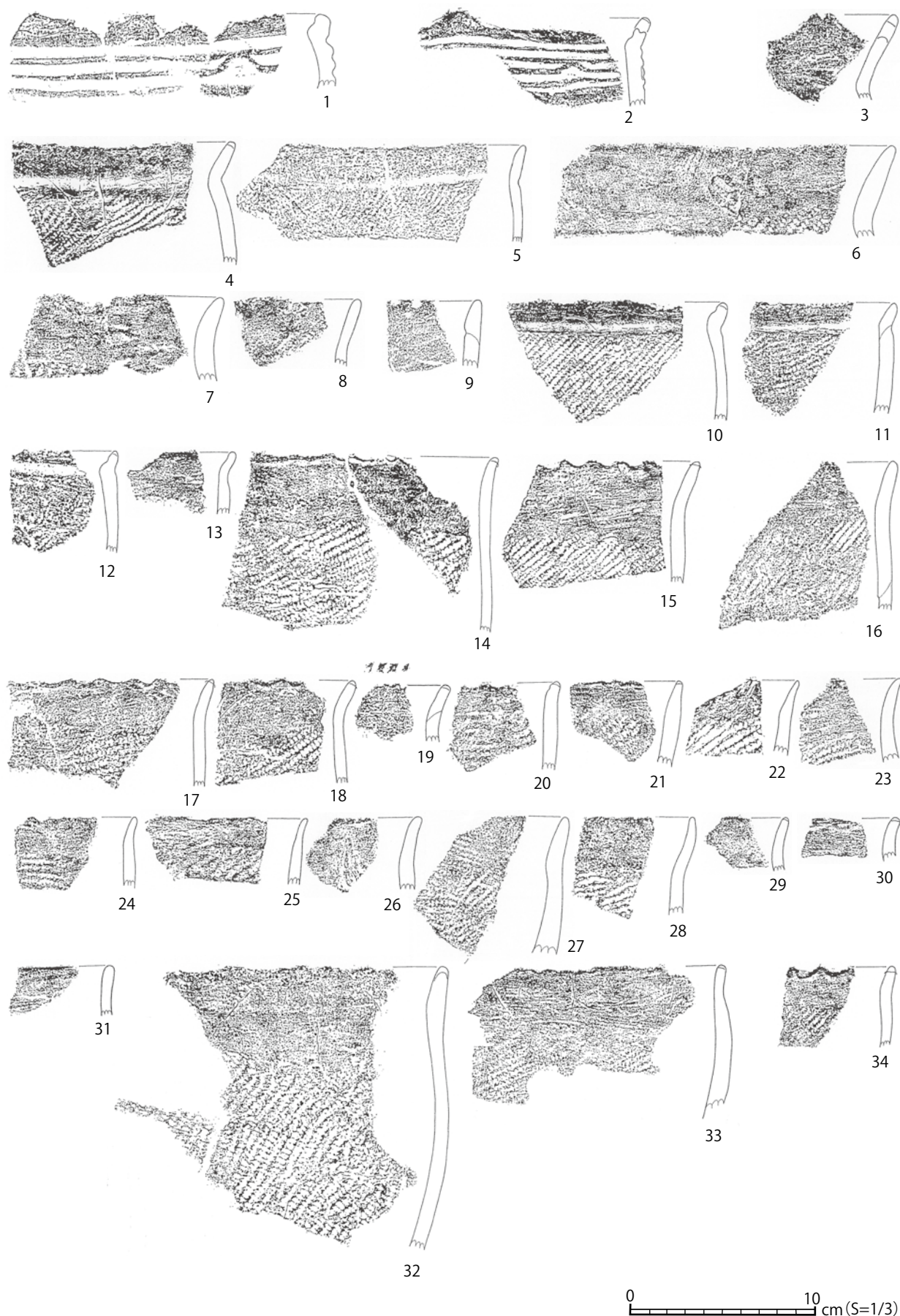


图 52 山王囤遗址西区IV上層出土土器拓影 (1) 1~34:IVa 層



図 53 山王冢遺跡西区Ⅳ上層出土土器拓影 (2) 1 ~ 49 : Ⅳa 層

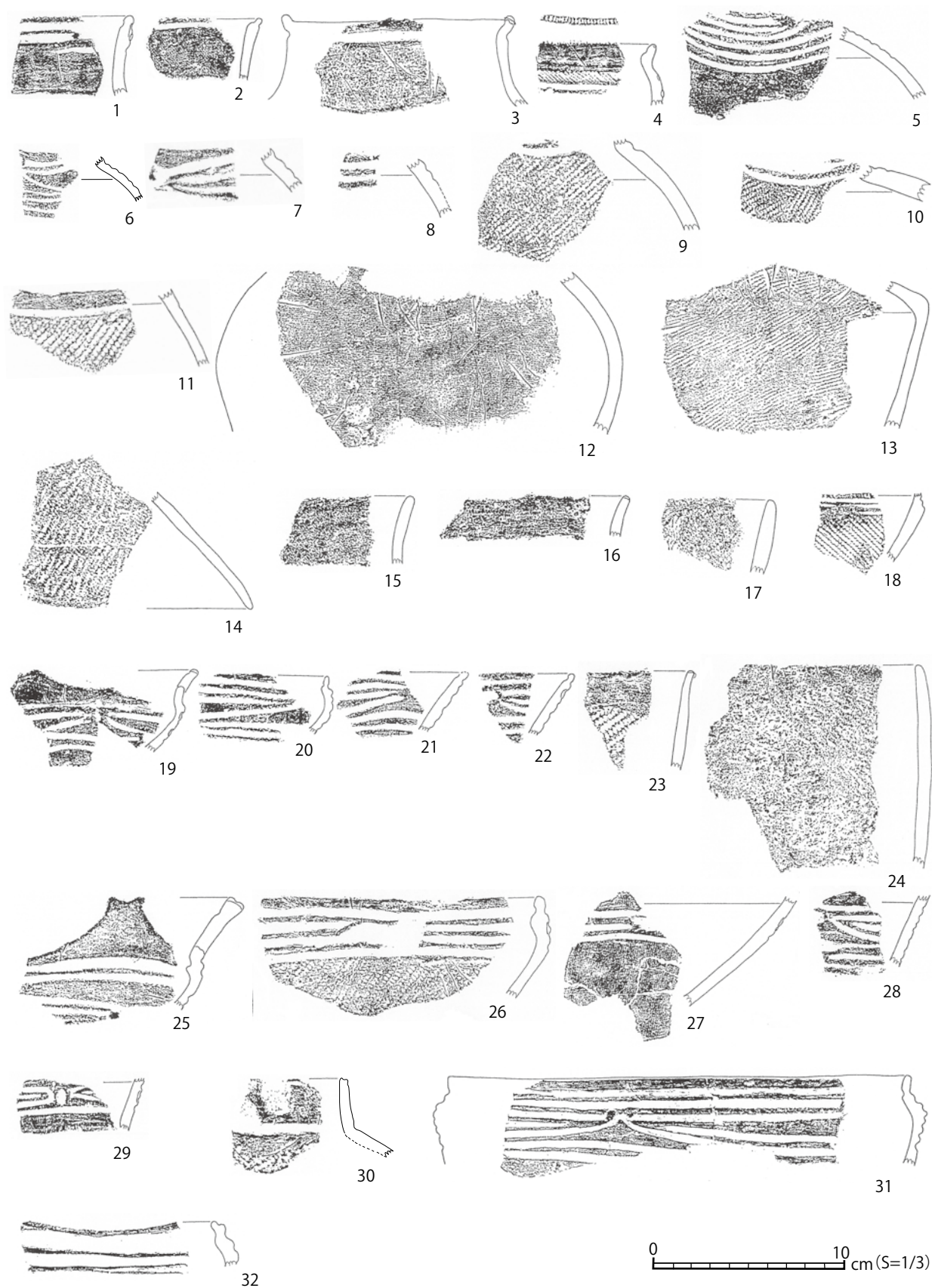


图 54 山王囤遗迹西区IV上層出土土器拓影 (3)

1 ~ 14 : IVa 層 15 ~ 22 : IVj 層 23 ~ 30 : IVk 層上面 1 号炉

31 ~ 32 : IVk 層上面 2 号炉

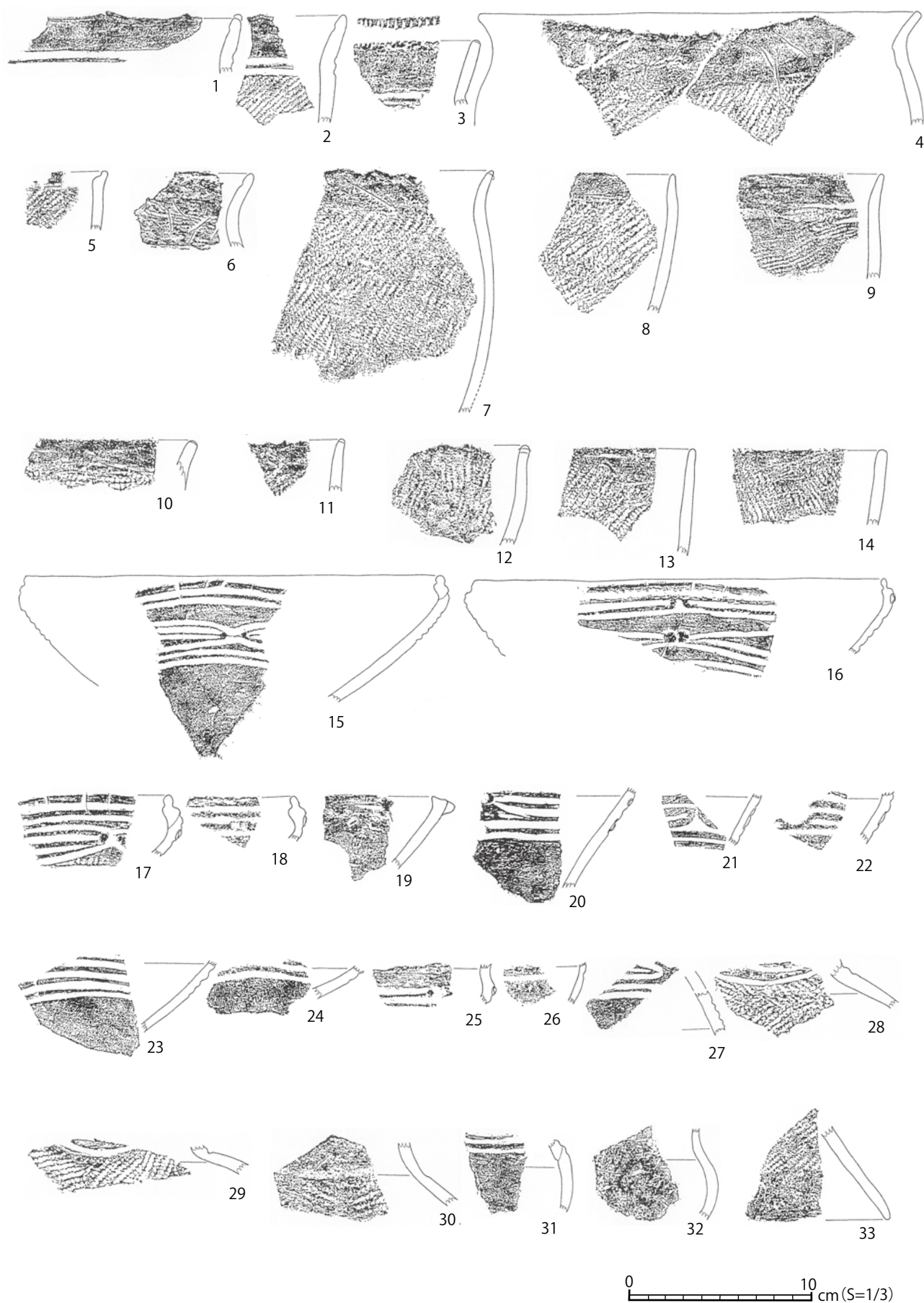


図 55 山王冢遺跡西区Ⅳ上層出土土器拓影 (4) 1 ~ 33 : Ⅳb 層

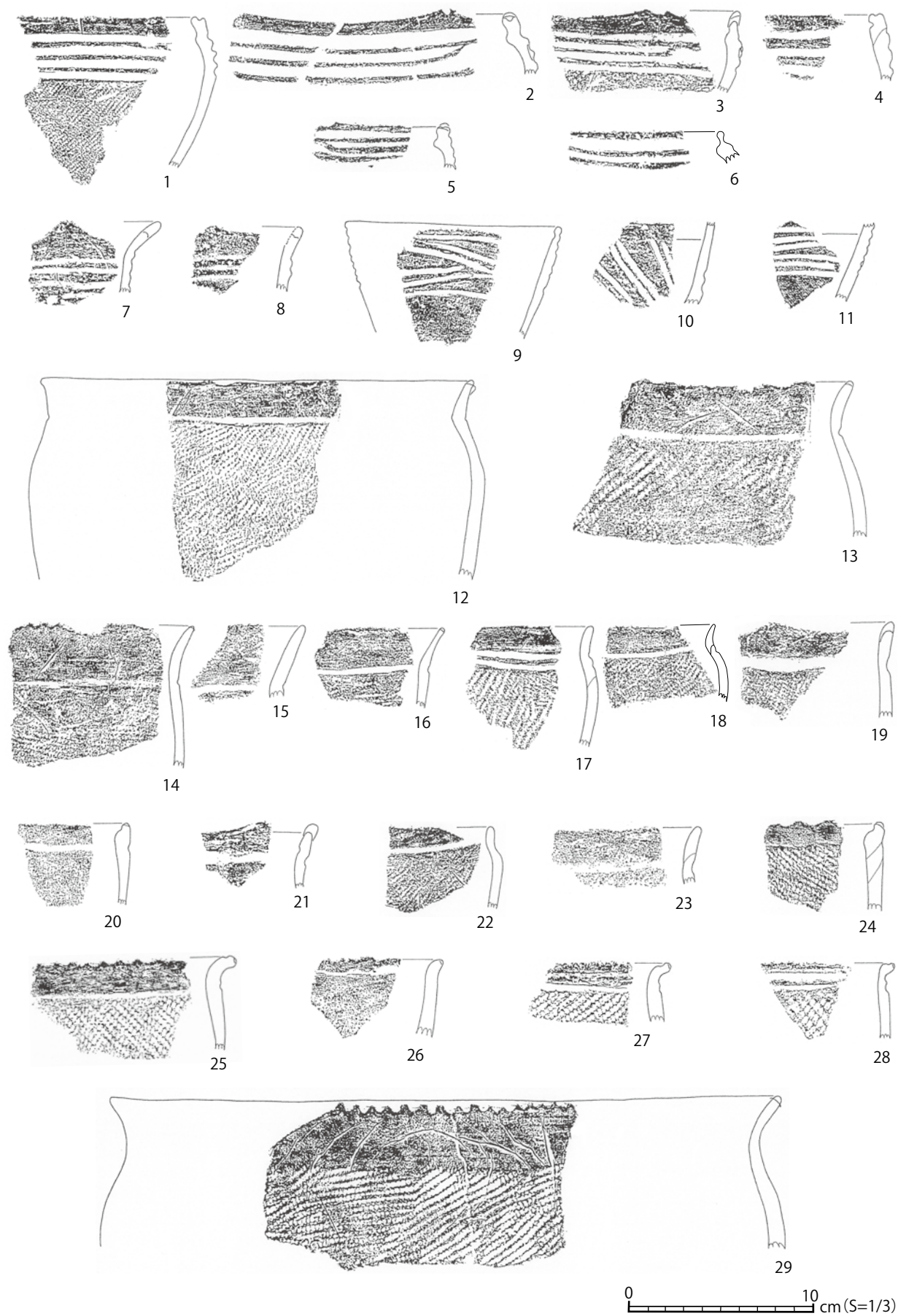


图 56 山王囤遗迹西区IV上層出土土器拓影 (5) 1~29:IVk 層

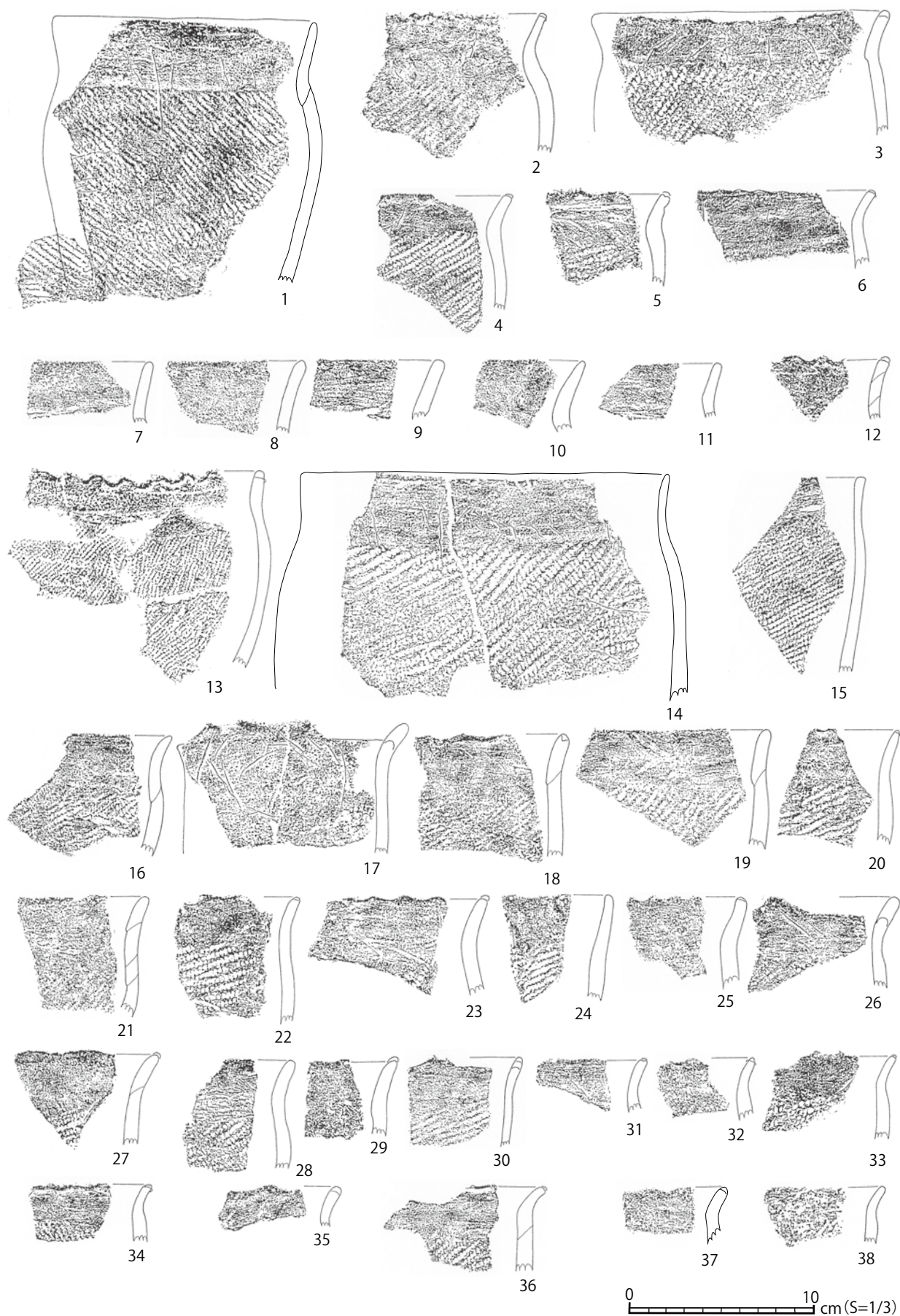


図 57 山王冢遺跡西区Ⅳ上層出土土器拓影 (6) 1 ~ 38 : IVk 層

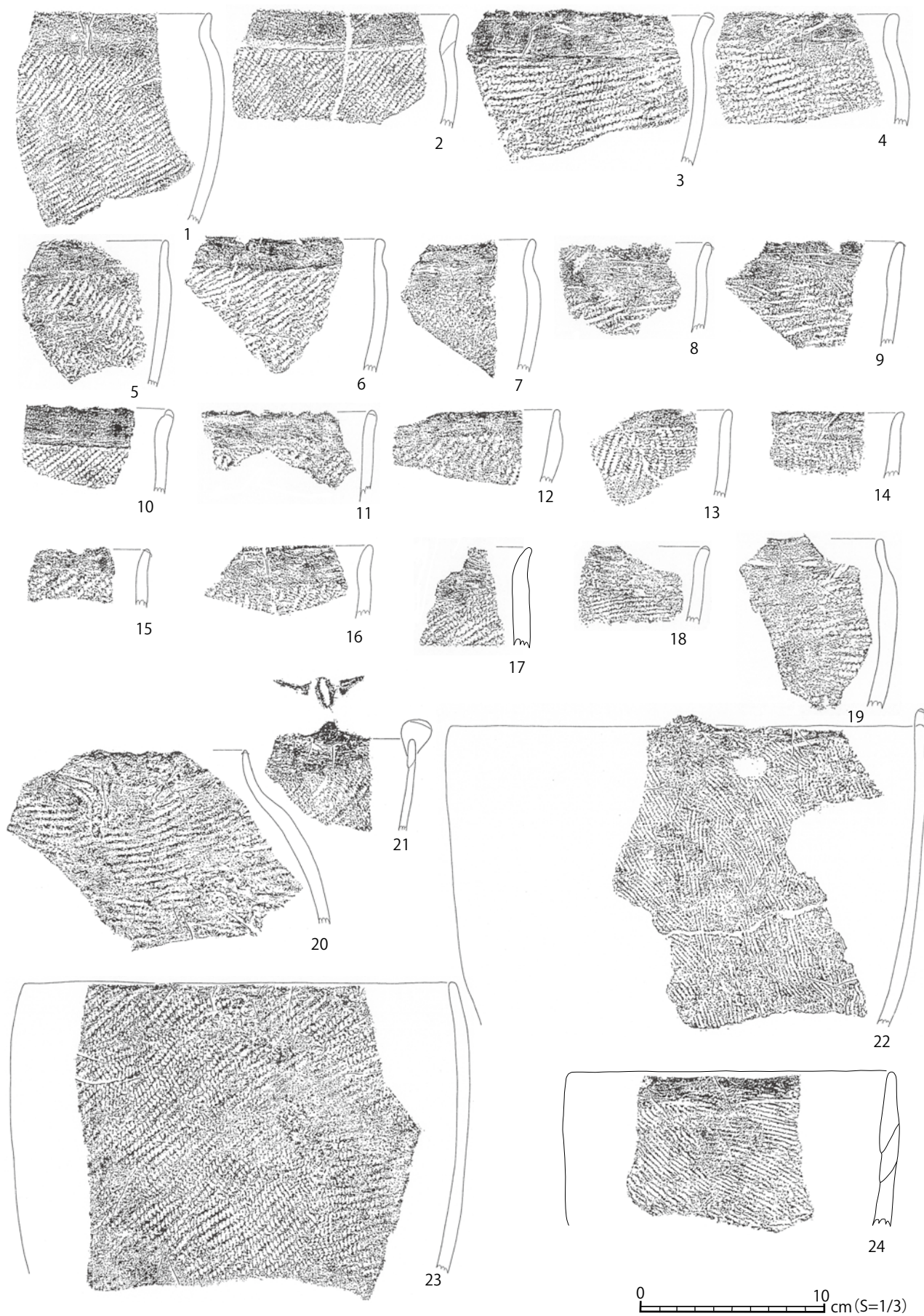


图 58 山王囤遗迹西区IV上層出土土器拓影 (7) 1~24:IVk 層

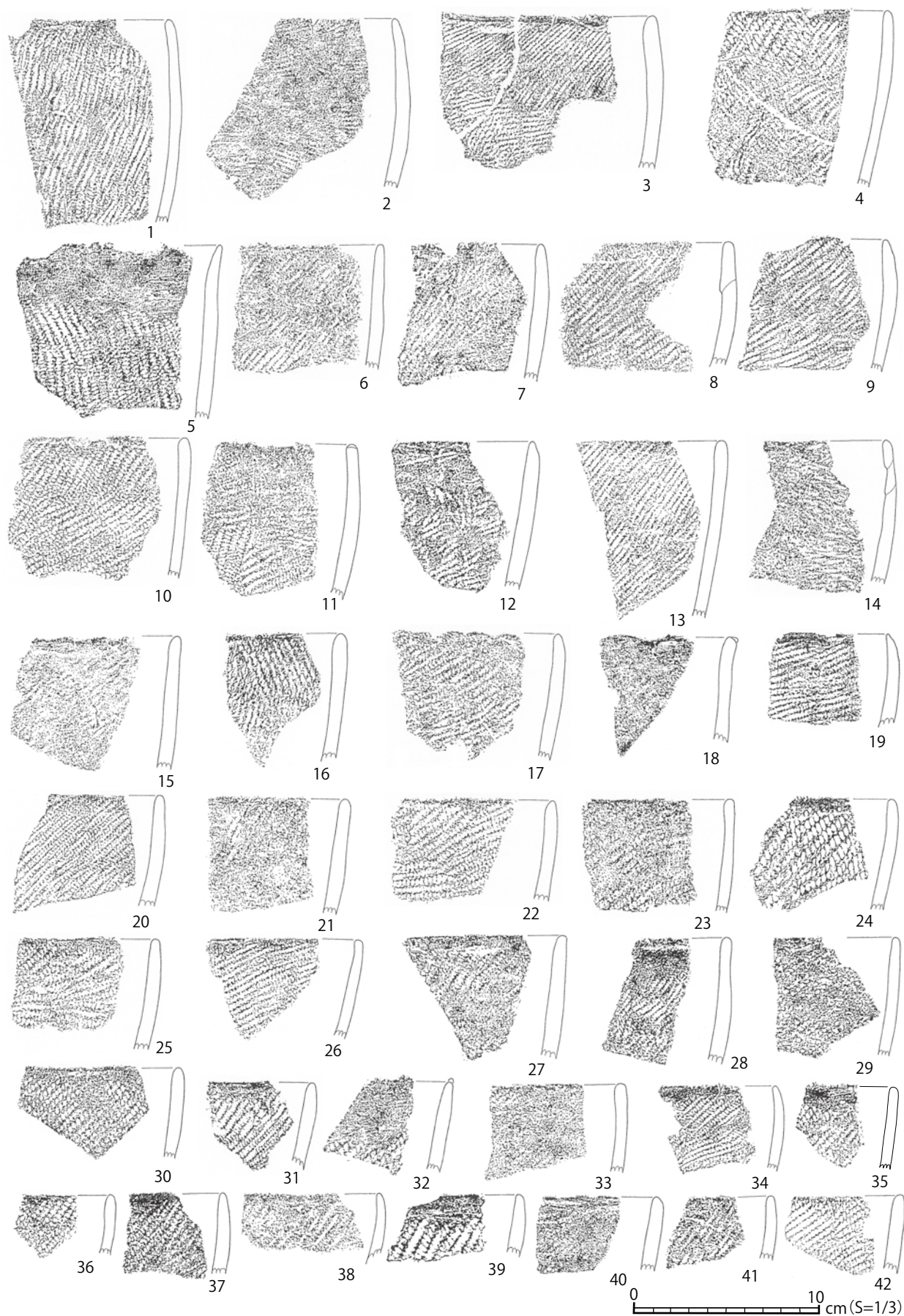


図 59 山王冢遺跡西区Ⅳ上層出土土器拓影 (8) 1～42 :Ⅳk 層

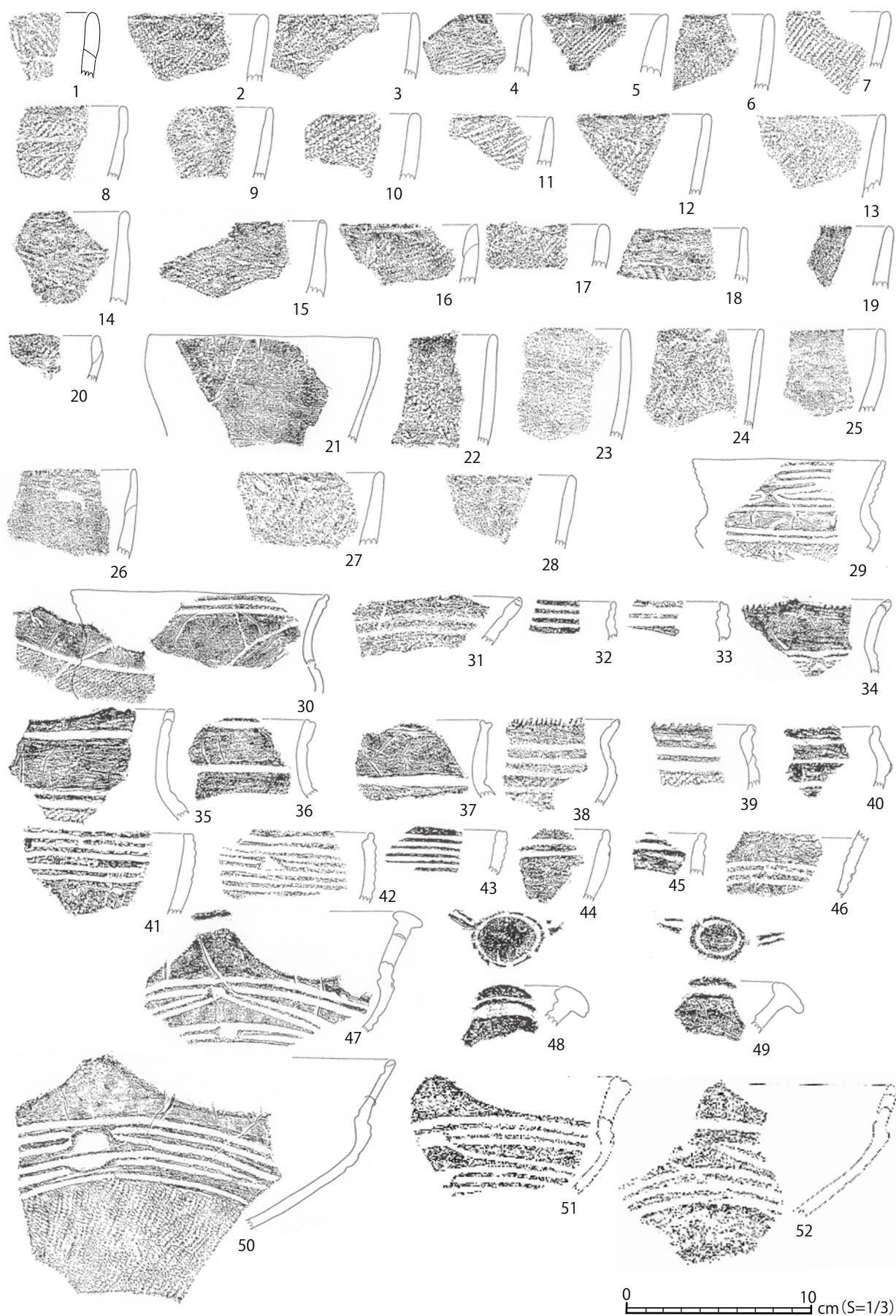


图 60 山王囤遗迹西区IV上層出土土器拓影 (9) 1~52:IVk層

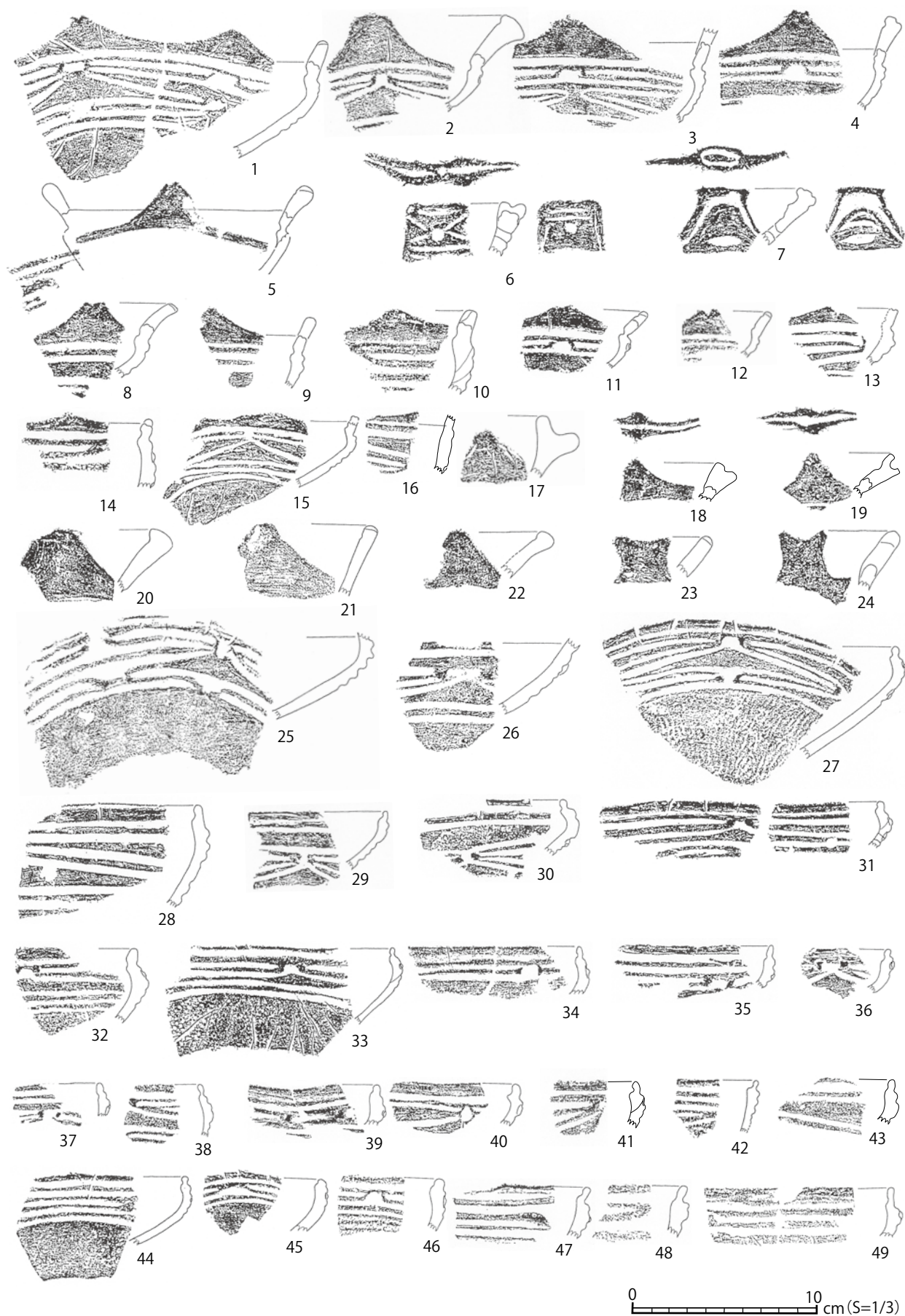


図 61 山王冢遺跡西区Ⅳ上層出土土器拓影 (10) 1 ~ 49 : IVk 層



图 62 山王囤遗迹西区IV上層出土土器拓影 (11) 1 ~ 59 : IVk 層

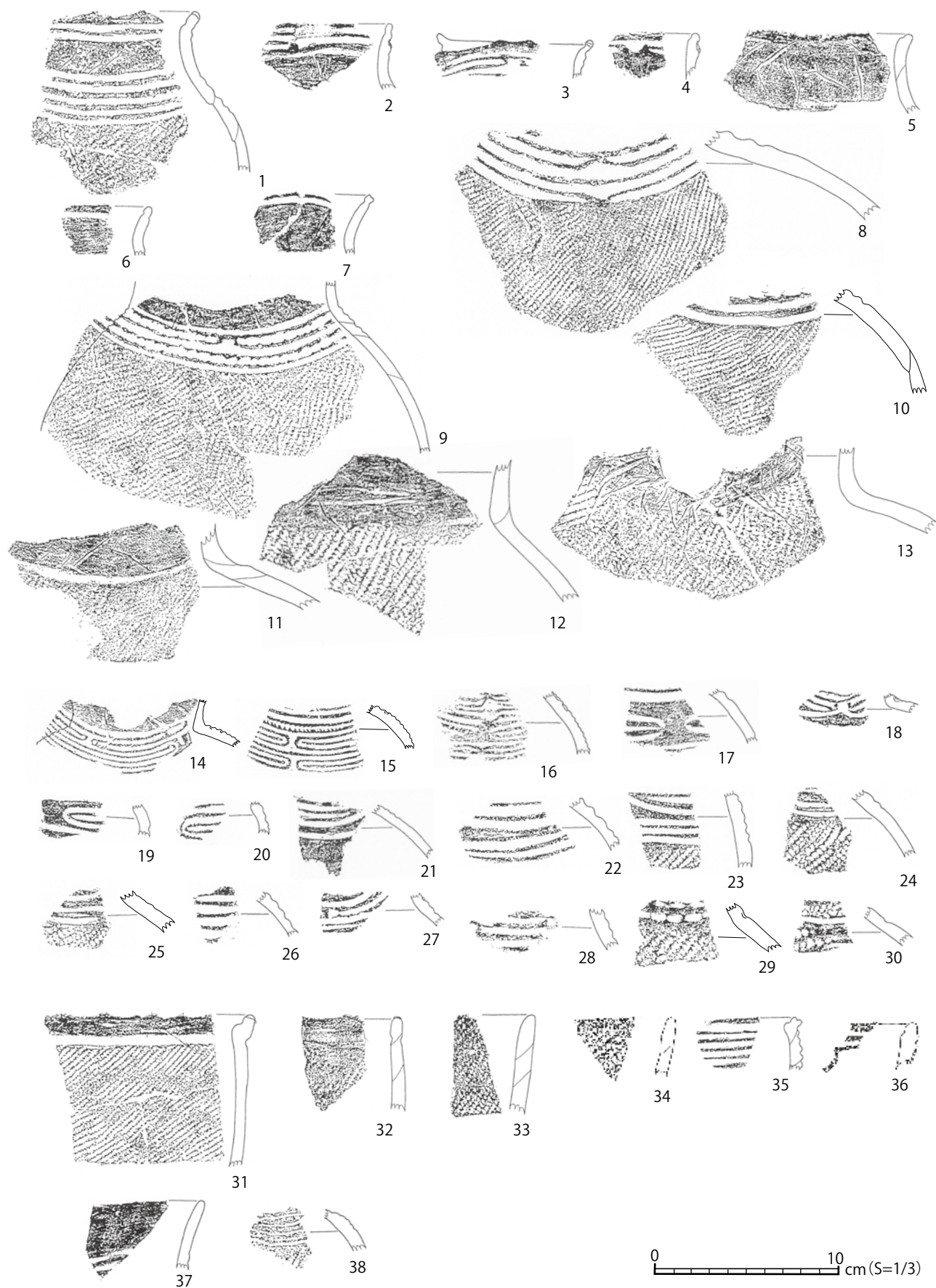


図 63 山王冢遺跡西区Ⅳ上層出土土器拓影 (12) 1 ~ 30 : Ⅳk 層 31 ~ 38 : ⅣI 層上面 P 区石囲炉

表1 山王冢遺跡西区Ⅲ層出土土器観察表

図 番号	図版 番号	出土位置		土器型式名	器種類型		残存部位	法量					口縁 断面	口縁 平面	口縁部内面 装飾	口唇 装飾	口縁部 文様帯
		区・遺構	層位		大別	細別		口径	最大径	底径	器高	器厚					
1-1	1-1	P	Ⅲk	山王Ⅲ層式	A	A2a	RNS	16.5	19.0			7.0	1	1	0	0	0
1-2	1-2	P	Ⅲk	山王Ⅲ層式	A	A1b	RNS	22.5	26.0			6.0	1	1	0	0	0
1-3	1-3	T	Ⅲk	山王Ⅲ層式	A	A1a	RNS	21.0	27.0			6.0	1	1	0	0	0
1-4 19-2	1-4	T	Ⅲk	山王Ⅲ層式	A	A1c	RNS	18.5	10.0			6.0	1	1	0	0	0
1-5	—		Ⅲk	山王Ⅲ層式	BⅡ	BⅡ4a	RSBF	12.5	14.0	7.2	11.0		1	1	0	0	0
1-6	1-5	Z	Ⅲk	山王Ⅲ層式	E	E6	RSB	25.5				5.0	2	1	0	0	1PL
1-7	1-6	T	Ⅲk	山王Ⅲ層式	EⅡ	EⅡa	P					7.0					
1-8	1-7	P	Ⅲk	山王Ⅲ層式	EⅡ	EⅡb	FP			7.0		5.0					
1-9	1-8	P	Ⅲk	山王Ⅲ層式	EⅡ	EⅡb	FP			7.0		6.0					
1-10	1-9	N	Ⅲk	山王Ⅲ層式	F	Fb	SBF		24.0	7.0		6.0					
1-11	1-10	T	Ⅲk	山王Ⅲ層式	C	C	FP			6.0		6.0					
1-12	1-11	P,O	Ⅲk	山王Ⅲ層式	C	C2b	RS	11.0				6.0	2	1	0	0	0
2-1	2-1	R	Ⅲa	山王Ⅲ層式	BⅠ	BⅠ3c	RNSB	21.0	27.0			8.0	1	1	0	0	0
2-2	2-2	R	Ⅲa	山王Ⅲ層式	BⅠ	BⅠ2c	RNS	26.0	29.0			6.0	1	1	0	0	0
2-3	—		Ⅲa	山王Ⅲ層式	A	A1a	RNSB	26.5	28.5				1	1	0	0	0
2-4	2-3	U	Ⅲa	山王Ⅲ層式	D	DⅠb	RNS	14.0	13.2			6.0	1	1	0	0	0
2-5	2-4	V	Ⅲa	山王Ⅲ層式	F	F2	RN	12.0				5.0	1	1+Ⅰb	1PL	0	2PL
2-6	2-5	V	Ⅲa	山王Ⅲ層式	A	A1a	RNS	32.0	32.0			5.0	2	1+Ⅰa	0	0	0
2-7	2-6	R	Ⅲa	山王Ⅲ層式	BⅠ	BⅠ2b	RNS	39.0	42.0			6.0	1	1+Ⅰa	0	0	1PL
3-1	3-1	U	Ⅲa	山王Ⅲ層式	EⅡ	EⅡ4	RSBF	22.0		5.0	9.5	6.0	2	Ⅰb	1EL	0	1PL
3-2	3-2	S	Ⅲa	山王Ⅲ層式	D	DⅡc	RSBF	17.7		8.0	9.0	7.0	1	2	2EL	0	1PL
3-3	2-7	R	Ⅲa	山王Ⅲ層式	C	C3c	RS	27.0				5.0	1	1	1PL	0	2PL
3-4	2-8	V	Ⅲa	山王Ⅲ層式	E	E5	RSB	21.0				5.0	4	Ⅰb	1PL	0	2PL
3-5 22-1	—	Q	Ⅲa	山王Ⅲ層式	E	E5	RSB	27.0				6.0	2	1	1PL	0	3PL
3-6	2-9	S	Ⅲa	山王Ⅲ層式	E	E5	RSB	23.0				5.0	1	1	1PL	0	3PL+KZ
3-7	3-4	S	Ⅲa	山王Ⅲ層式	EⅡ	EⅡ2b	RSBFP	25.0		7.0		7.0	4	1	1PL	0	2PL
3-8	—		Ⅲa	山王Ⅲ層式	EⅡ	EⅡ2b	RSBFP	21.0		7.5			1	1	1PL	0	0
3-9	3-3	S	Ⅲa	山王Ⅲ層式	C	C1b	RSB	24.0				7.0	1	1	0	0	J
3-10	3-5	U	Ⅲa	山王Ⅲ層式	C	C	FP					5.0					
3-11	3-6	S	Ⅲa	山王Ⅲ層式	C	C	FP										
3-12	3-7	U	Ⅲa	山王Ⅲ層式	C	C	FP										
4-1	4-1	Q	Ⅲb	山王Ⅲ層式	A	A2a	RNS	15.0	16.0			6.0	1	1+Ⅰa	0	0	0
4-2	4-2	Q	Ⅲc	山王Ⅲ層式	A	A2a	RNS	12.0	13.5			5.0	1	1+Ⅰa	0	0	0
4-3	4-3	V	Ⅲc	山王Ⅲ層式	BⅠ	BⅠ3a	RNS	35.0	34.0			6.0	4	1+Ⅰa	0	0	0
5-1	4-4	R	Ⅲc	山王Ⅲ層式	A	A2a	RNSB	18.0	21.5			6.0	1	1	0	0	0
5-2	5-1	R	Ⅲc	山王Ⅲ層式	A	A2a	RNSB	18.0	22.0			5.0	3	1	0	0	0
5-3	—		Ⅲc	山王Ⅲ層式	A	A3a	RNS	20.5					1	1	0	0	0
5-4	—		Ⅲc	山王Ⅲ層式	A	A2b	RNSB	25.0	27.0				1	1	0	0	0
5-5	4-5	R	Ⅲc	山王Ⅲ層式	A	A3a	RNS	18.0	23.5			6.0	3	1	0	0	0
5-6	5-2	S	Ⅲc	山王Ⅲ層式	A	A1b	RNSB	19.0	21.4			5.0	1	1	0	0	0
6-1	—		Ⅲc	山王Ⅲ層式	BⅡ	BⅡ3c	RNSB	11.0					1	2	0	0	0
6-2	5-3	S	Ⅲc	山王Ⅲ層式	BⅡ	BⅡ4c	RSB	18.0				6.0	1	1	0	0	J
6-3	5-4	U	Ⅲc	山王Ⅲ層式	BⅡ	BⅡ4a	RS	17.0				8.0	6	1	0	0	J
6-4	5-5	U	Ⅲc	山王Ⅲ層式	BⅡ	BⅡ4a	RS	16.0				6.0	6	1	0	0	J
6-5	6-1		Ⅲc	山王Ⅲ層式	BⅡ	BⅡ4a	RS	22.5				6.0	6	1	0	0	J
6-6	5-6	R	Ⅲc	山王Ⅲ層式	BⅡ	BⅡ4a	RS	25.0				9.0	6	1	0	0	J
7-1	6-2	Z	Ⅲc	山王Ⅲ層式	BⅡ	BⅡa	SBF			7.8		6.0					
7-2	6-3	S	Ⅲc	山王Ⅲ層式	D	D	BF			7.2		5.0					
7-3	6-4	O	Ⅲc	山王Ⅲ層式	BⅡ	BⅡa	SBF			8.0		6.0					
7-4	6-5	N	Ⅲc	山王Ⅲ層式	D	DⅠa	RNS	14.0				5.0	1	1	1PL	0	0
7-5	7-1	R	Ⅲc	山王Ⅲ層式	BⅠ	BⅠ3b	RNS	20.0	27.0			8.0	1	1	1PL	0	0
7-6	7-2	S	Ⅲc	山王Ⅲ層式	BⅠ	BⅠ3b	RNS	21.0	26.0			8.0	1	1	1PL	0	0
7-7	—		Ⅲc	山王Ⅲ層式	BⅠ	BⅠ3b	RNS	16.5	21.5				1	1	0	0	0
8-1	7-3	Q	Ⅲc	山王Ⅲ層式	D	DⅡc	RSBF	7.0		5.0	7.0	6.0	1	1	0	0	J
8-2	7-4	S	Ⅲc	山王Ⅲ層式	D	DⅡc	RSBF	9.0		5.0	7.0	5.0	1	1	0	0	J
8-3	7-5		Ⅲc	山王Ⅲ層式	EⅠ	EⅠ5	RSBF	17.5		6.0	7.5	5.0	1	2	1PL	0	1EL+1PL
8-4	7-6	Q	Ⅲc	山王Ⅲ層式	EⅠ	EⅠ5	RSBF	23.0		6.0	11.0	6.0	4	2	1PL	0	2PL
8-5	7-7	U	Ⅲc	山王Ⅲ層式	E	E5	RSB	19.0				6.0	1	1	1PL	0	2PL
8-6	7-8	U	Ⅲc	山王Ⅲ層式	D	DⅡd	RSBF	17.0		6.0	11.0	4.0	1	1	1PL	0	3PL
8-7	7-9	S	Ⅲc	山王Ⅲ層式	D	DⅡc	RSBF	11.0		7.0	6.0	6.0	1	1	1PL	0	2PL
8-8	7-10	S	Ⅲc	山王Ⅲ層式	D	DⅡc	RSBF	6.5		4.0	3.0	5.0	1	1	0	0	4PL
8-9	7-11	S	Ⅲc	山王Ⅲ層式	D	DⅡc	RSBF	1.0		6.0	4.0	8.0	1	1	0	0	0
8-10	8-1	O	Ⅲc	山王Ⅲ層式	D	D	BF			8.0		4.0					
8-11	8-2	Z	Ⅲc	山王Ⅲ層式	D	D	BF			8.0		5.0					
8-12	8-3	Q	Ⅲc	山王Ⅲ層式	D	D	BF			6.0		6.0					
8-13	8-4	O	Ⅲc	山王Ⅲ層式	F	F	F			7.0		?					
8-14	8-5	W	Ⅲc	山王Ⅲ層式	?	?	BF			7.5		7.0					
8-15	8-6	R	Ⅲc	山王Ⅲ層式	?	?	BF			9.5		7.0					
8-16	8-7	V	Ⅲc	山王Ⅲ層式	?	?	F			7.0		7.0					
8-17	8-8	Q	Ⅲc	山王Ⅲ層式	?	?	F			7.0		?					
8-18	8-9	R	Ⅲc	山王Ⅲ層式	?	?	BF			8.5		7.0					
8-19	8-10	Q	Ⅲc	山王Ⅲ層式	?	?	BF			10.0		7.0					
9-1	8-11	R	Ⅲc	山王Ⅲ層式	?	?	BF			8.0		5.0					
9-2	8-12	O	Ⅲc	山王Ⅲ層式	?	?	F			7.0		8.0					
9-3	—	N	Ⅲc	山王Ⅲ層式	?	?	F			8.0		?					
9-4	8-13	S	Ⅲc	山王Ⅲ層式	EⅡ	EⅡ1a	RSB	23.0		8.5	16.0	7.0	2	1	1PL	0	1PL
9-5	9-1	S	Ⅲc	山王Ⅲ層式	E	E1	RSB	23.0				7.0	4	2	1PL	1PL	2PL
9-6	9-2	V	Ⅲc	青木畑式	E	E4	RSB	19.0				5.0	4	Ⅱ	1EL+1PL	0	3PL
9-7	9-3	W	Ⅲc	山王Ⅲ層式	E	E4	RSB	20.0	16.0			6.0	4	Ⅲ	1PL	0	1PL
9-8	9-4	R	Ⅲc	山王Ⅲ層式	E	E4	S					6.0					
9-9 26-38	9-5	Q	Ⅲc	山王Ⅲ層式	E	E4	RS	20.5	19.5			5.0	1	1	1PL	0	2PL
9-10	10-1	S	Ⅲc	山王Ⅲ層式	E	E6	RSB	27.0				5.0	4	1	1PL	0	1PL

頸部 文様帯	体部上半 文様帯	体部下半 文様帯	脚部 文様帯	縄文 (/cm)			胎土中 混和物	付着物			備考
				原体	条数	節数		種類	部位	内外	
0	J			LR	4	6					
0	J			LR	3	6					
0	J			LR	3	5		炭化物	RS	外	
0	J			LR	3	5		赤色顔料	N	外	
	J	0		LR							所在不明
	HKC5	0		0	0	0					
			3PL+2W+1DL+2W+2PL	LR	7		金雲母				脚部径9cm
			J+SK	LR	4	7	金雲母	赤色顔料	P	外	
			2W	0	0	0					
	J	J		LR	3	4					
			J	LR	3	0					つまみ径7cm
	0			0	0	0					
0	J	J		LR	3	5		炭化物	S	内	
0	J			LR	4	5		炭化物	S	外	
0	J	0		LR	?	?					所在不明
0	0			0	0	0					
0				0	0	0					
0	J			LR	4	5					
0	J+W			LR	4	5		赤色顔料	RS	内外	
	2PL+HKC1+2PL	0		0	0	0					
	1PL+HKC1+1PL	0		LR	4	5					
	1PL+HKC3+3PL			LR	4	6		赤顔 炭	S S	外	
	HKC3	0		LR	3	6		赤色顔料	S	外	
	SK	3PL		LR	4	6	金雲母				所在不明
	2HKC2+KZ+2PL+KZ+2PL	2PL+KZ+J	0	LR	6	8	金雲母				
	HKC6	2PL	1PL	0	0	0					
	2PL+HKC1+PL	J	1PL	LR							所在不明
	J	J		LR	3	4					
			0	0	0	0					つまみ径4.1cm
			0	0	0	0					つまみ径5.5cm
			0	0	0	0					
0	J			LR	3	5		炭化物	S	内	
0	J			LR	4	6		炭化物	S	内	
0	J			LR	3	5		赤色顔料	N	外	
0	J	J		LR	5	5					
0	J	J		LR	4	5		炭化物	B	内	
0	J			LR							所在不明
0	J	J		LR							所在不明
0	J			LR	4	5					
0	J	J		LR	3	6		炭化物	SB	内外	
0	J	J		LR							所在不明
	J	J		LR	3	6					
	J			LR	3	4					
	J			LR	3	4					
	J			LR	3	6					所在不明
	J			LR	3	4					
	J	J		LR	3	5					
	J	J		LR	3	5	金雲母				
	J	J		LR	4	6					
0	2PL+HKC2+3PL+J+HKC2			LR	5	8					
0	J			LR	2	5		炭化物	S	内外	
0	J			LR	2	5		炭化物	S	内外	
0	J			LR							所在不明
	J	J		LR	3	6					
	J	J		LR	4	6					
	HKC1+1PL	J		LR	4	6					
	1EL+3W+3PL	2PL		0	0	0					
	3W+3W+J	J		LR	4	6	海綿骨針	赤顔 炭	R S	内外	
	HKC4+1W+ 1PL	1W+2PL		LR	5	7					
	1EL	1PL		0	0	0					
0	0	0		0	0	0					
0	0	0		0	0	0					
	0	0		0	0	0					木葉痕
	0	0		0	0	0					
		2PL+ 1PL		0	0	0					
				0	0	0					
		0		0	0	0					木葉痕
		J		LR	3	6					木葉痕
				0	0	0					木葉痕
				0	0	0					木葉痕
		J		LR	2	3					
		J		LR	3	6					
		J		LR	4	6	金雲母				
				0	0	0					
				0	0	0					所在不明
	HLC2+ 1PL	3PL+J		LR	4	7					脚部径10.0cm
	HKC6	J		LR	4	5		赤色顔料	RS	外	
	HKA	0		0	0	0					沈線磨き残し
	1PL+ HKC1	1PL+J		LR	3	5	金雲母				
	2PL+1PL+ HKC6 +2PL			0	0	0		赤色顔料	S	外	
	HKC1			0	0	0					
	HKC1+ 1PL	J		LR	4	6	金雲母				

図 番号	図版 番号	出土位置		土器型式名	器種類型		残存部位	法量					口縁 断面	口縁 平面	口縁部内面 装飾	口唇 装飾	口縁部 文様帯
		区・遺構	層位		大別	細別		口径	最大径	底径	器高	器厚					
9-11	—	V	Ⅲc	山王Ⅲ層式	E	E6	RS	19.0				5.0	1	1	1PL	0	2PL
9-12	9-6	N	Ⅲc	山王Ⅲ層式	E	E5	RSB	22.0				6.0	2	1	1PL	0	2PL
9-13	10-2		Ⅲc	山王Ⅲ層式	E	E5	RSB	20.5				7.0	1	1	1PL	0	2PL
10-1	9-7	Q	Ⅲc	山王Ⅲ層式	EⅡ	E5	SBF			7.0		6.0					
10-2	10-11	U	Ⅲc	山王Ⅲ層式	EⅡ	EⅡ	BF			7.0		5.0					
10-3	10-3	S	Ⅲc	山王Ⅲ層式	EⅡ	EⅡb	P			7.0		5.0					
10-4	10-4	U	Ⅲc	山王Ⅲ層式	EⅡ	EⅡb	P					5.0					
10-5	10-5		Ⅲc	山王Ⅲ層式	EⅡ	EⅡb	P			8.0		7.0					
10-6	10-6	S	Ⅲc	山王Ⅲ層式	EⅡ	EⅡb	P			6.0		7.0					
10-7	10-7		Ⅲc	山王Ⅲ層式	EⅡ	EⅡb	BFP			7.0		7.0					
10-8	10-8	W	Ⅲc	山王Ⅲ層式	EⅡ	EⅡb	BFP			7.0							
10-9	—	O	Ⅲc	山王Ⅲ層式	C	C	P			7.0		8.0					
10-10	10-9	W	Ⅲc	山王Ⅲ層式	EⅡ	EⅡ	F			8.0		10.0					
10-11	10-10	W	Ⅲc	山王Ⅲ層式	EⅡ	EⅡ	FP			9.0		6.0					
10-12	11-1	W	Ⅲc	山王Ⅲ層式	F	F3	RN	12.0				4.0	4	1+Ⅱa	1PL	1PL	3L+KZ
10-13	11-2	R,O	Ⅲc	山王Ⅲ層式	F	F3	RN	11.0				7.0	1	1	1PL	0	CB
10-14	11-3	V	Ⅲc	山王Ⅲ層式	F	F3	N					5.0					
10-15	11-4	R	Ⅲc	山王Ⅲ層式	F	F3a	RNS	7.8				6.0	1	1	0	0	0
10-16	11-5	O	Ⅲc	山王Ⅲ層式	F	F3a	RNS	9.0				9.0	1	1	0	0	0
10-17	11-6	S	Ⅲc	山王Ⅲ層式	F	F1a	NSB		21.0			6.0					
10-18	11-7	R	Ⅲc	山王Ⅲ層式	F	F1a	RNS	13.0				5.0	2	1	0	0	0
10-19	11-8	R	Ⅲc	山王Ⅲ層式	D	DⅡb	RNS	9.0	12.0			7.0	2	1+Ⅱb	0	0	0
10-20	—	Q	Ⅲc	山王Ⅲ層式	F	Fb	S					5.0					
11-1	11-9	Q	Ⅲc	山王Ⅲ層式	F	Fb	SB		18.0			5.0					
11-2	11-10	U	Ⅲc	山王Ⅲ層式	F	Fb	SB		16.0			5.0					
11-3	11-11	W	Ⅲc	山王Ⅲ層式	F	Fb	SBF		13.5	8.0		5.0					
11-4	12-1	N	Ⅲc	山王Ⅲ層式	F	Fb	SBF		13.0	7.0		5.0					
11-5	11-12	Q	Ⅲc	山王Ⅲ層式	C	Cb	SBFP			7.2		6.0					
11-6	12-2		Ⅲc	山王Ⅲ層式	C	C1b	RSBFP	17.5		6.0	8.5	6.0	1	1	0	0	0
11-7	12-3	Q	Ⅲc	山王Ⅲ層式	C	C1a	RSBFP	10.0		6.0	5.0	6.0				0	0
11-8	12-4	V	Ⅲc	山王Ⅲ層式	C	Cb	SBFP			3.5		7.0					
11-9	12-5	U	Ⅲc	山王Ⅲ層式	C	C1b	RS	14.0				7.0	2	1	1PL	0	1PL
11-10	12-6	S	Ⅲc	山王Ⅲ層式	C	C1b	RS	33.0				7.0	3	1	0	0	0
11-11	12-7	S	Ⅲc	山王Ⅲ層式	C	C2b	RS	18.0				7.0	1	1	0	0	0
11-12	—		Ⅲc	山王Ⅲ層式	C	C	FP			6.0							
11-13	12-8	S	Ⅲc	山王Ⅲ層式	C	C	FP			3.5		9.0					
11-14	12-9	V	Ⅲc	山王Ⅲ層式	C	C	BFP			3.0		6.0					
12-1	13-1	S	ⅢⅡ	山王Ⅲ層式	BⅠ	BⅠ3b	RNSBF	28.0	30.0	13.0	26.0	7.0	1	1	0	0	0
12-2	13-2	O	ⅢⅡ	山王Ⅲ層式	A	A2a	RNS	29.0	31.5	10.2	24.0	7.0	1	1	0	0	0
12-3	13-3	O	ⅢⅡ	山王Ⅲ層式	A	A2b	RNS	24.0	25.0			5.0	1	1	0	0	0
12-4	—	P	ⅢⅡ	山王Ⅲ層式	A	A2a	RNSB	19.0	22.5			7.0	2	1+Ⅱa	0	0	0
13-1	13-4	T	ⅢⅡ	山王Ⅲ層式	BⅠ	BⅠ3b	RNSB	21.0	20.5			6.0	4	Ⅱa	0	0	0
13-2	13-5	P	ⅢⅡ	山王Ⅲ層式	A	A3a	RNSB	18.0	21.0			6.0	1	1	0	0	0
13-3	—		ⅢⅡ	山王Ⅲ層式	BⅡ	BⅡ4a	RSB	16.5					1	1	0	0	J
13-4	14-1	S	ⅢⅡ	山王Ⅲ層式	BⅡ	BⅡ4a	RSB	24.0				7.0	1	1	0	0	J
13-5	—		ⅢⅡ	山王Ⅲ層式	BⅡ	BⅡ4a	RSB	17.0					1	1	0	0	J
13-6	14-2	T	ⅢⅡ	山王Ⅲ層式	BⅡ	BⅡ4a	RS	21.5				6.0	6	1	0	0	J
13-7	—		ⅢⅡ	山王Ⅲ層式	F	F	BF			10.0		6.0					
13-8	14-3	O	ⅢⅡ	山王Ⅲ層式	F	F	BF			6.0		6.0					
13-9	14-4	O	ⅢⅡ	山王Ⅲ層式	F	F	BF			9.0		8.0					
13-10	14-5	S	ⅢⅡ	山王Ⅲ層式	F	F	BF			7.0		5.0					
13-11	—	N	ⅢⅡ	山王Ⅲ層式	F	F	F			11.0		0.0					
13-12	14-6	S	ⅢⅡ	山王Ⅲ層式	F	F	BF			9.0		8.0					
14-1	14-7		ⅢⅡ	山王Ⅲ層式	D	DⅠc	RSB	34.0				5.0	1	1	1PL	0	1PL
14-2	14-8	W	ⅢⅡ	山王Ⅲ層式	D	DⅡd	RSBF	32.5		9.0	7.8	5.0	1	1	1PL	0	0
14-3	14-9	O	ⅢⅡ	山王Ⅲ層式	D	DⅡc	RSBF	14.0		7.0	6.0	5.0	1	1	0	0	J
14-4	—	O	ⅢⅡ	山王Ⅲ層式	D	Dc	BF			6.0		5.0					
14-5	—	S	ⅢⅡ	山王Ⅲ層式	F	F	BF			7.0		5.0					
14-6	—		ⅢⅡ	山王Ⅲ層式	D	DⅠa	RSB	15.5	12.0				1	1	1PL	0	1PL
14-7	15-1	P	ⅢⅡ	山王Ⅲ層式	EⅡ	EⅡ3b	RSBFP	27/0		8.0	23.5	6.0	4	2	1PL	1PL	1PL
14-8	15-2	X	ⅢⅡ	山王Ⅲ層式	EⅡ	EⅡ4	RSBF	25.0		9.0		6.0	1	Ⅱb+Ⅱf	1PL	0	2PL
14-9	16-1	S	ⅢⅡ	山王Ⅲ層式	EⅡ	EⅡ6b	RSBFP	22.0			8.5	5.0	1	1	1PL	0	0
15-1	—		ⅢⅡ	山王Ⅲ層式	E	E2	RSBF	27.5					1	2	1PL	0	1PL
15-2	—	S	ⅢⅡ	山王Ⅲ層式	E	E3	RSBF	15.0				6.0	4	2	1PL	0	2PL
15-3	16-2		ⅢⅡ	山王Ⅲ層式	EⅡ	EⅡ5	RSB	27.0		7.0		6.0	1	1	1PL	1PL	2PL
15-4	17-1	T	ⅢⅡ	山王Ⅲ層式	E	E4	RS	21.0				6.0	1	Ⅱa	1PL	0	1PL
15-5	17-2	P	ⅢⅡ	山王Ⅲ層式	EⅡ	EⅡb	P			6.0		5.0					
15-6	—	S	ⅢⅡ	山王Ⅲ層式	EⅡ	EⅡb	BF			9.0		5.0					
15-7	—		ⅢⅡ	山王Ⅲ層式	F	F3b	RNSB	8.5	19.5				1	1	0	0	0
15-8	—	S	ⅢⅡ	山王Ⅲ層式	F	F1a	S		14.0			5.0					
15-9	17-3	S	ⅢⅡ	山王Ⅲ層式	F	Fa	SBF		10.0	5.0		5.0					
15-10	17-4		ⅢⅡ	山王Ⅲ層式	C	C3c	RSBFP		16.0	3.0		5.0	3	1	0	0	0
15-11	17-5		ⅢⅡ	山王Ⅲ層式	C	C	SBFP			7.0		6.0					
15-12	17-6		ⅢⅡ	山王Ⅲ層式	C	C	SBF			8.0							
16-1	17-7	S	ⅢⅢ	山王Ⅲ層式	BⅡ	BⅡ3c	RSB	18.0				7.0	1	1	0	0	J
16-2	17-8	R	ⅢⅢ	山王Ⅲ層式	BⅡ	BⅡ4a	RSB	23.0				7.0	2	1	0	0	J
16-3	17-9	O	ⅢⅢ	山王Ⅲ層式	BⅡ	BⅡ3c	RS	11.0		5.5	9.0	5.0	1	1	0	0	J
16-4	18-1	S	ⅢⅢ	山王Ⅲ層式	?	?	BF			11.0		6.0					
16-5	18-2	S	ⅢⅢ	山王Ⅲ層式	?	?	BF			8.0		7.0					
16-6	18-3	O	ⅢⅢ	山王Ⅲ層式	?	?	BF			6.0		4.0					
16-7	18-4	S	ⅢⅢ	山王Ⅲ層式	?	?	BF			8.0		7.0					
16-8	—	O	ⅢⅢ	山王Ⅲ層式	?	?	BF			14.0		5.0					
16-9	18-5	S	ⅢⅢ	山王Ⅲ層式	?	?	F			7.0		?					
16-10	18-6	S	ⅢⅢ	山王Ⅲ層式	?	?	BF			11.0		7.0					

頸部 文様帯	体部上半 文様帯	体部下半 文様帯	脚部 文様帯	縄文 (/cm)			胎土中 混和物	付着物			備考
				原体	条数	節数		種類	部位	内外	
	HKC2			0	0	0	金雲母				所在不明
	J+HKC2	J+1PL		LR	5	7					
	3W+2PL	0		0	0	0					
	HKC1	J		LR	4	7	金雲母	赤色顔料	SB	外	
		0		0	0	0					
			3PL+3W+3PL	0	0	0					脚部径9.5cm
			PL+3W+3PL+OC+3W+3PL	0	0	0		赤色顔料	P	外	脚部径12.0cm
			1PL+HKC5+1PL	0	0	0					
			2PL+SK	0	0	0		赤色顔料	P	外	
		0	2W	0	0	0		赤色顔料	P	外	
		3PL	0								
			1PL	0	0	0					所在不明
				0	0	0					
			2PL	0	0	0					
KG+J				LR	?	?					
0				0	0	0		赤色顔料	R	外	
1PL				0	0	0	金雲母				
0	0			0	0	0					
J	J			LR	3	4					
1PL	J	J		LR	4	4		炭化物	S	外	
1PL	J			LR	4	6	金雲母	赤色顔料	S	外	
0	J			LR	3	4					
	K+J			LR	5	7					所在不明
	J	J		LR	5	5					
	J	J		LR	5	8					
	2PL	2PL		0	0	0					
0	0	0		0	0	0		漆	SBF	内外	漆容器
J	J	J	J	LR	3	5					つまみ径8cm
0	0	0	0	0	0	0		炭化物	RS	内	つまみ径6.0cm
0	0	J	J	LR	3	5		炭化物	P	内	つまみ径7.7cm
0	0	0	0	0	0	0					つまみ径cm
J+L				LR	4	6		赤色顔料	S	外	
J				LR	4	5		炭化物	S	内	
0				0	0	0		炭化物	S	内	
		J		RL							つまみ径9.5 所在不明
		J		LR	3	6					つまみ径5.6cm
		J	0	?	5	?					つまみ径5.0cm
1PL	J	J		LR	4	5		赤顔 炭	S B	外	
0	J			LR	3	5					
0	J			LR	2	3		炭化物	S	外	
0	J	J		LR	3	4		炭化物	RS	外	所在不明
3PL	J	0		LR	3	5		赤色顔料	RN	外	
J	J	J		LR	5	6					
	J	J		LR							所在不明
	J	J		LR	3	5		炭化物	RS	内外	
	J	J		RL							所在不明
	J			LR	3	4					
		J		LR	4	6		炭化物	B	外	木葉痕 所在不明
		J		LR	3	5					木葉痕
		J		?	?	?					木葉痕
		0		LR	0	0		炭化物	B	内	
		0		0	0	0					木葉痕 所在不明
		0		0	0	0					木葉痕
J		0		LR	3	6		炭化物	S	外	
2EL+J		2PL+J		LR	4	6					
J		J		LR	4	7	金雲母				
		2PL+J+		LR	4	6					所在不明
		J		LR	?	?	海綿骨針	赤色顔料	B	外	所在不明
	HKC1+2PL	0		0							所在不明
	2PL+5W+5W+PL	2PL	6PL+4W+OC+4W+1PL	0	0	0					脚部径16.0cm
	HKC2	1PL+J		?	?	?		炭化物	S	内	
	2PL+HKC1+1PL	J	2PL	LR	4	8					脚部径8.5cm
	3PL+HKC4+3PL	0		0	0	0					所在不明
	1PL+HKC1	2PL		0	0	0		赤色顔料	RS	外	所在不明
	HKC2+J	1PL+J		LR	4	5	金雲母				
	HKC1+3PL			0	0	0		赤色顔料	S	外	
			2PL+J+2PL+W	LR	3	8		赤色顔料	P	外	
		J		LR	3	?	金雲母				所在不明
0	3PL+3PL	J		LR							所在不明
	3PL+3W+4PL			0	0	0					所在不明
	L+3PL	J		LR	5	7		赤色顔料	B	外	
0		J	0	LR	3	8					つまみ径4.0cm
0		J	J	LR	3	5					つまみ径8.0cm
J		J		LR	3	5		炭化物	R	内	
J		J		LR	2	4					
J		J		LR	3	5		炭化物	S	内	
J				LR	3	6		炭化物	S	外	
		J		LR	3	4					
		J		R	2	6					
		J		LR	3	5					
		J		LR	3	5					
		J		LR	5	6					所在不明
		0		0	0	0					
		0		0	0	0					

図 番号	図版 番号	出土位置		土器型式名	器種類型		残存部位	法量					口縁 断面	口縁 平面	口縁部内面 装飾	口唇 装飾	口縁部 文様帯
		区・遺構	層位		大別	細別		口径	最大径	底径	器高	器厚					
16-11	18-7	M	Ⅲm	山王Ⅲ層式	?	?	BF			6.0		5.0					
16-12	18-8	S	Ⅲm	山王Ⅲ層式	E	E5	RSB	25.0				7.0	1	1	1PL	0	2PL
16-13	—	S	Ⅲm	山王Ⅲ層式	D	DⅡa	RSBF	16.0		8.0	5.0	5.0	1	1	1PL	0	1PL
16-14	18-9	L	Ⅲm	山王Ⅲ層式	EⅡ	EⅡb	P			8.0		5.0					
16-15	—		Ⅲm	山王Ⅲ層式	EⅡ	EⅡb	P										
16-16	18-10	T	Ⅲm	山王Ⅲ層式	C	C	FP		6.0			7.0					
17-1	19-1	R	Ⅲ	山王Ⅲ層式	A	A2b	RNS	17.0				6.0	1	2	0	0	0
17-2	19-2	S	Ⅲ	山王Ⅲ層式	A	A3b	RNSB	24.0	30.5			8.0	1	1	0	0	0
17-3	19-3	O	Ⅲ	山王Ⅲ層式	BⅡ	BⅡ4a	RSBF	17.4		7.2	18.0	6.0	1	1	0	0	J
17-4	19-4	P	Ⅲ	山王Ⅲ層式	?	?	BF			9.0		7.0					
17-5	19-5	P	Ⅲ	山王Ⅲ層式	?	?	BF			9.0		6.0					
17-6	19-6	Z	Ⅲ	山王Ⅲ層式	?	?	BF			6.0		5.0					
17-7	19-7	Z	Ⅲ	山王Ⅲ層式	?	?	BF			9.0		7.0					
17-8	19-8	R	Ⅲ	山王Ⅲ層式	?	?	F			5.0		6.0					
17-9	—	O	Ⅲ	山王Ⅲ層式	?	?	BF			9.0		7.0					
17-10	19-9	R	Ⅲ	山王Ⅲ層式	?	?	BF			7.0		5.0					
17-11	19-10	R	Ⅲ	山王Ⅲ層式	?	?	F			8.0		8.0					
17-12	19-11	Q	Ⅲ	山王Ⅲ層式	?	?	F					?					
17-13	20-1	O	Ⅲ	栴形罎式	D	DⅠa	RNS	14.5				6.0	1	1	1PL	0	2PL
17-14	—		Ⅲ	山王Ⅲ層式	C?	C?	RSBF	16.0		9.0	7.2		1	1	1PL	0	0
17-15	20-2	Q Pit7	Ⅲ	山王Ⅲ層式	D	DⅠa	SBF			9.5		4.0					
18-1	20-3	Z	Ⅲ	山王Ⅲ層式	E	E6	RSB	23.0				6.0	1	1	1PL	0	1PL
18-2	20-4	Z	Ⅲ	山王Ⅲ層式	E	E5	RSB	19.0				5.0	2	1	1PL	0	2PL
18-3	—		Ⅲ	山王Ⅲ層式	E	E5	RSB	19.0					2	1	1PL	0	1PL
18-4	—	S	Ⅲ	山王Ⅲ層式	C	C	F			5.0		6.0					
18-5	20-5		Ⅲ	山王Ⅲ層式	F	F3a	RNS	8.5	17.5				1	1	0	0	0
18-6	—	S	Ⅲ	山王Ⅲ層式	F	F2	RN	8.0				8.0	3	1	0	0	0
18-7	20-6	K	Ⅲ	山王Ⅲ層式	F	F3c	RNSBF	4.5	9.0	6.5	14.8	5.0	1	1	0	0	0
18-8	20-7	N	Ⅲ	山王Ⅲ層式	C	C2b	RS	17.0				6.0	1	1	0	0	2PL+J
18-9	20-8	Q	Ⅲ	山王Ⅲ層式	F	F2a	NS			5.0		7.0					
18-10	—	Z	Ⅲ	山王Ⅲ層式	C	C	FP			4.8		5.0					
18-11	—	Z	Ⅲ	山王Ⅲ層式	C	C	P					6.0					
18-12	20-9	S	Ⅲ	山王Ⅲ層式	F	Fa	RNSB	2.0	12.0			6.0		1	0	0	0
18-13	20-10	Z	Ⅲ	寺下罎式	BⅡ	BⅡ4	RSBF	12.5	14.0	7.5	12.5	5.0	6	1	0	0	2PL
19-1	21-1	P	Ⅲk	山王Ⅲ層式	A	A2a	RNS	27.0				7.0	1	1	0	0	0
19-2	21-2	図1-4に同じ															
19-3	21-3	T	Ⅲk	山王Ⅲ層式	F	F1	RN	9.0				6.0	1	1	0	0	0
19-4	21-4	T	Ⅲk	山王Ⅲ層式	A	A1	RN					6.0	3	1	0	0	0
19-5	21-5	X	Ⅲk	山王Ⅲ層式	A	A3	RN					5.0	2	1	0	0	0
19-6	21-6	P	Ⅲk	山王Ⅲ層式	A	A3	RN					6.0	1	1	0	0	0
19-7	21-7	T	Ⅲk	山王Ⅲ層式	A	A2	RN					6.0	1	1	0	0	0
19-8	21-8	T	Ⅲk	山王Ⅲ層式	A	A2	RNS					6.0	2	1	0	0	0
19-9	21-9	X	Ⅲk	山王Ⅲ層式	A	A	R					6.0	1	2	0	0	0
19-10	21-10	T	Ⅲk	山王Ⅲ層式	A	A2b	NS					7.0					
19-11	—	S	Ⅲk	山王Ⅲ層式	F	F2a	RNS	6.0				6.0	1	1	0	0	0
19-12	21-11	P	Ⅲk	山王Ⅲ層式	A	A2c	RNS					5.0	1	1	0	0	0
19-13	21-12	P SK	Ⅲk	山王Ⅲ層式	A	A2a	RNS					6.0	1	1	0	0	0
19-14	21-13	P	Ⅲk	山王Ⅲ層式	A	A3b	RNS					8.0	2	1	0	0	0
19-15	21-14	T Pit2	Ⅲk	山王Ⅲ層式	A	A2a	RNS					5.0	2	1	0	0	0
19-16	21-15	T	Ⅲk	山王Ⅲ層式	A	A2c	RNS					8.0	1	1	0	0	0
19-17	21-16	Z	Ⅲk	山王Ⅲ層式	A	A	NS					6.0					
19-18	21-17	X	Ⅲk	山王Ⅲ層式	A	A2	RNS					?	2	1	0	0	0
19-19	21-18	T	Ⅲk	山王Ⅲ層式	A	A3c	RNS					6.0	1	1	0	0	0
19-20	21-19	P	Ⅲk	山王Ⅲ層式	A	Ac	S					6.0					
19-21	21-20	P	Ⅲk	山王Ⅲ層式	A	A1a	NS					6.0					
19-22	21-21	W	Ⅲk	山王Ⅲ層式	A	A1	RN					5.0	1	3a	0	0	0
19-23	21-22	T	Ⅲk	山王Ⅲ層式	A	Ac	S					7.0					
19-24	21-23	T	Ⅲk	山王Ⅲ層式	F	F3a	RNS					6.0	1	2	0	0	0
19-25	21-24	P	Ⅲk	山王Ⅲ層式	BⅠ	BⅠ2	RN	26.0				7.0	2	1+Ⅰa	0	0	0
19-26	21-25	P	Ⅲk	山王Ⅲ層式	BⅠ	BⅠ2	RN					7.0	2	1	1PL	0	0
19-27	21-26	P	Ⅲk	山王Ⅲ層式	BⅠ	BⅠ	N					7.0					
19-28	21-27	T	Ⅲk	山王Ⅲ層式	BⅠ	BⅠ3c	RNS					7.0	2	1+Ⅰa	1PL	0	0
19-29	21-28	T	Ⅲk	山王Ⅲ層式	BⅠ	BⅠ	N					7.0					
19-30	21-29	P	Ⅲk	山王Ⅲ層式	BⅠ	BⅠ1a	RNS	26.0				5.0	1	1	0	0	0
19-31	21-30	P	Ⅲk	山王Ⅲ層式	BⅠ	BⅠ3b	RNSB		24.0			6.0	2	Ⅰa	1PL	0	0
19-32	21-31	P	Ⅲk	山王Ⅲ層式	BⅠ	BⅠb	S					5.0					
19-33	21-32	P	Ⅲk	山王Ⅲ層式	D	DⅠc	RNS					5.0	1	1	0	0	0
19-34	21-33	P	Ⅲk	山王Ⅲ層式	BⅡ	BⅡ4a	RS					5.0	1	3b	0	0	J
19-35	21-34	P	Ⅲk	山王Ⅲ層式	BⅡ	BⅡ4c	RS	3.0				8.0	1	1	0	0	J
19-36	21-35	P	Ⅲk	山王Ⅲ層式	BⅡ	BⅡ4a	RS	1.0				6.0	6	1	0	0	0
20-1	22-1	P	Ⅲk	山王Ⅲ層式	BⅡ	BⅡ4a	RS					6.0	6	1	0	0	J
20-2	22-2	K	Ⅲk	山王Ⅲ層式	BⅡ	BⅡ4a	RS					10.0	1	1	0	0	J
20-3	22-3	P	Ⅲk	山王Ⅲ層式	BⅡ	BⅡ4a	RS					7.0	6	1	0	0	0
20-4	22-4	P	Ⅲk	山王Ⅲ層式	BⅡ	BⅡ4a	RS					6.0	6	1	0	0	J
20-5	22-5	P	Ⅲk	山王Ⅲ層式	BⅡ	BⅡ4	RS					5.0	1	1	0	0	J
20-6	22-6	P	Ⅲk	山王Ⅲ層式	BⅡ	BⅡ4a	RS					6.0	6	1	0	0	J
20-7	22-7	T	Ⅲk	山王Ⅲ層式	BⅡ	BⅡ4	R					5.0	2	1	0	0	J
20-8	22-8	R	Ⅲk	山王Ⅲ層式	BⅡ	BⅡ4a	RS					9.0	2	1	0	0	J
20-9	22-9	T	Ⅲk	山王Ⅲ層式	BⅡ	BⅡ4	R					7.0	3	1	0	0	J
20-10	22-10	P	Ⅲk	山王Ⅲ層式	BⅡ	BⅡ4	R					5.0	1	1	0	0	0
20-11	22-11	P	Ⅲk	山王Ⅲ層式	BⅡ	BⅡ4	R					6.0	6	1	0	0	0
20-12	22-12	T	Ⅲk	山王Ⅲ層式	BⅡ	BⅡ4a	RS	18.0				7.0	6	1	0	0	0
20-13	22-13	W	Ⅲk	山王Ⅲ層式	BⅡ	BⅡ4	R					8.0	6	1	0	0	?
20-14	22-14	P	Ⅲk	山王Ⅲ層式	D	DⅡc	RS					6.0	1	1	0	0	0

頸部 文様帯	体部上半 文様帯	体部下半 文様帯	脚部 文様帯	縄文 (/cm)			胎土中 混和物	付着物			備考
				原体	条数	節数		種類	部位	内外	
		0		0	0	0	海綿骨針				
	HKC1	2PL+J		?	6	?		炭化物	SB	外	
	HKC1	2PL		0	0	0	金雲母				所在不明
			2PL+1PL+HKA+1PL	0	0	0					脚部径11.0cm
			2PL+1PL+HKA+1PL	0	0	0					脚部径16.0cm 所在不明
			J	LR	3	4					つまみ径cm
2PL	J			LR	4	5					
0	J	J		LR	3	6					
	J	J		LR	3	5					
		J		LR	3	5	海綿骨針				
		J		LR	3	5					
		J		LR	3	4					
		0		0	0	0					
				0	0	0					
		0		0	0	0			S	内	所在不明
		0		0	0	0					木葉痕
				0	0	0					木葉痕
				0	0	0					木葉痕
2PL	IK			LR	8	10					
	3PL+K	0		0	0	0					所在不明
	0	3PL		LR	5	?					
	HKC1+1PL	J		LR	4	5	金雲母	炭化物	R	内外	
	J+HKC2	0		LR	5	6	金雲母				
	HKC2+2PL	0		0	0	0					所在不明
				0	0	0					所在不明
0	SJ+2PL			LR							
0				0	0	0					所在不明
0	0	0		0	0	0					口頸部に一對の貫通孔
	SK+L			LR	4	5					
2PL	J			LR	3	6					つまみ径5.5cm
			0	0	0	0					つまみ径6.5cm 所在不明
			N	0	0	0					つまみ径4.0cm 所在不明
0	J+2W	0		LR	3	6					異形土器
	J+SQ	0		LR	5	10		炭化物	RS	内外	木葉痕 III層崩落土
0	J			LR	3	5		炭化物	S	外	
J				LR	3	4					
0				0	0	0					
0				0	0	0					
0				0	0	0					
0	J			LR	?	?					
				0	0	0		炭化物	R	外	
0	J			LR	4	6					
0	0			0	0	0					所在不明
0	J			LR	3	5					
0	J			LR	3	5					
0	J			LR	4	7					
0	J			LR	2	3					
0	J			LR	3	5					
0	J			LR	4	5					
0	0			0	0	0		炭化物	R	外	
0	J			LR	3	5		炭化物	S	外	
	J			LR	4	0					
0	J			?	?	?					
J				?	?	?					
	0			LR	2	4					
0	0			0	0	0					
4PL				0	0	0					
3PL				0	0	0					
4PL				0	0	0					
4PL	J			LR	3	6					
3PL				LR	?	?		赤色顔料	S	外	
3PL	J			LR	4	5	金雲母	炭化物	RNS	外	
3PL	J	J		LR	3	6		炭化物	S	内外	
	J+2PL			LR	3	5		炭化物	S	外	
0	J			LR	3	4					
	J			LR	2	5					
	J			LR	3	7					
0				0	0	0					
	J			LR	3	4		炭化物	R	外	
	J			LR	3	5		炭化物	S	内	
	J			LR	2	3		炭化物	S	外	
	J			LR	3	4					
0				LR	4	5					
	J			LR	3	6					
				LR	3	6					
	J			LR	2	3					
				LR	6	3					
				0	0	0					
				0	0	0		炭化物	R	外	
0				0	0	0					製塩土器?
				0	0	0					
0				0	0	0					

図 番号	図版 番号	出土位置		土器型式名	器種類型		残存部位	法量					口縁 断面	口縁 平面	口縁部内面 装飾	口唇 装飾	口縁部 文様帯
		区・遺構	層位		大別	細別		口径	最大径	底径	器高	器厚					
20-15	22-15	P	Ⅲk	山王Ⅲ層式	E	E2	RS					5.0	6	1	1PL	0	3PL
20-16	22-16	P	Ⅲk	山王Ⅲ層式	E	E6	RS					5.0	4	1	1PL	0	1PL
20-17	22-17	X	Ⅲk	山王Ⅲ層式	E	E6	RS					5.0	4	1+?	1PL	1PL	0
20-18	22-18	P	Ⅲk	山王Ⅲ層式	E	E2	RS					5.0	1	1+Ⅲ	1PL	0	1PL
20-19	22-19	P	Ⅲk	山王Ⅲ層式	E	E	SB					6.0					
20-20	22-20	X	Ⅲk	山王Ⅲ層式	E	E5	RS					6.0	2	2	1PL	0	2PL
20-21	22-21	W	Ⅲk	山王Ⅲ層式	E	E5	R					5.0	1	1	1PL	0	1PL+
20-22	22-22	T	Ⅲk	山王Ⅲ層式	E	E5	RS					5.0	1	1	1PL	0	1PL
20-23	22-23	T	Ⅲk	山王Ⅲ層式	E	E5	RS					5.0	1	1	1PL	0	3PL
20-24	22-24	T	Ⅲk	山王Ⅲ層式	E	E5	R					6.0	2	1	1PL	0	3PL+J
20-25	22-25	T	Ⅲk	山王Ⅲ層式	E	E5	R					4.0	1	1b	1PL	0	2PL
20-26	22-26	P	Ⅲk	山王Ⅲ層式	E	E	S					10.0					
20-27	22-27	P	Ⅲk	山王Ⅲ層式	E	E	S					6.0					
20-28	22-28	T	Ⅲk	山王Ⅲ層式	E	E	S					6.0					
20-29	22-29	T	Ⅲk	山王Ⅲ層式	E	E	B					6.0					
20-30	22-30	R	Ⅲk	山王Ⅲ層式	E	E	B					5.0					
20-31	22-31	W	Ⅲk	山王Ⅲ層式	E	E	S					7.0					
20-32	22-32	X	Ⅲk	山王Ⅲ層式	E	E	S					6.0					
20-33	22-33	P	Ⅲk	山王Ⅲ層式	D	DⅠc	S					5.0			1PL		1PL
20-34 ・35・38	22-34 ・35・38	P	Ⅲk	山王Ⅲ層式	EⅡ	EⅡb	P					5.0					
20-36	22-36	T	Ⅲk	山王Ⅲ層式	EⅡ	EⅡb	P					6.0					
20-37	22-37	P	Ⅲk	山王Ⅲ層式	EⅡ	EⅡa	P					5.0					
20-39	22-39	T	Ⅲk	山王Ⅲ層式	EⅡ	EⅡa	P					5.0					
20-40	22-40	T	Ⅲk	山王Ⅲ層式	EⅡ	EⅡa	P					6.0					
20-41	22-41	W	Ⅲk	山王Ⅲ層式	E	E1	R					8.0	1	1	1PL	0	2PL
20-42	22-42	P	Ⅲk	山王Ⅲ層式	D	DⅡc	RS					5.0	1	1	1PL	0	2PL
20-43	22-43	O	Ⅲk	山王Ⅲ層式	F	F2	RN	9.0				6.0	1	1	1PL	0	2PL
20-44	22-44	S	Ⅲk	山王Ⅲ層式	F	F1	RN	7.0				6.0	1	1	1PL	0	2PL
20-45	22-45	S	Ⅲk	山王Ⅲ層式	F	F2	RN					5.0	1	1	1PL	0	2PL
20-46	—	U	Ⅲk	山王Ⅲ層式	F	F	R	12.0				6.0	1	1	0	0	CB+PM
20-47	22-46	S	Ⅲk	山王Ⅲ層式	F	F	SB					6.0					
20-48	22-47	U	Ⅲk	山王Ⅲ層式	F	F	SB					6.0					
20-49	22-48	T	Ⅲk	山王Ⅲ層式	C	C1a	RS					7.0	1	1	0	0	J
20-50	22-49	P	Ⅲk	山王Ⅲ層式	C	C1a	RS	24.0				5.0	1	1	0	0	J
20-51	22-50	X	Ⅲk	栴形冢式	C	C2b	RS					6.0	1	1	0	0	2PL+J
21-1	23-1	P	Ⅲk	山王Ⅲ層式	C	C1	R					6.0	1	1	0	0	J
21-2	23-2	O	Ⅲk	山王Ⅲ層式	C	C2	R					6.0	1	1	0	0	0
21-3	23-3	U	Ⅲa	山王Ⅲ層式	A	A2a	RNS					4.0	1	1	0	0	0
21-4	23-4	S	Ⅲa	山王Ⅲ層式	A	A2a	RNS	21.0				7.0	1	1	0	0	0
21-5	23-5	S	Ⅲa	山王Ⅲ層式	A	A2a	RNS	23.0				6.0	1	1	0	0	0
21-6	23-6	T	Ⅲa	山王Ⅲ層式	A	A3c	RNS					6.0	5	1+1a	0	0	0
21-7	23-7	V	Ⅲa	山王Ⅲ層式	A	A2b	RNS					7.0	1	1	0	0	0
21-8	23-8	S	Ⅲa	山王Ⅲ層式	A	A3c	RNS	28.0				8.0	1	1	0	0	0
21-9	23-9	S	Ⅲa	山王Ⅲ層式	A	A3	RN					7.0	1	1	0	0	0
21-10	23-10	U	Ⅲa	山王Ⅲ層式	A	A2	RN					6.0	1	?	0	0	0
21-11	23-11	U	Ⅲa	山王Ⅲ層式	A	A2	R					5.0	1	1	0	0	0
21-12	23-12	U	Ⅲa	山王Ⅲ層式	A	A2	R					5.0	1	1	0	0	0
21-13	23-13	O	Ⅲa	山王Ⅲ層式	A	A2	R					5.0	1	1	0	0	0
21-14	23-14	S	Ⅲa	山王Ⅲ層式	A	A2	R					6.0	1	1	0	0	0
21-15	23-15	U	Ⅲa	山王Ⅲ層式	A	Aa	NS		20.0			?					
21-16	23-16	S	Ⅲa	山王Ⅲ層式	A	A2c	NS					6.0					
21-17	23-17	U	Ⅲa	山王Ⅲ層式	A	A3a	RNS					7.0	3	1	0	0	0
21-18	23-18	U	Ⅲa	山王Ⅲ層式	A	A3a	RNS					7.0	6	1	0	0	0
21-19	23-19	U	Ⅲa	山王Ⅲ層式	BⅡ	BⅡ4	RS	2.0				6.0	5	1	0	0	0
21-20	23-20	U	Ⅲa	山王Ⅲ層式	A	A2	RN					6.0	1	1	0	0	0
21-21	23-21	O	Ⅲa	山王Ⅲ層式	BⅠ	BⅠc	S					5.0					
21-22	23-22	T	Ⅲa	山王Ⅲ層式	BⅠ	BⅠa	S					7.0					
21-23	23-23	S	Ⅲa	山王Ⅲ層式	BⅡ	BⅡ3c	RS					7.0	6	1	0	0	J
21-24	23-24	R	Ⅲa	山王Ⅲ層式	BⅡ	BⅡ4a	RS	24.0				5.0	6	1	0	0	J
21-25	—	T	Ⅲa	山王Ⅲ層式	BⅡ	BⅡ4	RS	21.0				7.0	1	1	0	0	J
21-26	23-25	S	Ⅲa	山王Ⅲ層式	BⅡ	BⅡ4a	RS	13.0				5.0	1	1	0	0	0
21-27	23-26	O	Ⅲa	山王Ⅲ層式	BⅡ	BⅡ4	RS	16.0				5.0	1	1	0	0	J
21-28	23-27	O	Ⅲa	山王Ⅲ層式	BⅡ	BⅡ4	R					7.0	6	1	0	0	J
21-29	23-28	V	Ⅲa	山王Ⅲ層式	E	E3	R					6.0	4	1b	3PL	0	1EL+
21-30	23-29	T	Ⅲa	山王Ⅲ層式	E	E3	RS					5.0	1	1	1PL	0	3PL
21-31	23-30	T	Ⅲa	山王Ⅲ層式	D	DⅠc	SB		11.0			4.0					
21-32	23-31	R	Ⅲa	山王Ⅲ層式	D	DⅡc	R					6.0	2	1	1PL	0	1PL+
21-33	23-32	T	Ⅲa	山王Ⅲ層式	E	E5	RS					6.0	1	1	1PL	0	1PL
21-34	23-33	T	Ⅲa	山王Ⅲ層式	D	DⅡc	R					5.0	1	1	1PL	0	HKC1?
21-35	23-34	U	Ⅲa	山王Ⅲ層式	E	E5	R					6.0	4	2	1PL	1PL	3PL
21-36	23-35	V	Ⅲa	山王Ⅲ層式	D	DⅡc	R					4.0	1	1	1PL	0	L
21-37	23-36	S	Ⅲa	山王Ⅲ層式	E	E2	RSB	21.0				5.0	4	1	1PL	0	2PL
21-38	23-37	S	Ⅲa	山王Ⅲ層式	E	E2	RS	19.0				6.0	1	1	1PL	0	3PL
21-39	23-38	S	Ⅲa	山王Ⅲ層式	E	E2	RS					5.0	1	1	1PL	0	1PL
21-40	23-39	S	Ⅲa	山王Ⅲ層式	E	E	S					6.0					
21-41	23-40	S	Ⅲa	山王Ⅲ層式	E	E	S					5.0					
22-1	24-1	図18-4に同じ															
22-2	24-2	V	Ⅲa	山王Ⅲ層式	E	E5	RS					7.0	1	2	1PL	0	3PL
22-3	24-3	R	Ⅲa	山王Ⅲ層式	E	E5	RS					8.0	1	1	1PL	0	2PL
22-4	24-4	R	Ⅲa	山王Ⅲ層式	E	E5	R					6.0	1	2	1EL+1PL	0	2EL
22-5	24-5	U	Ⅲa	山王Ⅲ層式	E	E	SB					7.0					
22-6	24-6	S	Ⅲa	山王Ⅲ層式	E	E	S					7.0					
22-7	24-7	T	Ⅲa	山王Ⅲ層式	E	E	S					5.0					

頸部 文様帯	体部上半 文様帯	体部下半 文様帯	脚部 文様帯	縄文 (/cm)			胎土中 混和物	付着物			備考
				原体	条数	節数		種類	部位	内外	
	3PL			0	0	0	金雲母	赤色顔料	S	外	
	1PL+CB			0	0	0					
	J+4PL			LR	5	8		赤色顔料	R	外	
	HKC			0	0	0	金雲母				
	K	J		LR	4	3	金雲母				
	HKC2			0	0	0	金雲母				
				0	0	0					
	HKC2			0	0	0		赤色顔料	S	外	
	0			0	0	0					
				LR	6	?		赤色顔料	R	外	
				0	0	0					
	HKC5			0	0	0					
	HKC1			0	0	0		赤色顔料	S	外	
	HKC2			0	0	0					
		L		0	0	0		赤色顔料	B	外	
	HKC1	0		0	0	0					
	SK+3PL			0	0	0					
	HKC2			0	0	0	金雲母	赤顔 炭	S S	内外	
	HKC1+2PL			0	0	0		赤色顔料	RS	外	
			3PL+4W+3PL	0	0	0		赤色顔料	P	外	
			4PL+3W+2PL	0	0	0					
			2PL+3W+3PL	0	0	0	金雲母				脚部径10cm
			3PL+2W+2PL	0	0	0					
			W+2PL	0	0	0		赤色顔料	P	外	
				0	0	0					
	0			0	0	0					
0				0	0	0	金雲母				
0				0	0	0					
1PL				0	0	0					
				0	0	0					所在不明
	W?	2PL		0	0	0					
	2PL	SK+J		LR	4	7					
	J			0	0	0		炭化物	S	内外	
	J			LR	3	5					
	J			LR	4	8		赤色顔料	R	外	
				LR	?	?	海綿骨針				
				0	0	0					
0	J			LR	3	5					
0	J			LR	3	5		炭化物	N	外	
0	J			LR	4	5					
0	J			LR	3	4					
0	J			LR	3	4					
0	J			LR	3	4					
0				0	0	0					
J				LR	3	5					
				0	0	0					
				0	0	0					
				0	0	0					
				0	0	0					
0	J			LR	4	7		炭化物	RN	外	
0	J			LR	4	6					
0	J			LR	3	4					
0	J			LR	5	?					
	J			LR	4	5					
0				0	0	0					
	J+3PL			LR	5	8		赤色顔料	S	外	
	1PL			LR	4	4					
	J			LR	3	5					
	J			LR	3	6					
	J			LR	3	5					所在不明
	J			LR	3	7					
	J			LR	3	4					
				LR	3	?					
				0	0	0		赤色顔料	R	内	
	?			0	0	0					
	1PL	J		LR	3	6					
				0	0	0					
	HKC1+1PL			0	0	0					
				0	0	0					
				0	0	0					
				0	0	0					
	HKC5	3PL		0	0	0		炭化物	S	内	
	J+HKC2			LR	5	8		赤色顔料	R	外	
	HKC2+ 2PL			0	0	0					
	HKC1			0	0	0		赤色顔料	S	外	
	HKC2+ 1PL			LR	5	6					
	J+1EL			LR	4	?	金雲母				
	2L+2PL			0	0	0					
	2PL			0	0	0					
	J+HKC2	J+3PL		LR	4	7		赤色顔料	S	外	
	J+HKC3?			LR	5	6					
	J+HKC3?			LR	?	INS					

図 番号	図版 番号	出土位置		土器型式名	器種類型		残存部位	法量					口縁 断面	口縁 平面	口縁部内面 装飾	口唇 装飾	口縁部 文様帯
		区・遺構	層位		大別	細別		口径	最大径	底径	器高	器厚					
22-8	24-8	T	Ⅲa	山王Ⅲ層式	D	Dc	S					6.0					
22-9	24-9	S	Ⅲa	山王Ⅲ層式	EⅡ	EⅡb	P					9.0					
22-10	24-10	S	Ⅲa	山王Ⅲ層式	EⅡ	EⅡb	P					7.0					
22-11	24-11	U	Ⅲa	山王Ⅲ層式	EⅡ	EⅡb	P					5.0					
22-12	24-12	R	Ⅲa	山王Ⅲ層式	EⅡ	EⅡb	P					6.0					
22-13	24-13	R	Ⅲa	山王Ⅲ層式	EⅡ	EⅡb	P					6.0					
22-14	24-14	V	Ⅲa	山王Ⅲ層式	EⅡ	EⅡb	P					5.0					
22-15	24-15	T	Ⅲa	山王Ⅲ層式	EⅡ	EⅡb	FP			7.0		5.0					
22-16	24-16	U	Ⅲa	山王Ⅲ層式	D	DⅡc	RS					5.0	1	1	1PL	0	2PL
22-17	24-17	R	Ⅲa	山王Ⅲ層式	C	C1a	RS					7.0	1	1	0	0	J
22-18	24-18	S	Ⅲa	山王Ⅲ層式	C	C3c	RS	19.0				6.0	3	1	0	0	0
22-19	24-19	O	Ⅲa	山王Ⅲ層式	C	C2	R					6.0	1	1	0	0	2PL+
22-20	24-20	Q	Ⅲb	山王Ⅲ層式	A	A1a	RNS	18.0				6.0	1	1	0	0	0
22-21	24-21	Q	Ⅲb	山王Ⅲ層式	A	A1a	RNS					5.0	1	3a	0	0	0
22-22	24-22	Q	Ⅲb	山王Ⅲ層式	BⅠ	BⅠ2a	RNS					6.0	1	1	0	0	0
22-23	24-23	Q	Ⅲb	山王Ⅲ層式	BⅠ	BⅠ2a	RN					7.0	1	1	0	0	0
22-24	24-24	O	Ⅲb	山王Ⅲ層式	A	A3a	RNS					9.0	1	1	0	0	0
22-25	24-25	Q	Ⅲb	山王Ⅲ層式	A	A1a	RNS					7.0	1	1	0	0	0
22-26	—	M	Ⅲb	山王Ⅲ層式	A	A3	RN					7.0	1	3a	0	0	0
22-27	24-26	M	Ⅲb	山王Ⅲ層式	A	A3	R					6.0	1	3a	0	0	0
22-28	24-27	Q	Ⅲb	山王Ⅲ層式	A	A2a	NS					6.0					
22-29	24-28	Q	Ⅲb	山王Ⅲ層式	D	DⅠa	RNS					7.0	1	1	0	0	0
22-30	24-29	Q	Ⅲb	山王Ⅲ層式	A	A2	RN					7.0	1	1	0	0	0
22-31	24-30	Q	Ⅲb	山王Ⅲ層式	A	A3c	RNS					8.0	1	1	0	0	0
22-32	—	Q	Ⅲb	山王Ⅲ層式	A	A3	R					5.0	3	1	0	0	0
22-33	24-31	Q	Ⅲb	山王Ⅲ層式	BⅠ	BⅠ2a	RN					6.0	1	1	0	0	0
22-34	24-32	Q	Ⅲb	山王Ⅲ層式	BⅠ	BⅠ3a	R					10.0	1	1	1PL	0	2PL
23-1	25-1	Q	Ⅲb	山王Ⅲ層式	BⅠ	BⅠ0a	S					6.0					
23-2	25-2	M	Ⅲb	山王Ⅲ層式	BⅠ	BⅠ0a	S					8.0					
23-3	25-3	Q	Ⅲb	山王Ⅲ層式	BⅡ	BⅡ4a	RS					6.0	1	1	0	0	J
23-4	25-4	Q	Ⅲb	山王Ⅲ層式	BⅡ	BⅡ4a	RS					6.0	6	1	0	0	J
23-5	25-5	Q	Ⅲb	山王Ⅲ層式	BⅡ	BⅡ4a	RS					6.0	1	1	0	0	J
23-6	25-6	Q	Ⅲb	山王Ⅲ層式	E	E5	RS					6.0	4	?	0	1PL	3PL
23-7	25-7	Q	Ⅲb	山王Ⅲ層式	D	DⅡc	RS					8.0	1	?	0	0	1PL
23-8	25-8	Q	Ⅲb	山王Ⅲ層式	E	E	S					6.0					
23-9	25-9	I	Ⅲb	山王Ⅲ層式	E	E3	RS					5.0	4	?	2PL	1PL	2PL
23-10	25-10	Q	Ⅲb	山王Ⅲ層式	D	DⅡa	RS					6.0	2	1	0	0	2PL
23-11	25-11	N	Ⅲb	山王Ⅲ層式	D	DⅡc	RS					6.0	2	1	1PL	0	0
23-12	25-12	Q	Ⅲb	山王Ⅲ層式	D	DⅡc	RS					6.0	2	1	1PL	0	2PL
23-13	25-13	Q	Ⅲb	山王Ⅲ層式	D	DⅡc	R					6.0	1	1	1PL	0	4PL
23-14	25-14	N	Ⅲb	山王Ⅲ層式	E	E5	RS					7.0	1	1	1PL	0	1PL
23-15	25-15	N	Ⅲb	山王Ⅲ層式	EⅡ	EⅡa	P					7.0					
23-16	25-16	N	Ⅲb	山王Ⅲ層式	EⅡ	EⅡa	P					7.0					
23-17	25-17	Q	Ⅲb	山王Ⅲ層式	EⅡ	EⅡa	P					6.0					
23-18	25-18	Q	Ⅲb	山王Ⅲ層式	EⅡ	EⅡa	P					5.0					
23-19	25-19	Q	Ⅲb	山王Ⅲ層式	EⅡ	EⅡa	P					5.0					
23-20	25-20	Q	Ⅲb	山王Ⅲ層式	EⅡ	EⅡa	P					5.0					
23-21	25-21	Q	Ⅲb	山王Ⅲ層式	EⅡ	EⅡa	P					5.0					
23-22	25-22	Q	Ⅲb	山王Ⅲ層式	EⅡ	EⅡa	P					6.0					
23-23	25-23	Q	Ⅲb	山王Ⅲ層式	EⅡ	EⅡb	P					6.0					
23-24	25-24	Q	Ⅲb	山王Ⅲ層式	E	E1	R					6.0	4	1	1PL	0	1PL
23-25	25-25	Q	Ⅲb	山王Ⅲ層式	C	C1a	RS					6.0	5	1	0	0	J
23-26	25-26	Q	Ⅲb	山王Ⅲ層式	C	C1a	RS					7.0	2	1	0	0	J
23-27	25-27	Q	Ⅲb	山王Ⅲ層式	C	C1a	RS					7.0	1	1	0	0	J
23-28	25-28	R	Ⅲc	山王Ⅲ層式	A	A1a	RNS					6.0	1	1	0	0	0
23-29	25-29	W	Ⅲc	山王Ⅲ層式	A	A1b	RNS					7.0	2	1	0	0	0
23-30	25-30	S	Ⅲc	山王Ⅲ層式	A	A2a	RNS	26.0				6.0	2	1	0	0	0
23-31	25-31	Q	Ⅲc	山王Ⅲ層式	A	A2a	RNS					6.0	1	1	0	0	0
24-1	26-1	O	Ⅲc	山王Ⅲ層式	A	A2a	RNS					7.0	1	1	0	0	0
24-2	26-2	S	Ⅲc	山王Ⅲ層式	A	A2a	RNS					5.0	2	1	0	0	0
24-3	26-3	N	Ⅲc	山王Ⅲ層式	A	A2c	RNS	3.0				6.0	1	1a	0	0	0
24-4	26-4	V	Ⅲc	山王Ⅲ層式	A	A2c	RNS	22.0				5.0	1	1	0	0	0
24-5	26-5	S	Ⅲc	山王Ⅲ層式	A	A2a	NS					6.0					
24-6	26-6	V	Ⅲc	山王Ⅲ層式	A	A2a	RNS					5.0	1	1	0	0	0
24-7	26-7	O	Ⅲc	山王Ⅲ層式	A	A2a	RNS					7.0	1	1	0	0	0
24-8	26-8	U	Ⅲc	山王Ⅲ層式	A	A2a	NS					5.0					
24-9	26-9	O	Ⅲc	山王Ⅲ層式	A	A3c	RNS					9.0	1	1	0	0	0
24-10	26-10	Z	Ⅲc	山王Ⅲ層式	A	A3a	NS					5.0					
24-11	26-11	R	Ⅲc	山王Ⅲ層式	A	A2a	RNS	13.0	18.0			8.0	1	1	0	0	0
24-12	26-12	S	Ⅲc	山王Ⅲ層式	A	A2a	RNS					8.0	1	1	0	0	0
24-13	26-13	S	Ⅲc	山王Ⅲ層式	A	A1a	RNS					7.0	1	3a	0	0	0
24-14	26-14	W	Ⅲc	山王Ⅲ層式	A	A2a	RNS					6.0	2	1	0	0	0
24-15	26-15	S	Ⅲc	山王Ⅲ層式	A	A3a	RNS	14.0				8.0	1	1	0	0	0
24-16	26-16	R	Ⅲc	山王Ⅲ層式	A	A1a	RNS					7.0	1	1a	0	0	0
24-17	26-17	S	Ⅲc	山王Ⅲ層式	A	A2b	RNS					5.0	1	1	0	0	0
24-18	26-18	Q	Ⅲc	山王Ⅲ層式	A	A2a	RNS					6.0	1	1	0	0	0
24-19	26-19	Z	Ⅲc	山王Ⅲ層式	A	A2a	RNS		11.0			6.0	1	1	0	0	0
24-20	26-20	R	Ⅲc	山王Ⅲ層式	A	A3b	RNS	2.0				6.0	2	1a	0	0	0
24-21	26-21	N	Ⅲc	山王Ⅲ層式	BⅠ	BⅠ2	RN	22.0				9.0	1	1	0	0	0
24-22	26-22	W	Ⅲc	山王Ⅲ層式	A	A2	RN					7.0	1	1	0	0	0
24-23	26-23	M	Ⅲc	山王Ⅲ層式	A	A3c	NS					6.0					
24-24	26-24		Ⅲc	山王Ⅲ層式	F	F3	RN					7.0	2	1	0	0	0
24-25	26-25	Q	Ⅲc	山王Ⅲ層式	A	A2	RN					6.0	1	1	0	0	0
24-26	26-26		Ⅲc	山王Ⅲ層式	F	F2	R					7.0	1	1	0	0	0

頸部 文様帯	体部上半 文様帯	体部下半 文様帯	脚部 文様帯	縄文 (/cm)			胎土中 混和物	付着物			備考
				原体	条数	節数		種類	部位	内外	
	J+4PL			LR	4	6					
			SK	0	0	0		赤色顔料	P	外	
			1PL+3W+3PL	0	0	0		赤色顔料	P	外	脚部径7.4cm
			3W+3PL	0	0	0		赤色顔料	P	外	
			W	0	0	0					
			3PL	0	0	0					
			4PL+2PL	0	0	0					
			1PL+2PL	0	0	0		赤色顔料	P	外	
	HKC			0	0	0					
	J			LR	5	8					
	0			0	0	0					
				0	0	0					
0	J			LR	4	5		炭化物	S	外	
0	J			LR	3	7					
3PL	J			LR	4	7		赤色顔料	N	外	
1PL				0	0	0		炭化物	N	外	
0	J			LR	3	5					
0	J			LR	3	6		炭化物	S	内	
0				0	0	0					所在不明
				0	0	0					
0	J			LR	6	7					
0	0			0	0	0					
0				0	0	0					
0	J			LR	5	9					
				0	0	0		炭化物	R	外	所在不明
1PL				0	0	0					
				0	0	0		赤色顔料	P	外	
	4PL+J			LR	3	5					
	2PL+J			LR	3	5					
	J			LR	3	6					
	J			LR	3	4		炭化物	S	外	
	J			LR	2	4					
	2PL			0	0	0	金雲母	赤色顔料	RS	外	
	J			LR	2	4					
	2L+2PL			0	0	0					
	HKC1			0	0	0					
	HKC2			0	0	0		赤色顔料	RS	外	
	K			0	0	0					
	1PL+HKC			0	0	0		赤色顔料	S	外	
				0	0	0					
	HKC2			0	0	0	金雲母				
			SK+J +3PL	LR	4	5	金雲母	赤色顔料	P	外	
			SK+J +3PL	LR	4	5	金雲母	赤色顔料	P	外	
			W+3PL	0	0	0					
			6PL+3W+3PL	0	0	0	金雲母				
			OC + 3W + 4PL	0	0	0					
			3W	0	0	0	金雲母				
			3W+3PL+W	0	0	0	金雲母				
			2PL+2PL+1PL	0	0	0		赤色顔料	P	外	
			4PL	0	0	0		赤色顔料	P	外	
				0	0	0					
	J			LR	3	7					
	J			LR	3	5					
	J			LR	4	7		炭化物	RS	内	
0	J			LR	4	?					
0	J			LR	3	6					
0	J			LR	3	5					
0	J			LR	3	6					
0	J			LR	3	4					
0	J			LR	4	7		炭化物	R	外	
0	J			LR	2	3					
0	J			LR	3	4					
0	J			LR	3	6		炭化物	S	外	
0	J			LR	3	5					
0	J			LR	3	5		炭化物	S	外	
0	J			LR	4	7		炭化物	S	外	
0	J			LR	3	4		炭化物	S	外	
0	J			LR	3	5					
0	J			LR	3	7					
0	J			L	4	?					
0	J			LR	3	5					
0	J			LR	2	2					
0	J			LR	2	3					
0	J			LR	2	4					
0	J			LR	3	5					
0	J			LR	3	4		炭化物	S	外	
0	J			0	0	0					
1PL	J			LR	4	?					
2PL+S				LR	3	5		赤色顔料	N	外	
0				0	0	0					
0	J			LR	3	5					
0				0	0	0					
0				0	0	0					

図 番号	図版 番号	出土位置		土器型式名	器種類型		残存部位	法量					口縁 断面	口縁 平面	口縁部内面 装飾	口唇 装飾	口縁部 文様帯
		区・遺構	層位		大別	細別		口径	最大径	底径	器高	器厚					
24-27	26-27	S	Ⅲc	山王Ⅲ層式	A	A3a	RNS					5.0	2	1	0	0	0
24-28	26-28	O	Ⅲc	山王Ⅲ層式	A	A2a	RNS					6.0	2	1	0	0	0
25-1	27-1	Q	Ⅲc	山王Ⅲ層式	A	A2	R					6.0	1	1	0	0	0
25-2	27-2	O	Ⅲc	山王Ⅲ層式	A	A3	R					7.0	1	1	0	0	0
25-3	27-3	R	Ⅲc	山王Ⅲ層式	F	F2a	RN					7.0	1	1	0	0	0
25-4	27-4	O	Ⅲc	山王Ⅲ層式	A	A3	RN					6.0	1	1	0	0	0
25-5	27-5		Ⅲc	山王Ⅲ層式	F	F2	RN					6.0	2	1	0	0	0
25-6	27-6	O	Ⅲc	山王Ⅲ層式	A	A1	RN					7.0	1	1	0	0	0
25-7	27-7	U	Ⅲc	山王Ⅲ層式	A	A2a	RNSB					7.0	1	1	0	0	0
25-8	27-8	U	Ⅲc	山王Ⅲ層式	A	A3c	RNS	17.0				6.0	1	1	0	0	0
25-9	27-9	S	Ⅲc	山王Ⅲ層式	A	A2c	RNS					6.0	3	2	0	0	0
25-10	27-10	S	Ⅲc	山王Ⅲ層式	A	A1b	RNS					5.0	1	1	0	0	0
25-11	27-11	Q	Ⅲc	山王Ⅲ層式	A	A3a	RNS					8.0	1	1	0	0	0
25-12	27-12	R	Ⅲc	山王Ⅲ層式	A	A1b	RNS					7.0	1	1	0	0	0
25-13	27-13	V	Ⅲc	山王Ⅲ層式	A	A2c	RNS					6.0	1	1	0	0	0
25-14	27-14	R	Ⅲc	山王Ⅲ層式	A	A3c	RNS	12.0				6.0	3	1	0	0	0
25-15	27-15	M	Ⅲc	山王Ⅲ層式	A	Ac	RNS					7.0	1	1	0	0	0
25-16	27-16		Ⅲc	山王Ⅲ層式	A	A1c	RNS					8.0	1	1	0	0	0
25-17	27-17	O	Ⅲc	山王Ⅲ層式	A	A3a	RN	18.0				8.0	1	1	0	0	0
25-18	27-18	O	Ⅲc	山王Ⅲ層式	A	A3c	RNS					8.0	3	1	0	0	0
25-19	27-19	O	Ⅲc	山王Ⅲ層式	A	A2c	RNS					5.0	1	1	0	0	0
25-20	27-20	O	Ⅲc	山王Ⅲ層式	A	A2a	RNS					6.0	2	1	0	0	0
25-21	27-21	S	Ⅲc	山王Ⅲ層式	A	A2c	RNS					7.0	1	1	0	0	0
25-22	27-22	Q	Ⅲc	山王Ⅲ層式	A	A1a	RNS					6.0	1	1	0	0	0
25-23	27-23	S	Ⅲc	山王Ⅲ層式	A	A1a	RNS					5.0	1	1	0	0	0
25-24	27-24	O	Ⅲc	山王Ⅲ層式	A	A1	RNS					7.0	1	1	0	0	0
25-25	27-25	Z	Ⅲc	山王Ⅲ層式	A	A3a	RNS					5.0	1	1	0	0	0
25-26	27-26	R	Ⅲc	山王Ⅲ層式	A	A3b	RNS					6.0	1	1	0	0	0
25-27	27-27	V	Ⅲc	山王Ⅲ層式	B I	B I 3c	RNS					6.0	4	?	0	1PL	0
25-28	27-28	O	Ⅲc	山王Ⅲ層式	F	F3a	RS					5.0	1	1	0	0	2PL
25-29	27-29	O	Ⅲc	山王Ⅲ層式	B I	B I a	S					8.0					
25-30	27-30	Z	Ⅲc	山王Ⅲ層式	B II	B II 4c	RSB	13.0				5.0	1	1+1	0	0	J
25-31	27-31	W	Ⅲc	山王Ⅲ層式	B II	B II 4a	RS					8.0	6	1	0	0	J
25-32	27-32	R	Ⅲc	山王Ⅲ層式	B II	B II 4c	RS					7.0	6	1	0	0	J
25-33	27-33	R	Ⅲc	山王Ⅲ層式	B II	B II 4a	RS	19.0				7.0	1	1	0	0	J
26-1	28-1	O	Ⅲc	山王Ⅲ層式	B II	B II 4a	RS	27.0				6.0	6	1	0	0	J
26-2	28-2	R	Ⅲc	山王Ⅲ層式	B II	B II 4	RS					6.0	1	1	0	0	0
26-3	28-3	Q	Ⅲc	山王Ⅲ層式	B II	B II 4a	RS					7.0	1	1	0	0	J
26-4	28-4	V	Ⅲc	山王Ⅲ層式	B II	B II 4c	RS					8.0	1	1	0	0	J
26-5	28-5	S	Ⅲc	山王Ⅲ層式	B II	B II 4	R					5.0	1	1	0	0	J
26-6	28-6	O	Ⅲc	山王Ⅲ層式	B II	B II 4a	RS					6.0	1	1	0	0	J
26-7	28-7	O	Ⅲc	山王Ⅲ層式	B II	B II 4	R					7.0	1	1	0	0	J
26-8	28-8	Q	Ⅲc	山王Ⅲ層式	B II	B II 4a	RS					7.0	2	1	0	0	J
26-9	28-11	W	Ⅲc	山王Ⅲ層式	B II	B II 4	R					7.0	1	1	0	0	J
26-10	28-10	S	Ⅲc	山王Ⅲ層式	B II	B II 4a	RS	2.0				6.0	6	1	0	0	J
26-11	28-9	W	Ⅲc	山王Ⅲ層式	B II	B II 4a	R					6.0	2	1	0	0	J
26-12	28-12		Ⅲc	山王Ⅲ層式	B II	B II 4	R					6.0	1	1	0	0	J
26-13	28-13	S	Ⅲc	山王Ⅲ層式	B II	B II 4	R					6.0	2	1	0	0	J
26-14	28-14	O	Ⅲc	山王Ⅲ層式	B II	B II 4a	RS					6.0	1	1	0	0	0
26-15	28-15	O	Ⅲc	山王Ⅲ層式	B II	B II 4a	RS					7.0	1	1	0	0	0
26-16	28-16	R	Ⅲc	山王Ⅲ層式	B II	B II 4c	R					7.0	6	1	0	0	?
26-17	28-17	O	Ⅲc	山王Ⅲ層式	B II	B II 4a	RS					8.0	6	1	0	0	0
26-18	28-18	Q	Ⅲc	山王Ⅲ層式	D	D II c	RS					7.0	1	?	1PL	0	1PL
26-19	28-19	V	Ⅲc	山王Ⅲ層式	D	D II c	RS					5.0	1	1	1PL	0	1PL
26-20	28-20	W	Ⅲc	山王Ⅲ層式	D	D II c	RS					6.0	4	1	1PL	1PL	3PL
26-21	28-21	W	Ⅲc	山王Ⅲ層式	E	E2	RS					6.0	2	1	1PL	0	1PL
26-22	28-22	V	Ⅲc	山王Ⅲ層式	E	E5	RS					6.0	2	1	1PL	0	2PL
26-23	28-23	S	Ⅲc	山王Ⅲ層式	E	E5	R					7.0	1	1	0	0	HKC1(F1)
26-24	28-24	R	Ⅲc	山王Ⅲ層式	D	D II c	R					6.0	4	1	1PL	0	3PL
26-25	28-25	S	Ⅲc	山王Ⅲ層式	E	E6	R					5.0	4	1	2PL	1PL	3PL+1L
26-26	28-26	R	Ⅲc	山王Ⅲ層式	E	E	S					6.0					
26-27	—		Ⅲc	山王Ⅲ層式	E	E1	RS	17.0				5.0	1	Ⅲ	1PL	1PL	1EL+1PL
26-28	28-27	O	Ⅲc	山王Ⅲ層式	E	E3	RS					8.0	4	?	1PL	1PL	3PL
26-29	28-28	N	Ⅲc	山王Ⅲ層式	E	E3	RS					6.0	1	Ⅲ	1PL	0	1EL
26-30	28-29	Q	Ⅲc	山王Ⅲ層式	E	E6	RS					6.0	4	1	1PL	0	1PL
26-31	28-30	R	Ⅲc	山王Ⅲ層式	E	E3	R					7.0	4	1	2PL	0	1PL+2PL
26-32	28-31	U	Ⅲc	山王Ⅲ層式	E	E3	RS					4.0	2	1+1	1PL	0	1PL
26-33	28-32	R	Ⅲc	山王Ⅲ層式	E	E	R					7.0	6	1	1PL	0	2PL
26-34	28-33	U	Ⅲc	山王Ⅲ層式	E	E3	R					5.0	1	1	1PL	0	1PL
26-35	28-34	O	Ⅲc	山王Ⅲ層式	E	E1	SB					8.0					
26-36	28-35	Z	Ⅲc	山王Ⅲ層式	E	E6	RS					5.0	1	1	1PL	0	3PL
26-37	28-36	W	Ⅲc	山王Ⅲ層式	E	E6	RS	24.0				5.0	1	1	1PL	0	3PL
26-38	28-37	図9-9に同じ															
26-39	28-38	S	Ⅲc	山王Ⅲ層式	E	E6	RS					6.0	1	?	1PL	0	3PL
26-40	28-39	Z	Ⅲc	山王Ⅲ層式	E	E6	RS					6.0	1	1	1PL	0	3PL
26-41	28-40	W	Ⅲc	山王Ⅲ層式	E	E3	RS					6.0	1	1	1PL	0	2PL
26-42	28-41	S	Ⅲc	山王Ⅲ層式	E	E6	RS					5.0	4	1	0	0	4PL
26-43	28-42	Q	Ⅲc	山王Ⅲ層式	E	E3	RS					6.0	2	Ⅲ	1PL	0	2PL
27-1	—	O	Ⅲc	山王Ⅲ層式	E	E6	RS					6.0	1	1	1PL	0	1PL
27-2	29-1	S	Ⅲc	山王Ⅲ層式	E	E6	RS					4.0	3	1	0	1PL	4PL
27-3	29-2	M	Ⅲc	山王Ⅲ層式	D	D I a	RS					5.0	4	1	0	1PL	2CR
27-4	29-3	Q	Ⅲc	山王Ⅲ層式	E	E6	RS					5.0	1	1	1PL	0	3PL
27-5	29-4	W	Ⅲc	山王Ⅲ層式	E	E6	R					3.0	2	1	1PL	0	1PL+HKA
27-6	29-5	S	Ⅲc	山王Ⅲ層式	E	E6	R					6.0	1	1	1PL	0	1PL+HKC2

頸部 文様帯	体部上半 文様帯	体部下半 文様帯	脚部 文様帯	縄文 (/cm)			胎土中 混和物	付着物			備考
				原体	条数	節数		種類	部位	内外	
0	J			LR	3	6					
0	J			LR	?	?					
				0	0	0					
				0	0	0					
0				0	0	0					
0				0	0	0					
0				0	0	0					
0				0	0	0					
0	J	0		R	3	?		炭化物	RNS	内外	
0	J			LR	3	4					
0	J			LR	2	4					
0	J			RL	4	?		炭化物	S	外	
0	J			LR	3	4					
0	J			LR	4	4					
0	0			0	0	0					
0	J			LR	2	4		炭化物	S	外	
0	J			LR	4	4					
0	J			LR	3	?					
0				?	?	?					
0	J			LR	3	5					
J	J			RL	4	?		炭化物	N	内	
J	J			R	4	?					
0	J			LR	3	5		炭化物	S	外	
0	J			LR	2	5					
0	J			LR	3	?					
0	J			LR	?	5					
0	J			LR	4	6					
0	0			0	0	0		炭化物	R	外	
3PL	J			LR	4	6		赤色顔料	N	外	
	J			LR	3	7					
	3PL+J			LR	3	6					
	J	0		LR	3	4					
	J			LR	3	5		炭化物	S	外	
	J			LR	3	7		炭化物	S	内	
	J			RL	5	?					
	J			LR	3	5		炭化物	R	外	
	J			LR	3	6		炭化物	R	外	
	J			LR	3	7		炭化物	S	外	
	J			LR	3	5					
	J			LR	3	4					
	J			LR	3	5					
				LR	3	5		炭化物	R	外	
	J			LR	3	6		炭化物	R	外	
				LR	3	4					
	J			LR	3	5					
				LR	3	4					
				LR	3	6					
				LR	4	6					
	0			0	0	0					
	0			0	0	0		炭化物	RS	内	
				0	0	0					
	0			0	0	0		炭化物	S	外	
	HKC2			0	0	0					
	HKC2			0	0	0		赤色顔料	R	内	
	2L			0	0	0					
	HKC			0	0	0					
	1PL+1L			LR	3	?					
				0	0	0					
				0	0	0					
				0	0	0		赤色顔料	R	外	
	J+3PL			LR	3	4		赤色顔料	S	外	
	J+1PL+HKC1			LR	4	5					所在不明
	HKC5			0	0	0		赤色顔料	S	外	
	3PL+3PL			0	0	0	金雲母				
	3PL			0	0	0					
				0	0	0		赤色顔料	R	内外	
	1L			0	0	0	金雲母				
				0	0	0		赤色顔料	R	外	
				0	0	0					
	0	0		0	0	0					
	1PL+HKC2+1PL			0	0	0		赤色顔料	RS	外	
	HKC			0	0	0	金雲母				
	1PL+ HKC1			0	0	0					
	2PL			0	0	0	金雲母				
	HKC1			0	0	0					
	?			0	0	0		赤色顔料	R	外	
	2PL			0	0	0					
	4PL			0	0	0					所在不明
	0			0	0	0					
	0			0	0	0					
	2PL+HKC?			0	0	0	金雲母				
				0	0	0		赤色顔料	R	外	
				0	0	0	金雲母				

図 番号	図版 番号	出土位置		土器型式名	器種類型		残存部位	法量					口縁 断面	口縁 平面	口縁部内面 装飾	口唇 装飾	口縁部 文様帯
		区・遺構	層位		大別	細別		口径	最大径	底径	器高	器厚					
27-7	29-6	R	Ⅲc	山王Ⅲ層式	E	E6	R					6.0	1	1	1PL	0	3PL
27-8	29-7	R	Ⅲc	山王Ⅲ層式	E	E	S					6.0					
27-9	29-8	Z	Ⅲc	山王Ⅲ層式	E	E3	RS					5.0	1	1	1PL	0	1PL
27-10	29-9	Z	Ⅲc	山王Ⅲ層式	E	E3	R					5.0	1	1	1PL	0	3PL
27-11	29-10	O	Ⅲc	山王Ⅲ層式	E	E6	RS					5.0	1	1	1PL	0	2PL
27-12	29-11	S	Ⅲc	山王Ⅲ層式	E	E6	RS					7.0	1	1	1PL	0	2PL
27-13	29-12	V	Ⅲc	山王Ⅲ層式	E	E6	RS	22.0				6.0	1	1	1PL	0	1PL
27-14	29-13	R	Ⅲc	山王Ⅲ層式	E	E6	RS					6.0	1	1	1PL	0	4PL
27-15	29-14	R	Ⅲc	山王Ⅲ層式	E	E6	RSB					8.0	1	1	1PL	0	3PL
27-16	29-15	R	Ⅲc	山王Ⅲ層式	E	E6	RS					6.0	1	1	0	0	2PL
27-17	29-16	R	Ⅲc	山王Ⅲ層式	E	E6	RS					6.0	1	1	1PL	0	1PL
27-18	29-17	R	Ⅲc	山王Ⅲ層式	E	E6	RS					7.0	1	?	1PL	0	2PL
27-19	29-18	R	Ⅲc	山王Ⅲ層式	E	E	S					5.0	1	1	0	0	
27-20	29-19	O	Ⅲc	山王Ⅲ層式	E	E2	R					6.0	2	1	0	0	2PL+
27-21	29-20	W	Ⅲc	山王Ⅲ層式	E	E	SB					8.0					
27-22	29-21	N	Ⅲc	山王Ⅲ層式	E	E	S					8.0					
27-23	29-22	S	Ⅲc	山王Ⅲ層式	E	E	SB					6.0					
27-24	29-23	R	Ⅲc	山王Ⅲ層式	E	E	SB					7.0					
27-25	29-24	R	Ⅲc	山王Ⅲ層式	E	E	S					6.0					
27-26	29-25	R	Ⅲc	山王Ⅲ層式	E	E	S					6.0					
27-27	29-26	R	Ⅲc	山王Ⅲ層式	E	E	S					7.0					
27-28	29-27	Q	Ⅲc	山王Ⅲ層式	E	E6	SB					5.0					
27-29	29-28	Q	Ⅲc	山王Ⅲ層式	E	E5	RSB	21.0				7.0	2	1	1PL	0	1PL
27-30	29-29	O	Ⅲc	山王Ⅲ層式	E	E5	RSB	22.0				6.0	1	1	0	0	3PL
27-31	29-30	W	Ⅲc	山王Ⅲ層式	E	E5	RSB					5.0	2	1	1PL	0	3PL
27-32	29-31	W,Q	Ⅲc	山王Ⅲ層式	E	E5	RS					7.0	2	1	1PL	0	2PL
27-33	29-32	R	Ⅲc	山王Ⅲ層式	E	E1	RS					6.0	2	1	1PL	0	2PL
27-34	29-33	R	Ⅲc	山王Ⅲ層式	E	E6	RSB					5.0	1	1	1PL	0	1PL
27-35	—	N	Ⅲc	山王Ⅲ層式	E	E3	RS					6.0	1	?	1PL	0	1PL
27-36	29-34	R	Ⅲc	山王Ⅲ層式	D	DⅡc	RS					5.0	1	1	1PL	0	1PL
27-37	29-35	N	Ⅲc	山王Ⅲ層式	D	DⅡc	RS					7.0	1	2	1EL+1PL	0	3EL
27-38	29-36	M	Ⅲc	山王Ⅲ層式	E	E5	RS					8.0	2	1	0	0	1PL
28-1	30-1	W	Ⅲc	山王Ⅲ層式	E	E5	RS					6.0	1	2	1PL	0	1PL
28-2	30-2	S	Ⅲc	山王Ⅲ層式	D	DⅡc	RS					7.0	1	1	1PL	0	1PL
28-3	30-3	R	Ⅲc	山王Ⅲ層式	E	E5	RS					6.0	4	1	1PL	0	3PL
28-4	30-4		Ⅲc	山王Ⅲ層式	E	E5	RS					4.0	1	1	a 1PL	0	1PL
28-5	30-5	R	Ⅲc	山王Ⅲ層式	D	DⅡc	RS					6.0	1	1	1PL	0	1PL
28-6	30-6		Ⅲc	山王Ⅲ層式	E	E5	R					8.0	1	1	a 1PL	0	3PL
28-7	30-7		Ⅲc	山王Ⅲ層式	E	E5	R					7.0	1	1	0	0	3PL+J
28-8	30-8	U	Ⅲc	山王Ⅲ層式	E	E5	RS					6.0	2	1	1PL	0	2PL
28-9	30-9	S	Ⅲc	山王Ⅲ層式	D	DⅡd	RS					5.0	1	1	a 1PL	0	1PL
28-10	30-10	S	Ⅲc	山王Ⅲ層式	D	DⅡc	RS					5.0	1	1	0	0	2PL
28-11	30-11	W	Ⅲc	山王Ⅲ層式	E	E5	RS					7.0	1	1	0	0	2PL
28-12	30-12	R	Ⅲc	山王Ⅲ層式	D	DⅡc	RS	1.0				6.0	1	1	1PL	0	1PL
28-13	30-13	O	Ⅲc	山王Ⅲ層式	D	DⅡc	R					7.0	2	1	0	0	0
28-14	30-14	V	Ⅲc	山王Ⅲ層式	D	DⅡc	S					6.0					
28-15	30-15	S	Ⅲc	山王Ⅲ層式	E	E	S					7.0					
28-16	30-16	R	Ⅲc	山王Ⅲ層式	E	E	S					7.0					
28-17	30-17	R	Ⅲc	山王Ⅲ層式	E	E	SB					5.0					
28-18	30-18	R	Ⅲc	山王Ⅲ層式	E	E	S					6.0					
28-19	30-19	W	Ⅲc	山王Ⅲ層式	E	E	P					7.0					
28-20	30-20	W	Ⅲc	山王Ⅲ層式	E	E	S					5.0					
28-21	30-21	N	Ⅲc	山王Ⅲ層式	E	E	SB					6.0					
28-22	30-22	R	Ⅲc	山王Ⅲ層式	E	E	S					5.0					
28-23	30-23	O	Ⅲc	山王Ⅲ層式	E	E	B					6.0					
28-24	30-24	N	Ⅲc	山王Ⅲ層式	E	E	B					11.0					
28-25	30-25	Q	Ⅲc	山王Ⅲ層式	D	Da	S					5.0					
28-26	30-26	R	Ⅲc	山王Ⅲ層式	E	E	B					6.0					
28-27	30-27	R	Ⅲc	山王Ⅲ層式	E	E	S					6.0					
28-28	30-28	O	Ⅲc	山王Ⅲ層式	E	E	S					8.0					
28-29	30-29	O	Ⅲc	山王Ⅲ層式	E	E	S					9.0					
28-30	30-30	R	Ⅲc	山王Ⅲ層式	E	E	S					6.0					
28-31	30-31	S	Ⅲc	山王Ⅲ層式	E	E	S					6.0					
28-32	30-32	O	Ⅲc	山王Ⅲ層式	E	E	S					6.0					
28-33	30-33	R	Ⅲc	山王Ⅲ層式	E	E	S					7.0					
28-34	30-34	R	Ⅲc	山王Ⅲ層式	E	E	S					6.0					
28-35	30-35	S	Ⅲc	山王Ⅲ層式	E	E	S					5.0					
28-36	30-36	S	Ⅲc	山王Ⅲ層式	E	E	B					5.0					
28-37	30-37	U	Ⅲc	山王Ⅲ層式	D	DⅡa	S					5.0					
28-38	30-38	Q	Ⅲc	山王Ⅲ層式	E	E	B					7.0					
28-39	30-39	S	Ⅲc	山王Ⅲ層式	E	E	SB					6.0					
28-40	30-40	Z	Ⅲc	山王Ⅲ層式	EⅡ	EⅡa	P					5.0					
28-41	30-41	M	Ⅲc	山王Ⅲ層式	EⅡ	EⅡb	FP					5.0					
28-42	30-42	Z	Ⅲc	山王Ⅲ層式	EⅡ	EⅡb	P					6.0					
29-1	31-1	Q	Ⅲc	山王Ⅲ層式	EⅡ	EⅡb	P					6.0					
29-2	31-2	N	Ⅲc	山王Ⅲ層式	EⅡ	EⅡb	P					5.0					
29-3	31-3	R	Ⅲc	山王Ⅲ層式	EⅡ	EⅡa	P					4.0					
29-4	31-4	O	Ⅲc	山王Ⅲ層式	EⅡ	EⅡa	P					4.0					
29-5	31-5	W	Ⅲc	山王Ⅲ層式	EⅡ	EⅡa	P					7.0					
29-6	31-6	S	Ⅲc	山王Ⅲ層式	EⅡ	EⅡa	P					5.0					
29-7	31-7	R	Ⅲc	山王Ⅲ層式	EⅡ	EⅡa	P					7.0					
29-8	31-8	O	Ⅲc	山王Ⅲ層式	EⅡ	EⅡa	P					5.0					
29-9	31-9	U	Ⅲc	山王Ⅲ層式	EⅡ	EⅡb	P					5.0					
29-10	31-10	U	Ⅲc	山王Ⅲ層式	EⅡ	EⅡb	P					5.0					

頸部 文様帯	体部上半 文様帯	体部下半 文様帯	脚部 文様帯	縄文 (/cm)			胎土中 混和物	付着物			備考
				原体	条数	節数		種類	部位	内外	
				0	0	0	金雲母				
	1PL+J+ 3L			LR	4	6		赤色顔料	S	外	
	2PL			0	0	0	金雲母				
				0	0	0	金雲母				
	1PL+HKC			0	0	0					
	J			LR	5	?	金雲母				
	HKC1			0	0	0	金雲母				
	3PL+1L			0	0	0	金雲母				
	HKC2	J+3PL		LR	5	7					
	HKC2			0	0	0	金雲母				
	HKC3			?	?	?					
	L			0	0	0	金雲母				
	1PL+HKC2			0	0	0	金雲母				
				0	0	0					
	L+J	2PL+ 2PL		LR	3	6		赤色顔料	S	外	
	4L+W			0	0	0					
	HKC1	3PL+J		LR	5	8					
	J+HKC3	2PL		LR	5	5	金雲母				
	2PL+ HKC2			0	0	0					
	2PL+HKC2+J			LR	5	?					
	HKC2			0	0	0		赤色顔料	S	外	
	2PL	1PL+HKC1		0	0	0	金雲母				
	HKC2 +2PL	J		LR	5	6	金雲母				
	J+2PL+HKC2	J+2PL		LR	5	6					
	2PL	3PL		LR	?	?	金雲母				
	2PL+J+ 2PL+1PL			LR	5	7					
	1PL+K+ 2PL			LR	4	6	海綿骨針	赤色顔料	S	外	
	HKC2	J+1PL		LR	5	0	金雲母	赤色顔料	S	外	
	HKC1+ 1PL			0	0	0					
	HKC+2PL			0	0	0		赤色顔料	S	外	
	2L+2PL+2L			0	0	0					
	HKC1+ 2PL			0	0	0					
	2PL+ HKC1			0	0	0		赤色顔料	RS	外	
	HKC2+ 1PL			0	0	0					
	1PL			0	0	0		赤色顔料	RS	外	
	HKC1			0	0	0					
	HKC2			0	0	0		赤色顔料	R	外	
				0	0	0					
				LR	3	6					
	2PL			0	0	0	金雲母				
	K			LR	?	?		赤色顔料	RS	外	
	0			0	0	0					
	J			LR	3	4		赤色顔料	P	外	
	0			0	0	0					
				0	0	0					
	HKC2+K+HKC2			LR	4	7					
	HKC3+ 2PL			LR	6	7					
	HKC2+3PL+J			LR	6	8					
	HKC	3PL+J		LR	4	5	金雲母	赤色顔料	B	外	
	J+L			0	0	0	金雲母				
			2W+ 2PL	?	?	?		赤色顔料	P	外	
	3 W+ 2PL			0	0	0		赤色顔料	S	外	
	HKC2	J+1PL		LR	4	5					
	HKC2+ 4PL			0	0	0	金雲母				
		J+2PL		?	6	?	金雲母				
		3PL +HKC		0	0	0		炭化物	B	外	
	3W+ 3PL			0	0	0					
	0	3W		0	0	0					
	2L+3PL			0	0	0		赤色顔料	S	外	
	HKC5			0	0	0					
	HKC5			0	0	0					
	HKC1			0	0	0					
	1PL+HKC2			0	0	0		赤色顔料	S	外	
	HKC			0	0	0					
	HKC			0	0	0		赤色顔料	R	外	
	W?			0	0	0		赤色顔料	S	外	
	HKC2			0	0	0	金雲母				
	0	L+2PL		0	0	0	金雲母	赤色顔料	B	外	
	J+2PL+PU			LR	6	7		赤色顔料	S	外	
	0	2PL+J+1P		LR	6	8		赤色顔料	B	外	
	HKC2	1PL		0	0	0	金雲母				
	0		SK	LR	?	?	金雲母				
	0		2PL	0	0	0	金雲母				
	0		3W+ 2PL	0	0	0					
	0		1PL+3W+3PL	0	0	0					
	0		2W+2PL	0	0	0	金雲母				
	0		3W+3PL	0	0	0		赤色顔料	P	外	脚部径11.4cm
	0		3W+3PL	0	0	0	金雲母				
	0		3PL	0	0	0					
	0		4W+3PL	0	0	0		赤色顔料	P	外	
	0		SK+3PL	0	0	0					
	0		3W+3PL	0	0	0	金雲母	赤色顔料	P	外	
	0		3PL+3W+3PL	0	0	0	金雲母				
	0		4PL+3W	0	0	0					

図 番号	図版 番号	出土位置		土器型式名	器種類型		残存部位	法量					口縁 断面	口縁 平面	口縁部内面 装飾	口唇 装飾	口縁部 文様帯
		区・遺構	層位		大別	細別		口径	最大径	底径	器高	器厚					
29-11	31-11	Z	Ⅲc	山王Ⅲ層式	EⅡ	EⅡb	P					6.0					
29-12	31-12	R	Ⅲc	山王Ⅲ層式	EⅡ	EⅡb	P					7.0					
29-13	31-13	W	Ⅲc	山王Ⅲ層式	EⅡ	EⅡb	P					6.0					
29-14	31-14	O	Ⅲc	山王Ⅲ層式	EⅡ	EⅡb	P					6.0					
29-15	31-15	O	Ⅲc	山王Ⅲ層式	EⅡ	EⅡb	P					6.0					
29-16	31-16	O	Ⅲc	山王Ⅲ層式	EⅡ	EⅡb	P					5.0					
29-17	31-17	V	Ⅲc	山王Ⅲ層式	EⅡ	EⅡb	P					4.0					
29-18	31-18	O	Ⅲc	山王Ⅲ層式	EⅡ	EⅡb	P					5.0					
29-19	31-19	Q	Ⅲc	山王Ⅲ層式	EⅡ	EⅡb	P				8.0	4.0					
29-20	31-20	O	Ⅲc	山王Ⅲ層式	F	F	BF					4.0					
29-21	31-21	S	Ⅲc	山王Ⅲ層式	F	F1a	RNS					6.0	1	1	0	0	0
29-22	31-22	O	Ⅲc	山王Ⅲ層式	F	F3b	RNS	9.0				7.0	4	1	0	0	CB
29-23	31-23	R	Ⅲc	山王Ⅲ層式	F	F2	RN					6.0		1	0	0	0
29-24	31-24		Ⅲc	山王Ⅲ層式	F	F	RN					5.0	1	1	0	0	0
29-25	31-25	W	Ⅲc	山王Ⅲ層式	A	A3	RN					5.0	1	1	0	0	0
29-26	31-26	S	Ⅲc	山王Ⅲ層式	F	F1a	RNS	5.0				5.0	1	?	1PL	0	0
29-27	31-27	W	Ⅲc	山王Ⅲ層式	F	F2	RN					6.0	2	1	1PL	0	2PL
29-28	31-28	W	Ⅲc	山王Ⅲ層式	F	F1a	N					4.0					
29-29	31-29	S	Ⅲc	山王Ⅲ層式	F	F2	RN					8.0	1	1	1PL	0	2PL
29-30	31-30	M	Ⅲc	山王Ⅲ層式	F	F1a	RN					5.0	1	1	1PL	0	2PL
29-31	31-31	Q	Ⅲc	山王Ⅲ層式	F	F2	RN					6.0	1	1	1PL	0	2PL
29-32	31-32	R	Ⅲc	山王Ⅲ層式	C	C	RN					9.0	1	1	0	0	0
29-33	31-33	W	Ⅲc	山王Ⅲ層式	F	Fa	S					5.0					
29-34	31-34	R	Ⅲc	山王Ⅳ上層式	F	Fb	SB		12.0			5.0					
29-35	31-35		Ⅲc	山王Ⅲ層式	F	Fa	S					6.0					
29-36	31-36	S	Ⅲc	山王Ⅲ層式	F	F	S					5.0					
29-37	31-37	U	Ⅲc	山王Ⅲ層式	F	Fb	NS					6.0					
29-38	31-38	Q	Ⅲc	山王Ⅲ層式	F	F1b	NS					7.0					
30-1	32-1	R	Ⅲc	山王Ⅲ層式	C	C1a	RS	25.0				6.0	1	1	0	0	J
30-2	32-2	W	Ⅲc	山王Ⅲ層式	C	C1a	RSB	27.0				7.0	1	1	0	0	J
30-3	32-2	V	Ⅲc	山王Ⅲ層式	C	C1a	RS	2.0				6.0	1	1	0	0	J
30-4	32-3	O	Ⅲc	山王Ⅲ層式	C	C1a	RSB					7.0	1	1	0	0	J
30-5	32-4	U	Ⅲc	山王Ⅲ層式	C	C1a	RS					6.0	1	1	0	0	J
30-6	32-5	WV	Ⅲc	山王Ⅲ層式	C	C1b	RS	25.0				7.0	3	1	0	0	0
30-7	32-6	W	Ⅲc	山王Ⅲ層式	C	C1a	RS	2.0				5.0	1	1	0	0	J
31-1	33-1	R	Ⅲc	山王Ⅲ層式	C	C1a	RS					6.0	1	1	0	0	J
31-2	33-2		Ⅲc	山王Ⅲ層式	C	C2b	RS					6.0	1	1	0	0	0
31-3	33-3	U	Ⅲc	山王Ⅲ層式	C	C1a	RSB	16.0				6.0	1	1	0	0	J
31-4	33-4	V	Ⅲc	山王Ⅲ層式	C	C2b	RS	24.0				7.0	1	1	0	0	0
31-5	33-5	R	Ⅲc	山王Ⅲ層式	C	C2b	RS	17.0				6.0	1	1	0	0	J
31-6	33-6	O	Ⅲc	山王Ⅲ層式	C	C2b	RS	24.0				7.0	1	1	0	0	J
31-7	33-7	S	Ⅲc	山王Ⅲ層式	C	C3c	RS					6.0	3	1	0	0	J
31-8	33-8	O	Ⅲc	山王Ⅲ層式	C	C3c	RS					7.0	1	1	0	0	J
31-9	33-9	R	Ⅲc	山王Ⅲ層式	C	C2b	RS					6.0	1	1	0	0	J
31-10	33-10	R	Ⅲc	山王Ⅲ層式	C	C1a	RS					6.0	5	1	0	0	J
31-11	33-11	O	Ⅲc	山王Ⅲ層式	C	C1a	RS					5.0	1	1	0	0	J
31-12	33-12	R	Ⅲc	山王Ⅲ層式	C	C2	R	27.0				7.0	1	1	0	0	J
31-13	33-13	R	Ⅲc	山王Ⅲ層式	C	C1	R	12.0				5.0	1	1	0	0	J+1PL
31-14	33-14	Q	Ⅲc	山王Ⅲ層式	C	C2	R					6.0	1	1	0	0	J
31-15	33-15	V	Ⅲc	山王Ⅲ層式	C	C1a	RS					5.0	3	1	0	0	?
31-16	33-16	R	Ⅲc	山王Ⅲ層式	C	C1a	RS	16.0				6.0	2	1	0	0	J
31-17	33-17	V	Ⅲc	山王Ⅲ層式	C	C1	RS	22.0				6.0	1	1	0	0	J
31-18	33-18	S	Ⅲc	山王Ⅲ層式	C	C1a	RS					6.0	1	1	0	0	0
31-19	33-19	W	Ⅲc	山王Ⅲ層式	C	C2b	RS					5.0	5	1	0	0	0
31-20	33-20	O	Ⅲc	山王Ⅲ層式	C	C1a	RS					6.0	1	1	0	0	0
31-21	33-21	Z	Ⅲc	山王Ⅲ層式	C	C3	R					6.0	6	1	0	0	0
31-22	33-22	S	Ⅲc	山王Ⅲ層式	C	C1	R					4.0	1	1	0	0	0
32-1	34-1	Q	ⅢⅠ	山王Ⅲ層式	A	A2a	RNS					5.0	1	1	0	0	0
32-2	34-2	O	ⅢⅠ	山王Ⅲ層式	A	A1c	RNS	17.0				6.0	1	1	0	0	0
32-3	34-3	N	ⅢⅠ	山王Ⅲ層式	A	A1b	RNS	15.0				7.0	3	1	0	0	0
32-4	34-4	N	ⅢⅠ	山王Ⅲ層式	A	A1b	RNS					6.0	2	1	0	0	0
32-5	—	S	ⅢⅠ	山王Ⅲ層式	A	A2b	RNS					8.0	1	1	0	0	0
32-6	34-5	V	ⅢⅠ	山王Ⅲ層式	BⅠ	BⅠ3	RN					8.0	1	1	0	0	?
32-7	34-6	U	ⅢⅠ	山王Ⅲ層式	D	DⅡ	R					8.0	4	1	1PL	1PL	2PL+2PL
32-8	34-7	S	ⅢⅠ	大洞A～A'式	BⅠ	BⅠ2c	RNS					5.0	1	3a	1PL	0	0
32-9	34-8	S	ⅢⅠ	山王Ⅲ層式	A	A1	R					7.0	2	2	1PL	0	0
32-10	34-9	Q	ⅢⅠ	山王Ⅲ層式	A	A3	RNS					8.0	1	3a	0	0	0
32-11	34-10	O	ⅢⅠ	山王Ⅲ層式	A	A3a	RNS	23.0				6.0	2	1	0	0	0
32-12	34-11	O	ⅢⅠ	山王Ⅲ層式	A	A3a	RNS	16.0				6.0	1	1	0	0	0
32-13	34-12	R	ⅢⅠ	山王Ⅲ層式	A	A3c	RNS					6.0	5	1	0	0	0
32-14	34-13	S	ⅢⅠ	山王Ⅲ層式	A	A2a	RNS					7.0	1	2	0	0	0
32-15	34-14	R	ⅢⅠ	山王Ⅲ層式	A	A1a	RNS					6.0	1	3a	0	0	0
32-16	34-15	V	ⅢⅠ	山王Ⅲ層式	A	A1a	RNS		12.0			5.0	3	1b	0	0	0
32-17	34-16	O	ⅢⅠ	山王Ⅲ層式	A	A2c	RNS					6.0	1	1	0	0	0
32-18	34-17	O	ⅢⅠ	山王Ⅲ層式	A	A3a	RNS	28.0				7.0	2	1	0	0	0
32-19	34-18	T	ⅢⅠ	山王Ⅲ層式	A	A3c	RNS					4.0	2	1	0	0	0
32-20	34-19	S	ⅢⅠ	山王Ⅲ層式	A	A2b	RNS					5.0	3	1	0	0	0
32-21	34-20	N	ⅢⅠ	山王Ⅲ層式	D	DⅠa	RS					5.0	1	1	0	0	0
32-22	34-21	S	ⅢⅠ	山王Ⅲ層式	A	A3a	RNS					7.0	5	1	0	0	0
32-23	34-22	T	ⅢⅠ	山王Ⅲ層式	A	A3c	RNS	3.0				7.0	1	1	0	0	0
32-24	34-23	N	ⅢⅠ	山王Ⅲ層式	A	A3	RN					6.0	3	1	0	0	0
32-25	—	O	ⅢⅠ	山王Ⅲ層式	A	A2	RN					7.0	1	?	0	0	0
32-26	34-24	O	ⅢⅠ	山王Ⅲ層式	A	A3c	RNS					6.0	2	1	0	0	0
32-27	34-25	S	ⅢⅠ	山王Ⅲ層式	BⅡ	BⅡ4a	RN					5.0	1	1	0	0	J

頸部 文様帯	体部上半 文様帯	体部下半 文様帯	脚部 文様帯	縄文 (/cm)			胎土中 混和物	付着物			備考
				原体	条数	節数		種類	部位	内外	
	0		4W+3W	0	0	0		赤色顔料	P	外	
	0		3W+2PL	0	0	0		赤色顔料	P	外	
	0		3W+1L	0	0	0					
	0		3W+4PL	0	0	0					
	0		J+2PL+W+1PL	LR	?	6	金雲母				
	0		2PL+3W	0	0	0	金雲母				
	0		3W+3W	0	0	0	金雲母	赤色顔料	P	外	
	0		J+4W+4PL	LR	?	?	金雲母				
	0		3PL+W	0	0	0	金雲母				
		0		0	0	0					
1PL	J			LR	4	6	金雲母				
0	3PL			0	0	0					
0				0	0	0					
1PL				0	0	0					
0				0	0	0					
0	0			0	0	0					
0				0	0	0	金雲母	炭化物	N	外	
2PL				0	0	0	金雲母				
0				0	0	0	金雲母				
0				0	0	0					
1PL				0	0	0					
0				LR	3	6					つまみ径6.5cm
	3PL+HKC			0	0	0					
	1PL+HKA+3PL+PU	1W		0	0	0		赤色顔料	S	外	
	L			0	0	0					
	HKC2			0	0	0					
0	J			LR	4	6					
0	J			LR	3	5					
	J			LR	2	5		炭化物	S	内	
	J	J		LR	3	5		炭化物	S	内	所在不明
	J			LR	2	4		炭化物	S	内	
	J	J		LR	3	4	海綿骨針				
	J			LR	3	5		炭化物	R	内	
	J			RL	3	5		炭化物	S	内	
	J			R	4	?					
	J			LR	3	5					
	J			LR	3	5		炭化物	S	内	
	J	0		LR	3	?		炭化物	S	内	
	J			LR	3	5		炭化物	S	内	
	J			LR	3	5		炭化物	S	内	
	J			LR	3	5		炭化物	R	内	
	J			LR	3	5		炭化物	S	内	
	J			LR	2	6					
	J			LR	3	5		炭化物	S	外	
	J			LR	3	5					
	J			LR	3	6		炭化物	S	内	
				LR	3	5					
				LR	3	4					
				LR	3	?					
	J			?	?	?					
	J			LR	4	5					
	?			LR	?	?					
	0			0	0	0		炭化物	S	内	
	0			0	0	0					
	0			0	0	0					
				0	0	0					
				0	0	0					
0	J			LR	3	5	海綿骨針				
0	0			0	0	0					
0	J			LR	3	4					
0	J			LR	4	7					
0	?			0	0	0		赤色顔料	S	外	所在不明
2PL				LR	3	5		炭化物	N	外	
				0	0	0		赤色顔料	S	外	
0	1PL+SJ			LR	3	5					
				0	0	0					
0	0			0	0	0					
0	J			LR	3	5					
0	J			LR	3	5					
0	J			LR	2	4					
0	J			LR	5	6					
0	J			LR	3	4					
0	J			LR	3	5					
0	J			LR	3	4					
0	J			LR	3	4					
0	0			0	0	0					
0	J			LR	4	5		炭化物	RN	内外	
	2PL			0	0	0					
0	J			LR	2	4					
0	0			?	?	?					
0				0	0	0					
0				0	0	0					所在不明
0	J			LR	2	4		炭化物	S	外	
0	J			LR	3	6		炭化物	S	外	

図 番号	図版 番号	出土位置		土器型式名	器種類型		残存部位	法量					口縁 断面	口縁 平面	口縁部内面 装飾	口唇 装飾	口縁部 文様帯
		区・遺構	層位		大別	細別		口径	最大径	底径	器高	器厚					
32-28	34-26	S	ⅢⅠ	山王Ⅲ層式	BⅡ	BⅡ4a	RSB					7.0	3	1	0	0	J
33-1	35-1	OS	ⅢⅠ	山王Ⅲ層式	BⅡ	BⅡ4a	RS	14.0				6.0	1	1	0	0	0
33-2	—	S	ⅢⅠ	山王Ⅲ層式	BⅡ	BⅡ4a	RS	25.0				8.0	1	1	0	0	J
33-3	35-2	O	ⅢⅠ	山王Ⅲ層式	BⅡ	BⅡ4a	RS					5.0	2	1	0	0	0
33-4	35-3	R	ⅢⅠ	山王Ⅲ層式	BⅡ	BⅡ4a	RS	24.0				6.0	2	1	0	0	J
33-5	35-4	V	ⅢⅠ	山王Ⅲ層式	BⅡ	BⅡ4a	RS					7.0	6	1	0	0	J
33-6	35-5	W	ⅢⅠ	山王Ⅲ層式	BⅡ	BⅡ4a	RS					6.0	2	1	0	0	J
33-7	35-6	V	ⅢⅠ	山王Ⅲ層式	BⅡ	BⅡ4	R					7.0	6	1	0	0	J
33-8	35-7	O	ⅢⅠ	山王Ⅲ層式	BⅡ	BⅡ4	R					8.0	1	1	0	0	J
33-9	35-8	V	ⅢⅠ	山王Ⅲ層式	D	DⅡd	RS					6.0	4	1	1PL	0	2PL
33-10	35-9	R	ⅢⅠ	山王Ⅲ層式	E	E6	RS					5.0	1	1	0	0	2PL
33-11	35-10	T	ⅢⅠ	山王Ⅲ層式	D	Da	SBF					5.0					
33-12	35-11	W	ⅢⅠ	山王Ⅲ層式	E	E3	RS					8.0	4	1+1a	1PL	0	1PL
33-13	35-12	V	ⅢⅠ	山王Ⅲ層式	E	E3	RS					6.0	3+4	1+1a	1PL	0	0
33-14	35-13	X	ⅢⅠ	山王Ⅲ層式	E	E6	RS	19.0				5.0	1	1	1PL	0	2PL
33-15	—	N	ⅢⅠ	山王Ⅲ層式	E	E	SB					5.0					
33-16	—	Z	ⅢⅠ	山王Ⅲ層式	E	E6	RSB	26.0				5.0	4	1	1PL	0	1PL
33-17	35-14	T	ⅢⅠ	山王Ⅲ層式	E	E5a	RS					6.0	4	1	0	0	1PL
33-18	35-15	O	ⅢⅠ	山王Ⅲ層式	E	E1e	R					6.0	1	1	0	0	3PL
33-19	35-16	O	ⅢⅠ	山王Ⅲ層式	D	DⅡc	RS					7.0	2	1	1PL	0	2PL
33-20	35-17	N	ⅢⅠ	山王Ⅲ層式	E	E	S					6.0					
33-21	35-18	I	ⅢⅠ	山王Ⅲ層式	E	E	S					7.0					
33-22	35-19	O	ⅢⅠ	山王Ⅲ層式	EⅡ	EⅡa	P					5.0					
33-23	35-20	O	ⅢⅠ	山王Ⅲ層式	EⅡ	EⅡb	P					6.0					
33-24	35-21	O	ⅢⅠ	山王Ⅲ層式	EⅡ	EⅡb	P					6.0					
33-25	35-22	O	ⅢⅠ	山王Ⅲ層式	EⅡ	EⅡb	P					6.0					
33-26	35-23	O	ⅢⅠ	山王Ⅲ層式	F	Fb	S					5.0					
34-1	36-1	V	ⅢⅠ	山王Ⅲ層式	C	C1a	RSB	33.0				6.0	1	1	0	0	J
34-2	36-2	V	ⅢⅠ	山王Ⅲ層式	C	C1a	RS					7.0	1	1	0	0	J
34-3	36-3	V	ⅢⅠ	山王Ⅲ層式	C	C3c	RS					7.0	1	1	0	0	J
34-4	36-4	V	ⅢⅠ	山王Ⅲ層式	C	C3c	RS	27.0				5.0	1	1	0	0	J
34-5	36-5	X	ⅢⅠ	山王Ⅲ層式	C	C1a	R	23.0				6.0	1	1	0	0	J
34-6	36-6	N	ⅢⅠ	山王Ⅲ層式	C	C1	R	18.0				7.0	5	1	0	0	J
34-7	36-7	O	ⅢⅠ	山王Ⅲ層式	C	C1	R					7.0	1	1	0	0	J
34-8	36-8	P	ⅢⅠm	山王Ⅲ層式	F	F3	RN					7.0	2	1	0	0	0
34-9	36-9	M	ⅢⅠm	山王Ⅲ層式	E	E5	RSB	3.0				8.0	1	1	1PL	0	1PL
34-10	36-10	Z	ⅢⅠm	山王Ⅲ層式	E	E5	RSB	3.0				8.0	1	1	1PL	0	1PL
34-11	36-11	S	ⅢⅠm	山王Ⅲ層式	E	E5	R					6.0	1	2	1PL	0	4PL
34-12	36-12	Q	ⅢⅠm	山王Ⅲ層式	E	E5	RS					6.0	1	1	0	0	0
34-13	36-13		ⅢⅠm	山王Ⅲ層式	D	DⅡc	RS					6.0	3	1	0	0	0
34-14	36-14	Q	ⅢⅠm	山王Ⅲ層式	D	DⅡc	RS					6.0	1	1	1PL	0	1PL
34-15	36-15	F	ⅢⅠm	山王Ⅲ層式	E	E	SB					6.0					
34-16	36-16	M	ⅢⅠm	山王Ⅲ層式	?	?	BF					7.0					
34-17	36-17	S	ⅢⅠm	山王Ⅲ層式	F	F3	RN					5.0	1	1	1PL	0	2PL
34-18	36-18	O	ⅢⅠm	山王Ⅲ層式	F	F3	RN					6.0	1	1	1PL	0	2PL
34-19	36-19	R	ⅢⅠm	山王Ⅲ層式	C	C1a	RS	22.0				7.0	1	1	0	0	J
34-20	36-20	S	ⅢⅠm	山王Ⅲ層式	C	C1a	RS	27.0				8.0	3	1	0	0	J
35-1	37-1		ⅢⅠ	山王Ⅲ層式	BⅠ	BⅠ2c	RNS					6.0	1	2	0	0	0
35-2	37-2		ⅢⅠ	山王Ⅲ層式	A	A2c	RNS	38.0				8.0	1	1	0	0	0
35-3	37-3	Z	ⅢⅠ	山王Ⅲ層式	A	A1a	RNS	19.0				7.0	3	1	0	0	0
35-4	37-4	Q	ⅢⅠ	山王Ⅲ層式	A	A1a	RNS					7.0	1	2	0	0	0
35-5	37-5	E	ⅢⅠ	山王Ⅲ層式	BⅠ	BⅠ2a	RNS	3.0				6.0	2	1	0	0	0
35-6	37-6	Z	ⅢⅠ	山王Ⅲ層式	BⅠ	BⅠ1a	RNS					7.0	2	1	0	0	0
35-7	37-7	Z	ⅢⅠ	山王Ⅲ層式	BⅠ?	B12c	RNS					6.0	2	1	1PL	0	0
35-8	37-8	R	ⅢⅠ	山王Ⅲ層式	BⅠ	BⅠ2	RN					5.0	1	1	0	0	0
35-9	37-9	X	ⅢⅠ	山王Ⅲ層式	A	A3c	RNS	27.0				6.0	2	1	0	0	0
35-10	37-10	M	ⅢⅠ	山王Ⅲ層式	A	A3	RN					7.0	1	3a	0	0	0
35-11	37-11	S	ⅢⅠ	山王Ⅲ層式	A	A	R					6.0	2	2	0	0	0
35-12	37-12	S	ⅢⅠ	山王Ⅲ層式	A	A	R					6.0	1	1	0	0	0
35-13	37-13	S	ⅢⅠ	山王Ⅲ層式	A	A	R					6.0	1	1	0	0	0
35-14	37-14	S	ⅢⅠ	山王Ⅲ層式	A	A	R					6.0	1	1	0	0	0
35-15	37-15	S	ⅢⅠ	山王Ⅲ層式	A	A	R					6.0	1	1	0	0	0
35-16	37-16	R	ⅢⅠ	山王Ⅲ層式	F	F2	RN	1.0				9.0	1	1	0	0	0
35-17	37-17	Q	ⅢⅠ	山王Ⅲ層式	A	A1	RN					6.0	3	1	0	0	0
35-18	37-18	Z	ⅢⅠ	山王Ⅲ層式	A	A2a	RNS	16.0				7.0	1	1	0	0	0
35-19	37-19	Z	ⅢⅠ	山王Ⅲ層式	A	A3c	RNS	26.0				6.0	3	1	0	0	0
35-20	37-20	Z	ⅢⅠ	山王Ⅲ層式	A	A3c	RNS	23.0				7.0	1	1	0	0	0
35-21	37-21	Z	ⅢⅠ	山王Ⅲ層式	A	A1a	RNS	19.0				5.0	1	1	0	0	0
35-22	37-22	Z	ⅢⅠ	山王Ⅲ層式	A	A3c	RNS					6.0	3	1	0	0	0
35-23	35-23	T	ⅢⅠ	山王Ⅲ層式	A	A2a	RNS					6.0	3	1	0	0	0
35-24	37-24	R	ⅢⅠ	山王Ⅲ層式	BⅠ	BⅠ	RNS	14.0				6.0	1	1	0	0	0
35-25	37-25	Z	ⅢⅠ	山王Ⅲ層式	A	A2a	RNS	28.0				8.0	2	1	0	0	0
35-26	37-26	X	ⅢⅠ	山王Ⅲ層式	A	A3c	RNS	18.0				5.0	2	1	0	0	0
35-27	37-27	Q	ⅢⅠ	山王Ⅲ層式	A	A1	N					6.0					
35-28	37-28	Z	ⅢⅠ	山王Ⅲ層式	BⅠ	BⅠa	NS		30.0			6.0					
35-29	37-29	Z	ⅢⅠ	山王Ⅲ層式	BⅠ	BⅠ	NS					4.0					
35-30	37-30		ⅢⅠ	山王Ⅲ層式	BⅡ	BⅡ4c	RS	17.0	18.0			5.0	1	1	0	0	J
36-1	38-1	Z	ⅢⅠ	山王Ⅲ層式	BⅡ	BⅡ4c	RS	27.0	28.0			7.0	6	1	0	0	J
36-2	38-2	S	ⅢⅠ	山王Ⅲ層式	BⅡ	BⅡ4a	RS					5.0	1	1	0	0	J
36-3	38-3	S	ⅢⅠ	山王Ⅲ層式	BⅡ	BⅡ4a	RS					6.0	6	1	0	0	J
36-4	38-4		ⅢⅠ	山王Ⅲ層式	BⅡ	BⅡ4	R					6.0	6	1	0	0	J
36-5	38-5	R	ⅢⅠ	山王Ⅲ層式	D	DⅡc	RS					6.0	2	1	1PL	0	4PL
36-6	38-6		ⅢⅠ	山王Ⅲ層式	D	DⅡc	RS					7.0	1	1	1PL	0	1PL
36-7	38-7	R	ⅢⅠ	山王Ⅲ層式	D	Da	S					6.0					

頸部 文様帯	体部上半 文様帯	体部下半 文様帯	脚部 文様帯	縄文 (/cm)			胎土中 混和物	付着物			備考
				原体	条数	節数		種類	部位	内外	
J		0		LR	2	4		炭化物	S	外	
J				LR	3	5					
J				LR	3	4					所在不明
J				LR	3	4					
J				LR	3	5					
J				LR	2	4					
J				LR	3	5					
				LR	2	4					
				LR	3	5					
0				0	0	0					
2PL+2PL				0	0	0	金雲母				
2W?+1PL		0		0	0	0		赤色顔料	B	外	
1PL+ HKC6				0	0	0		赤色顔料	S	外	
4PL+4PL				0	0	0		赤顔 炭	S S	内外	
HKC1				0	0	0	金雲母				
2PL	J			LR	4	6					所在不明
HKC2		3PL		0	0	0	金雲母				所在不明
HKC3+J				LR	5	?	金雲母				
				0	0	0		赤色顔料	R	外	
J				LR	3	5					
HKC1				0	0	0		赤色顔料	S	外	
HKC2				0	0	0		赤色顔料	S	外	
			W+2PL+W(3L)+ 3PL	0	0	0	金雲母				
			W+4PL+3W+1PL	0	0	0					
			3W+ 3PL	0	0	0		赤色顔料	P	外	
			3W+ 2PL	0	0	0	金雲母				
YB				0	0	0		炭化物	S	内	
J	J			LR	3	6		炭化物	R	内	
J				LR	3	4		炭化物	S	内	
J				LR	2	4		炭化物	S	外	
J				LR	3	?					
				LR	3	7		炭化物	R	内	
				LR	3	5		炭化物	R	内	
				LR	3	5					
1PL				0	0	0					
	HKC5	3PL		0	0	0					
	HKC5	3PL		0	0	0					
	0			0	0	0		赤色顔料	R	外	
	SK	0		LR	4	8		赤色顔料	S	外	
	0	0		0	0	0					
	0	0		0	0	0					
	HKC	3PL		0	0	0		赤色顔料	S	外	
		2PL		0	0	0	金雲母				
0				0	0	0	金雲母				
0				0	0	0	金雲母				
	J			LR	3	4		炭化物	S	内	
	J			LR	3	5					
3PL	J			LR	3	7					
0	J			LR	4	8		炭化物	R	外	
0	J			LR	4	4	海綿骨針				
0	J			LR	5	7					
3PL	J			LR	3	4		赤色顔料		外	
3PL	J			LR	4	5		赤顔 炭	RN	外	
1PL	J			LR	3	5		炭化物	S	外	
2PL				0	0	0					
0	J			LR	3	4					
0				0	0	0					
				0	0	0					
				0	0	0					
				0	0	0					
				0	0	0					
J				LR	4	4					
0				0	0	0					
0	J			LR	3	5					
0	J			LR	3	5					
0	J			LR	2	4		炭化物	RN	外	
0	J			LR	3	5					
0	J			LR	4	5					
0	J			LR	3	5					
1PL	J			LR	3	5					
0	J			LR	3	5					
0	J			LR	2	3					
0				0	0	0					
3PL	J			LR	4	5					
2PL	J			LR	4	5					
	J			LR	4	5					
	J			LR	3	5					
	J			LR	4	7					
	J			LR	3	6		炭化物	RS	内	
				?	?	?					
	4L			0	0	0					
	J			LR	4	4					
	1PL+J			LR	4	8					

図 番号	図版 番号	出土位置		土器型式名	器種類型		残存部位	法量					口縁 断面	口縁 平面	口縁部内面 装飾	口唇 装飾	口縁部 文様帯
		区・遺構	層位		大別	細別		口径	最大径	底径	器高	器厚					
36-8	38-8	R	Ⅲ	山王Ⅲ層式	BⅠ	BⅠ	S					7.0					
36-9	38-9		Ⅲ	山王Ⅲ層式	D	DⅡa	RS	19.0				6.0	2	1	0	0	3PL+PM
36-10	38-10	R	Ⅲ	山王Ⅲ層式	D	D	BF					6.0					
36-11	38-11		Ⅲ	山王Ⅲ層式	D	D	SB			16.0		5.0					
36-12	38-12	P	Ⅲ	山王Ⅲ層式	E	E5	RS					6.0	6	1a	1PL	1PL	4W
36-13	38-13		Ⅲ	山王Ⅲ層式	E	E3	RS					6.0	4	1	1PL	0	2PL
36-14	38-14	S	Ⅲ	山王Ⅲ層式	E	E3	R					6.0	4	1b	1PL	0	2PL
36-15	38-15		Ⅲ	山王Ⅲ層式	E	E3	RS					5.0	4	1b	1PL	0	1PL
36-16	38-16	SZ	Ⅲ	山王Ⅲ層式	E	E3	RS	19.0				5.0	1	?	1PL	0	3PL
36-17	38-17	Z	Ⅲ	山王Ⅲ層式	E	E6	RS		14.0			7.0	1	1	0	0	0
36-18	38-18	R	Ⅲ	山王Ⅲ層式	E	E6	RS					5.0	2	1	1PL	0	3PL
36-19	38-19	S	Ⅲ	山王Ⅲ層式	E	E6	R					5.0	4	1	1PL	0	3PL
36-20	38-20	X	Ⅲ	山王Ⅲ層式	E	E2	RSB					5.0	1	1	0	0	1PL
36-21	38-21	S	Ⅲ	山王Ⅲ層式	E	E3	SB					6.0	0	0			
36-22	38-22	R	Ⅲ	山王Ⅲ層式	E	E2	RS					6.0	1	1	0	1PL	2PL
36-23	—		Ⅲ	山王Ⅲ層式	E	E3	S					5.0					
36-24	38-23	S	Ⅲ	山王Ⅲ層式	E	E	RS	18.0				5.0	1	1	0	0	WorHKC
36-25	38-24	S	Ⅲ	山王Ⅲ層式	E	E5	RS					7.0	1	1	1PL	0	3PL
36-26	38-25	S	Ⅲ	山王Ⅲ層式	E	E5	RS	23.0				6.0	1	1	1PL	0	4PL
36-27	38-26	R	Ⅲ	山王Ⅲ層式	E	E	S					5.0					
36-28	38-27		Ⅲ	山王Ⅲ層式	E	E5	RSN	24.0				8.0	4	2	1PL	0	3PL
36-29	38-28	R	Ⅲ	山王Ⅲ層式	E	E5	RS					7.0	1	1b	1PL	0	3PL
36-30	38-29	Q	Ⅲ	山王Ⅲ層式	E	E5	RS					6.0	4	2+1b	1PL	0	3L
36-31	38-30	S	Ⅲ	山王Ⅲ層式	E	E5	RS	32.0				6.0	4	1	1PL	0	2PL+J+
36-32	38-31	S	Ⅲ	山王Ⅲ層式	E	E5	RS					7.0	1	1b	1EL+1PL	0	1EL+1PL
36-33	38-32	R	Ⅲ	山王Ⅲ層式	E	E5	RS					8.0	1	2	1EL+1PL	0	1EL+1PL
36-34	38-33	S	Ⅲ	山王Ⅲ層式	E	E5	RS	18.0				7.0	1	1	1EL+1PL	0	1PL
36-35	38-34	S	Ⅲ	山王Ⅲ層式	E	E5	R					6.0	2	1	1PL	0	3PL+J
36-36	38-35	Q	Ⅲ	山王Ⅲ層式	E	E5	R					5.0	4	1	0	0	2PL+SK
36-37	—		Ⅲ	栴形甕式	E	E5	RS					5.0	1	1	1PL	0	1EL+J
36-38	38-36	R	Ⅲ	山王Ⅲ層式	D	DⅡ	R					5.0	4	2	1PL	0	?
36-39	38-37	S	Ⅲ	山王Ⅲ層式	E	E5	RS					6.0	1	1	1PL	0	2PL+
36-40	38-38		Ⅲ	山王Ⅲ層式	D	DⅡd	RS					6.0	1	2	1PL	0	7L
36-41	38-39		Ⅲ	山王Ⅲ層式	E	E5	R					5.0	1	1	1PL	0	2PL+
36-42	38-40	S	Ⅲ	山王Ⅲ層式	E	E	RS					7.0	1	1	0	0	0
36-43	38-41	R	Ⅲ	山王Ⅲ層式	E	E5	RS					7.0	1	2	2PL	0	3PL
36-44	—	N	Ⅲ	山王Ⅲ層式	E	E5	R					6.0	2	1	1PL	0	HKJ
36-45	38-42	Z	Ⅲ	山王Ⅲ層式	E	E5	R					6.0	2	1	1PL	0	3PL
36-46	38-43		Ⅲ	山王Ⅲ層式	E	E5	R	15.0				6.0	2	1	1PL	0	2PL
37-1	39-1	S	Ⅲ	山王Ⅲ層式	E	E1e	S					7.0					
37-2	39-2	R	Ⅲ	山王Ⅲ層式	E	E	S					7.0					
37-3	39-3	R	Ⅲ	山王Ⅲ層式	D	Dc	S					6.0					
37-4	39-4	R	Ⅲ	山王Ⅲ層式	E	E	S					5.0					
37-5	39-5	R	Ⅲ	山王Ⅲ層式	E	E	S					5.0					
37-6	39-6	R	Ⅲ	山王Ⅲ層式	E	E	S					6.0					
37-7	39-7	S	Ⅲ	山王Ⅲ層式	E	E	SB					6.0					
37-8	39-8	M	Ⅲ	山王Ⅲ層式	E	E	SB					7.0					
37-9	39-9		Ⅲ	山王Ⅲ層式	E	E	SB					7.0					
37-10	39-10	R	Ⅲ	山王Ⅲ層式	E	E	S					6.0					
37-11	39-11	S	Ⅲ	山王Ⅲ層式	E	E	S					4.0					
37-12	39-12	S	Ⅲ	山王Ⅲ層式	E	E	S					5.0					
37-13	39-13	S	Ⅲ	山王Ⅲ層式	E	E	S					6.0					
37-14	39-14	Z	Ⅲ	山王Ⅲ層式	E	E	SB					5.0					
37-15	39-15	Z	Ⅲ	山王Ⅲ層式	E	E	S					5.0					
37-16	39-16		Ⅲ	山王Ⅲ層式	E	E	S					5.0					
37-17	39-17		Ⅲ	山王Ⅲ層式	E	E	S					5.0					
37-18	39-18		Ⅲ	山王Ⅲ層式	E	E	S					5.0					
37-19	39-19	Pit16	Ⅲ	山王Ⅲ層式	E	E	S					5.0					
37-20	39-20	M Pit8	Ⅲ	山王Ⅲ層式	E	E	S					5.0					
37-21	39-21	M,Q	Ⅲ	山王Ⅲ層式	E	E	S					6.0					
37-22	39-22	P	Ⅲ	山王Ⅲ層式	EⅡ	EⅡb	P					6.0					
37-23	39-23	R	Ⅲ	山王Ⅲ層式	EⅡ	EⅡb	P					6.0					
37-24	39-24		Ⅲ	山王Ⅲ層式	EⅡ	EⅡb	P					5.0					
37-25	39-25	R	Ⅲ	山王Ⅲ層式	EⅡ	EⅡb	P					6.0					
37-26	39-26	S	Ⅲ	山王Ⅲ層式	F	F	S					6.0					
37-27	39-27		Ⅲ	山王Ⅲ層式	C	C1a	RS					7.0	1	1	0	0	J
37-28	39-28	Z	Ⅲ	山王Ⅲ層式	C	C2b	RS	39.0				5.0	1	1	0	0	J
37-29	39-29	Z	Ⅲ	山王Ⅲ層式	C	C1a	RS	42.0				7.0	1	1	0	0	J
37-30	39-30	S	Ⅲ	山王Ⅲ層式	C	C1a	RS					7.0	6	1	0	0	J
37-31	39-31	Q	Ⅲ	山王Ⅲ層式	C	C1b	RS					6.0	2	1	0	0	J
37-32	39-32	Z	Ⅲ	山王Ⅲ層式	C	C1a	RS					6.0	1	1	0	0	0
37-33	39-33	Q	Ⅲ	山王Ⅲ層式	C	C1a	RS					6.0	1	1	0	0	J
37-34	39-34	S	Ⅲ	山王Ⅲ層式	C	C1a	RS	27.0				6.0	2	1	0	0	J
37-35	39-35	Z	Ⅲ	山王Ⅲ層式	C	C1a	RS	14.0				6.0	1	1	0	0	J
37-36	39-36	S	Ⅲ	山王Ⅲ層式	C	C1	RS					6.0	1	1	0	0	J
37-37	39-37	S	Ⅲ	山王Ⅲ層式	C	C2b	RS	17.0				5.0	1	1	0	0	0
37-38	39-38	Z	Ⅲ	山王Ⅲ層式	C	C1a	RS	2.0				6.0	1	1	0	0	0
37-39	39-39	S	Ⅲ	山王Ⅲ層式	C	C1a	RS					6.0	2	1	0	0	J
37-40	39-40	S	Ⅲ	山王Ⅲ層式	C	C1a	RS	22.0				4.0	2	1	0	0	J

頸部 文様帯	体部上半 文様帯	体部下半 文様帯	脚部 文様帯	縄文 (/cm)			胎土中 混和物	付着物			備考
				原体	条数	節数		種類	部位	内外	
	3PL+J+2PL			RL	3	4		炭化物	S	外	
	J+HKC3?			LR	3	5					
	0	2PL		0	0	0	金雲母	赤色顔料	B	外	
	0	J+2PL		LR	3	5	金雲母				
	2PL			0	0	0		赤色顔料	S	外	
	1PL			0	0	0		赤色顔料	RS	外	
	0			0	0	0	金雲母				
				0	0	0					
	HKC2			0	0	0	金雲母	赤色顔料	S	外	
	2PL+HKC1?			0	0	0					
	1L			0	0	0					
				0	0	0					
	HKC2+1PL	0		0	0	0					
	1PL+ 4PL	HKC		0	0	0		赤色顔料	S	外	
	HKC2+J			LR	4	8		赤色顔料	S	外	
	HKC			0	0	0					所在不明
	WorHKC			0	0	0					
	0			0	0	0	金雲母				
	2PL			0	0	0	金雲母				
	3PL+3L			0	0	0		赤色顔料	S	外	
0	2W+J			LR	3	5		赤色顔料	S	外	
	SK			LR	5	?	金雲母	赤色顔料	S	外	
	1PL+J+HKC3			LR	3	4		赤顔 炭	RS	内外	
	0			LR	5	5	金雲母				
	SK			0	0	0	金雲母				
	J+SK			LR	6	7					
	HKC3?+L+PU+J			LR	4	6	金雲母				
				RL	5	7	金雲母				
				0	0	0					
	1EL+J			LR	8	?					所在不明
				0	0	0					
	0			0	0	0		赤色顔料	R	外	
	0			0	0	0	金雲母				
				0	0	0					
	0			0	0	0					
	2PL+ 1PL			0	0	0	金雲母				
				0	0	0		赤色顔料	R	外	所在不明
				0	0	0	金雲母				
				0	0	0					
	J+HKC			LR	5	6					
	J+SK			LR	5	7		赤色顔料	S	外	
	SK?			LR	?	?					
	L			0	0	0					
	HKC3			0	0	0					
	SK			0	0	0		赤色顔料	S	外	
	SK	3PL+J		?	?	?	金雲母				所在不明
	L	4L		0	0	0					
	4L	1PL		0	0	0		赤色顔料	S	外	
	HKC2			0	0	0					
	HKC2+2PL			0	0	0	金雲母				
	2PL			LR	5	5	金雲母				
	J+4PL			LR	6	8	金雲母				
	HKC2	3PL		0	0	0	金雲母				
	HKC2			0	0	0	金雲母				
	HKC2			0	0	0		赤色顔料	S	外	
	HKC2?			0	0	0		赤色顔料	S	外	
	HKC			0	0	0					
	4PL+3PL			0	0	0					
	H			0	0	0		赤色顔料	S	外	
	J +K			LR	4	5					
			OC+4W+1PL	0	0	0		赤色顔料	P	外	
			1PL+1W+2PL	0	0	0	金雲母	赤色顔料	P	外	
			W+2PL	0	0	0					
			J+2PL+W	LR	6	6	金雲母	赤色顔料	P	外	脚部径7.5cm
	J			LR	?	?					
	J			LR	3	4		炭化物	S	内	
	J			LR	?	?		炭化物	R	内	
	J			LR	3	5					
	J			LR	3	5		炭化物		内	
	J			LR	3	5					
	0			0	0	0	海綿骨針	炭化物	S	内	
	J			LR	3	6					
	J			LR	3	5		炭化物	RS	内	
	J			LR	3	5					
	J			LR	4	6					
	J			0	0	0					
	0			0	0	0	海綿骨針	炭化物	S	内	
	J			LR	3	?					
	J			LR	4	5					

表2 山王冢遺跡西区Ⅳ上層出土土器観察表

図 番号	図版 番号	出土位置		器種類型		残存部位	法量					口縁 断面	口縁 平面	口縁部内面 装飾	口唇 装飾
		区・遺構	層位	大別	細別		口径	最大径	底径	器高	器厚				
38-1	40-1	T	IVa	BⅠ	BⅠe①	RNSBF	21.5	22.8	6.5	26.5	6.0	1	1 + l a 0	0	0
38-2	—		IVa	BⅠ	BⅠe①	RNSBF	45.5	43.0	12.0	39.5		1	1 + l b 0	0	0
39-1	41-1	T	IVa	A	A1	RNSB	31.5	33.0			6.5	1	3 0	0	0
40-1	—		IVa	A	A1	RNSB	29.0	31.0				1	3 0	0	0
40-2	—		IVa	A	A2	RNS	23.5	27.0				1	1 0	0	0
41-1	40-2	X	IVa	BⅡ	BⅡ	RSBF	20.0				8.0	1	1 0	0	0
41-2	—	X	IVa	D	DⅠ2	RNSBF	16.8	15.5		11.0	4.0	1	1 1PL	0	0
41-3	40-3	T	IVa	D	DⅠ2	RNSB	17.7	15.5			4.0	1	1 1PL	0	0
41-4	40-4		IVa	D	DⅡ3	RSBF	16.0		7.0	6.8	5.0	1	1 0	0	0
41-5	40-5	T	IVa	D	DⅡ2	RSBFP	11.5			10.0	5.0	1	1 1PL	0	0
41-6	40-6		IVa	EⅡ	EⅡa①	RNSB	29.5	23.5				4	2 + l c 1EL+1PL	1PL	1PL
42-1	41-2	N	IVa	EⅡ	EⅡa②	RNSB	36.0	30.0			4.0	4	2 + l b + l l 1EL+1PL	1PL	1PL
42-2	41-3	W	IVa	EⅡ	EⅡa①	RNS	23.0	19.5			3.5	4	2 + l b + l d 1PL	1PL	1PL
42-3	42-1		IVa	EⅡ	EⅡc	RNSB	22.0	23.0			5.0	1	1 1PL	0	0
42-4	42-2	J,W,X	IVa	EⅡ	EⅡc	RNSB	35.0	36.5			5.0	1	1 1PL	0	0
42-5	42-3	-	IVa	EⅡ	EⅡ	FP					6.0				
42-6	42-4	P	IVa	EⅡ	EⅡ	FP					4.0				
42-7	42-5	T	IVa	EⅡ	EⅡ	BFP					6.0				
42-8	42-6	S	IVa	EⅡ	EⅡ	FP					6.0				
42-9	42-7	S	IVa	EⅡ	EⅡ	FP									
42-10	42-8	R	IVa	EⅡ	EⅡ	SBF			6.0		3.0				
42-11	42-9	U	IVj	F	F2	RNS	7.5				6.0	1	1 1PL	0	0
42-12	—	S 1炉下	IVk	EⅡ	EⅡ	FP					7.0				
42-13	42-10	S 1炉下	IVk	A	A1	RNS	21.0	19.5			4.0	1	3a 0	0	0
42-14	—	S,T 1炉下	IVk	D	DⅠ7	RNSB	13.0	15.5			4.0	1	1 1PL	0	0
43-1	—		IVb	A	A2	RNS	26.5					2	3a 0	0	0
43-2	43-1	V	IVb	EⅡ	EⅡ	FP					6.5				
43-3	43-2	S	IVb	EⅡ	EⅡ	FP					6.0				
43-4	43-3	R	IVk	BⅠ	BⅠa②	RNSB	25.0	24.5			6.0	4	2 + l b + l v 1EL+1PL	1PL	1PL
43-5	43-4	W	IVk	BⅠ	BⅠa②	RNSBF	22.5	24.0	10.5		6.0	1	2 + l b + l e 0	0	0
43-6	—	O	IVk	A	A1	RNS	31.0	30.5			8.0	1	3a 0	0	0
43-7	43-5	T	IVb	BⅡ?	BⅡ?	BF			6.0		8.0	0	0		
44-1	—		IVk	A	A1	RNSB	27.0	27.5				1	1 1PL	0	0
44-2	44-1	O	IVk	A	A2	RNSB	21.0	21.5			7.0	1	3a 0	0	0
44-3	—	X	IVk	A	A2	RNSB	17.0	19.5			4.5	1	3a 0	0	0
44-4	—	N,S	IVk	A	A2	RNSB	20.5	24.5			5.5	1	1 0	0	0
44-5	44-2	S	IVk	A	A2	RNS	29.5	33.5			6.0	1	3a 0	0	0
45-1	—		IVk	A	A2	RNSB	23.0	24.5				1	1 0	0	0
45-2	—		IVk	A	A2	RNSB	17.0	18.5				1	1 0	0	0
45-3	44-3	W	IVk	BⅡ	BⅡ	RSBF	28.5		7.2	39.0	7.5	1	1 0	0	0
46-1	—	S 1炉下	IVk	BⅡ	BⅡ	RSB	21.5				5.5	2	1 0	0	0
46-2	—	W	IVk	BⅡ	BⅡ	RSB	21.0				7.5	1	1 0	0	0
46-3	45-1	Q	IVk	BⅡ	BⅡ	RSB	16.5				6.5	1	1 0	0	0
46-4	45-2	X	IVk	BⅠ	BⅠc②	RNSB	18.0	20.5			6.0	1	1 0	0	0
46-5	45-3	X	IVk	BⅡ	BⅡ	RSB	27.0				6.0	1	1 0	0	0
47-1	45-4	W	IVk	BⅡ	BⅡ	SBF	-		9.5		5.5				
47-2	45-5	S	IVk	D	DⅠ2	RNSB	12.5	12.0			4.5	1	1 1PL	0	0
47-3	—		IVk	D	DⅠ2	RNSB	14.5	16.0				1	1 1PL	0	0
47-4	45-6	W	IVk	D	DⅠ2	RNSB	13.0	13.5			5.5	1	1 1PL	0	0
47-5	46-1	P	IVk	D	D	SBF			8.5		4.5				
47-6	46-2	M	IVk	F	F	SBF			5.5		5.0				
47-7	46-3	T	IVk	D	DⅡ1	RSBF	11.0		6.5	6.5	5.5	4	1 + l l 1PL	1PL	1PL
47-8	46-4		IVk	D	DⅠ6	RNSBF	9.0	9.5	5.5	5.1	4.0	1	1 0	0	0

口縁部 文様帯	頸部 文様帯	体部上半 文様帯	体部下半 文様帯	脚部 文様帯	縄文 (/cm)			胎土中 混和物	付着物			備考
					原体	条数	節数		種類	部位	内外	
0	0	J	J		RL	3	4		炭化物	RS	外	
0	0	J	J		LR							所在不明
0	0	J	J		LR	3	5		炭化物	SB	内外	
0	0	J	J		LR							所在不明
0	0	J			LR							所在不明
0		J	0		LR	3	4					
6PL+OB	0	5PL+OB	J		LR	3	5	海綿骨針				所在不明
HKC1	0	HKC1	J		LR	3	5	金雲母				
HKA		0	2PL		0	0	0		赤色顔料	RB	内外	
1PL		K4	2PL	2PL	0	0	0					脚部径8.8cm
0	0	HKA	0		0	0	0					
0	0	HKA	0		0	0	0		赤色顔料	RS	内外	
0	0	HKA			0	0	0					
0	0	HKA	0		0	0	0					
0	0	HKA	J		LR	4	7		炭化物	SB	内外	
				2PL	0	0	0					脚部径10.5cm
				HKA?	0	0	0		赤色顔料	P	外	
			0	1PL	0	0	0					
				EL?	0	0	0		赤色顔料	P	外	
				1PL	0	0	0					
		1PL	0		0	0	0					
1PL	H2	1PL			0	0	0					
				1PL	0	0	0		赤色顔料	P	外	所在不明
0	1PL	J			LR	3	6		炭化物	S	外	
0	0	H1a+1PL	0		0	0	0		赤色顔料	S	外	所在不明
0	0	J			RL							所在不明
				1PL	0	0	0		赤色顔料	P	外	
				1PL	0	0	0		赤漆	P	内	漆容器に転用
0	0	HKC1	J		LR	4	6					
0	0	J	J		LR	2	5		炭化物	B	外	
0	0	J			LR	3	4					
			J		LR	3	6		赤漆	BF	内	漆容器
0	0	J	J		0	0	0					所在不明
0	0	J	J		LR	2	3		炭化物	NS	内外	
0	0	1PL+J	J		LR	2	5		炭化物	RNSB	内外	所在不明
0	0	J	J		LR	3	4					所在不明
0	0	J			LR	3	5					
0	0	J	J									所在不明
0	0	J	J									所在不明
0		J	J		LR	2	3		炭化物	RSB	内外	
0		J	J		LR	3	4					所在不明
0		J	J		LR	3	5					所在不明
0		J	J		LR	3	5					
0	0	0	0		0	0	0		炭化物	SB	内外	
0		0	0		0	0	0		炭化物	S	外	
		0	0		0	0	0		炭化物	SB	内	
0	H4+1PL	K2b	J		0	0	0					所在不明
2PL	0	J	J		LR							
HKA	0	KZ+1PL	J		LR	3	5	金雲母				
		1PL?	1PL		0	0	0					
		LL	2PL		0	0	0					
1PL		H1a	1PL		0	0	0					
1PL		HKA	0		0	0	0					

図 番号	図版 番号	出土位置		器種類型		残存部位	法量					口縁 断面	口縁 平面	口縁部内面 装飾	口唇 装飾
		区・遺構	層位	大別	細別		口径	最大径	底径	器高	器厚				
47-9	46-5	O	IVk	D	DⅠ6	RNSBF	20.0	20.5	8.5	9.0	4.0	1	2+Ⅰe	1PL	0
47-10	46-6	P	IVk	D	DⅡ1	RSBF	15.5		10.5	7.0	4.0	1	1	1PL	0
47-11	—	S	IVk	D	D	BF			6.5		3.0				
47-12	46-7	M	IVk	EⅡ	EⅡc	RNSB	19.5	21.0			5.5	1	1	1PL	0
47-13	—	T	IVk	EⅡ	EⅡa①	RNSBFP	22.5	17.5	7.0		4.0	1	2+Ⅰb+Ⅱ	1EL+1PL	0
48-1	—	P	IVk	EⅡ	EⅡa①	RNSBFP	24.0	20.0	7.0		4.5	1	2+Ⅰa+Ⅰb	1EL+1PL	0
48-2	46-8	P	IVk	EⅡ	EⅡa①	RNSBFP	25.0	21.5	6.5		4.0	4	2+Ⅰa+Ⅰb	1EL+1PL	0
48-3	—		IVk	EⅡ	EⅡa①	RNSB	16.5	16.0				4	2+Ⅰb	1PL	1PL
48-4	—		IVk	EⅡ	EⅡa①	RNSB	27.5	24.5				1	2+Ⅰb	1EL+1PL	0
48-5	46-9	T	IVk	EⅡ	EⅡc	RNSBFP	24.5	26.0	8.0		4.0	1	1	1PL	0
48-6	46-10	Q	IVk	EⅡ	EⅡc	RNSB	25.0	26.5			4.0	1	1	1PL	0
49-1	—		IVk	EⅡ	EⅡc	RNS	27.5	29.5				1	1	1PL	0
49-2	46-11	S,N	IVk	EⅡ	EⅡc	RNSB	22.0	23.0			5.5	1	1	0	0
49-3	—		IVk	EⅡ	EⅡc	SB		19.5							
49-4	47-1	M	IVk	EⅡ	EⅡc	RNS	22.0	23.0			4.0	1	1	1PL	0
49-5	—		IVk	EⅡ	EⅡc	RNSB	19.5	20.5				1	1	1PL	0
49-6	47-2	S	IVk	EⅡ	EⅡc	RNSB	16.0	18.0			4.5	1	1	1PL	0
49-7	47-3	M	IVk	EⅡ	EⅡ	P			7.5		4.5				
49-8	47-4	S	IVk	EⅡ	EⅡ	P					4.0				
49-9	47-5	R	IVk	EⅡ	EⅡ	P					3.5				
49-10	47-6	S	IVk	EⅡ	EⅡ	FP			5.5		3.5				
49-11	47-7	T	IVk	EⅡ	EⅡ	BFP			5.5		3.0				
49-12	47-8	X	IVk	EⅡ	EⅡ	BFP			7.0		6.0				
49-13	47-9	P	IVk	EⅡ	EⅡ	BFP			7.0		4.0				
49-14	47-10	O	IVk	D	D	P					7.0				
49-15	47-11	W	IVk	EⅡ	EⅡ	BFP			9.5		5.5				
49-16	47-12	N	IVk	D	D	BFP			5.5		3.0				
49-17	47-13	P	IVk	EⅡ	EⅡ	FP			5.3		5.0				
50-1	47-14	T	IVk	F	F1a	RNS	16.0				6.0	1	2+Ⅰb	1PL	0
50-2	47-15	M	IVk	F	F1b	RNS	23.5				7.0	4	2+Ⅰb	1PL	1PL
50-3	—		IVk	F	F1b	NS									
50-4	—	S	IVk	F	F3	RNS	9.0					1	1	1PL	0
50-5	47-16		IVk	F	F3	RNS	9.0				7.5	1	1		
50-6	47-17	S	IVk	F	F3	SBF		19.5	5.0		5.5				
50-7	47-18	Q,M	IVk	F	F1	RN	7.5				4.0	1	1	1PL	0
50-8	47-19	P	IVk	F	F2	RNS	10.5				6.5	1	1	0	0
50-9	48-1	T	IVk	F	F3	RNS	10.0	20.5			8.0	1	1	0	0
50-10	48-2	T	IVk	F	F	SBF		20.5	9.5		6.0				
50-11	48-3	Q	IVk	G	G1	RNS	5.5	6.8			4.5	1	2+Ⅰa	0	0
51-1	—		IVa~k	BⅠ	BⅠa②	RNSB	12.5	14.0				1	1+Ⅰa	1PL	0
51-2	—		IVa~k	BⅠ	BⅠa②	RNSBF	20.0	22.0	10.5	29.5		1	2+Ⅰb+Ⅰe	0	0
51-3	48-4	S	IVa~k	A	A1	RNS	26.0	26.5			7.0	1	1	0	0
51-4	—		IVa~k	D	DⅡ1	RSBF	19.0		9.5	9.0		1	2+Ⅰe	1EL+1PL	0
51-5	—		IVa~k	D	DⅠ1	RSBF	16.5	15.0	8.2	9.0		1	2+Ⅱ	1EL+1PL	0
51-6	—		IVa~k	D	D	SBF			8.5						
51-7	—		IVa~k	EⅡ	EⅡc	RNSB	20.5	21.5				1	1	1PL	0
51-8	48-5	T	IVa~k	EⅡ	EⅡ	P			6.5		4.5				
52-1	49-1	T,X	IVa	D	DⅠ3	RNS					6.0	2	Ⅰ	1PL	0
52-2	49-2	X	IVa	BⅠ	BⅠc①	RNS					6.5	1	1+Ⅰb	1PL	1PL
52-3	49-3	T	IVa	BⅠ	BⅠa	RNS					10.0	1	1+1b	0	0
52-4	49-4	P 石圀	IVa	A	A1	RN					9.5	1	1	1PL	1PL
52-5	49-5	S	IVa	A	A2	RN					5.0	1	1	0	0
52-6	49-6	T	IVa	A	A2	RNS					6.5	1	3a	0	0

口縁部 文様帯	頸部 文様帯	体部上半 文様帯	体部下半 文様帯	脚部 文様帯	縄文 (/cm)			胎土中 混和物	付着物			備考
					原体	条数	節数		種類	部位	内外	
0	0	HKA	1PL		0	0	0	海綿骨針	赤色顔料	NSB	内外	
1PL		HKA	1PL		0	0	0					
			1PL		0	0	0		赤色顔料	B	外	所在不明
0	0	H3	0		0	0	0	海綿骨針				
0	0	HKA	0	1PL	0	0	0		赤色顔料	S	外	所在不明
0	0	HKA	J	1PL	LR	5	9	海綿骨針	赤色顔料	S	外	所在不明
0	0	HKA	J	1PL	LR	5	9					
0	0	HKA	0		0	0	0					所在不明
0	0	HKA	J		0	0	0					所在不明
0	0	HKA	0	2PL	0	0	0					
0	0	HKA	J		LR	5	9					
0	0	HKA	J		LR							所在不明
0	0	HKA	0		0	0	0		赤色顔料	S	外	
		H1b	0		0	0	0					所在不明
0	0	H1b			0	0	0					
0	0	H1b	0		0	0	0					所在不明
0	0	H1a	0		0	0	0					
				HKA	0	0	0					脚部径10.0cm
				1PL+H1b	0	0	0	海綿骨針				脚部径11.0cm
				2PL	0	0	0					脚部径9.5cm
				0	0	0	0	海綿骨針				
			0	4PL	0	0	0		赤色顔料	P	外	
			0	2PL	0	0	0		赤色顔料	P	外	
			0	3PL + 3PL	0	0	0		赤色顔料	P	外	脚部径10.0cm
				4PL	0	0	0					脚部径10.0cm
			0	2PL	0	0	0					
			0	1PL	0	0	0					
				1PL	0	0	0		赤色顔料	P	外	
2PL	0	H1c	J		LR	4	4	海綿骨針	赤色顔料	R	内外	
1PL	0	K?			0	0	0					
	0	7PL			0	0	0					所在不明
H4	1PL	0			0	0	0	金雲母				所在不明
H4	0	0			0	0	0		赤色顔料	R	外	
		H1a+K2a	0		0	0	0		炭化物	SB	外	
1PL	0				0	0	0		赤色顔料	Rb		
0	0	J			0	0	0					
0	1PL	J			LR	2	4					
		1PL + J	J		LR	3	5		炭化物	SB	外	
0	0	K3	0		0	0	0					
0	0	HKA	0		0	0	0					所在不明
0	0	J	J		LR							所在不明
0	0	J			LR				炭化物	S	外	
0	0	HKC2	1PL		LR							所在不明
0	0	HKC1	J		LR							所在不明
		2PL + J	3PL + J		LR							所在不明
0	0	HKA	2PL + J									所在不明
				1PL + HKA	0	0	0					脚部径11.5cm
0	0	H1a			0	0	0					
0	0	H1a			0	0	0					
0	0	0			LR	2	4					
0	0	J			0	0	0					
0	0	J			0	0	0					
0	0	J			LR	3	5		炭化物	RN	外	

図 番号	図版 番号	出土位置		器種類型		残存部位	法量					口縁 断面	口縁 平面	口縁部内面 装飾	口唇 装飾
		区・遺構	層位	大別	細別		口径	最大径	底径	器高	器厚				
52-7	49-7	X	IVa	A	A2	RNS					7.5	1	3a	0	0
52-8	—	X	IVa	A	A1	RNS					6.0	1	?	0	0
52-9	49-8	P	IVa	A	A1	R					8.0	5	1	0	0
52-10	49-9	S	IVa	B I	B I c①	RNS					6.0	1	3a	1PL	0
52-11	49-10	T	IVa	B I	B I c①	RNS					6.0	1	1	0	0
52-12	—	S	IVa	B I	B I d①	RNS					6.5	1	3a	1PL	0
52-13	49-11	X	IVa	A	A2	RNS					6.0	1	1	0	0
52-14	49-12	T	IVa	A	A2	RNS					5.5	1	3a	0	0
52-15	49-13	X	IVa	A	A2	RNS					5.5	1	3a	0	0
52-16	49-14	W	IVa	A	A2	RNS					7.0	3	3a	0	0
52-17	49-15	W	IVa	A	A2	RNS					12.0	1	1	0	0
52-18	49-16	X	IVa	A	A2	RNS					6.0	1	3a	0	0
52-19	49-17	S	IVa	A	A2	RNS					7.0	1	3b	0	0
52-20	49-18	T	IVa	A	A2	RNS					6.5	1	3a	1PL	0
52-21	49-19	W	IVa	A	A2	RNS					7.0	1	3a	0	0
52-22	—	W	IVa	A	A2	RNS					6.0	5	?	0	0
52-23	49-20	T	IVa	A	A2	RNS					7.0	1	?	0	0
52-24	49-21	W	IVa	A	A2	RNS					5.0	1	1	0	0
52-25	49-22	T	IVa	A	A2	RNS					5.0	3	1	0	0
52-26	49-23	T	IVa	A	A2	RNS					7.0	1	3b	0	0
52-27	49-24	X	IVa	A	A2	RNS					5.0	1	1	0	0
52-28	—	S	IVa	A	A2	RNS					7.0	1	1	0	0
52-29	49-25	S	IVa	A	A2	RN					5.5	1	3b	0	0
52-30	49-26	X	IVa	A	A2	RN					6.0	1	3b	0	0
52-31	49-27	S	IVa	A	A2	RN					5.0	1	1	0	0
52-32	49-28	T	IVa	A	A2	RNS					6.5	1	3a	0	0
52-33	49-29	X	IVa	A	A2	RNSB					8.0	1	3a	0	0
52-34	49-30	W	IVa	A	A2	RNS					5.5	1	3a	0	0
53-1	50-1	X	IVa	A	A2	RNSB					8.0	1	?	0	-
53-2	50-2	W	IVa	A	A2	RNS					6.5	1	1	0	0
53-3	50-3	T	IVa	B II	B II	RS					7.0	1	1	0	0
53-4	50-4	N	IVa	B II	B II	RSB					7.5	1	1	0	0
53-5	50-5	S	IVa	B II	B II	RS					6.5	1	1	0	0
53-6	50-6	S	IVa	B II	B II	RS					7.5	1	1	0	0
53-7	50-7	X	IVa	B II	B II	RS					5.5	1	1	0	0
53-8	50-8	S	IVa	B II	B II	RS					6.5	1	1	0	0
53-9	50-9	T	IVa	B II	B II	RS					6.0	1	1	0	0
53-10	50-10	T	IVa	B II	B II	RS					8.5	1	?	0	-
53-11	50-11	T	IVa	B II	B II	RS					6.0	1	1	0	0
53-12	50-12	T	IVa	B II	B II	RS					6.5	3	1	0	0
53-13	50-13	S	IVa	B II	B II	RS					7.5	1	1	0	0
53-14	50-14	W	IVa	B II	B II	RS					7.0	1	1	0	0
53-15	50-15	S	IVa	B II	B II	RS					6.0	1	1	0	0
53-16	50-16	W	IVa	D	D I 1	RNSB					4.5	1	1 + I b	1PL	0
53-17	50-17	T	IVa	D	D I 6	RNS					4.0	1	I	1PL	0
53-18	50-18	S	IVa	B I	B I c①	RNS					4.0	1	1 + I b	1PL	1PL
53-19	50-19	T	IVa	D	D I 3	NS					4.5				
53-20	50-20	S	IVa	D	D I 2	RS					3.5	1	1	1PL	0
53-21	50-21	W	IVa	D	D II 1	RS					5.0	1	1	1PL	0
53-22	50-22	S	IVa	D	D II 2	R					5.5	4	1	1PL	0
53-23	—	S	IVa	D	D II 2	R					7.5	1	1	1PL	0
53-24	50-23	O	IVa	F	F3	RN					4.5	1	1	1PL	0
53-25	50-24	W	IVa	E II	E II c	RNS					5.0	1	1	1PL	0

口縁部 文様帯	頸部 文様帯	体部上半 文様帯	体部下半 文様帯	脚部 文様帯	縄文 (/cm)			胎土中 混和物	付着物			備考
					原体	条数	節数		種類	部位	内外	
0	0	J			LR	3	6		炭化物	RNS	内外	
0	0	J			0	0	0					所在不明
0					0	0	0					
0	0	J			LR	3	5	海綿骨針				
0	0	J			LR	3	5		炭化物	RNS	外	
0	0	J			LR	3	4					所在不明
0	0	J			LR	IND	IND					
0	0	J			LR	2	4		炭化物	S	外	
0	0	J			LR	2	4					
0	0	J			LR	3	5					
0	0	J			LR	3	4					
0	0	J			LR	2	4					
0	0	J			LR	4	6					
0	0	J			LR	2	4					
0	0	J			LR	2	3					
0	0	J			LR	2	3					所在不明
0	0	J			LR	3	5					
0	0	J			LR	3	5					
0	0	J			LR	2	3					
0	0	J			0	0	0					
0	J	J			LR	4	6					
0	0	J			LR	3	4		炭化物	NS	外	所在不明
0	0				0	0	0					
0	0				0	0	0					
0	0				0	0	0					
0	0	J			LR	3	5					
0	0	J	J		LR	2	4		炭化物	S	外	
0	0	J			LR	3	5					
0	0	J	J		LR	3	6		炭化物	SB	内外	
0	0	J			R	4	0					
J		J			LR	2	4					
J		J			LR	3	4					
J		J			LR	3	4		炭化物	S	外	
J		J			LR	3	3					
J		J			LR	3	5		炭化物	S	外	
J		J			LR	3	6					
J		J			LR	3	4	海綿骨針				
J		J			LR	3	4		炭化物	S	外	
J		J			R	3	4					
J		J			LR	3	6					
0		0			0	0	0					
0		0			0	0	0					
J		J			LR	3	6					
0	0	H1a	J		LR	3	4		赤色顔料	S	内外	
0	0	4PL?	J		0	0	0		赤色顔料	NS	内外	
0	0	H1c	J		LR	3	5					
0	0	HKA			0	0	0					
HKA		0			0	0	0					
HKA		0			0	0	0		赤色顔料	R	内外	
1PL?					0	0	0		赤色顔料	R	名	
1PL?					0	0	0					所在不明
H4	0				0	0	0					
0	0	HKA			0	0	0					

図 番号	図版 番号	出土位置		器種類型		残存部位	法量					口縁 断面	口縁 平面	口縁部内面 装飾	口唇 装飾
		区・遺構	層位	大別	細別		口径	最大径	底径	器高	器厚				
53-26	50-25	W	IVa	EⅡ	EⅡc	RNS					4.0	1	1	1PL	0
53-27	—	S	IVa	EⅡ	EⅡc	RNS					4.5	1	1	1PL	0
53-28	50-26	P	IVa	EⅡ	EⅡ	NSB					4.0				
53-29	50-27	X	IVa	EⅡ	EⅡ	S					4.5				
53-30	50-28	W	IVa	EⅡ	EⅡ	S					6.0				
53-31	50-29	S	IVa	EⅡ	EⅡ	NSB					5.0				
53-32	50-30	S	IVa	D	DⅠ2	R					4.5	1	1	1PL	0
53-33	50-31	-	IVa	D	DⅡ1	R					3.5	1	1	1PL	0
53-34	—	S	IVa	D	DⅠ2	R					4.5	1	1	1PL	0
53-35	50-32	W	IVa	D	DⅠ2	R					4.5	1	1	1PL	0
53-36	50-33	W	IVa	D	DⅠ2	R					5.5	1	1	1PL	0
53-37	—	T	IVa	EⅡ	EⅡ	SB					6.0				
53-38	50-34	X	IVa	EⅡ	EⅡ	SB					3.5				
53-39	50-35	S	IVa	EⅡ	EⅡ	SB					5.5				
53-40	50-36	S	IVa	D	D	S					4.0				
53-41	50-37	T	IVa	EⅡ	EⅡ	SB					5.0				
53-42	50-38	T	IVa	EⅡ	EⅡ	P					7.0				
53-43	50-39	P	IVa	EⅡ	EⅡ	P					5.5				
53-44	50-40	P	IVa	EⅡ	EⅡ	P					5.0				
53-45	50-41	S	IVa	EⅡ	EⅡ	P					5.0				
53-46	50-42	W	IVa	EⅡ	EⅡ	P					5.0				
53-47	50-43	W	IVa	F	F1a	RNS					6.5	4	1	1PL	1PL
53-48	50-44	T	IVa	F	F1a	RNS					6.5	1	1	0	0
53-49	—	T	IVa	F	F3	RN					6.0	1	1	0	0
54-1	—	S	IVa	F	F3	RN					1.5	1	1	1PL	0
54-2	51-1	T	IVa	F	F3	RN					5.0	1	1?	0	-
54-3	51-2	X	IVa	F	F2	RN					4.5	1	1 + 1 b	1PL	1PL
54-4	51-3	R	IVa	D	DⅠ3	RNS					5.5	2	3b	1PL	0
54-5	51-4	X	IVa	F	F	S					5.5				
54-6	51-5	T	IVa	F	F	S					4.0				
54-7	51-6	W	IVa	F	F	S					7.5				
54-8	51-7	S	IVa	F	F	S					7.0				
54-9	51-8	S	IVa	F	F	S					5.0				
54-10	51-9	W	IVa	F	F	S					9.0				
54-11	51-10	X	IVa	F	F	S					5.0				
54-12	51-11	N	IVa	F	F	SB					7.0				
54-13	51-12	W	IVa	F	F	SB					5.5				
54-14	—	S	IVa	C	C	RSB					4.0	1	1	0	0
54-15	—	U	IVj	A	A1	RN					6.0	1	1	0	0
54-16	51-13	U	IVj	A	A1	RN					6.0	1	3a	0	0
54-17	51-14	U	IVj	BⅡ	BⅡ	RS					7.0	1	1	0	0
54-18	—	U	IVj	D	D	SB					4.5				
54-19	51-15	V	IVj	EⅡ	EⅡa②	RNSB					4.5	1	2 + 1 b	1EL	0
54-20	51-16	V	IVj	EⅡ	EⅡc	RNS					5.0	1	1	1PL	0
54-21	51-17	V	IVj	D	DⅠ2	R					5.0	1	1	1PL?	0
54-22	51-18	U	IVj	D	DⅠ2	R					5.0	1	1	1PL	0
54-23	—	S 1炉下	IVk	BⅠ	BⅠf	RNS					5.0	1	3b	0	0
54-24	51-19	S 1炉下	IVk	BⅡ	BⅡ	RSB					7.0	1	1	0	0
54-25	51-20	S 1炉下	IVk	EⅡ	EⅡa②	RNS					4.0	4	2 + 1 d	1EL+1PL	1PL
54-26	51-21	S 1炉下	IVk	D	DⅡ2	RSB					4.5	1	1	1PL	0
54-27	51-22	S 1炉下	IVk	EⅡ	EⅡa②	SB					5.0				
54-28	51-23	S 1炉下	IVk	D	DⅡ2	SB					5.0				
54-29	51-24	S 1炉下	IVk	D	DⅡ2	SB					4.5				

口縁部 文様帯	頸部 文様帯	体部上半 文様帯	体部下半 文様帯	脚部 文様帯	縄文 (/cm)			胎土中 混和物	付着物			備考
					原体	条数	節数		種類	部位	内外	
0	0	HKA			0	0	0					
0	0	HKA			0	0	0		赤色顔料	S	外	所在不明
	0	2PL?	J		LR	4	9					
		HKA			0	0	0		赤色顔料	S	外	
		HKA			0	0	0					
	0	H3	J		LR	4	5		赤色顔料	S	外	
HKA					0	0	0					
HKA					0	0	0					
HKA					0	0	0	金雲母				所在不明
HKA					0	0	0	海綿骨針	赤色顔料	R	内外	
4PL?					0	0	0	金雲母				
		H1a?	J		LR	4	6		炭化物	B	外	所在不明
		1PL?	1PL?		0	0	0	金雲母				
		1PL?	0		0	0	0	海綿骨針				
		3PL?			0	0	0		赤色顔料	S	外	
		1PL?	J		LR	4	5					
				HKA	0	0	0		赤色顔料	P	外	
				1PL + 3PL	0	0	0		赤色顔料	P	外	
				1PL + 3PL	0	0	0		赤色顔料	P	外	
				1PL + 2PL	0	0	0		赤色顔料	P	外	
				4PL	0	0	0	海綿骨針	赤色顔料	P	外	
1PL	0	3PK + J			LR	3	5	海綿骨針				
0	1PL	J			LR	2	4		炭化物	R	外	
1PL	0				0	0	0		赤色顔料	R	内	所在不明
H4	0				0	0	0	金雲母				所在不明
1PL	0				0	0	0		赤色顔料	R	内	
1PL	0				0	0	0					
0	0	KZ+1PL			0	0	0		赤色顔料	S	外	
		HKA			0	0	0	金雲母				
		HKA			0	0	0					
		HKA			0	0	0					
		2PL? + J			0	0	0					
		1PL? + J			LR	3	4	海綿骨針	赤色顔料	S	外	
		1PL? + J			LR	4	5					
		1PL + J			LR	3	4					
		0	0		0	0	0					
		J	J		L	5	0					
J		J	J		LR	3	5		炭化物	R	内外	所在不明
0	0				0	0	0					所在不明
0	0				0	0	0		炭化物	RN	外	
J		J			LR	4	4					
		PL1?+KZ	0		RL	4	5					所在不明
0	0	HKA	0		0	0	0		赤色顔料	RNS	外	
0	0	HKA			0	0	0		赤色顔料	NS	外	
HKA					0	0	0		赤色顔料	R	外	
HKA					0	0	0		赤色顔料	R	外	
0	0	J			LR	2	4					所在不明
J		J	J		R	3	0					
0	0	HKA			0	0	0		赤色顔料	S	外	
0		H1a	0		LR	2	4		赤色顔料	R	内外	
		HKA	0		0	0	0		赤色顔料	S	外	
		HKA	0		0	0	0		赤色顔料	S	外	
		HKA	J		LR	4	5		赤色顔料	S	外	

図 番号	図版 番号	出土位置		器種類型		残存部位	法量					口縁 断面	口縁 平面	口縁部内面 装飾	口唇 装飾
		区・遺構	層位	大別	細別		口径	最大径	底径	器高	器厚				
54-30	51-25	S 1炉下	IVk	F	F1	RNS					0.5	4	1 + ?	0	1PL
54-31	51-26	T 2号炉中	IVk	D	D I 6	RNSB					7.0	1	1	1PL	0
54-32	51-27	T 2号炉中	IVk	E II	E II c	RNS					5.0	4	1 + ?	1PL	1PL
55-1	52-1	S	IVb	B I	B I b	RN					7.0	1	1 + e	1PL	0
55-2	52-2	S	IVb	B I	B I b	RNS					6.5	2	1 + ?	1PL	0
55-3	52-3	R	IVb	A	A1	RN					6.0	1	3b	0	0
55-4	52-4	W	IVb	A	A1	RNS					7.0	1	3a	0	0
55-5	52-5	O	IVb	A	A2	RNS					6.0	1	3b	1PL	0
55-6	52-6	S	IVb	A	A2	RN					7.5	1	1	1PL	0
55-7	52-7	O	IVb	A	A2	RNSB					6.5	1	3a	0	0
55-8	52-8	X	IVb	A	A2	RNS					6.5	1	1	0	0
55-9	52-9	P	IVb	A	A2	RNS					6.5	1	1	0	0
55-10	52-10	O	IVb	A	A2	RNS					7.5	1	3b	0	0
55-11	52-11		IVb	A	A2	RNS					7.0	1	3a	0	0
55-12	52-12	W,O	IVb	A	A2	RNS					7.0	1	1 + b	0	0
55-13	52-13	W	IVb	B II	B II	RS					6.0	1	1	0	0
55-14	52-14	W	IVb	B II	B II	RS					5.0	1	1	0	0
55-15	52-15	W	IVb	E II	E II c	RNSB					5.5	1	1	1PL	0
55-16	52-16	W	IVb	E II	E II c	RNS					3.5	1	1	1PL	0
55-17	52-17	W	IVb	E II	E II c	RNS					4.0	1	1	1PL	0
55-18	52-18	W	IVb	E II	E II c	RNS					4.0	1	1	1PL	0
55-19	52-19	S	IVb	D	D II 1	RS					6.0	2	1	0	0
55-20	52-20	W	IVb	D	D	SB					6.0				
55-21	52-21	S	IVb	D	D	S					4.5				
55-22	52-22	X	IVb	D	D	SB					5.5				
55-23	52-23	S	IVb	E II	E II	SB					4.5				
55-24	52-24	W	IVb	E II	E II	SB					5.5				
55-25	52-25	N	IVb	D	D II 4	NS					5.5				
55-26	52-26	N	IVb	D	D	SB					4.0				
55-27	52-27	P	IVb	E II	E II	P					6.0				
55-28	52-28	S	IVb	F	F	NS					5.5				
55-29	52-29	O	IVb	F	F	NS					6.5				
55-30	52-30	O	IVb	F	F	NS					7.0				
55-31	52-31	X	IVb	F	F	SB					6.5				
55-32	52-32	S	IVb	F	F	NSB					3.5				
55-33	52-33	W	IVb	C	C	RS					6.0	1	1	0	0
56-1	53-1	S	IVk	D	D II 2	RSB					5.0	4	1 + ?	1PL	1PL
56-2	53-2	X	IVk	D	D II 4	RS					7.0	4	1 + b	1PL	1PL
56-3	53-3	O	IVk	D	D II 2	RSB					4.0	1	1 + b	1PL	0
56-4	53-4	R 焼土	IVk	D	D II 4	R					6.5	4	1 + ?	1PL	1PL
56-5	53-5	X	IVk	D	D II 2	RS					5.0	4	3b	1PL	1PL
56-6	53-6	T	IVk	E II	E II c	RS					6.0	1	1	1PL	0
56-7	53-7	Q	IVk	D	D I 1	RNS					4.0	1	1 + a	0	0
56-8	53-8	O	IVk	D	D I 1	RNS					4.5	4	1 + a	1PL	1PL
56-9	53-9	T	IVk	D	D II 1	RSB					3.0	1	1	1PL	0
56-10	53-10	S	IVk	D	D	SB					4.5				
56-11	53-11	W	IVk	D	D II 1	SB					5.0				
56-12	—	W	IVk	A	A1	RNSB					6.0	1	3a	0	0
56-13	53-12	W	IVk	A	A1	RNS					6.0	1	3a	0	0
56-14	53-13	T	IVk	A	A1	RNS					4.0	3	3a	0	0
56-15	53-14	S	IVk	A	A1	RN					7.0	1	1	0	0
56-16	53-15	N	IVk	A	A1	RNS					5.0	1	3a	0	0
56-17	53-16	S	IVk	A	A1	RNSB					6.0	1	1	0	0

口縁部 文様帯	頸部 文様帯	体部上半 文様帯	体部下半 文様帯	脚部 文様帯	縄文 (/cm)			胎土中 混和物	付着物			備考
					原体	条数	節数		種類	部位	内外	
0	PL1	J			LR	3	4					
0	0	HKA	J		LR	3	5					
0	0	2PL?			0	0	0	海綿骨針	赤色顔料	RNS	外	
0	0	1PL			0	0	0		炭化物	RN	内外	
0	0	2PL + J			L	3	0	海綿骨針	炭化物	RS	外	
0	0	1PL			0	0	0					
0	0	J			LR	3	4					
0	0	J			LR	4	6					
0	0	J			0	0	0					
0	0	J	J		LR	2	4					
0	0	J			LR	2	4		炭化物	S	内外	
0	0	J			LR	4	6					
0	0	J			LR	3	3		炭化物	S	外	
0	0	J			LR	3	4					
0	0	J			LR	3	4					
J		J			LR	2	4		炭化物	S	外	
J		J			RL	4	6					
0	0	HKA	0		0	0	0					
0	0	HKA			0	0	0	金雲母				
0	0	HKA + J			LR	3	6		赤色顔料	NS	外	
0	0	HKA?			0	0	0		赤色顔料	NS	外	
PM		0			0	0	0					
		HKA	0		0	0	0		赤色顔料	S	外	
		HKA + J			LR	6	6					
		HKA	0		0	0	0		赤色顔料	S	内外	
		HKA	0		0	0	0		赤色顔料	S	外	
		2PL?	0		0	0	0		赤色顔料	S	外	
	0	HKA			0	0	0		赤色顔料	S	外	
		1PL?	0		0	0	0					
				HKA?	0	0	0					
	2PL	J			LR	3	4					
	1PL	J			LR	3	4					
	0	J			LR	3	4					
		2PL	0		0	0	0					
	0	0	0		0	0	0					
J		J			LR	4	5		炭化物	RS	内外	
0		4PL?	J		LR	4	6		赤色顔料	S	外	
0		H1a			0	0	0	海綿骨針	赤色顔料	RS	外	
0		H1a	J		LR	3	5		赤色顔料	R	内	
1PL?					0	0	0		赤色顔料	R	外	
0		H			0	0	0	海綿骨針	赤色顔料	R	内外	
0		1PL?			0	0	0		赤色顔料	NS	外	
0	0	HKA?			0	0	0					
0	0	3PL?			0	0	0					
		HKA	0		0	0	0		赤色顔料	R	外	
		DL	DL		0	0	0	金雲母				
		HKA	0		0	0	0		赤色顔料	S	外	
0	0	1PL + J	J		LR	3	4		炭化物	RSB	内外	所在不明
0	0	1PL + J	J		LR	2	3					
0	0	1PL + J	J		LR	3	5					
0	0	1PL			0	0	0					
0	0	1PL + J			LR	4	5		炭化物	RNS	内外	
0	0	1PL + J	J		LR	3	8		炭化物	SB	外	

図 番号	図版 番号	出土位置		器種類型		残存部位	法量					口縁 断面	口縁 平面	口縁部内面 装飾	口唇 装飾
		区・遺構	層位	大別	細別		口径	最大径	底径	器高	器厚				
56-18	53-17		IVk	B I	B I g	RNS					4.0	3	1 0		0
56-19	53-18		IVk	B I	B I d①	RNS					5.0	1	1 + I a	0	0
56-20	53-19	R 焼土	IVk	B I	B I h	RS					4.0	1	3a	1PL	0
56-21	53-20	T	IVk	B I	B I d①	RN					5.0	1	1 + I a	1PL	0
56-22	53-21	w	IVk	B I	B I h	RNS					4.5	1	1 + I ?	0	0
56-23	53-22	X	IVk	B I	B I b	RNS					6.0	1	3a	0	0
56-24	53-23	W	IVk	B I	B I d①	RNS					6.5	1	3a	1PL	0
56-25	53-24	T	IVk	B I	B I c①	RNS					5.0	1	3a	1PL	0
56-26	53-25	S	IVk	B I	B I d①	RNS					8.5	1	3a	0	0
56-27	53-26	N	IVk	B I	B I c①	RNS					7.5	1	3b	1PL	0
56-28	53-27	T	IVk	B I	B I c①	RNS					5.5	1	3b	1PL	0
56-29	53-28	図6-6に同じ													
57-1	54-1	M	IVk	A	A1	RNSB					6.5	1	1 0		0
57-2	54-2	W	IVk	A	A1	RNS					6.5	1	3a	0	0
57-3	54-3	S	IVk	A	A1	RNS					6.0	1	3a	0	0
57-4	53-4	T	IVk	A	A1	RNS					6.0	1	3a	0	0
57-5	54-5	S	IVk	A	A1	RNS					6.5	1	2 0		1PL
57-6	54-6	O	IVk	A	A1	RNS					7.0	1	3a	0	0
57-7	54-7	S	IVk	A	A1	RN					6.0	1	1 0		0
57-8	54-8	R	IVk	A	A1	RNS					6.0	1	1 0		0
57-9	54-9	Q	IVk	A	A1	RNS					7.0	1	1 0		0
57-10	54-10	W	IVk	A	A1	RN					6.0	1	1 0		0
57-11	54-11	R 焼土	IVk	A	A1	RN					6.0	1	1 0		0
57-12	54-12	N	IVk	A	A1	RNS					5.0	1	3a	0	0
57-13	54-13	N	IVk	A	A2	RNSB					5.5	1	3a	0	0
57-14	54-14	W	IVk	A	A2	RNS					7.0	1	1 0		0
57-15	54-15	S	IVk	A	A2	RNSB					6.0	2	3a	0	0
57-16	54-16	T	IVk	A	A2	RNS					6.0	1	1 0		0
57-17	54-17	M	IVk	A	A2	RNS					5.5	1	1 + I ?	0	0
57-18	54-18	T	IVk	A	A2	RNS					6.5	1	3a	0	1PL
57-19	54-19	S	IVk	A	A2	RNS					8.0	1	1 0		0
57-20	54-20	M	IVk	A	A2	RNS					6.5	1	3a	0	0
57-21	54-21	T	IVk	A	A2	RNS					7.0	1	1 0		0
57-22	54-22	O	IVk	A	A2	RNS					5.5	1	3a	0	0
57-23	54-23	T	IVk	A	A2	RNS					6.5	1	3a	0	0
57-24	54-24	W	IVk	A	A2	RNSB					6.5	1	1 0		0
57-25	—	P	IVk	A	A2	RNS					9.0	1	3a	0	0
57-26	54-25	Q	IVk	A	A2	RNS					6.0	2	1 + I a	0	0
57-27	54-26	Q	IVk	A	A2	RNS					6.5	1	3a	0	0
57-28	54-28	T	IVk	A	A2	RNS					7.0	1	1 0		0
57-29	54-28	S	IVk	A	A2	RNS					8.0	1	3a	0	0
57-30	54-29	W	IVk	A	A2	RNS					5.0	1	1 + I b	0	0
57-31	54-30	R 焼土	IVk	A	A2	RN					5.0	2	3a	0	0
57-32	54-31	O	IVk	A	A2	RNS					7.0	1	3a	0	0
57-33	54-33	X	IVk	A	A2	RNS					7.0	1	3a	0	0
57-34	54-33	N	IVk	A	A2	RNS					7.0	1	3a	0	0
57-35	54-34	R 焼土	IVk	A	A2	RN					5.0	1	3a	0	0
57-36	54-35	Q	IVk	A	A2	RNS					7.5	1	3a	0	0
57-37	54-36	Q	IVk	A	A2	RNS					6.5	1	3a	0	0
57-38	54-37	X	IVk	A	A2	RNS					6.0	1	1 0		0
58-1	55-1	Q	IVk	A	A2	RNSB					6.0	1	1 0		0
58-2	55-2	Q	IVk	A	A2	RNS					6.0	1	1 0		0
58-3	55-3	T	IVk	A	A2	RNS					5.5	1	3a	0	0

口縁部 文様帯	頸部 文様帯	体部上半 文様帯	体部下半 文様帯	脚部 文様帯	縄文 (/cm)			胎土中 混和物	付着物			備考
					原体	条数	節数		種類	部位	内外	
0	0	1PL+J			LR	4	6		炭化物	S	外	
0	0	1PL+J			LR	3	4					
0		1PL			0	0	0					
1PL	0				0	0	0					
0	0	1PL+J			LR	4	7					
0	0	1PL+J			LR	4	5		炭化物	NS	外	
0	0	1PL+J			RL	3	4					
0	0	1PL+J			RL	2	4					
0	0	1PL+J			LR	2	4		炭化物	RNS	外	
0	0	1PL+J			LR	3	4					
0	0	1PL+J			RL	2	3					
0	0	J	J		R	2	0		炭化物	S	外	
0	0	J	J		LR	3	5					
0	0	J			LR	2	4		炭化物	RNS	外	
0	0	J			LR	3	4		炭化物	RS	外	
0	0	1PL+J			LR	3	3					
0	0	J			LR				炭化物	RNS	内	
0	0				0	0	0					
0	0	0			0	0	0					
0	0	1PL			0	0	0					
0	0				0	0	0					
0	0				0	0	0		炭化物	R	外	
0	0	J			LR	3	4					
0	0	J	J		LR	4	5		炭化物	RS	外	
0	0	J			LR	2	4					
0	0	1PL+J	J		LR	3	5		炭化物	SB	外	
0	0	J			LR	3	5		炭化物	RNS	外	
0	0	J			LR	3	5					
0	0	J			LR	3	4					
0	0	J			LR	2	4					
0	0	J			LR	3	4					
0	0	J			LR	3	5		炭化物	SB	外	
0	0	J			LR	2	4					
0	0	J			LR	2	3					
0	0	J			LR	3	5		炭化物	S	外	
0	0	J										所在不明
0	0	J			LR	3	4		炭化物	S	内外	
0	0	J			LR	3	5					
0	0	J			LR	2	5					
0	0	0			0	0	0					
0	0	J			LR	3	4					
0	0				0	0	0					
0	0	J			LR	2	4					
0	0	J			LR	2	3		炭化物	NS	外	
0	0	J			RL	4	6					
0	0				0	0	0					
0	0	J			LR	3	5					
0	0	0			0	0	0					
0	0	J			LR	3	5					
0	0	J	J		LR	3	6		炭化物	RNSB	外	
0	0	J			LR	3	4		炭化物	S	外	
0	0	J			LR	2	3					

図 番号	図版 番号	出土位置		器種類型		残存部位	法量					口縁 断面	口縁 平面	口縁部内面 装飾	口唇 装飾
		区・遺構	層位	大別	細別		口径	最大径	底径	器高	器厚				
58-4	55-4	T	IVk	A	A2	RNS					8.0	1	10	0	
58-5	55-5	X	IVk	A	A2	RNS					6.5	1	10	0	
58-6	55-6	S	IVk	A	A2	RNS					5.0	1	10	0	
58-7	55-7	S	IVk	A	A2	RNSB					5.5	1	10	0	
58-8	55-8	Q	IVk	A	A2	RNS					5.5	1	3a0	0	
58-9	55-9	Q Pit7	IVk	A	A2	RNS					7.0	1	3a0	0	
58-10	55-10	-	IVk	A	A2	RNS					5.5	1	3a1PL	0	
58-11	55-11	W	IVk	A	A2	RNS					6.0	1	3a0	0	
58-12	55-12	Q	IVk	A	A2	RNS					6.0	3	10	0	
58-13	—	O	IVk	A	A2	RNS					6.0	1	10	0	
58-14	—	S	IVk	A	A2	RNS					6.0	1	3a0	0	
58-15	55-13	R	IVk	A	A2	RNS					5.5	1	3a0	0	
58-16	55-14	Q	IVk	A	A2	RNS					7.0	1	10	0	
58-17	55-15	T	IVk	A	A2	RNS					9.0	1	?0	0	
58-18	55-16	T	IVk	A	A2	RNS					6.5	1	3a0	0	
58-19	55-17	S	IVk	A	A2	RNSB					8.5	1	1+10	0	
58-20	55-18	P	IVk	A	A2	RNSB					4.0	1	3a0	0	
58-21	55-19	T	IVk	B II	B II	RS					4.0	1	1+10	0	
58-22	55-20	X	IVk	B II	B II	RSB					6.5	1	1+1b0	0	
58-23	—	S	IVk	B II	B II	RSB					7.0	1	10	0	
58-24	55-21	P	IVk	B II	B II	RSB					8.5	1	10	0	
59-1	—	W	IVk	B II	B II	RSB					6.0	1	10	0	
59-2	—	N	IVk	B II	B II	RSB					7.0	1	10	0	
59-3	—	S	IVk	B II	B II	RSB					7.0	1	10	0	
59-4	—	Q	IVk	B II	B II	RSB					7.0	1	10	0	
59-5	56-1	P	IVk	B I	B I f	RNSB					5.5	3	?0	0	
59-6	56-2	M	IVk	B II	B II	RS					6.0	1	10	0	
59-7	—	S	IVk	B II	B II	RS					6.5	1	10	0	
59-8	—	S	IVk	B II	B II	RS					7.0	1	10	0	
59-9	—	S	IVk	B II	B II	RS					6.0	1	10	0	
59-10	—	M	IVk	B II	B II	RSB					6.5	1	10	0	
59-11	—	R	IVk	B II	B II	RSB					7.0	1	3a0	0	
59-12	—	N	IVk	B II	B II	RS					7.0	1	10	0	
59-13	—	X	IVk	B II	B II	RSB					5.5	1	10	0	
59-14	56-3	W	IVk	B II	B II	RSB					6.5	1	10	0	
59-15	—	W	IVk	B II	B II	RS					9.0	1	10	0	
59-16	—	T	IVk	B II	B II	RS					7.0	1	10	0	
59-17	—	R	IVk	B II	B II	RS					7.0	1	3a0	0	
59-18	56-4	T	IVk	B I	B I f	RNS					6.5	1	3a0	0	
59-19	56-5	O	IVk	B II	B II	RS					6.5	3	10	0	
59-20	—	O	IVk	B II	B II	RS					6.0	1	10	0	
59-21	—	M	IVk	B II	B II	RS					6.5	1	10	0	
59-22	—	T	IVk	B II	B II	RS					7.0	1	10	0	
59-23	—	P	IVk	B II	B II	RS					5.0	1	10	0	
59-24	—	R	IVk	B II	B II	RS					6.5	1	10	0	
59-25	—	W	IVk	B II	B II	RS					7.0	1	10	0	
59-26	—	W	IVk	B II	B II	RS					5.5	1	10	0	
59-27	—	R	IVk	B II	B II	RS					8.0	1	10	0	
59-28	56-6	T	IVk	B I	B I f	RNS					7.0	1	10	0	
59-29	—	Q	IVk	B II	B II	RS					5.0	1	10	0	
59-30	—	T	IVk	B II	B II	RS					6.0	1	10	0	
59-31	—	S	IVk	B II	B II	RS					6.0	2	10	0	
59-32	—	N	IVk	B I	B I f	RNS					6.0	1	3a0	0	

口縁部 文様帯	頸部 文様帯	体部上半 文様帯	体部下半 文様帯	脚部 文様帯	縄文 (/cm)			胎土中 混和物	付着物			備考
					原体	条数	節数		種類	部位	内外	
0	0	J			LR	2	3		炭化物	NS	外	
0	0	J			L	3	0		炭化物	S	外	
0	0	J			LR	3	4					
0	0	J	J		LR	3	4					
0	0	J			LR	3	6		炭化物	RNS	外	
0	0	J			LR	3	4		炭化物	RNS	外	
0	0	J			LR	3	5		炭化物	RN	内外	
0	0	J			LR	2	3		炭化物	RS	外	
0	0	J			LR	2	5					
0	0	J			LR	3	5					所在不明
0	0	J			LR	3	5		炭化物	S	外	所在不明
0	0	J			LR	3	4					
0	0	J			LR	2	5					
0	0	J			LR	3	5		炭化物	S	外	
0	0	J			LR	4	6					
0	0	J	J		LR	2	4					
0	0	J	J		LR	2	4					
J		J			LR	2	6					
J		J	J		R	5	0					
J		J	J		LR	2	4		炭化物	RSB	外	所在不明
J		J	J		R	4	0		炭化物	RSB	内外	
J		J	J		LR	3	6	海綿骨針	炭化物	B	内	所在不明
J		J	J		LR	3	7		炭化物	RSB	内外	所在不明
J		J	J		LR	4	5		炭化物	RSB	外	所在不明
J		J	J		LR	3	6		炭化物	R	外	所在不明
0	0	J	J		LR	2	5					
J		J			LR	3	5		炭化物	S	外	
J		J			LR	3	4					所在不明
J		J			LR	2	4		炭化物	R	外	所在不明
J		J			LR	3	5		炭化物	RS	内	所在不明
J		J	J		LR	2	5					所在不明
J		J	J		LR	3	4		炭化物	S	外	所在不明
J		J			LR	3	4					所在不明
J		J	J		LR	3	6					所在不明
J		J	J		R	4	0					
J		J			LR	3	4					所在不明
J		J			LR	3	4		炭化物	RS	外	所在不明
J		J			LR	3	5		炭化物	RS	内外	所在不明
0	0	J			LR	3	4					
J		J			LR	3	5					
J		J			LR	3	5		炭化物	S	外	所在不明
J		J			LR	2	4					所在不明
J		J			LR	2	4					所在不明
J		J			LR	2	4					所在不明
J		J			LR	2	3		炭化物	RS	外	所在不明
J		J			LR	2	5					所在不明
J		J			LR	3	5		炭化物	RS	内外	所在不明
J		J			LR	2	4					所在不明
0	0	J			LR	3	6		炭化物	RSB	外	
J		J			LR	2	4					所在不明
J		J			LR	2	4					所在不明
J		J			LR	2	5					所在不明
0	0	J			LR	2	3		炭化物	S	外	所在不明

図 番号	図版 番号	出土位置		器種類型		残存部位	法量					口縁 断面	口縁 平面	口縁部内面 装飾	口唇 装飾
		区・遺構	層位	大別	細別		口径	最大径	底径	器高	器厚				
59-33	—	P	IVk	BⅡ	BⅡ	RS					6.0	2	10	0	
59-34	—		IVk	BⅡ	BⅡ	RS					4.0	1	10	0	
59-35	—	X	IVk	BⅡ	BⅡ	RS					5.0	1	10	0	
59-36	—	R 焼土	IVk	BⅡ	BⅡ	RS					4.5	1	10	0	
59-37	—	S	IVk	BⅡ	BⅡ	RS					7.0	1	10	0	
59-38	—	S	IVk	BⅡ	BⅡ	RS					6.0	3	10	0	
59-39	—	P	IVk	BⅡ	BⅡ	R					6.0	1	10	0	
59-40	—	N	IVk	BⅡ	BⅡ	RS					6.5	1	10	0	
59-41	—	Q	IVk	BⅡ	BⅡ	RS					6.0	1	10	0	
59-42	—	T	IVk	BⅡ	BⅡ	RS					7.0	1	10	0	
60-1	—	N	IVk	BⅡ	BⅡ	R					6.0	1	10	0	
60-2	—	?	IVk	BⅡ	BⅡ	RS					6.5	1	10	0	
60-3	—	P	IVk	BⅡ	BⅡ	RS					5.0	1	10	0	
60-4	57-1	O	IVk	BⅠ	BⅠd①	RNS					7.0	1	10	0	
60-5	—	R	IVk	BⅡ	BⅡ	RS					10.0	1	10	0	
60-6	—	T	IVk	BⅡ	BⅡ	RS					7.0	1	10	0	
60-7	—	O	IVk	BⅡ	BⅡ	R					6.0	1	10	0	
60-8	57-2	X	IVk	BⅡ	BⅡ	RS					6.0	1	10	0	
60-9	—	M	IVk	BⅡ	BⅡ	RS					6.0	1	10	0	
60-10	—	Q	IVk	BⅡ	BⅡ	RS					7.5	1	10	0	
60-11	—		IVk	BⅡ	BⅡ	R					6.0	1	10	0	
60-12	—	T	IVk	BⅡ	BⅡ	RS					5.5	1	10	0	
60-13	—	M	IVk	BⅡ	BⅡ	RS					7.5	1	10	0	
60-14	57-3	Q	IVk	BⅠ	BⅠd②	RNS					8.0	1	10	0	
60-15	57-4	S	IVk	BⅠ	BⅠd②	RNS					8.0	1	3a0	0	
60-16	—	P	IVk	BⅡ	BⅡ	RS					8.0	3	10	0	
60-17	—	X	IVk	BⅡ	BⅡ	R					7.0	1	10	0	
60-18	57-5	N	IVk	BⅡ	BⅡ	RS					6.0	1	10	0	
60-19	—		IVk	BⅡ	BⅡ	R					7.5	1	10	0	
60-20	—		IVk	BⅡ	BⅡ	R					5.0	1	10	0	
60-21	57-6	X	IVk	D	DⅡ3	RSB					4.5	1	10	0	
60-22	—	Q	IVk	BⅡ	BⅡ	RS					6.0	1	10	0	
60-23	—	P	IVk	BⅡ	BⅡ	RS					5.5	1	10	0	
60-24	—	R	IVk	BⅡ	BⅡ	RS					4.5	1	10	0	
60-25	57-7	P	IVk	BⅡ	BⅡ	RS					7.5	1	10	0	
60-26	—	Q	IVk	BⅡ	BⅡ	RS					6.0	1	10	0	
60-27	—	T	IVk	BⅡ	BⅡ	RS					7.5	1	10	0	
60-28	—	R	IVk	BⅡ	BⅡ	R					4.5	1	10	0	
60-29	57-8	N	IVk	D	DⅠ2	RNSB					4.0	1	10	0	
60-30	57-9	X	IVk	D	DⅠ4	RNS					5.0	1	11PL	0	
60-31	57-10	S	IVk	D	DⅡ1	R					5.0	1	1+1b	1PL	1PL
60-32	57-11	O	IVk	D	DⅠ4	R					4.0	1	12PL	0	
60-33	57-12	R	IVk	D	DⅡ3	R					4.5	1	1+1?	2EL	1PL
60-34	57-13	S	IVk	D	DⅠ2	RNS					4.0	1	3+1a	1PL	0
60-35	57-14	R	IVk	F	F3	RNS					6.0	1	1+1b	0	0
60-36	57-15	S	IVk	F	F2	RN					4.0	4	1+1?	0	1PL
60-37	57-16	P	IVk	F	F4	RN					5.5	4	?0	0	1PL
60-38	57-17	R	IVk	D	DⅠ1	RNS					3.5	1	3b	1PL	0
60-39	—	S	IVk	D	DⅠ3	RNS					5.5	1	3b	1PL	0
60-40	57-18	O	IVk	D	DⅠ1	RNS					4.5	1	3b	1PL	0
60-41	57-19	S	IVk	D	DⅡ2	RS					6.5	4	3?	0	1PL
60-42	57-20	W	IVk	D	DⅡ2	RS					5.5	1	1	1PL	0
60-43	57-21	Q	IVk	D	DⅡ2	R					5.5	4	3?	1PL	1PL

口縁部 文様帯	頸部 文様帯	体部上半 文様帯	体部下半 文様帯	脚部 文様帯	縄文 (/cm)			胎土中 混和物	付着物			備考
					原体	条数	節数		種類	部位	内外	
J		J			LR	3	5					所在不明
J		J			LR	3	6					所在不明
J		J			LR	3	4		炭化物	RS	外	所在不明
J		J			LR	3	4					所在不明
J		J			LR	2	4					所在不明
J		J			LR	3	6					所在不明
J					LR	3	4					所在不明
J		J			LR	3	4					所在不明
J		J			LR	2	4					所在不明
J		J			LR	3	4		炭化物	S	外	所在不明
J		J			RL	3	4					所在不明
J		J			LR	3	5					所在不明
J		J			LR	3	5					所在不明
0	0	J			LR	5	8					
J		J			LR	4	5		炭化物	RS	外	所在不明
J		J			RL	3	3					所在不明
J					LR	3	4					所在不明
J		J			LR	3	4					
J		J			LR	2	4					所在不明
J		J			LR	2	4		炭化物	RS	外	所在不明
J					LR	3	6					所在不明
J		J			LR	3	4					所在不明
J		J			LR	2	4					所在不明
0	0	J			LR	3	4					
0	0	0										
J		J			LR	3	6					所在不明
J					LR	3	4					所在不明
J		J			LR	3	4					
J					LR	3	4					所在不明
J					LR	3	5					所在不明
0		0	0		0	0	0					
J		J			LR	2	3					所在不明
0		0			0	0	0					所在不明
J		J			LR	2	5					所在不明
0		0			0	0	0					
0		0			0	0	0					所在不明
J		J			LR	2	3					所在不明
0					0	0	0					所在不明
HKA	0	2PL	J		LR	4	6	海綿骨針	赤色顔料	RSB	内外	
2PL	0	J			LR	5	7	海綿骨針	赤色顔料	RN	外	
2PL?					0	0	0		赤色顔料	R	内外	
3PL?					0	0	0					
2PL?					0	0	0		赤色顔料	R	外	
0	0	HKA			0	0	0		炭化物	RNS	内	
1PL	0	1PL + J			LR	3	5	海綿骨針				
1PL	1PL				0	0	0		赤色顔料	R	内外	
0	1PL				0	0	0					
0	0	1PL?			0	0	0		炭化物	RNS	内	
0	0	1PL + J			LR	3	4		炭化物	S	内	所在不明
0	0	HKA?			0	0	0					
1PL?		J			LR	3	4					
K3		0			0	0	0		赤色顔料	R	内外	
5PL?					0	0	0	海綿骨針				

図 番号	図版 番号	出土位置		器種類型		残存部位	法量					口縁 断面	口縁 平面	口縁部内面 装飾	口唇 装飾
		区・遺構	層位	大別	細別		口径	最大径	底径	器高	器厚				
60-44	—	M	IVk	D	DⅡ2	RS					5.5	1	1	1PL	0
60-45	57-22	P	IVk	F	F1	RN					7.0	1	?	1PL	0
60-46	57-23	Q	IVk	D	D	SB					6.0				
60-47	57-24	R	IVk	EⅡ	EⅡa②	RNS					4.5	4	2 + l b + ll	1EL+1PL	1PL
60-48	57-25	T	IVk	EⅡ	EⅡa	R					6.0	4	2 + ll	1PL	1PL
60-49	57-26	S	IVk	EⅡ	EⅡa	R					6.5	4	2 + ll	1PL	1PL
60-50	57-27	M,T	IVk	EⅡ	EⅡa①	RNSB					5.0	2	2 + l b + ll	1EL+1PL	0
60-51	57-28	O	IVk	EⅡ	EⅡa②	RNSB					4.0	4	1 + l a	1EL+1PL	1PL
60-52	57-29	M	IVk	EⅡ	EⅡa①	RNSB					5.0	1	1 + l b	1EL+1PL	0
61-1	58-1	W	IVk	EⅡ	EⅡa①	RNSB					5.0	4	2 + l b	1PL	1PL
61-2	58-2	T	IVk	EⅡ	EⅡa②	RNS					3.5	4	2 + ll	1EL+1PL	1PL
61-3	58-3	P	IVk	EⅡ	EⅡa②	RNS					4.5	4	1 + l	1EL+1PL	1PL
61-4	58-4	T	IVk	EⅡ	EⅡa②	RNS					4.0	4	l + l b	1EL+1PL	1PL
61-5	58-5	R,V	IVk	EⅡ	EⅡa①	RNS					4.5	4	l + l b	1EL+1PL	1PL
61-6	58-6	Q	IVk	EⅡ	EⅡa	R					6.0	4	Ⅲ	1EL	1PL
61-7	58-7	V	IVk	EⅡ	EⅡa	R					6.5	1	Ⅱ	1EL+1PL	0
61-8	58-8	T	IVk	EⅡ	EⅡb	RNS					4.0	4	l + l b	1EL+1PL	1PL
61-9	58-9	P	IVk	EⅡ	EⅡa②	RNS					4.0	4	l + l a	1EL+1PL	1PL
61-10	—	X	IVk	D	DⅠ1	RNS					7.0	1	1 + l c	1PL	1PL
61-11	58-10	S	IVk	EⅡ	EⅡa②	RNSB					4.0	2	1 + l b	1EL+1PL	0
61-12	58-11	Q	IVk	EⅡ	EⅡa②	RNS					4.0	4	1 + l b	1EL+1PL	1PL
61-13	58-12	Q	IVk	EⅡ	EⅡa①	RNS					4.0	4	1 + l	1PL	1PL
61-14	—	T,O	IVk	D	DⅠ3	RNS					6.5	4	1 + l c	1PL	1PL
61-15	58-13	T	IVk	EⅡ	EⅡa②	RNSB					4.5	4	1 + l	1EL+1PL	1PL
61-16	—	M	IVk	D	D	S					7.0				
61-17	58-14		IVk	EⅡ	EⅡa	R					7.5	4	1 + l c	0	0
61-18	58-15	S	IVk	EⅡ	EⅡa	R					5.0	4	1 + l c	1PL	1PL
61-19	58-16	N	IVk	EⅡ	EⅡa	RN					3.5	4	1 + l c	1EL+1PL	1PL
61-20	58-17	S	IVk	EⅡ	EⅡa	R					5.0	2	Ⅱ	1EL+1PL	1PL
61-21	—	Q	IVk	EⅡ	EⅡa	R					5.0	2	l b	1EL+1PL	0
61-22	58-18	R	IVk	EⅡ	EⅡa	R					5.0	1	Ⅱ	1EL	1PL
61-23	58-19	W	IVk	EⅡ	EⅡa	R					7.5	2	l d	0	0
61-24	58-20	O	IVk	EⅡ	EⅡa	R					5.0	2	l d	0	0
61-25	58-21	M	IVk	EⅡ	EⅡ	SB					3.5				
61-26	—	S	IVk	EⅡ	EⅡ	SB					4.5				
61-27	58-22	W	IVk	EⅡ	EⅡc	RNSB					5.0	1	1	1PL	0
61-28	58-23	S	IVk	EⅡ	EⅡc	RNS					5.5	1	1	1PL	0
61-29	58-24	Q	IVk	EⅡ	EⅡc	RNS					4.0	1	1	1PL	0
61-30	58-25	T	IVk	EⅡ	EⅡc	RNS					5.0	1	1	1PL	0
61-31	58-26	P,R,S 焼土	IVk	EⅡ	EⅡc	RNS					4.5	1	1	1PL	0
61-32	58-27	X	IVk	EⅡ	EⅡc	RNSB					5.0	1	1	1PL	0
61-33	58-28	T	IVk	EⅡ	EⅡc	RNSB					4.0	1	1	1PL	0
61-34	58-29	R,N	IVk	EⅡ	EⅡc	RNS					5.0	1	1	1PL	0
61-35	58-30		IVk	EⅡ	EⅡc	RNS					5.5	1	1	1PL	0
61-36	58-31	O	IVk	EⅡ	EⅡc	RNS					4.5	1	1	1PL	0
61-37	58-32	W	IVk	EⅡ	EⅡc	RNS					5.5	1	1	1PL	0
61-38	58-33	R	IVk	D	DⅡ2	RS					4.0	1	1	1PL	0
61-39	—	Q	IVk	EⅡ	EⅡc	RNS					5.0	1	1	1PL	0
61-40	58-34	W	IVk	EⅡ	EⅡc	RNS					4.0	1	1	1PL	0
61-41	58-35	O	IVk	EⅡ	EⅡc	RNS					5.0	1	1	1PL	0
61-42	58-36	P	IVk	D	DⅡ2	R					4.5	1	1	1PL	0
61-43	—	P	IVk	EⅡ	EⅡc	RNS					4.5	1	1	1PL	0
61-44	58-37	T	IVk	EⅡ	EⅡc	RNSB					4.0	1	1	1PL	0

口縁部 文様帯	頸部 文様帯	体部上半 文様帯	体部下半 文様帯	脚部 文様帯	縄文 (/cm)			胎土中 混和物	付着物			備考
					原体	条数	節数		種類	部位	内外	
2PL?		0			0	0	0					所在不明
2PL?	0				0	0	0	金雲母				
		K5	0		0	0	0		赤色顔料	S	内	
0	0	HKA			0	0	0	金雲母	赤顔 炭	RNS	内外	
0					0	0	0		赤色顔料	R	外	
0					0	0	0		赤色顔料	RN	内外	
0	0	H3	J		LR	4	5	海綿骨針	赤色顔料	RNS	外	
0	0	HKA	J		LR	3	6	海綿骨針	赤色顔料	S	外	
0	0	HKA?	0		0	0	0		赤色顔料	S	外	
0	0	HKA	0		0	0	0		赤色顔料	S	外	
0	0	HKA			0	0	0	金雲母				
0	0	HKA			0	0	0	海綿骨針	赤色顔料	S	外	
0	0	H1a			0	0	0					
0	0	H1a			0	0	0		赤色顔料	S	外	
2PL+OC					0	0	0		赤色顔料	R	外	
1EL+OC					0	0	0		赤色顔料	R	外	
0	0	HKA			0	0	0					
0	0	HKA?			0	0	0					
0	0	H			0	0	0					所在不明
0	0	H1a			0	0	0	海綿骨針				
0	0	HKA?			0	0	0		赤色顔料	R	内	
0	0	HKA			0	0	0					
0	0	H			0	0	0					所在不明
0	0	HKA	0		0	0	0		赤色顔料	RS	内外	
		KZ+HKA?			0	0	0					所在不明
0					0	0	0					
0					0	0	0					
0	1PL?				0	0	0		赤色顔料	RN	内外	
0					0	0	0		赤色顔料	RN	内	
0					0	0	0	海綿骨針	赤色顔料	RN	内	所在不明
0					0	0	0	金雲母				
0					0	0	0					
0					0	0	0					
		HKA	0		0	0	0		赤色顔料	S	外	
		HKA	0		0	0	0		赤色顔料	S	外	所在不明
0	0	HKA	J		LR	3	7					
0	0	HKA			0	0	0		炭化物	S	外	
0	0	HKA			0	0	0		赤色顔料	S	外	
0	0	HKA			0	0	0					
0	0	HKA?			0	0	0					
0	0	HKA?	J		LR							
0	0	H1a	J		LR	3	5					
0	0	HKA?			0	0	0					
0	0	HKA			0	0	0					
0	0	HKA			0	0	0		赤色顔料	NS	内外	
0	0	HKA			0	0	0					
HKA?		0			0	0	0					
0	0	HKA			0	0	0		赤色顔料	NS	内外	所在不明
0	0	HKA			0	0	0		赤色顔料	NS	内外	
0		HKA			0	0	0					
HKA?					0	0	0		赤色顔料	R	外	
	0	HKA?			0	0	0					所在不明
0	0	H?	0		LR	2	4		赤色顔料	S	外	

図 番号	図版 番号	出土位置		器種類型		残存部位	法量					口縁 断面	口縁 平面	口縁部内面 装飾	口唇 装飾
		区・遺構	層位	大別	細別		口径	最大径	底径	器高	器厚				
61-45	58-38	R 焼土	IVk	E I	E I b	RSB					5.5	1	1	1PL	0
61-46	58-39	S	IVk	D	D II 2	RS					5.5	1	1	1PL	0
61-47	58-40	N	IVk	D	D I 3	RNS					5.0	1	3	1PL	0
61-48	58-41	O	IVk	D	D I 3	RNS					6.0	1	1	1PL	0
61-49	58-42	Q	IVk	E II	E II c	RNS					5.5	1	1	1PL	0
62-1	59-1	T	IVk	D	D II 4	RSB					5.0	1	1	1PL	0
62-2	59-2	X	IVk	D	D II 2	R					4.5	1	1	1PL	0
62-3	59-3	P	IVk	E II	E II c	RNS					5.0	1	1	1PL	0
62-4	59-4	R	IVk	D	D II 4	R					7.0	4	1	1PL	1PL
62-5	59-5	R	IVk	D	D II 2	R					5.0	4	1	1EL+1PL	1PL
62-6	59-6	P	IVk	D	D II 2	R					5.0	4	3?	1PL	1PL
62-7	59-7	T	IVk	D	D I 3	RNS					6.5	4	1?	1PL	1PL
62-8	59-8	T	IVk	D	D II 2	R					4.0	1	1	1PL	0
62-9	59-9	N	IVk	E II	E II c	RNS					6.0	1	1	1PL	0
62-10	—	P	IVk	E II	E II	RN					4.0	1	1	1PL?	1PL
62-11	59-10	Q	IVk	D	D I 5	RNSB					7.0	1	1	1PL	0
62-12	59-11	R,M 焼土	IVk	E I	E I a	S					4.5	4			
62-13	59-12	T	IVk	E II	E II	SB					6.0				
62-14	59-13	W	IVk	E II	E II	S					8.0				
62-15	—		IVk	D	D I 2	S					5.5				
62-16	59-14	P	IVk	D	D I 2	NSB					3.5				
62-17	—	S	IVk	D	D I 2	S					5.5				
62-18	—	T	IVk	E II	E II	SB					3.0				
62-19	—	Q	IVk	E II	E II c	NS					4.0				
62-20	59-15	R 焼土	IVk	E II	E II	SB					5.0				
62-21	59-16	P	IVk	E II	E II	S					4.5				
62-22	59-17	R 焼土	IVk	D	D I 2	SB					4.0				
62-23	59-18	V	IVk	D	D I 1	RS					5.5	1	1	1PL	0
62-24	59-19	S	IVk	D	D I 1	RS					6.0	1	1	1PL	0
62-25	59-20	P	IVk	D	D I 1	R					4.0	1	1	1PL	0
62-26	59-21	P	IVk	D	D I 1	R					4.0	1	2 + 1	1EL+1PL	1PL
62-27	59-22		IVk	D	D I 2	RS					4.0	1	1	1PL	0
62-28	59-23	M	IVk	D	D I 2	RS					5.5	1	1	1PL	0
62-29	59-24	N	IVk	D	D I 1	RS					5.0	1	1	1PL	0
62-30	—	P,S,T	IVk	E I	E I b	RS					4.0	1	1	1PL	0
62-31	59-25	M	IVk	D	D I 2	RS					4.0	1	1	1PL	0
62-32	59-26	S	IVk	D	D I 2	RS					4.0	1	1	1PL	0
62-33	—	T	IVk	D	D I 2	RS					5.0	1	1	1PL	0
62-34	59-27	N	IVk	D	D I 2	RS					3.5	1	1	1PL	0
62-35	59-28	W	IVk	D	D I 2	RS					4.0	1	1	1PL	0
62-36	59-29	Q	IVk	D	D I 1	RSB					4.5	1	1	1PL	0
62-37	59-30	Z	IVk	D	D I 1	RS					4.0	1	1	0	0
62-38	59-31		IVk	D	D I 1	R					3.0	4	1 a	1PL	1PL
62-39	59-32	N	IVk	E I	E I b	RS					4.5	2	1	0	0
62-40	59-33	T	IVk	D	D	S					5.0				
62-41	59-34	S	IVk	E II	E II	SB					3.5				
62-42	59-35	W	IVk	E II	E II a②	SB					5.0				
62-43	59-36	T	IVk	D	D	SB					5.0				
62-44	59-37	S	IVk	D	D	S					6.0				
62-45	59-38	S	IVk	D	D I 1	SB					5.5				
62-46	59-39	Q	IVk	D	D	S					6.5				
62-47	59-40	O	IVk	E II	E II	S					4.5				
62-48	59-41	R	IVk	E II	E II	S					4.0				

口縁部 文様帯	頸部 文様帯	体部上半 文様帯	体部下半 文様帯	脚部 文様帯	縄文 (/cm)			胎土中 混和物	付着物			備考
					原体	条数	節数		種類	部位	内外	
H1a		0	0		0	0	0		赤色顔料	R	内外	
H1a		0			LR	3	5		赤色顔料	S	外	
0	0	H4			0	0	0					
0	0	H?			0	0	0					
0	0	HKA?			0	0	0	金雲母				
0		4PL?	0		0	0	0					
H					0	0	0					
0	0	HKA?			0	0	0					
HKA?					0	0	0	金雲母				
HKA?					0	0	0		赤色顔料	RNS	内外	
5PL?					0	0	0		赤顔 炭	RS	内外	
0	0	3PL?			0	0	0					
H1a					0	0	0					
0	0	HKA?			0	0	0	金雲母				
0	0				0	0	0	海綿骨針	赤色顔料	S	外	所在不明
0	0	2PL	J		LR	4	4					
		HKA			0	0	0					
		HKA	0		0	0	0		赤色顔料	S	外	
		HKA			0	0	0					
		HKA?			0	0	0					所在不明
	0	K5	J		LR	6	7		赤色顔料	SB	外	
		H?			0	0	0		赤色顔料	S	外	所在不明
		HKA	0		LR	3	4					所在不明
	0	HKA?			0	0	0					所在不明
		4PL?	0		0	0	0		赤色顔料	S	外	
		HKA?			0	0	0					
		1PL?	0		0	0	0					
HKA		0			0	0	0		赤色顔料	R	内外	
HKA?		J			LR	3	5					
H1a					0	0	0		赤色顔料	R	内	
1EL + 2PL					0	0	0					
1PL		HKA?			0	0	0		赤色顔料	R	内外	
2PL		HKA			0	0	0		赤色顔料	R	内外	
2PL		HKA			0	0	0	海綿骨針				
2PL		HKA			0	0	0		赤色顔料	S	外	所在不明
2PL		HKA?			0	0	0		赤色顔料	R	内外	
K5		0			0	0	0		赤色顔料	R	内外	
HKA?					0	0	0					所在不明
2PL		HKA			0	0	0		赤色顔料	R	内外	
HKA?		J			0	0	0		赤色顔料	S	外	
3PL?		1PL + J	J		LR	5	7					
2PL		J			LR	4	6		赤色顔料	P	外	
H4					0	0	0		赤色顔料	R	外	
K2b		0			0	0	0					
		HKA			0	0	0					
		HKA?	J		LR	5	9	海綿骨針				
		HKA?	0		0	0	0					
		HKA	0		0	0	0		赤色顔料	S	外	
		HKA?			0	0	0					
		H3	0		0	0	0					
		HKA			0	0	0		赤色顔料	S	外	
		HKA			0	0	0		赤色顔料	S	外	
		HKA			0	0	0					

図 番号	図版 番号	出土位置		器種類型		残存部位	法量					口縁 断面	口縁 平面	口縁部内面 装飾	口唇 装飾
		区・遺構	層位	大別	細別		口径	最大径	底径	器高	器厚				
62-49	59-42	R	IVk	EⅡ	EⅡ	S					5.5				
62-50	59-43	R	IVk	EⅡ	EⅡ	NS					6.0				
62-51	—	P	IVk	EⅡ	EⅡ	SB					6.5				
62-52	59-44	S	IVk	EⅡ	EⅡ	P					4.0				
62-53	59-45	O	IVk	EⅡ	EⅡ	P					5.5				
62-54	—	P	IVk	EⅡ	EⅡ	P					3.0				
62-55	59-46	X	IVk	EⅡ	EⅡ	P					7.5				
62-56	59-47	X	IVk	EⅡ	EⅡ	P					5.0				
62-57	59-48	N	IVk	EⅡ	EⅡ	P					4.5				
62-58	59-49	X	IVk	EⅡ	EⅡ	P					5.0				
62-59	59-50	X	IVk	EⅡ	EⅡ	P					5.0				
63-1	60-1	X	IVk	F	F2	RNS					5.0	1	1 + l e	1PL	1PL
63-2	60-2	Q	IVk	F	F3	RN					4.5	1	1	1PL	0
63-3	—	W	IVk	F	F1	RN					4.0	1	1 + l e	1PL	1PL
63-4	60-3	N	IVk	F	F3	RN					5.5	1	1	1PL	
63-5	60-4	P	IVk	F	F2	RN					5.0	1	1	1PL	0
63-6	—		IVk	F	F1	RN					4.5	1	1	1PL	0
63-7	60-5	M	IVk	F	F1	RN					4.5	1	1?	1PL	1PL
63-8	60-6	T,P,X	IVk	F	F	S					8.0				
63-9	60-7	W	IVk	F	F	NSB					4.5				
63-10	60-8	S	IVk	F	F	SB					7.5				
63-11	60-9	R 焼土	IVk	F	F	NS					8.5				
63-12	60-10	T	IVk	F	F	NS					8.5				
63-13	60-11	P,T	IVk	F	F	NS					7.0				
63-14	60-12	S	IVk	F	F	NS					4.0				
63-15	60-13	N	IVk	F	F	S					4.0				
63-16	60-14	M	IVk	F	F	S					6.0				
63-17	60-15	N	IVk	F	F	S					5.0				
63-18	60-16	T	IVk	F	F	S					2.0				
63-19	60-17	N	IVk	EⅡ	EⅡ	S					5.5				
63-20	60-18	N	IVk	EⅡ	EⅡ	S					4.5				
63-21	60-19	O	IVk	F	F	S					5.0				
63-22	60-20	N	IVk	F	F	S					5.0				
63-23	60-21	R	IVk	F	F	S					7.0				
63-24	60-22	P	IVk	F	F	S					6.0				
63-25	60-23	P	IVk	F	F	S					6.5				
63-26	60-24	R	IVk	F	F	S					5.0				
63-27	60-25	R	IVk	F	F	S					4.5				
63-28	60-26	Q	IVk	F	F	S					7.0				
63-29	60-27	T	IVk	F	F	S					6.5				
63-30	60-28	Q	IVk	F	F	S					8.0				
63-31	60-29	P 石冢	IVI上面	BⅠ	BⅠ c①	RNS					5.0	1	3a	1PL	0
63-32	60-30	P 石冢	IVI上面	BⅠ	BⅠ d②	RNS					6.5	1	3a	1PL	0
63-33	—	P 石冢	IVI上面	BⅡ	BⅡ	RSB					7.0	1	1	0	0
63-34	60-31	P 石冢	IVI上面	BⅡ	BⅡ	R					6.0	1	1	0	0
63-35	60-32	P 石冢	IVI上面	D	DⅠ 3	RNS					7.0	4	3?	1PL	1PL
63-36	60-33	P 石冢	IVI上面	D	DⅠ 1	R					7.5	2	1	1PL	0
63-37	—	P 石冢	IVI上面	BⅠ	BⅠ a	RN					5.5	1	1	0	0
63-38	60-34	P 石冢	IVI上面	F	F1	SB					6.0	0	0	-	

口縁部 文様帯	頸部 文様帯	体部上半 文様帯	体部下半 文様帯	脚部 文様帯	縄文 (/cm)			胎土中 混和物	付着物			備考
					原体	条数	節数		種類	部位	内外	
		HKA			0	0	0		赤色顔料	S	外	
	0	HKA?			0	0	0		赤色顔料	S	外	
		HKA?	0		0	0	0		赤色顔料	S	外	所在不明
				1PL+HKC1?+2PL	0	0	0					
				1PL+H1a+1PL	0	0	0					
				K4	0	0	0		赤色顔料	P	外	所在不明
				3PL+1PL	0	0	0		赤色顔料	P	外	
				4PL	0	0	0		赤色顔料	P	外	
				3PL	0	0	0					
				4PL	0	0	0	海綿骨針	赤色顔料	P	外	
				4PL	0	0	0					
2PL	0	4PL	J		LR	3	6					
H4	0				0	0	0	金雲母				
H1a	0				0	0	0		赤色顔料	R	内外	所在不明
H4	0				0	0	0					
0	0				0	0	0					
1PL	0				0	0	0					所在不明
1PL	0				0	0	0					
		H2+J			LR	3	5					
	0	H1c+J	J		LR	3	4					
		H1c+J	J		LR	4	4	海綿骨針	赤色顔料	S	外	
	0	J			LR	3	4					
	0	J			LR	2	3		炭化物	NS	外	
	0	J			LR	3	4		炭化物	NS	内外	
	0	K1			0	0	0					
		K1			0	0	0		赤色顔料	S	外	
		HKA			0	0	0					
		K2a			0	0	0					
		HKA?			0	0	0					
		HKA?			0	0	0		赤色顔料	S	外	
		HKA?			0	0	0		赤色顔料	S	外	
		HKA?			0	0	0	金雲母				
		HKA?			0	0	0					
		HKA?+J			LR	3	4		炭化物	S	外	
		HKA?+J			LR	3	3					
		HKA?+J			LR	3	3					
		PL4?			0	0	0					
		HKA?			0	0	0					
		H			0	0	0					
		CB+J			LR	2	4					
		HKA?+1PL+J			LR	2	2					
0	0	1PL+J			LR	4	5					
0	0	J			LR	2	4					
J		J			LR	3	4					所在不明
J					LR	2	3					
0	0	4PL?			0	0	0		赤色顔料	RS	内外	
H					0	0	0					
0	0	2PL?			0	0	0					所在不明
		4PL+J			LR	3	5					

圖 版



图版 1 山王冢遗迹西区Ⅲ层出土土器写真 (1) 1~11:Ⅲk 层



図版 2 山王冢遺跡西区Ⅲ層出土土器写真 (2) 1～9 : Ⅲa 層



1 (图 3-1)



2 (图 3-2)



3 (图 3-9)



4 (图 3-7)



5 (图 3-10)



6 (图 3-11)



7 (图 3-12)



0 10 cm

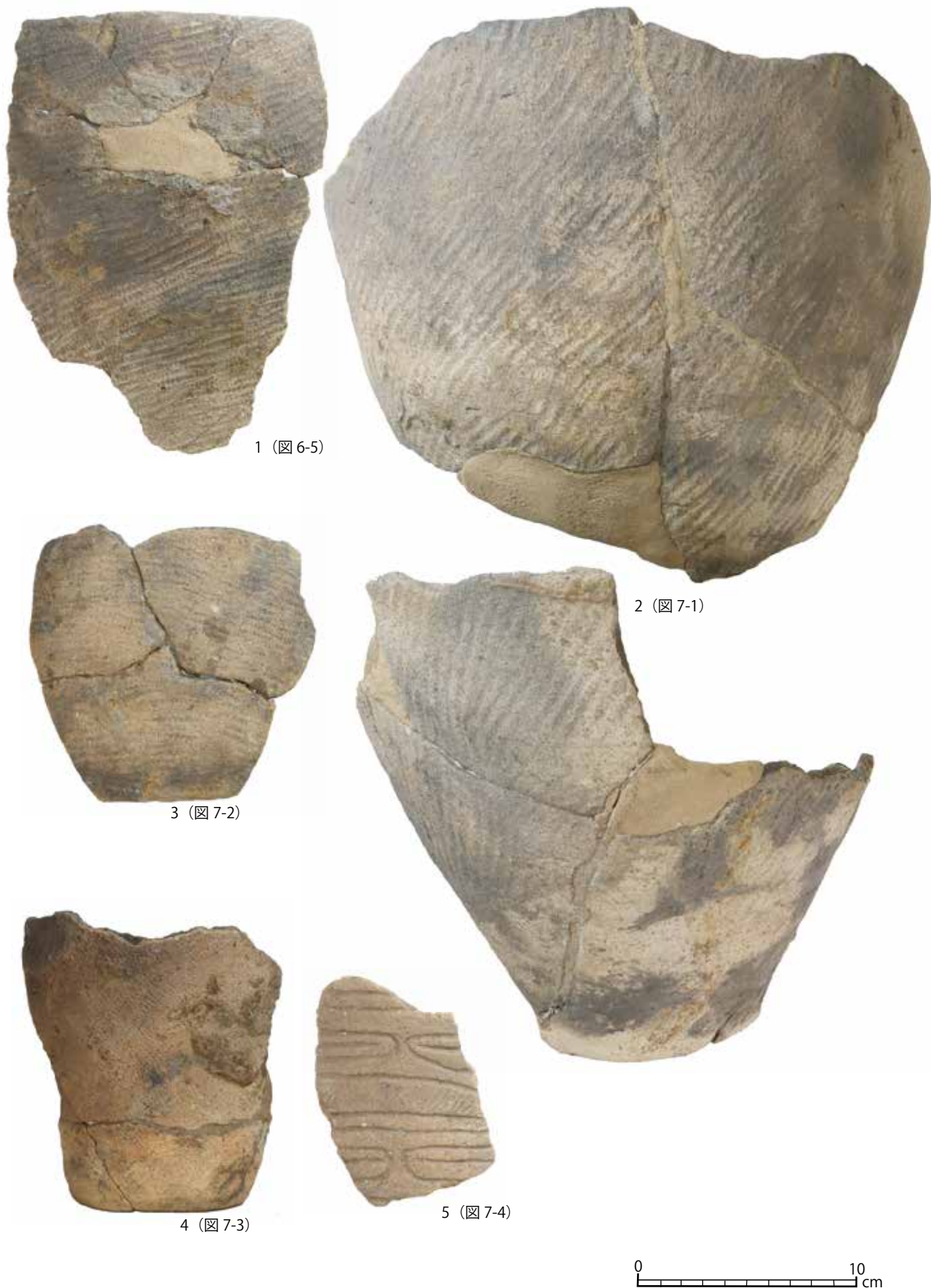
图版 3 山王囤遗迹西区Ⅲ层出土土器写真 (3) 1~7:Ⅲa层



図版 4 山王冢遺跡西区Ⅲ層出土土器写真 (4) 1:Ⅲb層 2～5:ⅢC層



图版 5 山王囤遗址西区Ⅲ层出土土器写真 (5) 1 ~ 6 : Ⅲc 层



図版 6 山王冢遺跡西区Ⅲ層出土土器写真 (6) 1～5 : Ⅲc 層



图版 7 山王囤遗迹西区Ⅲ层出土土器写真 (7) 1~11:Ⅲc层



図版 8 山王冢遺跡西区Ⅲ層出土土器写真 (8) 1～13 : Ⅲc 層



图版 9 山王冢遗址西区Ⅲ层出土土器写真 (9) 1~7:Ⅲc 层



図版 10 山王罎遺跡西区Ⅲ層出土土器写真 (10) 1～11 : Ⅲc 層



图版 11 山王冢遺跡西区Ⅲ層出土土器写真 (11) 1 ~ 12 : Ⅲc 層



図版 12 山王冢遺跡西区Ⅲ層出土土器写真 (12) 1～9 : Ⅲc 層



1 (图 12-1)



2 (图 12-2)



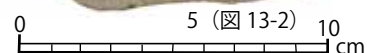
4 (图 13-1)



3 (图 12-3)



5 (图 13-2)



图版 13 山王囤遺跡西区Ⅲ層出土土器写真 (13) 1~5:ⅢI層



図版 14 山王冢遺跡西区Ⅲ層出土土器写真 (14) 1～9 :ⅢI層



1 (图 14-7)



2 (图 14-8)



0 10
cm

图版 15 山王囤遺跡西区Ⅲ層出土土器写真 (15) 1·2 : ⅢI 層



1 (図 14-9)



2 (図 15-3)



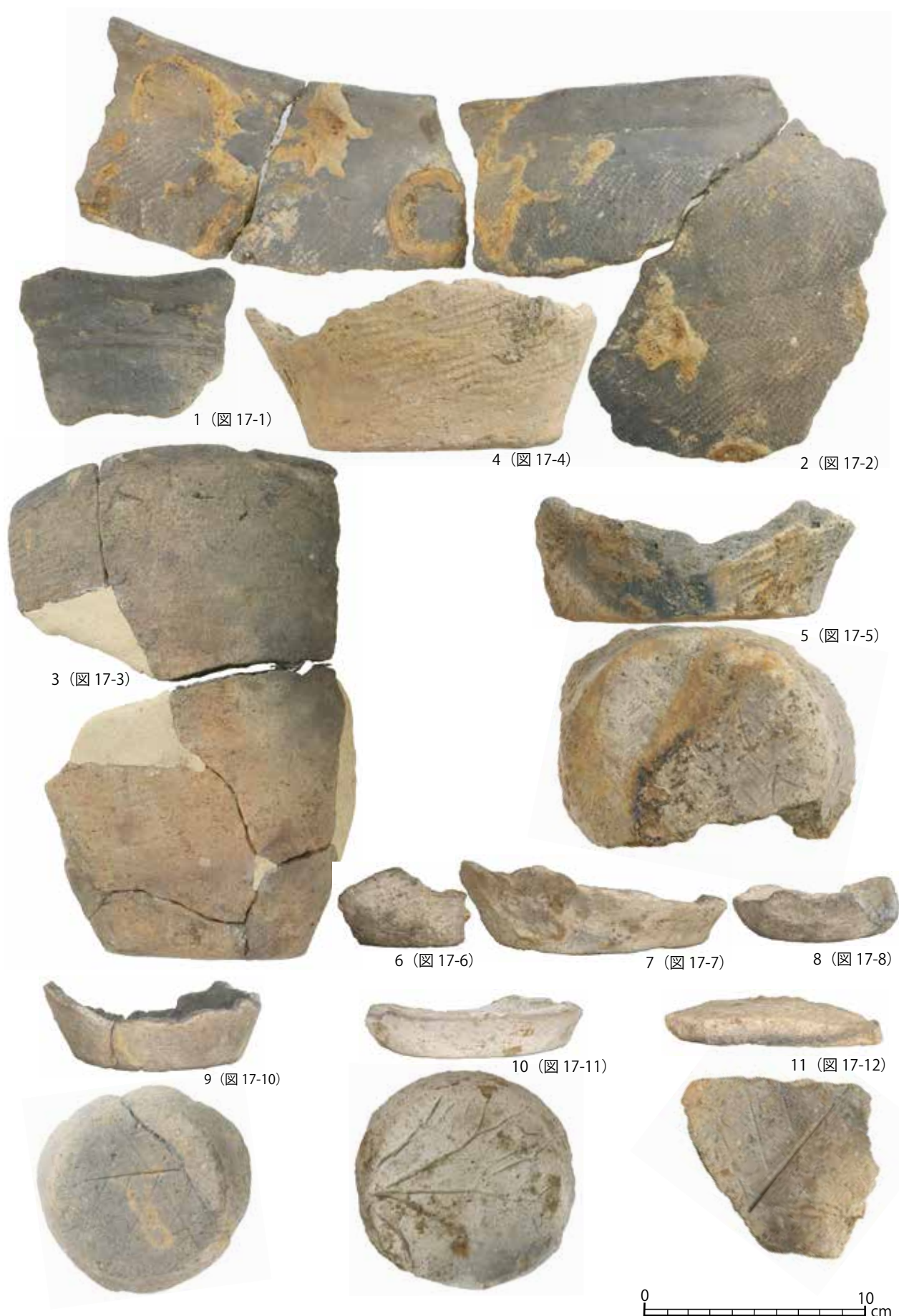
図版 16 山王冢遺跡西区Ⅲ層出土土器写真 (16) 1・2 : ⅢI 層



图版 17 山王困遺跡西区Ⅲ層出土土器写真 (17) 1~6:ⅢⅠ層 7~9:ⅢⅡ層



図版 18 山王冢遺跡西区Ⅲ層出土土器写真 (18) 1 ~ 10 : Ⅲm 層



图版 19 山王冢遗址西区Ⅲ层出土土器写真 (19) 1 ~ 11 : Ⅲ层



図版 20 山王冢遺跡西区Ⅲ層出土土器写真 (20) 1 ~ 10 : Ⅲ層



图版 21 山王囤遗址西区Ⅲ层出土土器写真 (21) 1 ~ 35 : Ⅲk层



図版 22 山王冢遺跡西区Ⅲ層出土土器写真 (22) 1 ~ 50 : Ⅲk 層



图版 23 山王囤遺跡西区Ⅲ層出土土器写真 (23) 1~2:Ⅲk層 3~40:Ⅲa層



図版 24 山王冢遺跡西区Ⅲ層出土土器写真 (24) 1～19 : Ⅲa層 20～32 : Ⅲb層



图版 25 山王困遺跡西区Ⅲ層出土土器写真 (25) 1 ~ 27 : Ⅲb層 28 ~ 31 : Ⅲc層



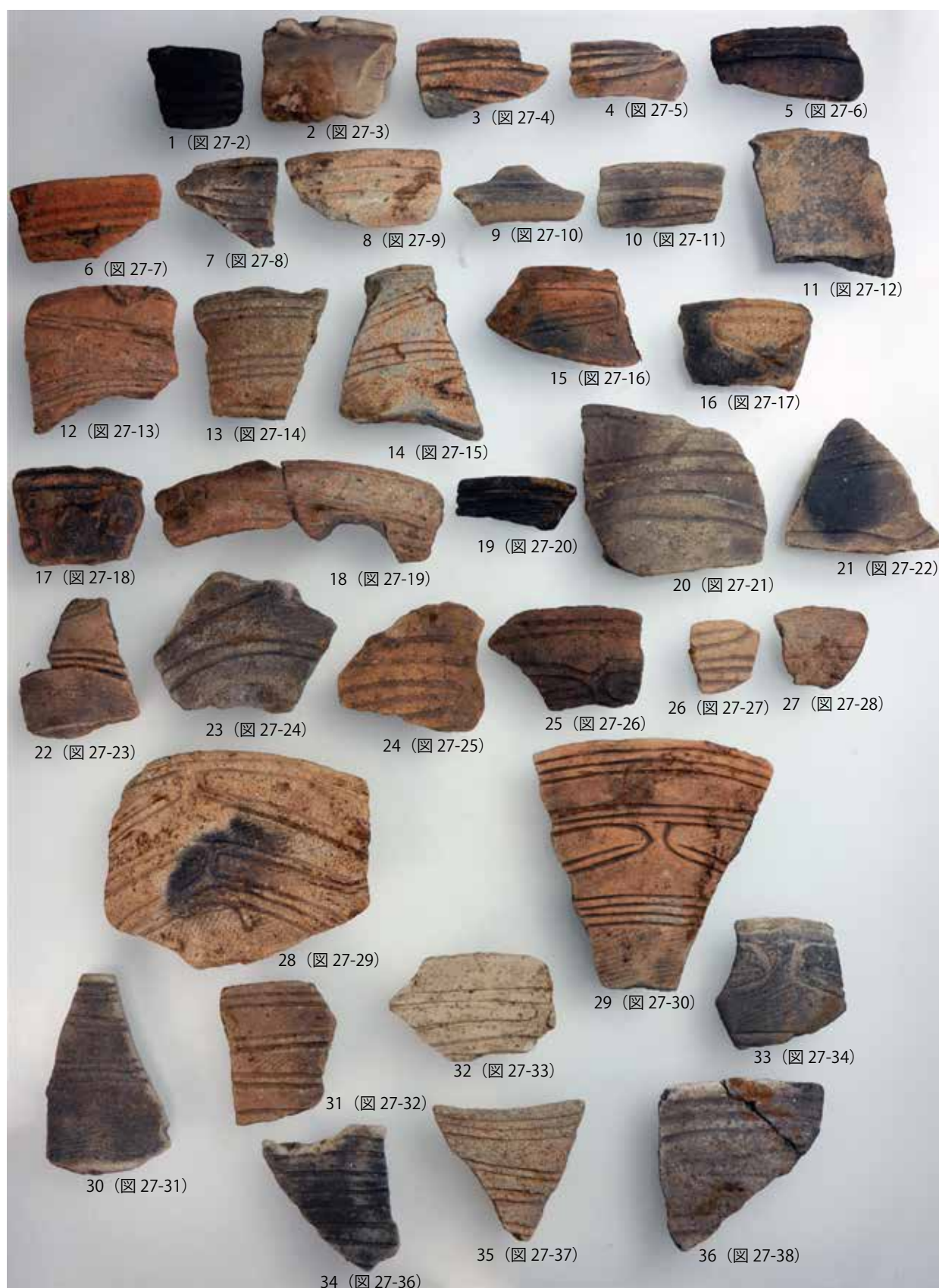
図版 26 山王冢遺跡西区Ⅲ層出土土器写真 (26) 1 ~ 28 : Ⅲc 層



图版 27 山王冢遗迹西区Ⅲ层出土土器写真 (27) 1 ~ 33 : Ⅲc 层



図版 28 山王冢遺跡西区Ⅲ層出土土器写真 (28) 1 ~ 42 : Ⅲc 層



图版 29 山王冢遗迹西区Ⅲ层出土土器写真 (29) 1 ~ 36 : Ⅲc 層



図版 30 山王冢遺跡西区Ⅲ層出土土器写真 (30) 1 ~ 42 : Ⅲc 層



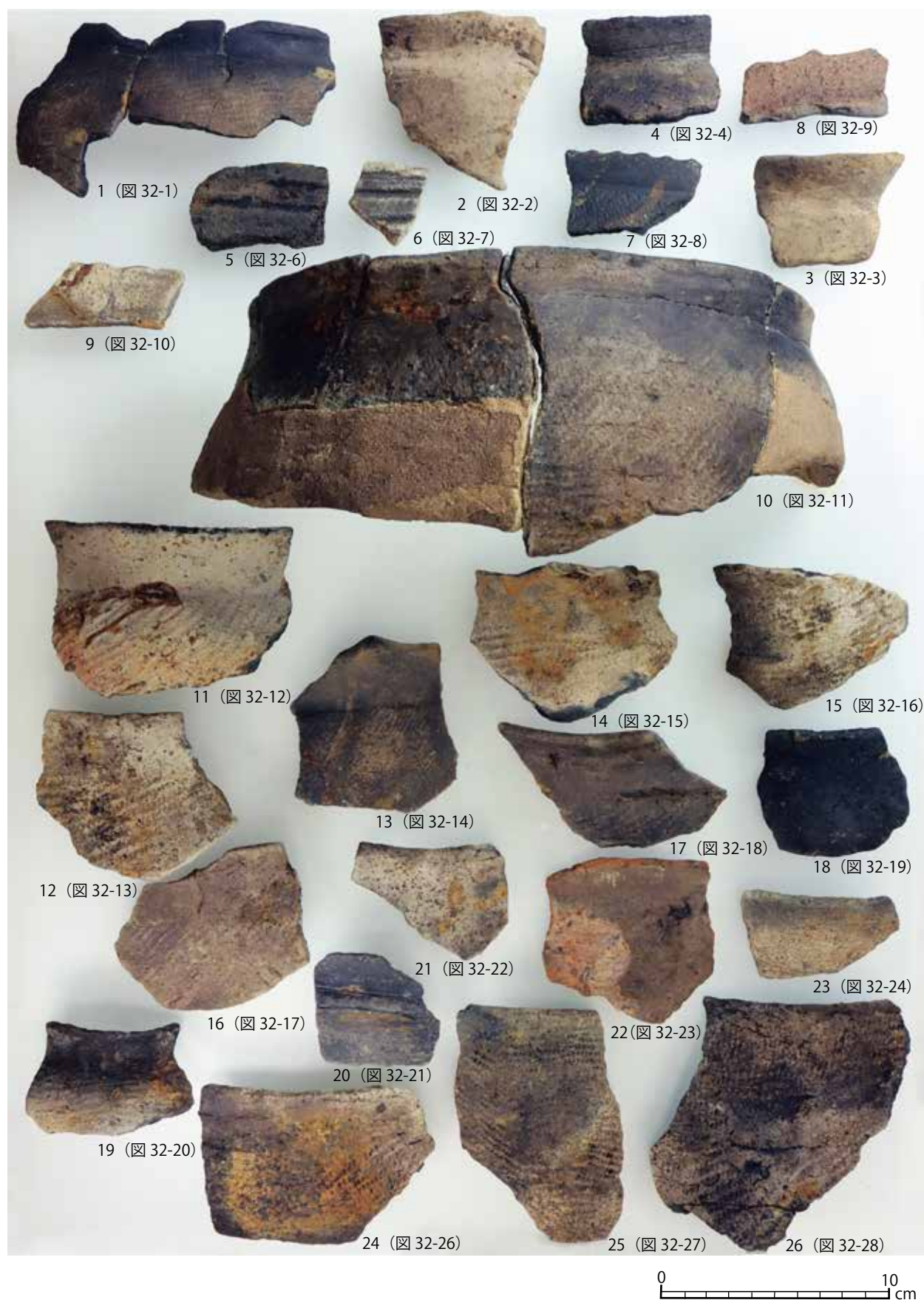
图版 31 山王冢遗址西区Ⅲ层出土土器写真 (31) 1 ~ 38 : Ⅲc 层



図版 32 山王冢遺跡西区Ⅲ層出土土器写真 (32) 1～6 : Ⅲc 層



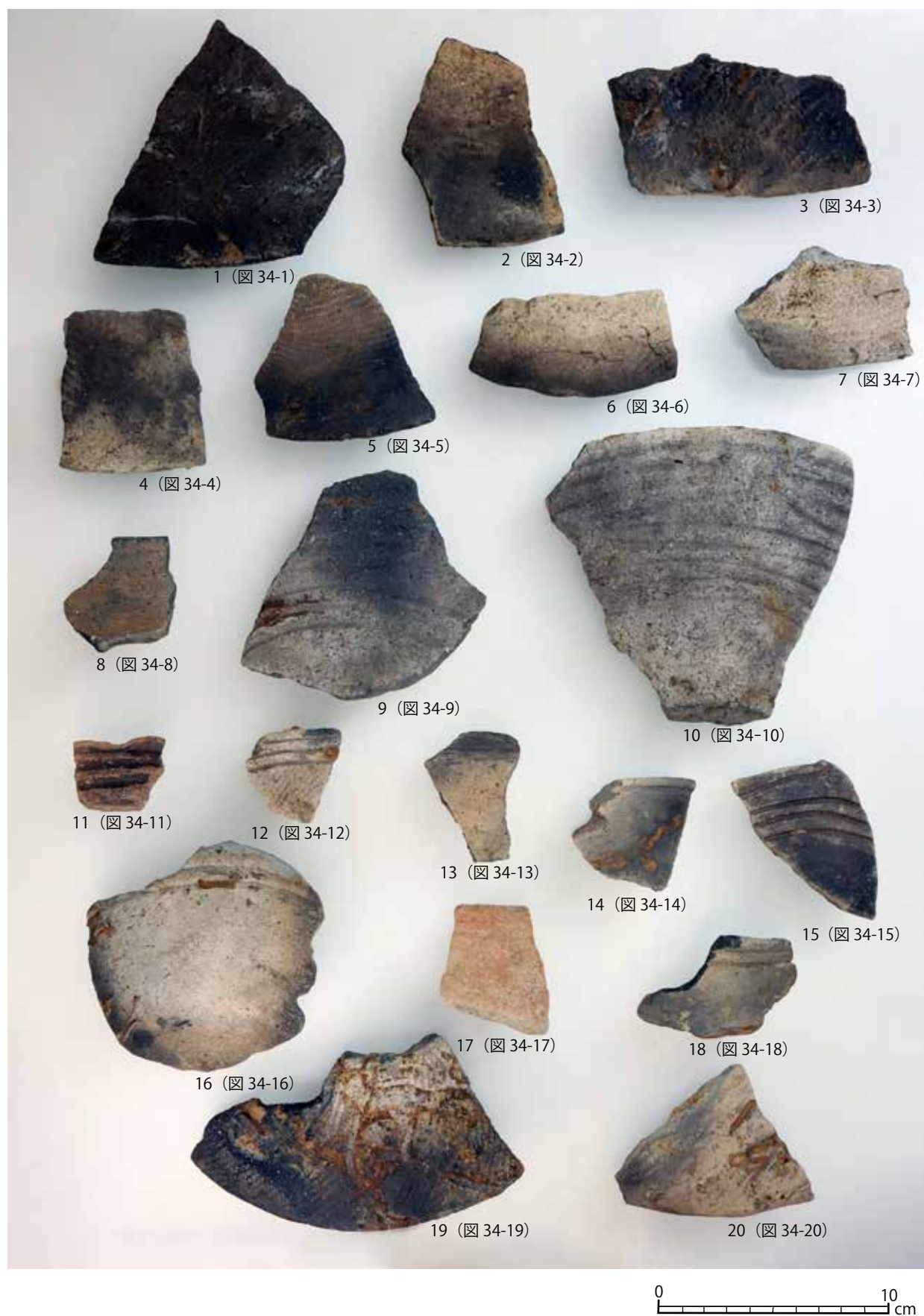
图版 33 山王囤遺跡西区Ⅲ層出土土器写真 (33) 1 ~ 22 : Ⅲc 層



図版 34 山王罎遺跡西区Ⅲ層出土土器写真 (34) 1 ~ 26 : ⅢI 層



图版 35 山王冢遺跡西区Ⅲ層出土土器写真 (35) 1 ~ 23 : ⅢI 層



図版 36 山王冢遺跡西区Ⅲ層出土土器写真 (36) 1～7:ⅢⅠ層 8～20:ⅢⅡ層



图版 37 山王囤遗址西区Ⅲ层出土土器写真 (37) 1 ~ 30 : Ⅲ层



図版 38 山王冢遺跡西区Ⅲ層出土土器写真 (38) 1 ~ 43 : Ⅲ層



图版 39 山王囤遗址西区Ⅲ层出土土器写真 (39) 1 ~ 40 : Ⅲ层



図版 40 山王冢遺跡西区Ⅳ上層出土土器写真 (1) 1～6 :Ⅳa 層



图版 41 山王囤遺跡西区IV上層出土土器写真 (2) 1 ~ 3 : IVa 層



図版 42 山王冢遺跡西区Ⅳ上層出土土器写真 (3) 1～8 :Ⅳa層 9 :Ⅳj層 10 :Ⅳ炉跡層



图版 43 山王囤遺跡西区IV上層出土土器写真 (4) 1 ~ 2・5 : IVb 層 3・4 : IVk 層



1 (図 44-2)



2 (図 44-5)



3 (図 45-3)



図版 44 山王罎遺跡西区IV上層出土土器写真 (5) 1～3 : IVk 層



图版 45 山王圪遺跡西区IV上層出土土器写真 (6) 1 ~ 6 : IVk 層



図版 46 山王冢遺跡西区Ⅳ上層出土土器写真 (7) 1 ~ 11 :Ⅳk 層



图版 47 山王囤遗迹西区IV上層出土土器写真 (8) 1 ~ 19 : IVk 層



1 (図 50-9)



2 (図 50-10)



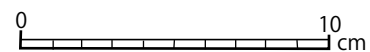
3 (図 50-11)



4 (図 51-3)



5 (図 51-8)



図版 48 山王冢遺跡西区Ⅳ上層出土土器写真 (9) 1～3:Ⅳk層 4・5:Ⅳa～Ⅳk層



图版 49 山王囤遗迹西区IV上層出土土器写真 (10) 1 ~ 30 : IVa 層



図版 50 山王罎遺跡西区Ⅳ上層出土土器写真 (11) 1 ~ 44 :Ⅳa 層



0 10 cm

图版 51 山王囤遺跡西区IV上層出土土器写真 (12)

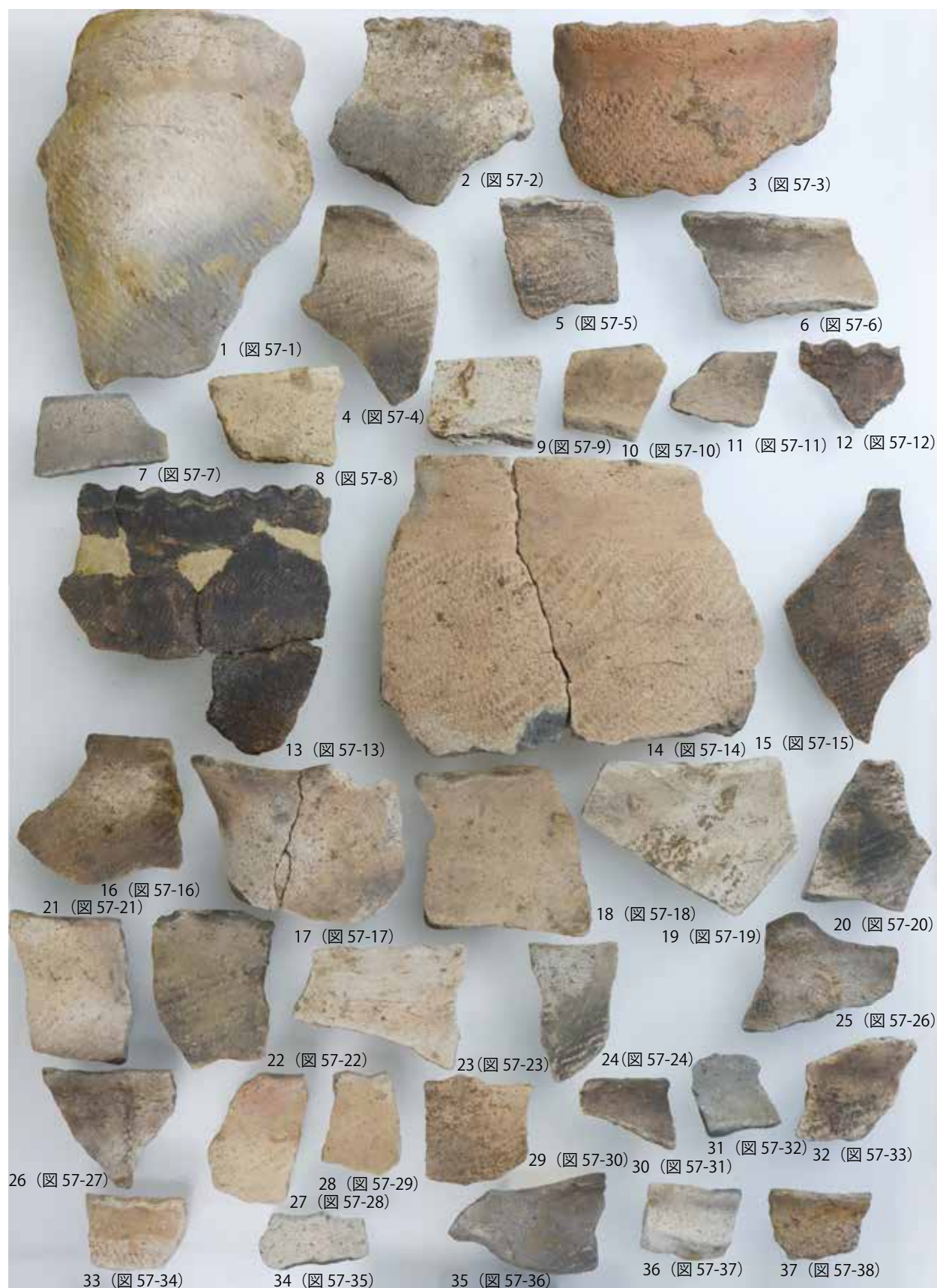
1 ~ 12 : IVa 層 13 ~ 18 : IVj 層 19 ~ 25 : IVk 層上面 1 号炉 26·27 : IVk 層上面 2 号炉



図版 52 山王冢遺跡西区Ⅳ上層出土土器写真 (13) 1 ~ 33 :Ⅳb 層



图版 53 山王冢遺跡西区IV上層出土土器写真 (14) 1 ~ 28 : IVk 層



図版 54 山王冢遺跡西区Ⅳ上層出土土器写真 (15) 1 ~ 37 :Ⅳk 層



图版 55 山王囤遺跡西区IV上層出土土器写真 (16) 1 ~ 21 : IVk 層



図版 56 山王冢遺跡西区Ⅳ上層出土土器写真 (17) 1～6 :Ⅳk 層



图版 57 山王冢遺跡西区IV上層出土土器写真 (18) 1 ~ 29 : IVk 層



図版 58 山王冢遺跡西区Ⅳ上層出土土器写真 (19) 1 ~ 42 :Ⅳk 層



图版 59 山王冢遺跡西区IV上層出土土器写真 (20) 1 ~ 50 : IVk 層



図版 60 山王圀遺跡西区Ⅳ上層出土土器写真 (21) 1～28 :Ⅳk 層 29～34 :Ⅳl 層上面 P 区石圀炉

国史跡山王団遺跡の研究 Ⅲ 土器編 1 (西区Ⅲ層・Ⅳ上層出土土器編)

2022 年 3 月 30 日 初版発行

著 者 関根達人

発 行 弘前大学人文社会科学部 北日本考古学研究センター

〒 036-8560 青森県弘前市文京町 1 番地
TEL 0172-39-3190 (直通)

印 刷 やまと印刷株式会社

青森県弘前市神田 4 丁目 4 - 5
TEL 0172-34-4111 (代表)

The SANNOGAKOI site Ⅲ

THE POTTERY 1

(Yayoi pottery excavated from the third
layer and the upper part of the fourth layer
of the Western investigation ward)

2022

Research Center For Archaeology of Northern JAPAN, Hirosaki University